

横須賀市
子どもの生活等に関するアンケート調査
調査結果報告書
(案)

令和6年3月
横 須 賀 市

目 次

| | |
|--------------------------------|-----|
| I 調査の概要..... | 1 |
| 1 調査の目的 | 1 |
| 2 調査対象 | 1 |
| 3 調査期間 | 1 |
| 4 調査方法 | 1 |
| 5 回収状況 | 1 |
| 6 調査結果の表示方法 | 1 |
| 7 調査の集計方法 | 2 |
| (1) 収入区分 | 2 |
| (2) 生活困難層（3区分）の定義 | 2 |
| 8 生活困難層の状況 | 3 |
| (1) 母子世帯が多い | 3 |
| (2) ヤングケアラーが潜んでいる可能性 | 4 |
| (3) 父親の正規雇用の雇用が少ない | 6 |
| (4) 高等教育機会の可能性の逸失 | 7 |
| (5) 子ども・保護者の健康状態・健康管理の問題 | 9 |
| (6) 子どもの体験や物質的な欠乏 | 11 |
| (7) 経済的困窮 | 17 |
| (8) 広報での情報取得が少ない | 19 |
| II 調査結果..... | 21 |
| 1 保護者調査 | 21 |
| (1) 回答者属性..... | 21 |
| (2) お子さんのお母さまとお父さまの職業について..... | 34 |
| (3) お子さんの教育・保育のことについて..... | 42 |
| (4) 子育てにかかる費用について..... | 53 |
| (5) 食事のことについて..... | 68 |
| (6) お子さんとのかかわりについて..... | 69 |
| (7) あなたのご家庭での生活について..... | 94 |
| (8) 公的支援の利用状況について..... | 116 |

| | | |
|---|-----------------------------|-----|
| 2 | 児童・生徒調査 | 141 |
| | (1) あなたのふだんの生活について..... | 141 |
| | (2) 食事のことや健康のことについて..... | 206 |
| | (3) あなたの友だちのことについて..... | 214 |
| | (4) 学校のことや勉強のことについて..... | 218 |
| | (5) あなたがふだん考えていることについて..... | 240 |

調査票..... 257

| | | |
|---|----------------|------------------------|
| 1 | 小学5年生児童 | 257 |
| 2 | 小学5年生保護者 | エラー! ブックマークが定義されていません。 |
| 3 | 中学2年生生徒 | エラー! ブックマークが定義されていません。 |
| 4 | 中学2年生保護者 | エラー! ブックマークが定義されていません。 |

I 調査の概要

1 調査の目的

横須賀市内の小中学生及びその家庭における生活実態を調査し、調査結果を支援を必要とする子どもやその家庭に対する施策等を検討するための基礎資料として活用することを目的とする。

2 調査対象

横須賀市在住の市立小学校5年生の全児童とその保護者
市立中学校2年生の全生徒とその保護者

3 調査期間

令和5年11月7日から令和5年12月1日

4 調査方法

郵送またはインターネットによる回答

5 回収状況

| | 配布数 | 有効回答数 | 有効回答率 |
|----------|--------|--------|-------|
| 小学5年生児童 | 2,886通 | 1,161通 | 40.2% |
| 小学5年生保護者 | 2,886通 | 999通 | 34.6% |
| 中学2年生生徒 | 3,025通 | 1,012通 | 33.5% |
| 中学2年生保護者 | 3,025通 | 987通 | 32.6% |

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してある。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合がある。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合がある。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがある。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法である。
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記とする。

7 調査の集計方法

本調査では、収入の違いによって生活実態がどのように異なるかについて分析を行った。調査の集計にあたっては、保護者調査で尋ねている世帯員の人数ごとの世帯収入に基づき、その世帯が生活困難であるか否かについて分類（以下、生活困難層（3区分）という）し、生活困難層（3区分）に基づき、設問ごとにクロス集計を行った。

（1）収入区分

OECD（経済協力開発機構）による相対的貧困の定義に基づき、世帯員の人数ごとに収入を区分した。分類Ⅰ及びⅡに該当する世帯は、概ね国の貧困線以下に相当すると考えられる世帯である。また、分類Ⅲ及びⅣに該当する世帯は、国の貧困線を上回っているものの、国の中央値以下に相当すると考えられる。

| 世帯員 | 分類Ⅰ | 分類Ⅱ | 分類Ⅲ | 分類Ⅳ | 分類Ⅴ | 分類Ⅵ |
|-----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 1人 | 65万円未満 | 125万円未満 | 190万円未満 | 250万円未満 | 315万円未満 | 315万円以上 |
| 2人 | 90万円未満 | 180万円未満 | 265万円未満 | 355万円未満 | 445万円未満 | 445万円以上 |
| 3人 | 110万円未満 | 220万円未満 | 330万円未満 | 440万円未満 | 550万円未満 | 550万円以上 |
| 4人 | 125万円未満 | 250万円未満 | 380万円未満 | 505万円未満 | 635万円未満 | 635万円以上 |
| 5人 | 140万円未満 | 280万円未満 | 425万円未満 | 565万円未満 | 710万円未満 | 710万円以上 |
| 6人 | 155万円未満 | 310万円未満 | 465万円未満 | 620万円未満 | 775万円未満 | 775万円以上 |
| 7人 | 165万円未満 | 335万円未満 | 500万円未満 | 670万円未満 | 840万円未満 | 840万円以上 |
| 8人 | 180万円未満 | 355万円未満 | 535万円未満 | 715万円未満 | 895万円未満 | 895万円以上 |
| 9人 | 190万円未満 | 380万円未満 | 570万円未満 | 760万円未満 | 950万円未満 | 950万円以上 |

（2）生活困難層（3区分）の定義

集計にあたっては、上記表の収入の分類Ⅰ及びⅡに該当する世帯を生活困難層Ⅰ、分類Ⅲ及びⅣに該当する世帯を生活困難層Ⅱ、分類Ⅴ以上の世帯を非該当層とし、生活困難層Ⅰ・生活困難層Ⅱ・非生活困難層の3つに区分した。

この生活困難層（3区分）に基づき、設問ごとにクロス集計を行った。

| 生活困難層Ⅰ | | 生活困難層Ⅱ | | 非生活困難層 | |
|--------|-----|--------|-----|--------|-----|
| 分類Ⅰ | 分類Ⅱ | 分類Ⅲ | 分類Ⅳ | 分類Ⅴ | 分類Ⅵ |

なお、本調査では、保護者調査と児童・生徒調査それぞれを紐づけすることによるマッチングを行っており、保護者票での生活困難層（3区分）に基づき、児童・生徒票も区分した。調査における生活困難層（3区分）の件数及び割合は、以下の表のとおりとなっている。

| | 全体 | 生活困難層Ⅰ | 生活困難層Ⅱ | 非生活困難層 | 判定不能 |
|----------|------------------|-------------|---------------|---------------|---------------|
| 小学5年生児童 | 1,161件 100.0% | 46件 4.0% | 57件 4.9% | 500件 43.1% | 558件 48.1% |
| 小学5年生保護者 | 999件 100.0% | 77件 7.7% | 93件 9.3% | 725件 72.6% | 104件 10.4% |
| 中学2年生生徒 | 1,012件 100.0% | 47件 4.6% | 74件 7.3% | 417件 41.2% | 474件 46.8% |
| 中学2年生保護者 | 987件 100.0% | 81件 8.2% | 122件 12.4% | 666件 67.5% | 118件 12.0% |

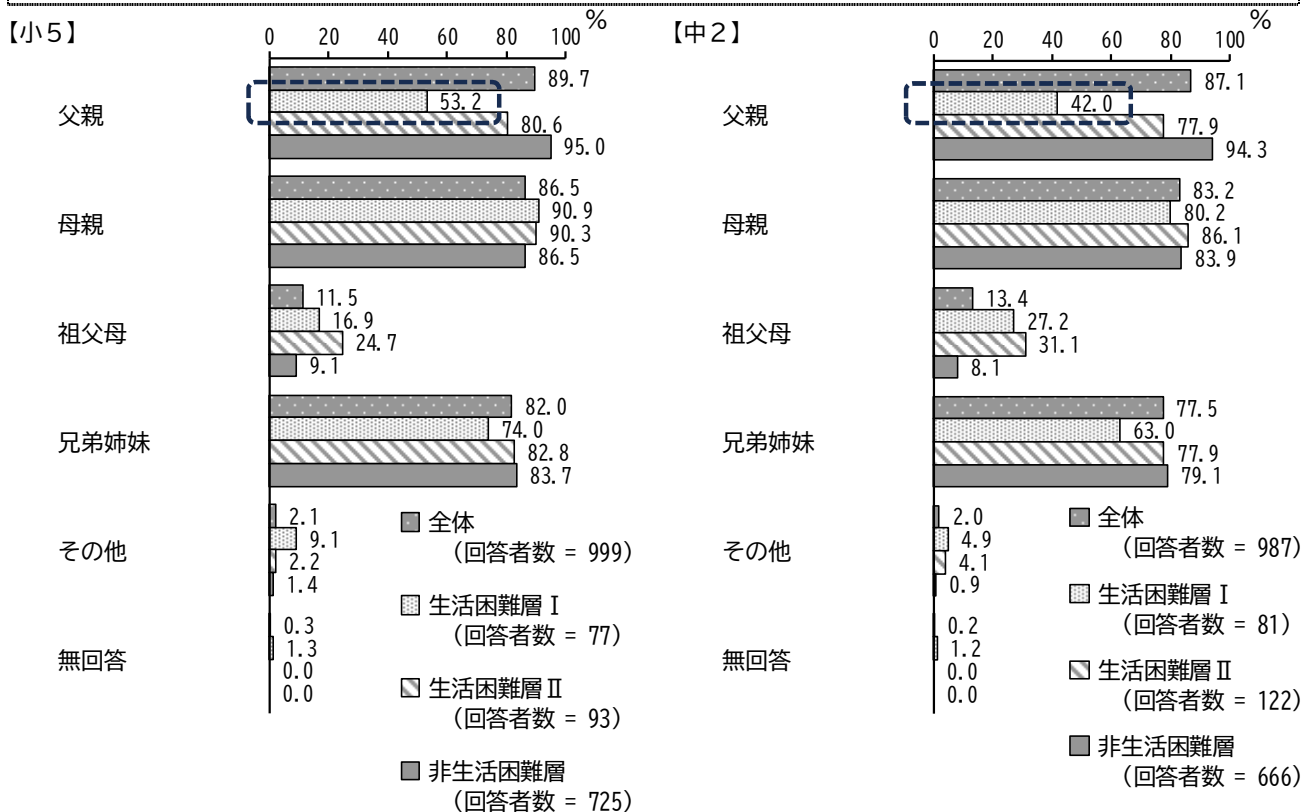
8 生活困難層の状況

本調査における、生活困難層Ⅰ・Ⅱに区分される世帯では、以下のような傾向がみられる。

(1) 母子世帯が多い

同居している家族について、生活困難層Ⅰでは、「父親」が小5で53.2%、中2で42.0%となっていることから、母子世帯が多いことがうかがえる。

問5 お子さんと同居しているご家族はどなたですか（お子さんは除く）。単身赴任しているご家族も含めてください。

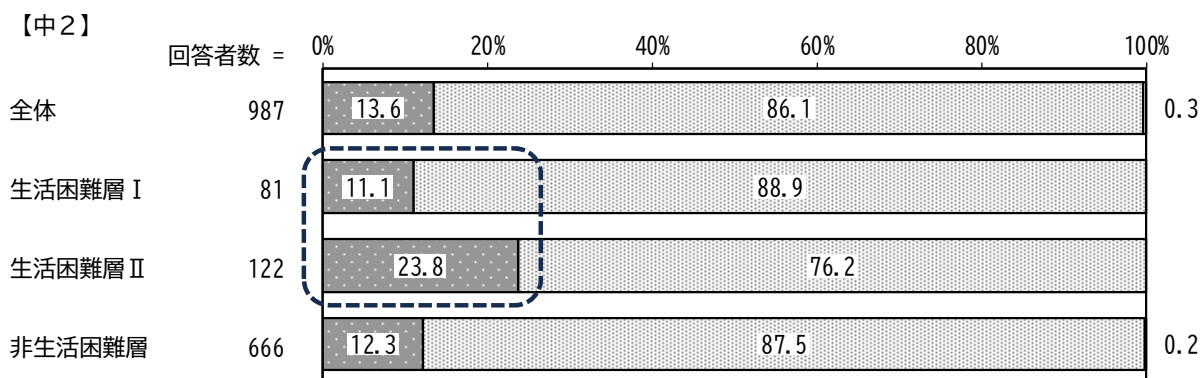
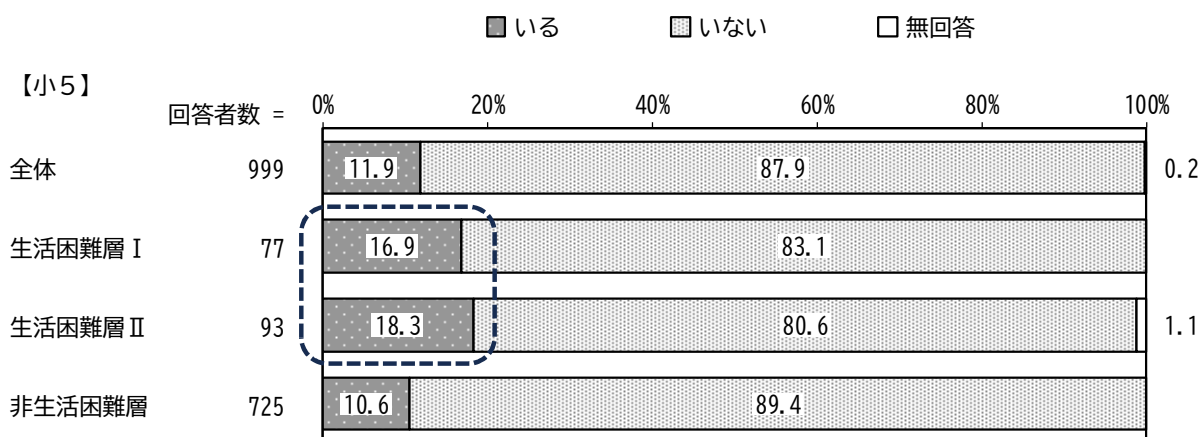


(2) ヤングケアラーが潜んでいる可能性

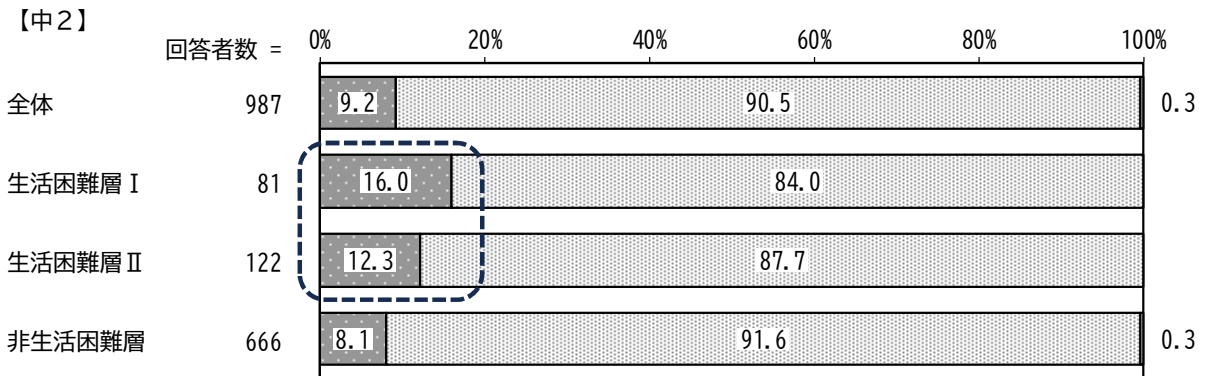
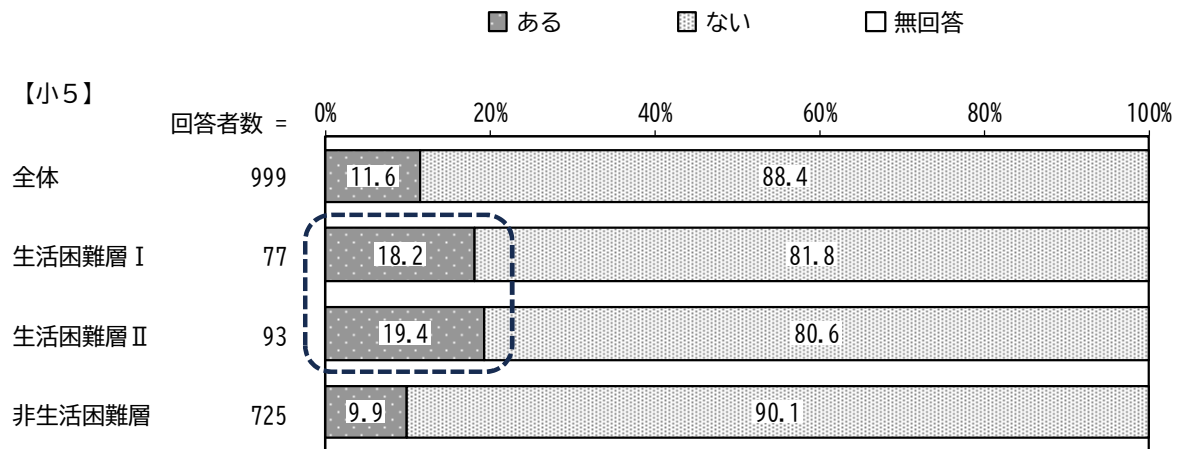
家族の中に介護が必要な方がいるかについて、「いる」が生活困難層Ⅰで、小5で非生活困難層に比べて6.3ポイント高く、生活困難層Ⅱでは、非生活困難層に比べて6～12ポイント高くなっている。また、お子さんが大人の代わりに家事や家族のお世話をすることがあるかについて、「ある」が、生活困難層Ⅰ及びⅡにおいて、非生活困難層に比べて約8～10ポイント高くなっている。

このことから、ヤングケアラーが潜んでいる可能性がうかがえる。

問6 お子さんのご家族の中に、高齢であったり障害があったりするなど、介護が必要な方（別居家族の介護も含む）はいますか。（あてはまる番号1つに○）



問 24 お手伝い以外に、お子さんが大人の代わりに家事や家族のお世話をすることがありますか。

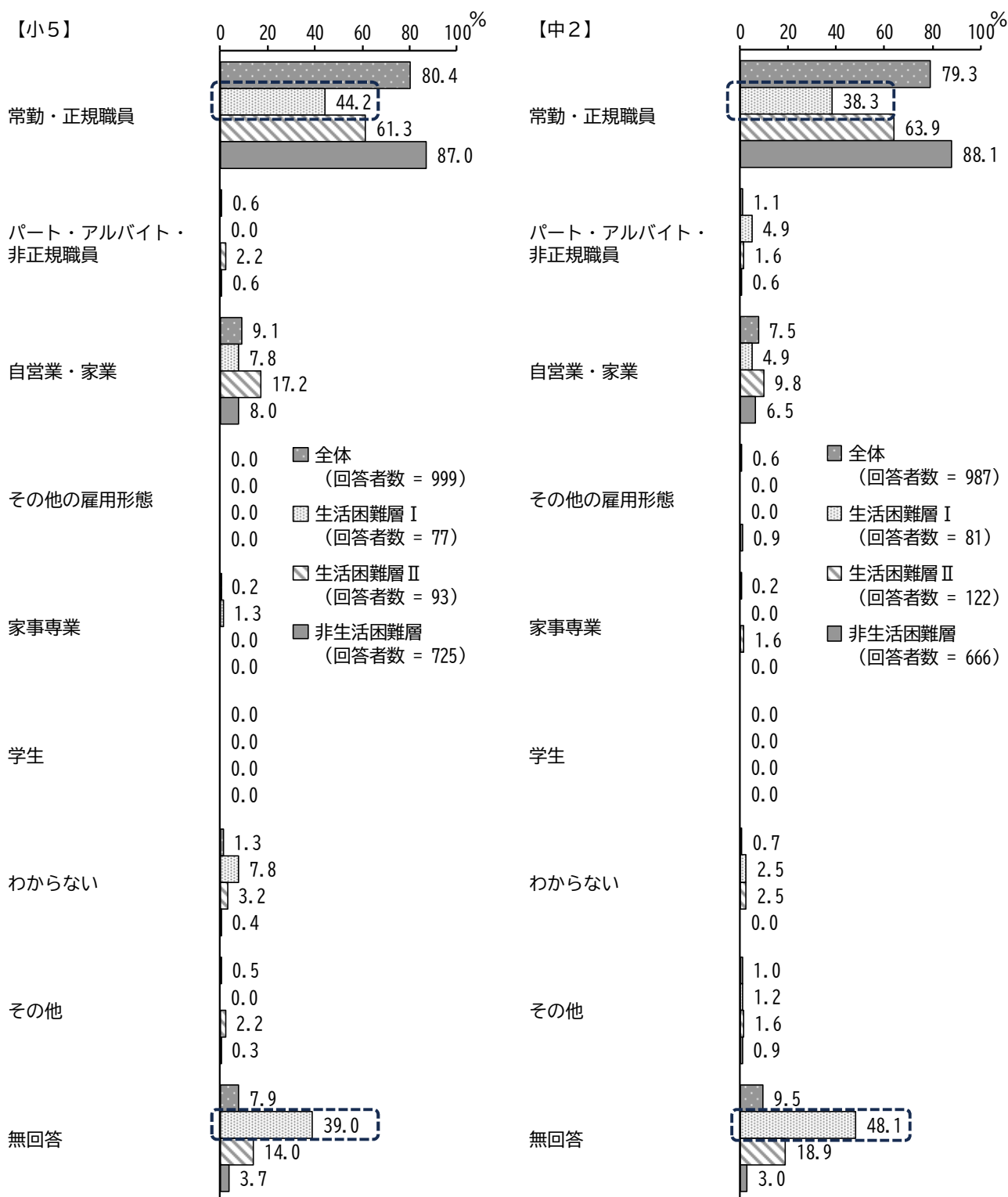


(3) 父親の正規雇用の雇用が少ない

父親の雇用形態について、生活困難層Ⅰでは、非生活困難層に比べて「常勤・正規職員」が、約42～50ポイント低く、「無回答」が、約35～45ポイント高くなっている。

このことから、父親の雇用形態について、正規雇用の雇用が少ないことがうかがえる。

問10 お子さんのお父さまの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。
(あてはまる番号1つに○)



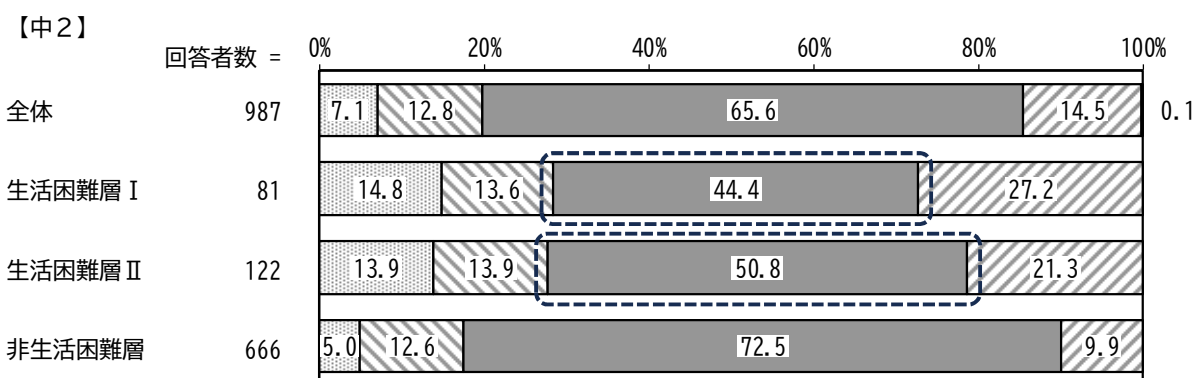
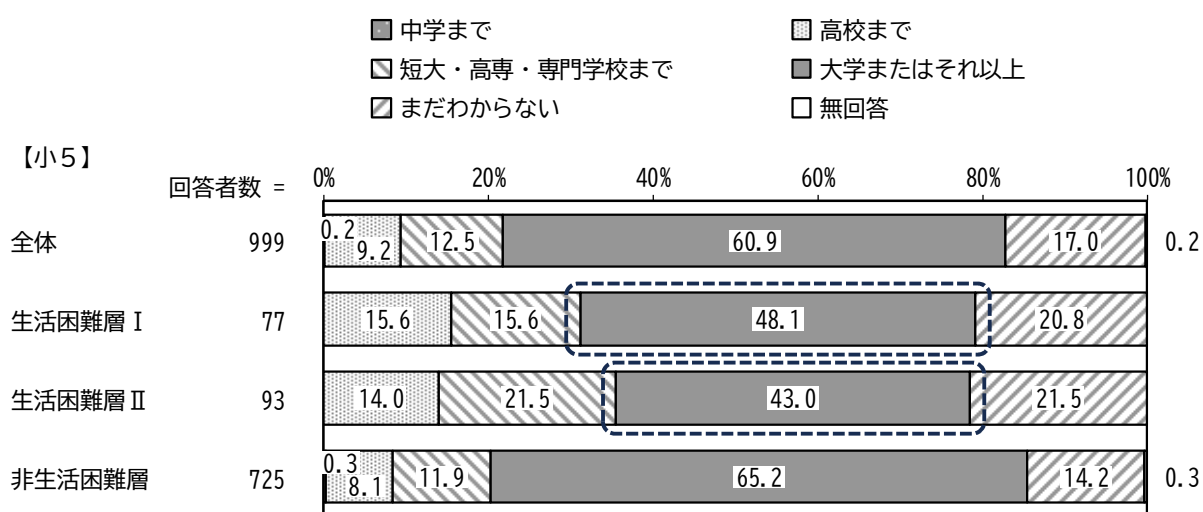
(4) 高等教育機会の可能性の逸失

どの段階までの教育を受けさせたいかについて、生活困難層Ⅰでは、非生活困難層に比べて「大学またはそれ以上」が、約17～28ポイント低くなっているなど、生活困難層Ⅰ及びⅡにおいて「大学またはそれ以上」を希望する割合が低くなっている。

また、「塾など、学校外でかかる教育費」について、生活困難層Ⅰでは、非生活困難層に比べて「3,000円以下」が、約5～7ポイント高くなっている。

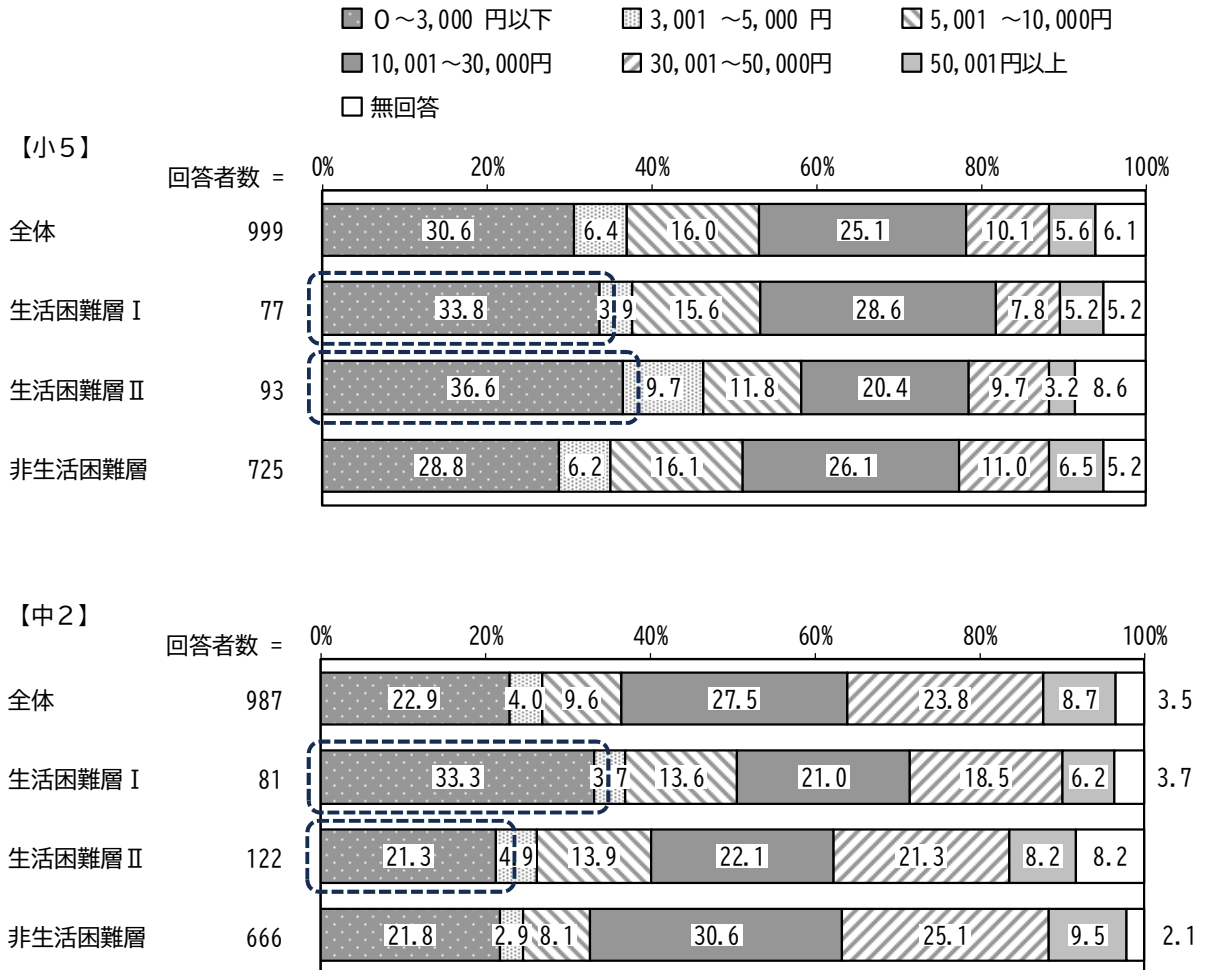
このことから、経済的理由によって、子どもが高等教育を受ける機会が失われてしまう可能性がうかがえる。

問12 お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。(あてはまる番号1つに○)



問 16 お子さんの生活費や学費について、おたずねします。次の①～⑧の費用は、毎月いくらくらいかかっていますか。おおむね平均的な金額を教えてください。
 ※兄弟姉妹等にかかる費用等も含まれます。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

② 塾など、学校外でかかる教育費



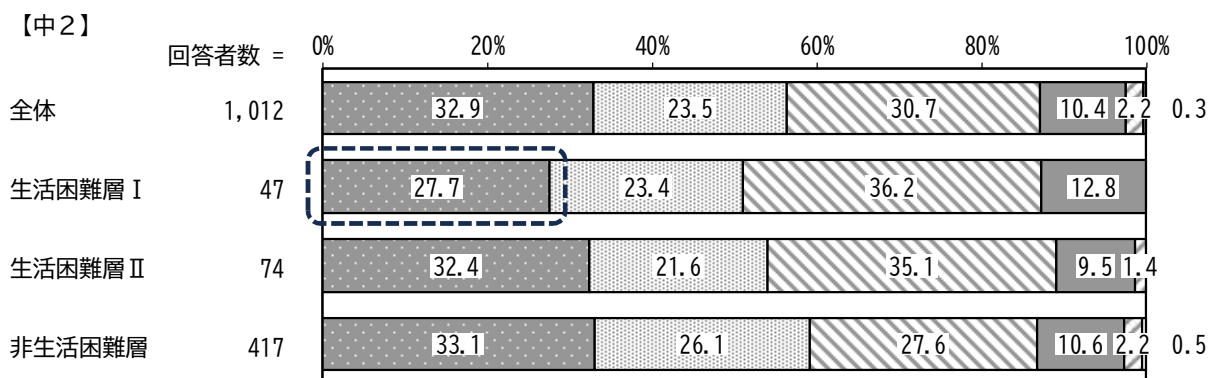
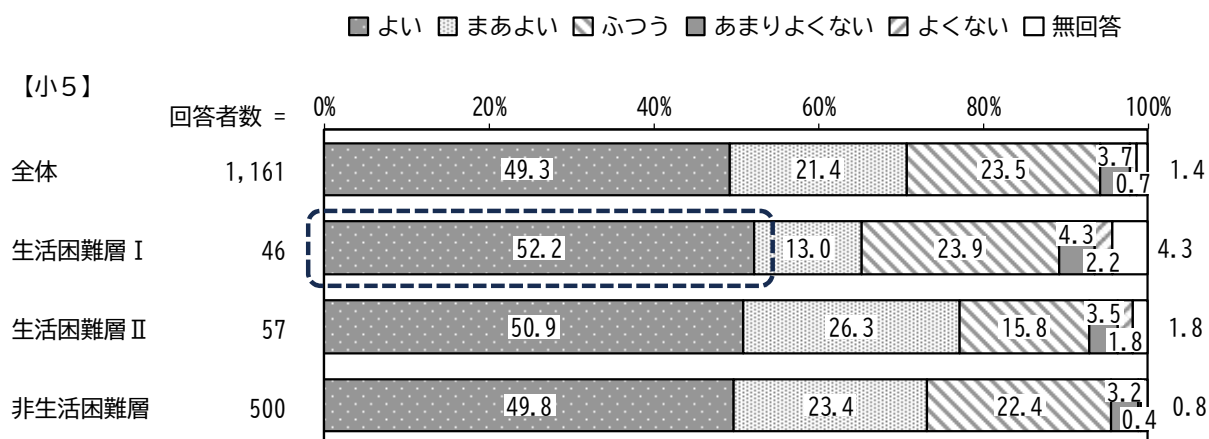
(5) 子ども・保護者の健康状態・健康管理の問題

子ども本人の現在の健康状態について、生活困難層Ⅰでは、非生活困難層に比べて「よい」が、小5では約2ポイント高くなっている。一方、中2では約5ポイント低くなっている。

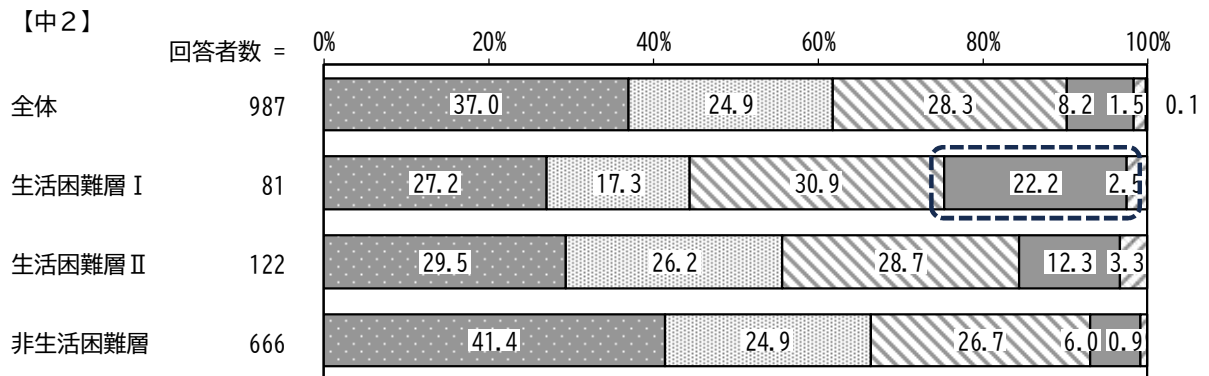
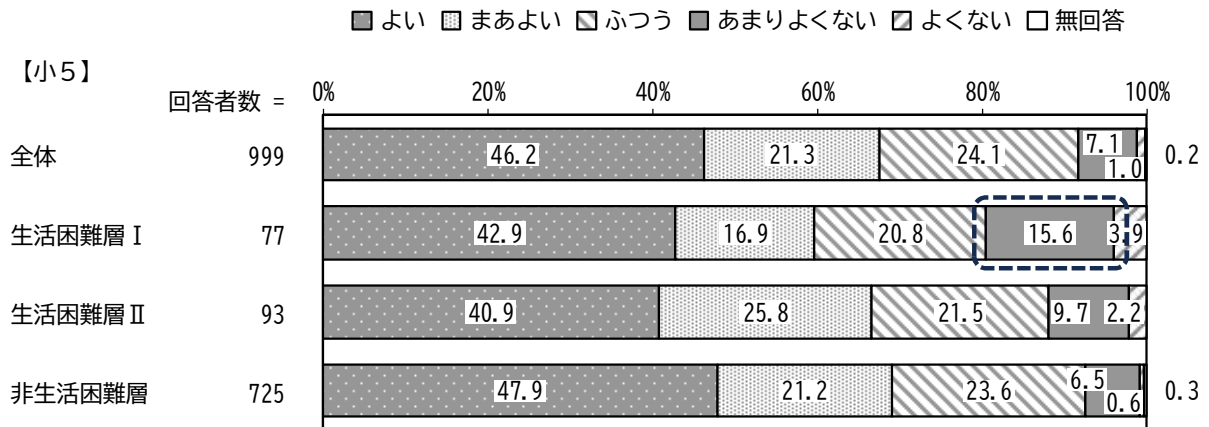
また、保護者自身の現在の健康状態について、生活困難層Ⅰでは、非生活困難層に比べて「あまりよくない」が、約9～14ポイント高くなっている。

このことから、子ども・保護者が良好な健康状態を維持できていない傾向がうかがえる。

あなたは、現在の健康状態についてどう感じていますか。(あてはまる番号1つに○)
【小5：問27、中2：問28】



問 13-1 あなた（回答者）の健康状態（あてはまる番号1つに○）



(6) 子どもの体験や物質的な欠乏

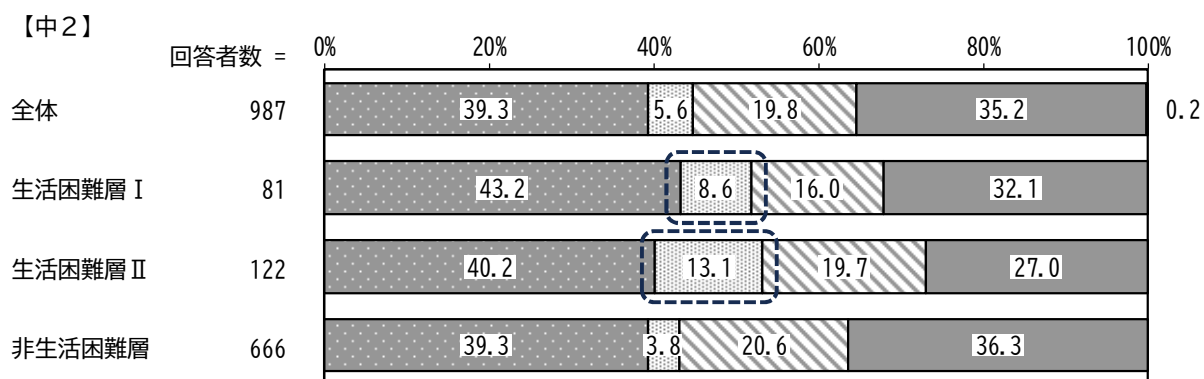
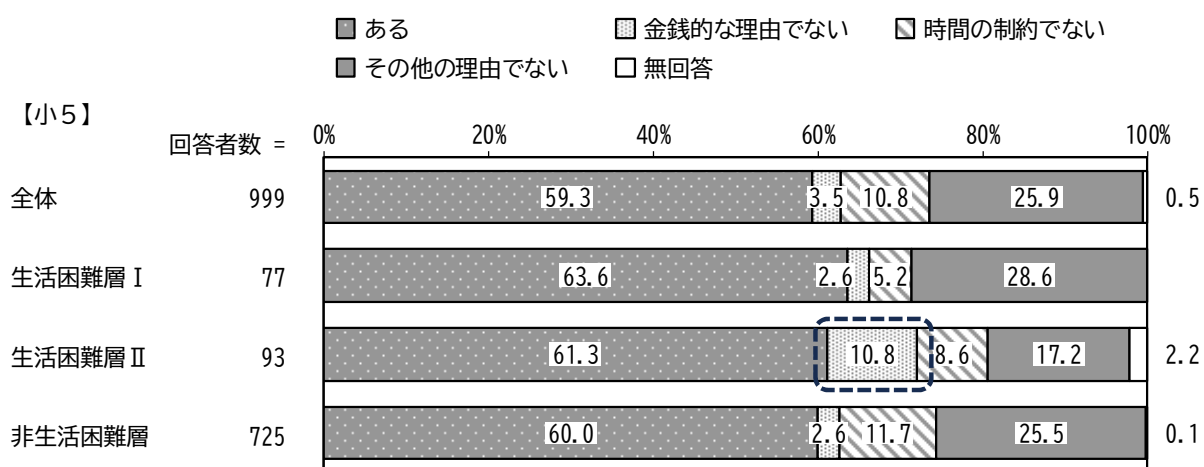
子どもとの体験について、生活困難層Ⅰ及びⅡにおいて、ほぼすべての項目において「金銭的な理由でない」が、約5～22ポイント高くなっている。

また、子ども本人が使うことができるものについて、生活困難層Ⅰでは、「ある」ものとして、非生活困難層に比べて「⑧まわりの友だちが持っているおもちゃ、文房具」が、約15～25ポイント低くなっている。

このことから、子どもの体験や物質的な欠乏がうかがえる。

問 21 過去1年間において、あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

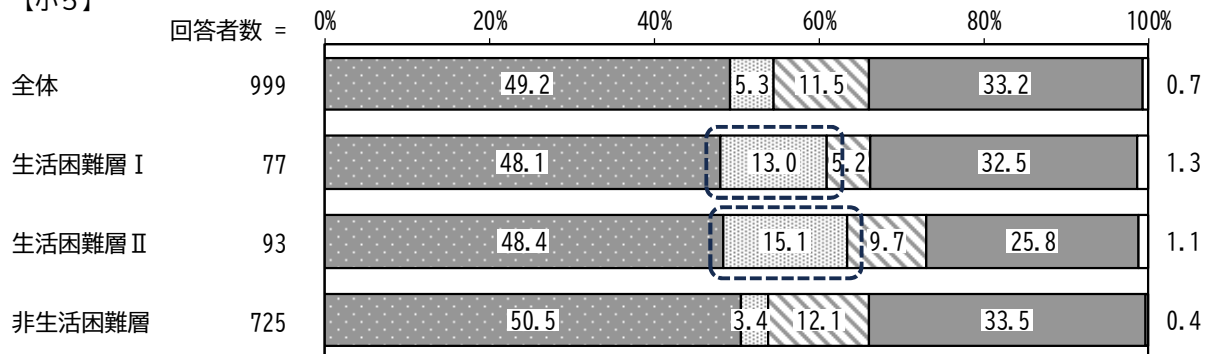
① 海水浴、山登り、ハイキング、サイクリングに行く



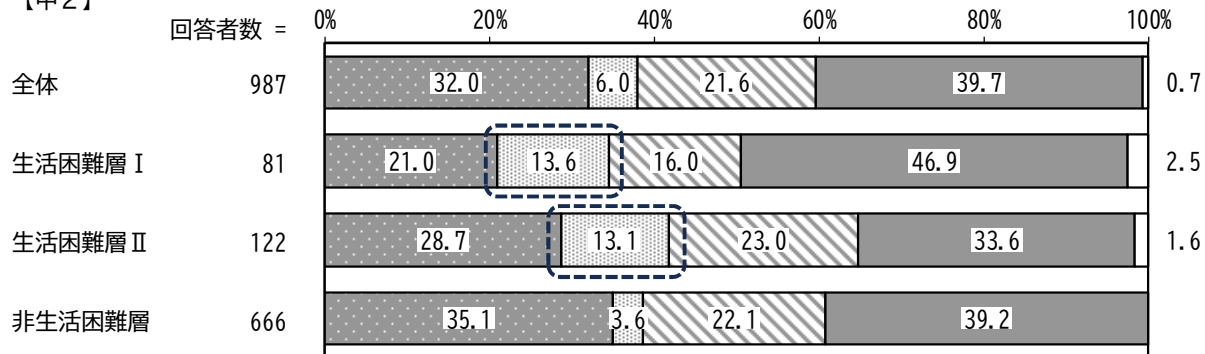
② キャンプやバーベキューに行く

ある
 金銭的な理由でない
 時間の制約でない
 その他の理由でない
 無回答

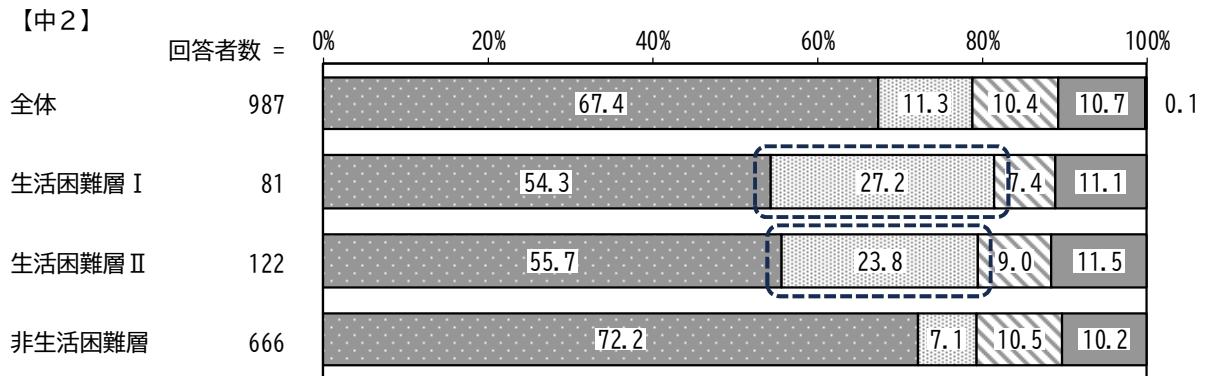
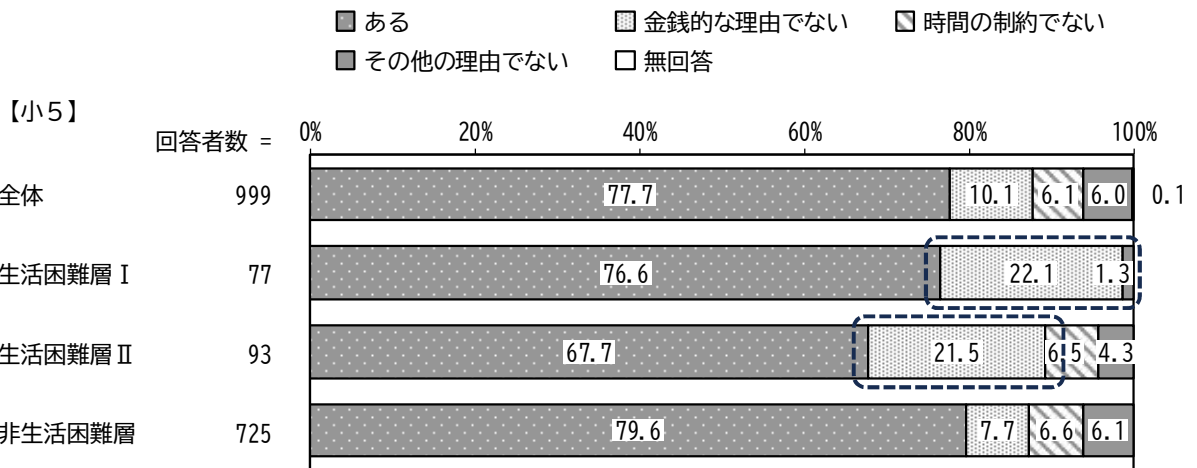
【小5】



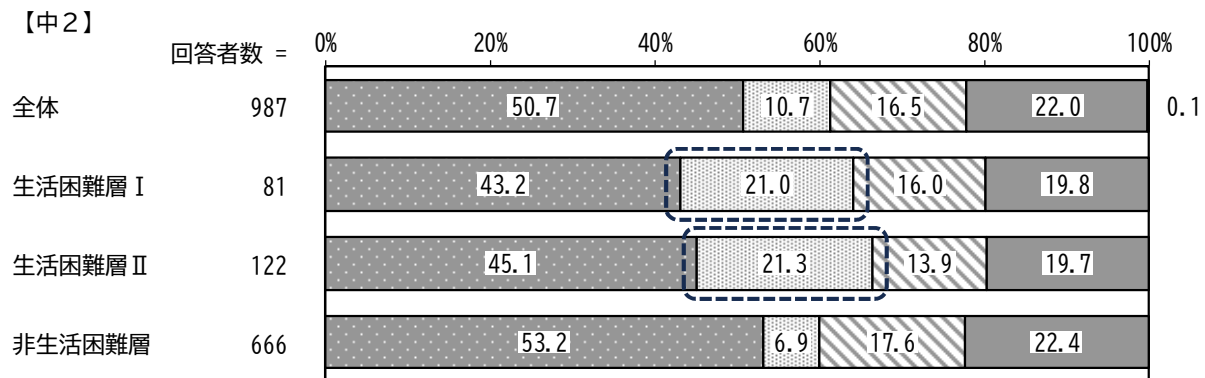
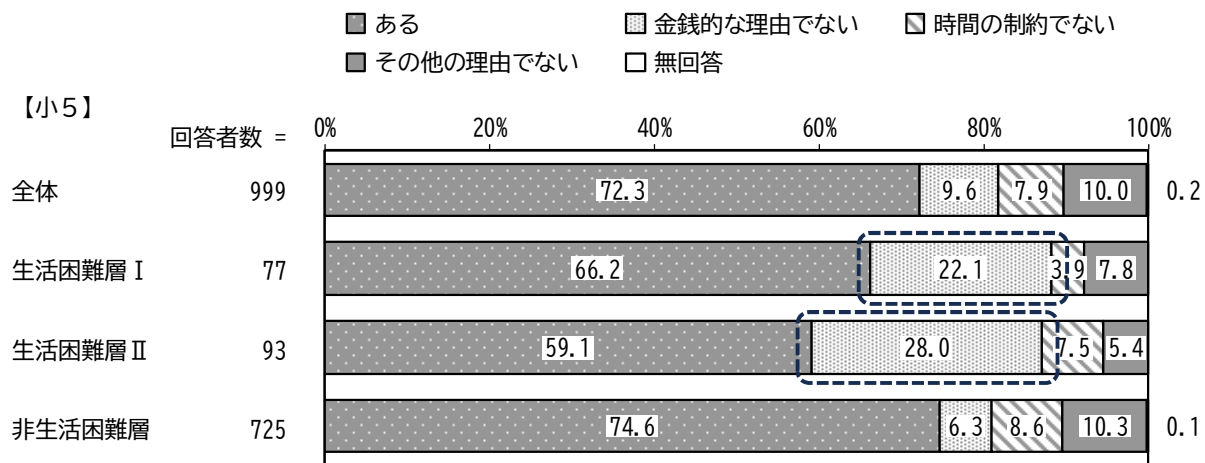
【中2】



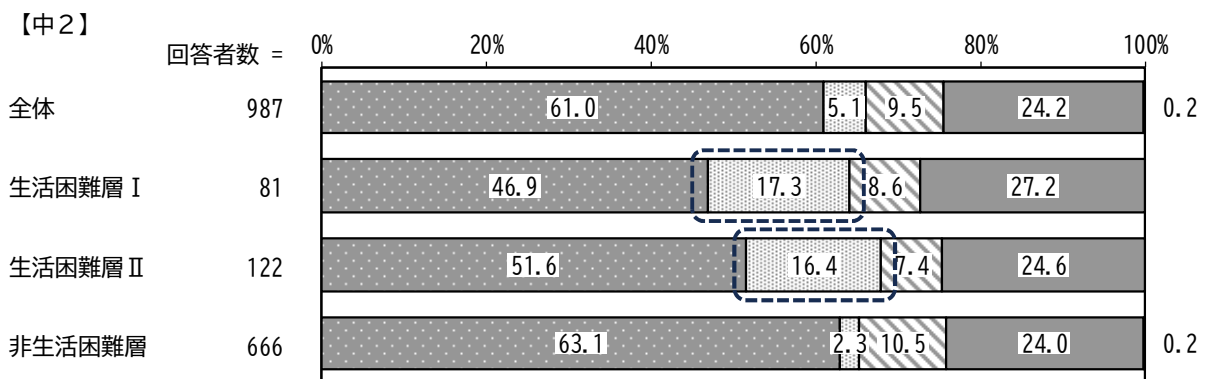
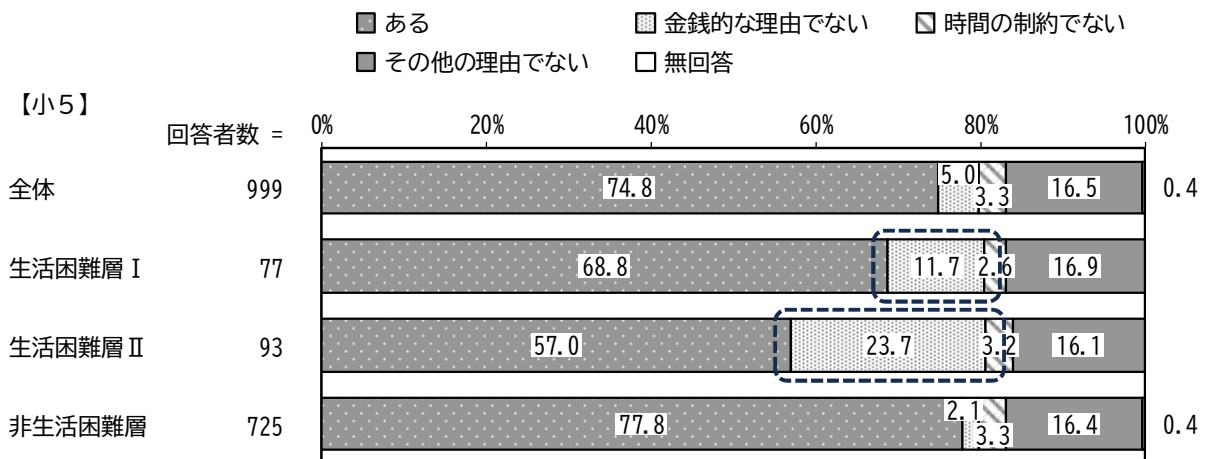
③ 家族旅行に行く



④ 遊園地やテーマパークに行く

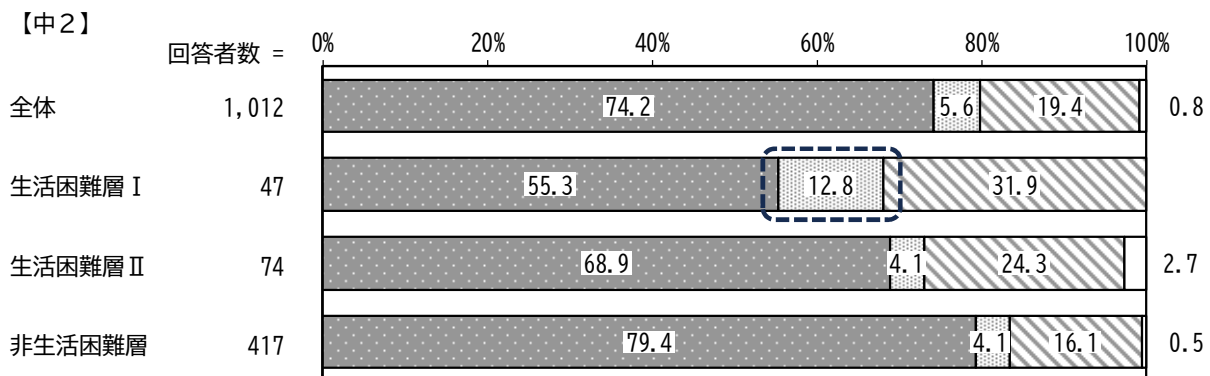
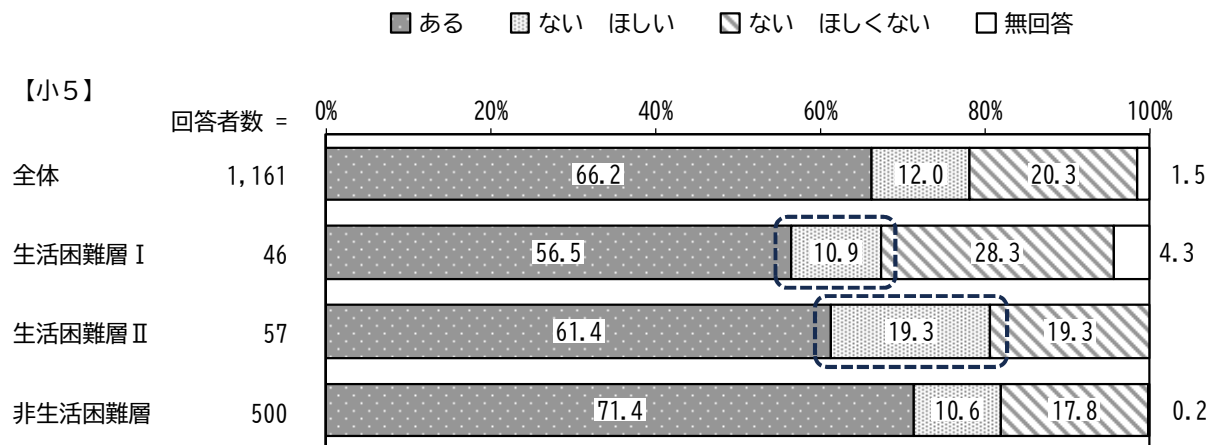


⑤ スポーツ観戦、劇場、映画に行く



あなたには、自分が使うことができる、以下のものがありますか。ある場合は「1 ある」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2 ほしい」、いないと思うものであれば「3 ほしくない」に○をつけてください。
 (それぞれ、あてはまる番号1つに○)

⑧ まわりの友だちが持っているおもちゃ、文房具



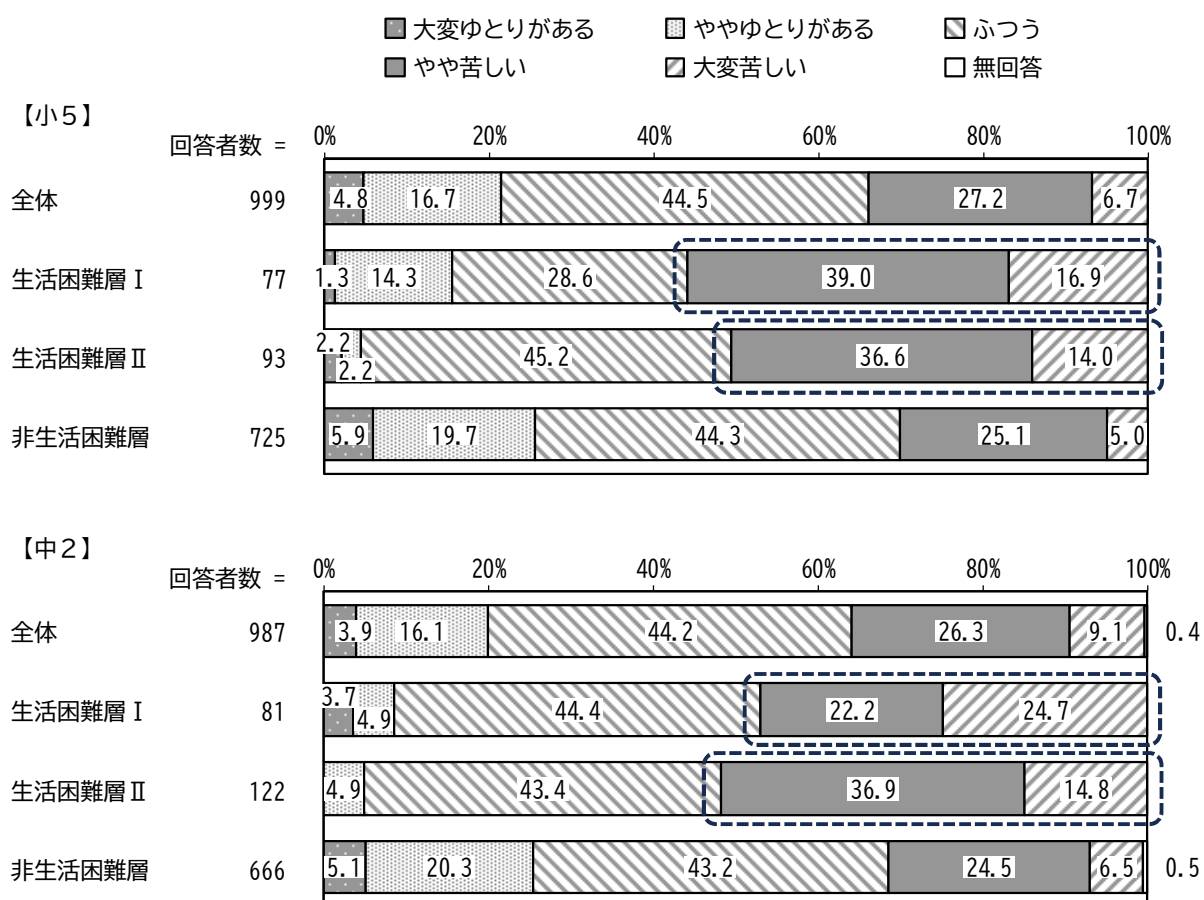
(7) 経済的困窮

現在の暮らしの状況について、生活困難層Ⅰ及びⅡにおいて、非生活困難層に比べて「やや苦しい」「大変苦しい」を合わせた“苦しい”が、約15~26ポイント高くなっている。

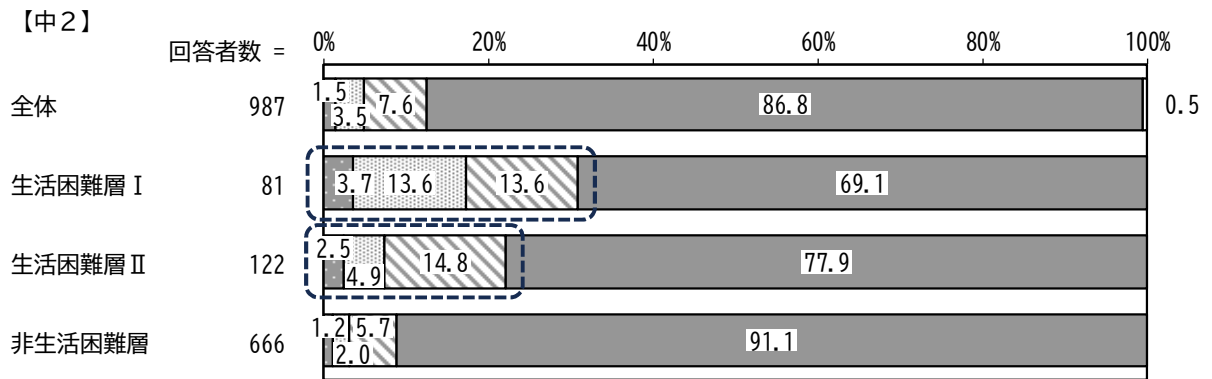
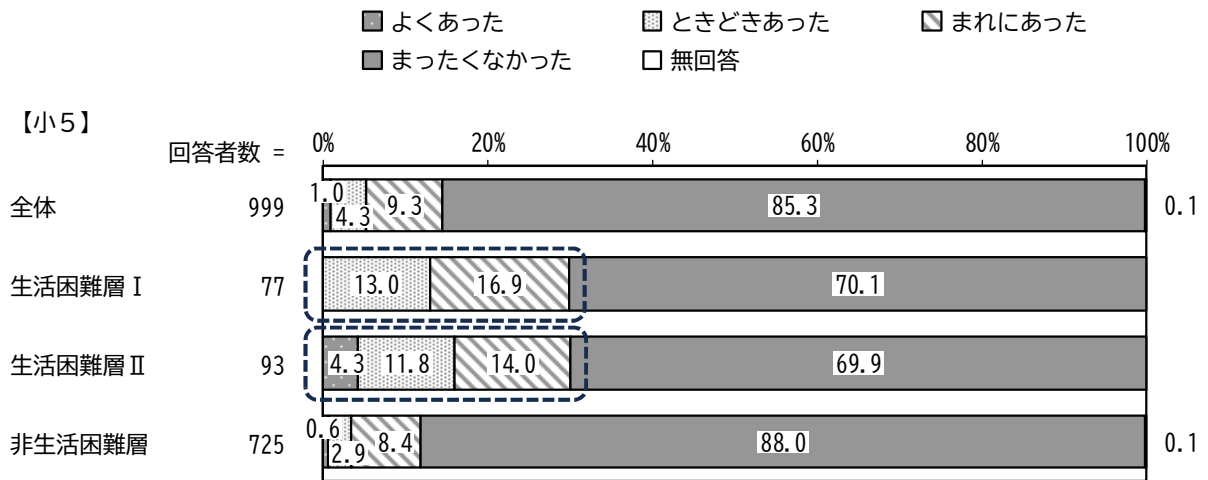
また、必要な食料が買えないことについて、生活困難層Ⅰ及びⅡにおいて、非生活困難層に比べて「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」を合わせた“あった”が、約13~22ポイント高くなっている。

このことから、家計の厳しさがうかがえる。

問 26 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまる番号1つに○)



問 28 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)



(8) 広報での情報取得が少ない

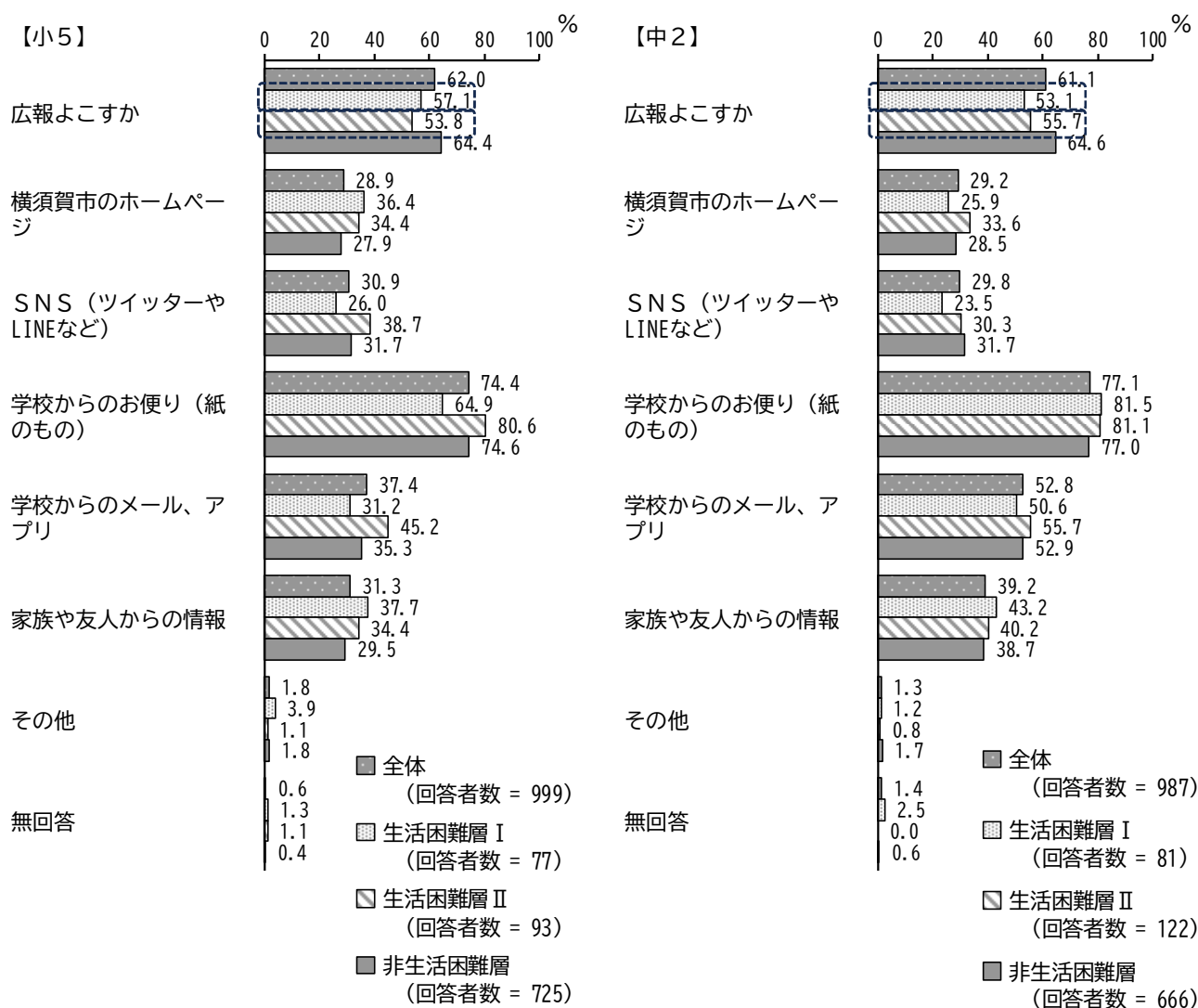
子どもに関する施策等の情報の受け取り方法について、生活困難層Ⅰ及びⅡにおいて、非生活困難層に比べて「広報よこすか」が、約7～12ポイント低くなっている。

また、受け取りたい方法について、生活困難層Ⅱにおいて、非生活困難層に比べて「広報よこすか」が、約9～14ポイント低くなっている。

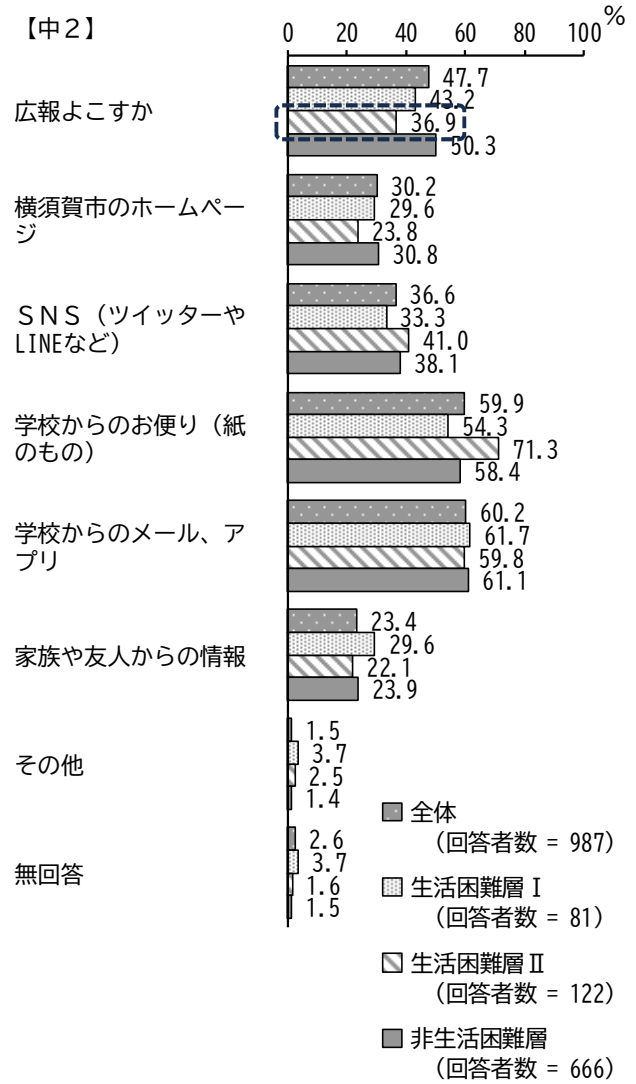
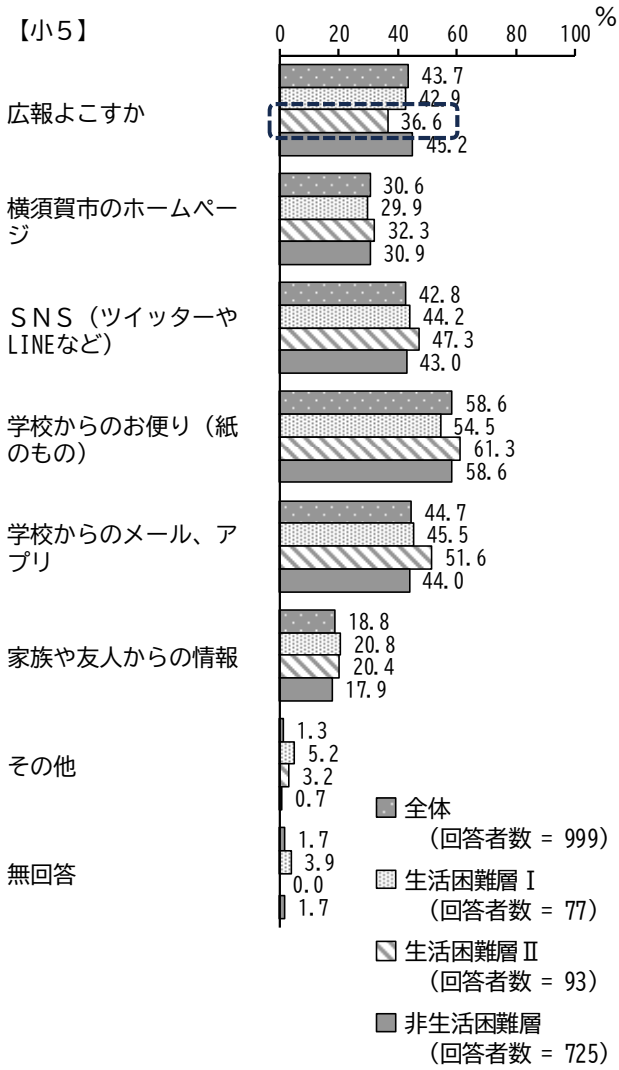
広報以外の生活困難層へ向けた情報発信方法を検討していく必要があることがうかがえる。

問33 あなたは、子どもに関する施策等の情報を①どのような方法で受け取っていますか。また、②今後、受け取りたいですか。
 (①②それぞれ、あてはまる番号すべてに○)

①現在の受け取り方法



②今後、受け取りたい方法



II 調査結果

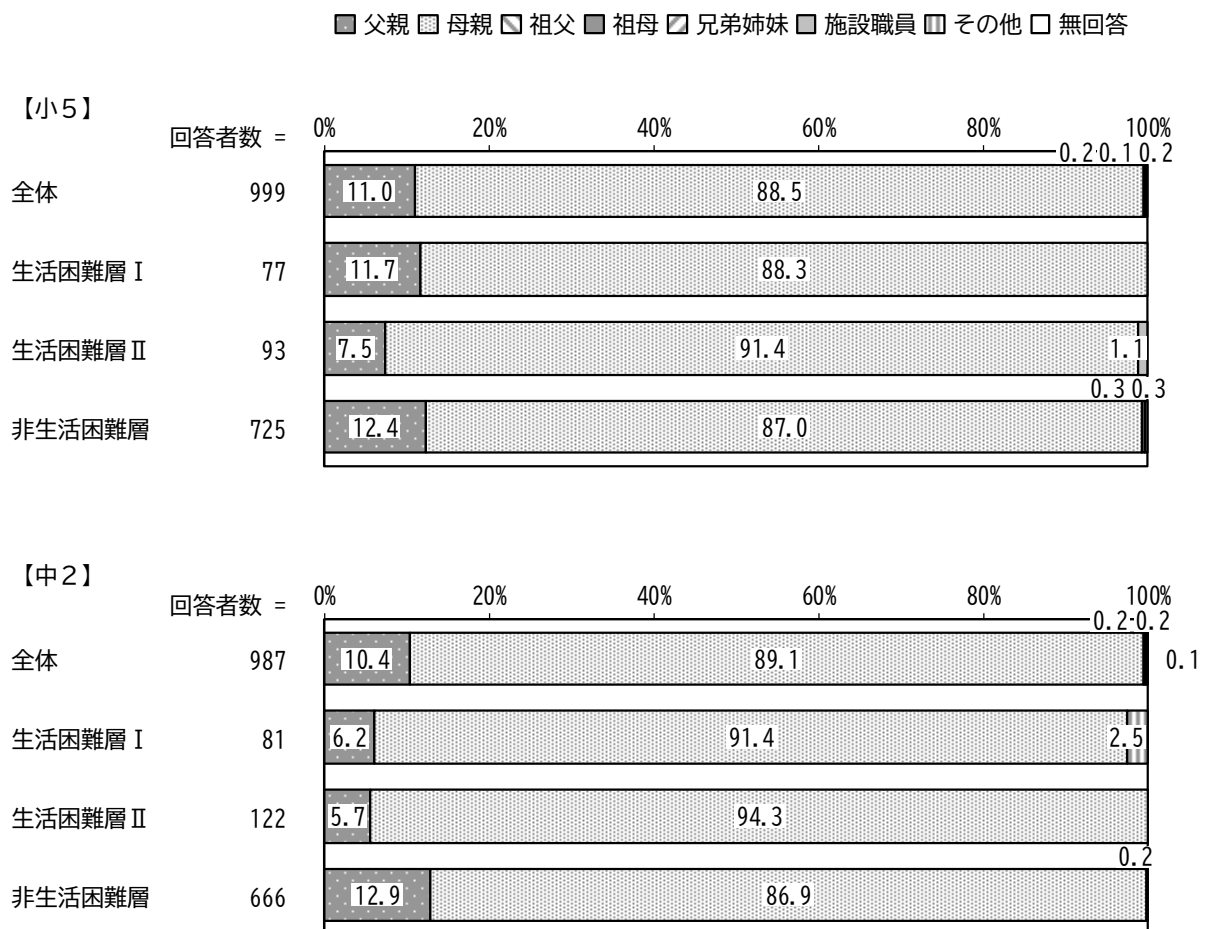
1 保護者調査

(1) 回答者属性

問2 お子さんとあなた（回答者）との関係は、以下のどれになりますか。お子さんからみた続き柄でお答えください。（あてはまる番号1つに○）

回答者については、いずれも「母親」が最も高く、小5保護者 88.5%、中2保護者 89.1%となっており、次いで「父親」が、小5保護者 11.0%、中2保護者 10.4%となっている。

生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅱでは「父親」が、非生活困難層よりも約5～7ポイント低くなっている。

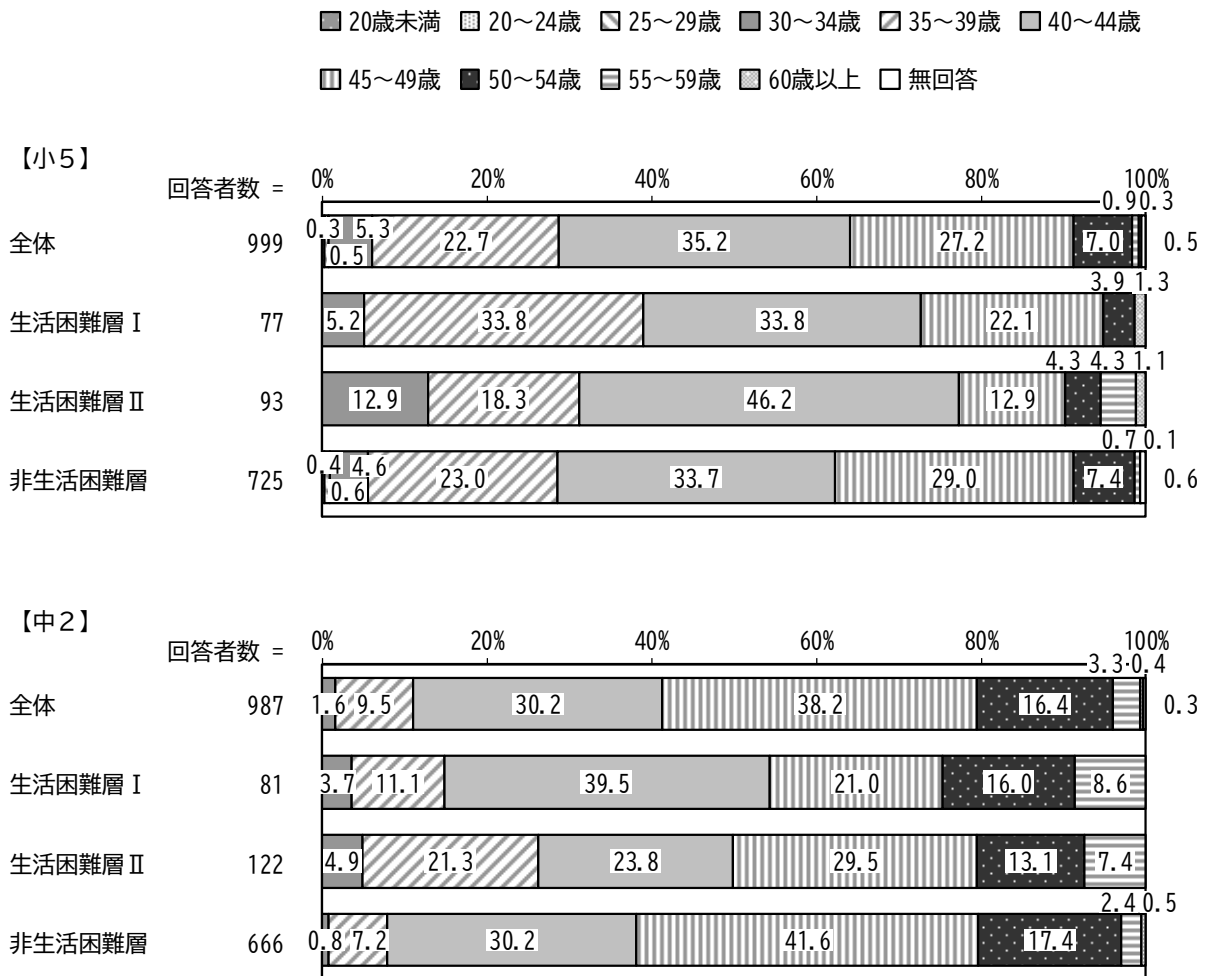


問3 あなたの年齢を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

回答者の年齢については、小5保護者では「40～44歳」が35.2%と最も高く、次いで「45～49歳」が27.2%となっている。

中2保護者では「45～49歳」が38.2%と最も高く、次いで「40～44歳」が30.2%となっている。

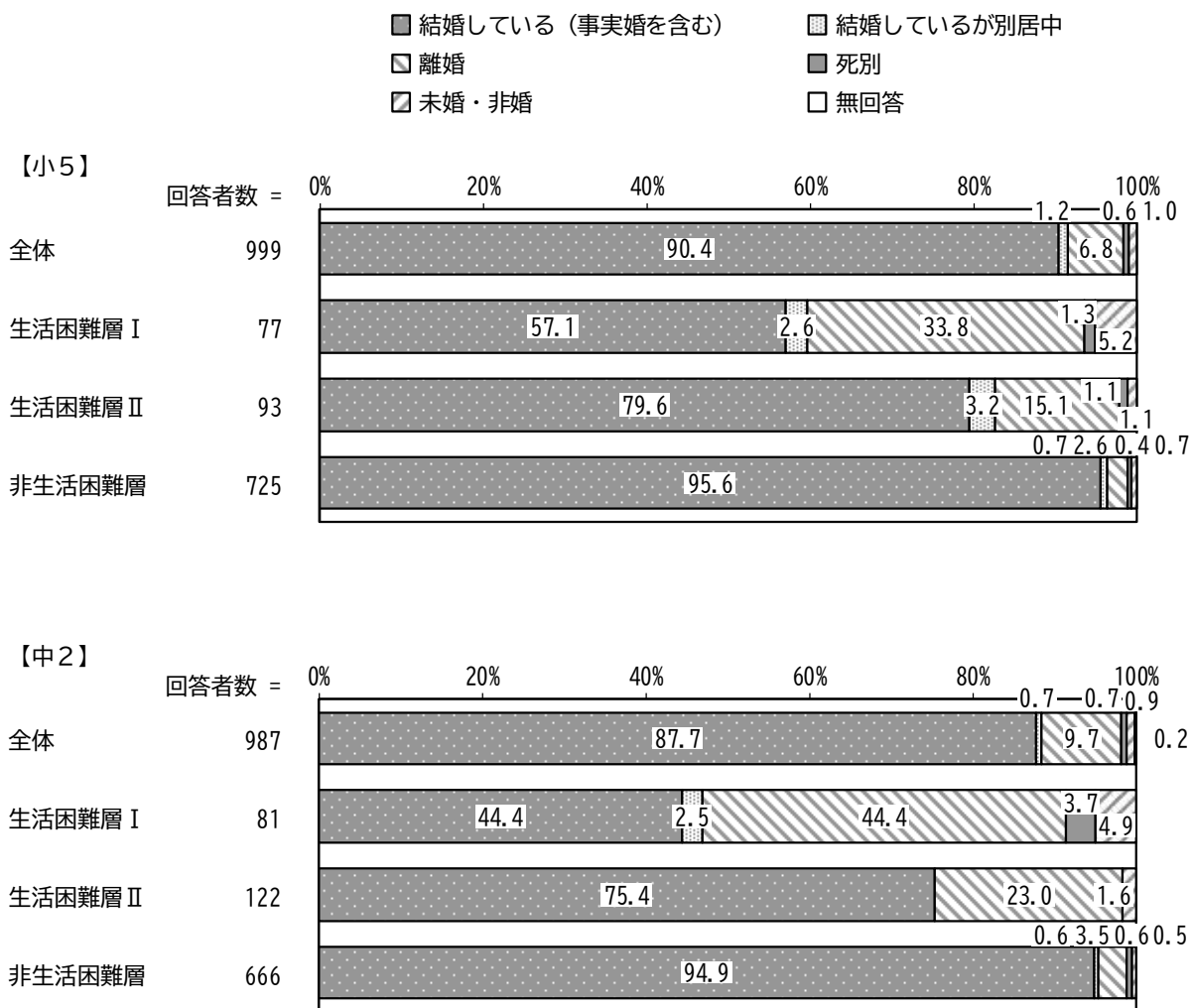
生活困難層（3区分）別にみると、小5の生活困難層Ⅰでは、39歳以下が非生活困難層よりも約10ポイント高くなっているなど、生活困難層Ⅰ及びⅡにおいて「年齢」が若くなっている。



問4 現在のあなたの婚姻状況を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

婚姻状況については、いずれも「結婚している(事実婚を含む)」が最も高く、小5保護者 90.4%、中2保護者 87.7%となっており、次いで「離婚」が、小5保護者 6.8%、中2保護者 9.7%となっている。

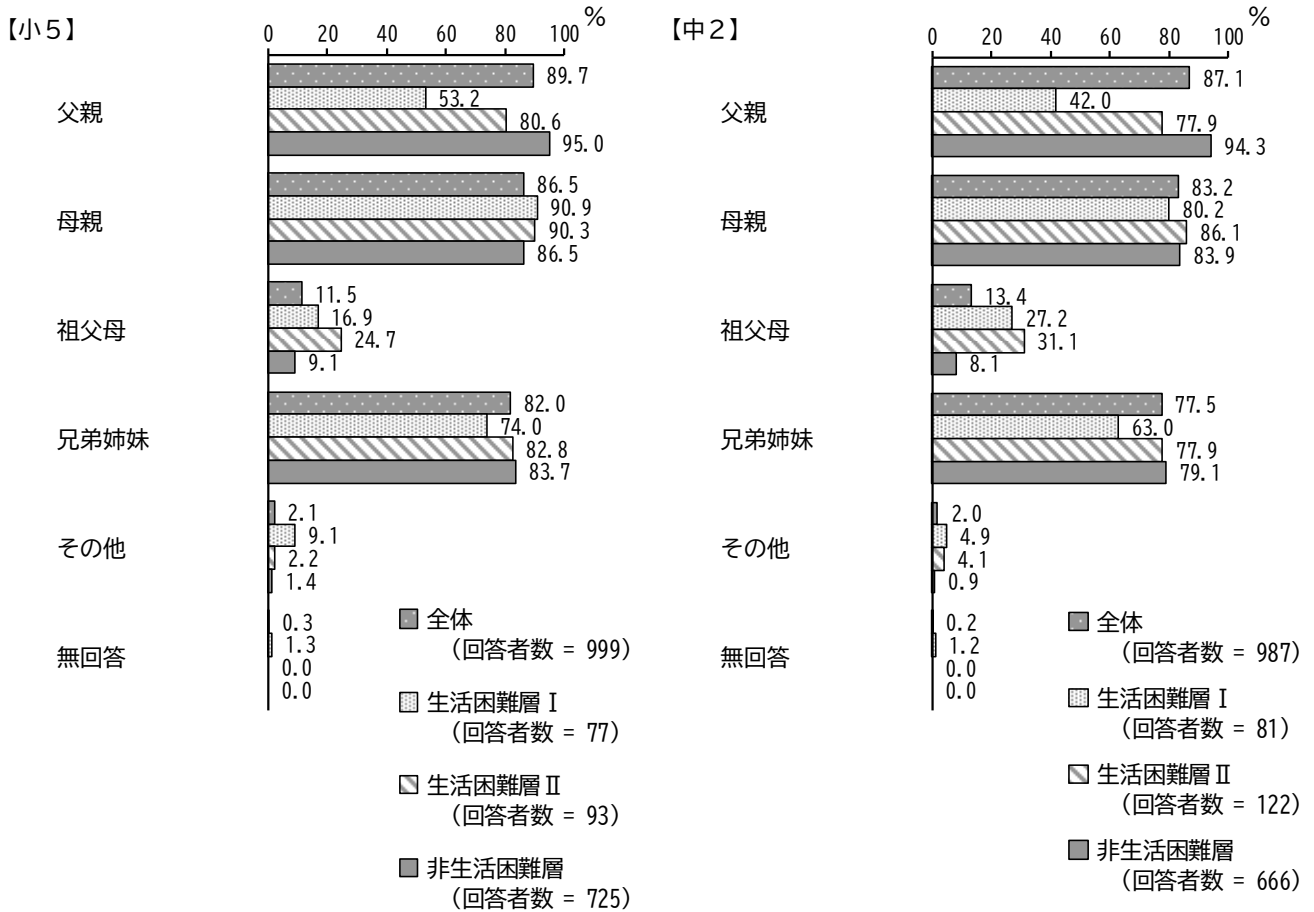
生活困難層(3区分)別にみると、生活困難層Ⅰでは「離婚」が、非生活困難層よりも約31～41ポイント高くなっているなど、生活困難層Ⅰ及びⅡにおいて「ひとり親世帯」の割合が非常に高くなっている。



問5 お子さんと同居しているご家族はどなたですか（お子さんは除く）。あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、それぞれの人数もカッコの中にお書きください。単身赴任しているご家族も含めてください。

同居している家族については、「父親」が小5保護者 89.7%、中2保護者 87.1%、「母親」が小5保護者 86.5%、中2保護者 83.2%となっている。

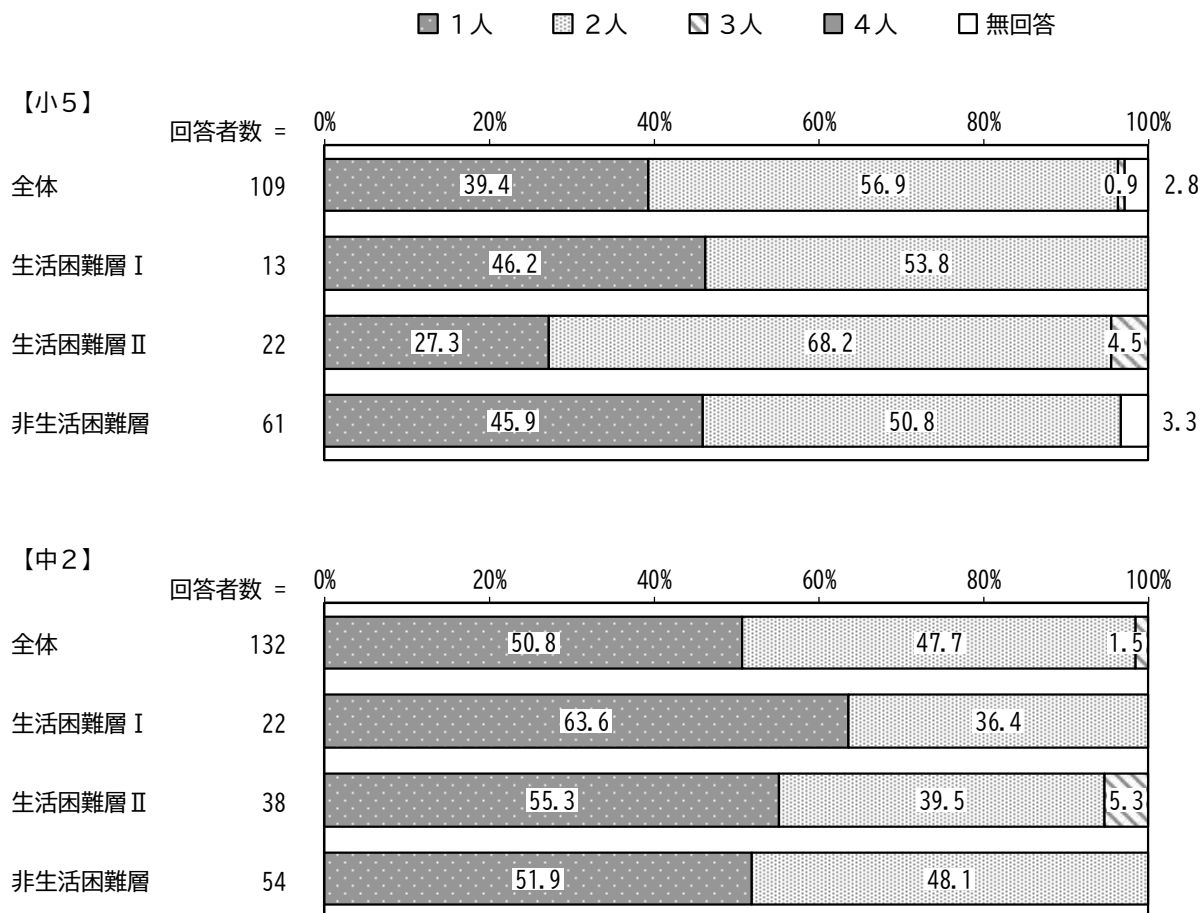
生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰでは「父親」が、非生活困難層よりも約42～52ポイント低くなっている。



同居している祖父母の人数

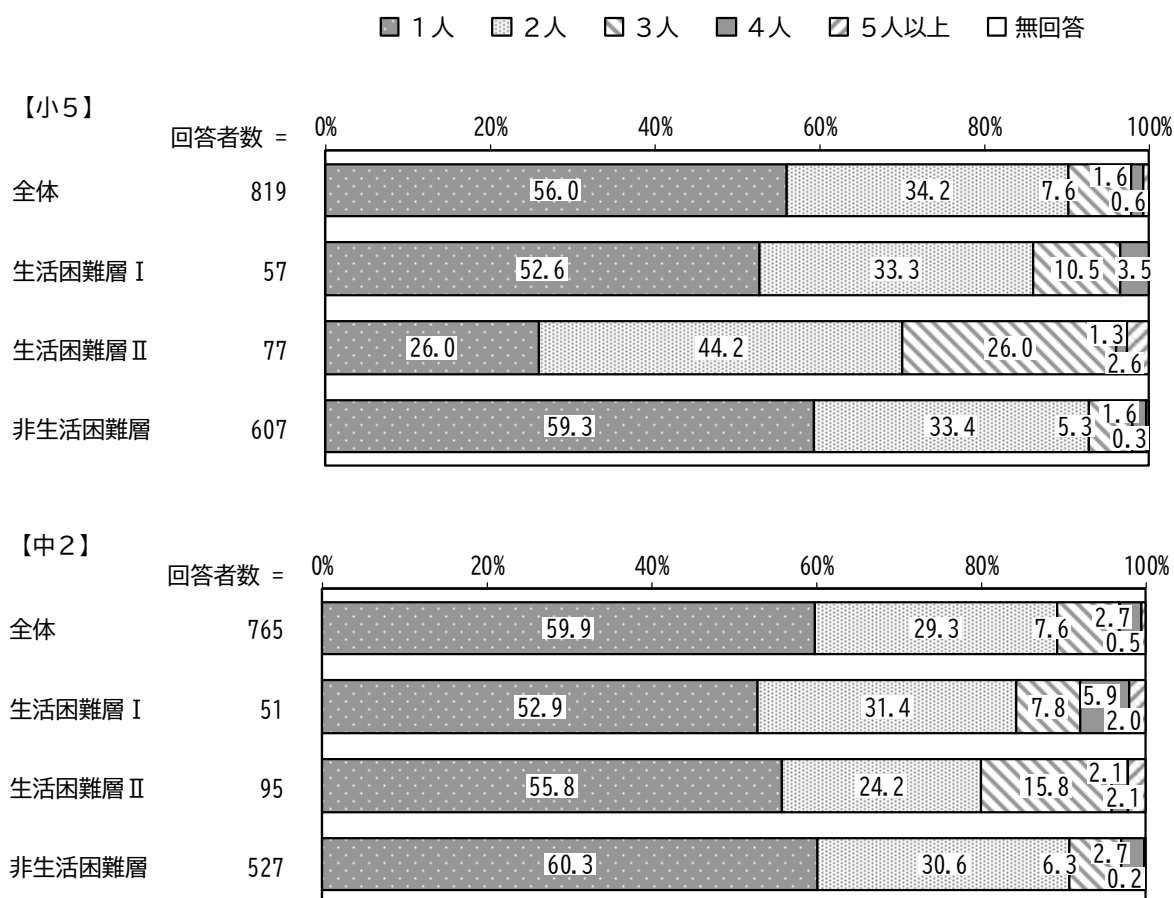
祖父母の人数については、小5保護者では「2人」が56.9%と最も高く、次いで「1人」が39.4%となっている。

中2保護者では「1人」が50.8%と最も高く、次いで「2人」が47.7%となっている。



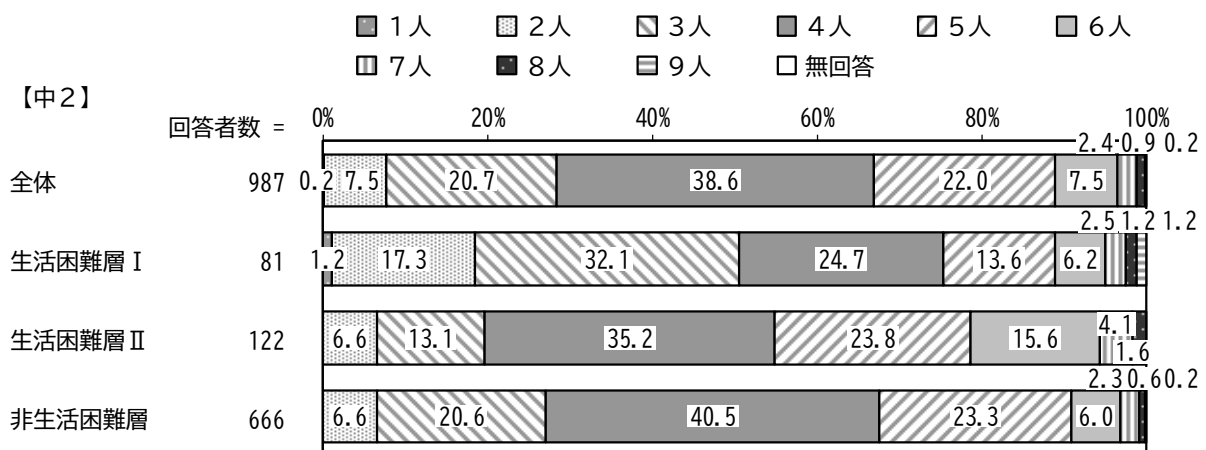
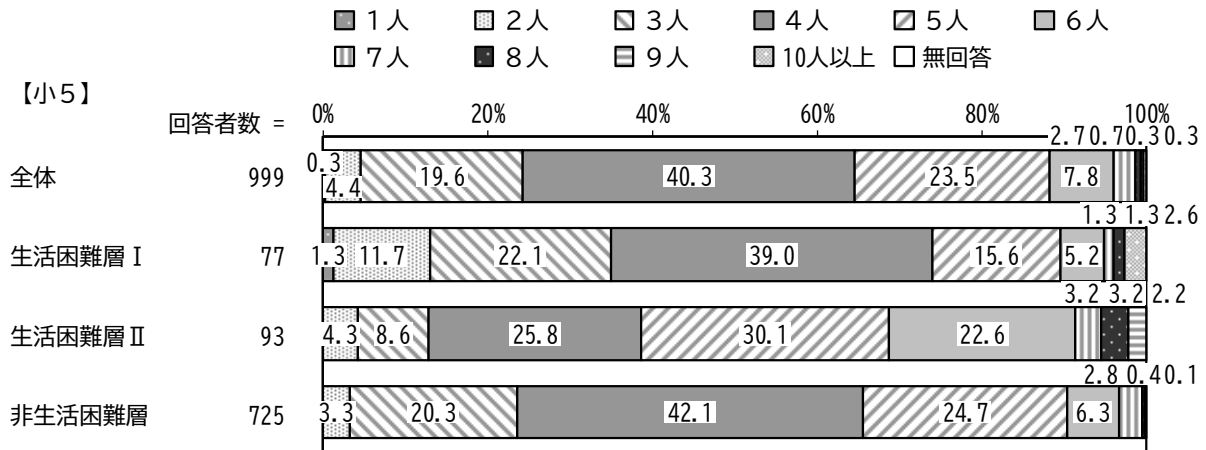
同居している兄弟姉妹の人数

兄弟姉妹の人数については、いずれも「1人」が最も高く、小5保護者 56.0%、中2保護者 59.9%、次いで「2人」が小5保護者 34.2%、中2保護者 29.3%となっている。



世帯人数

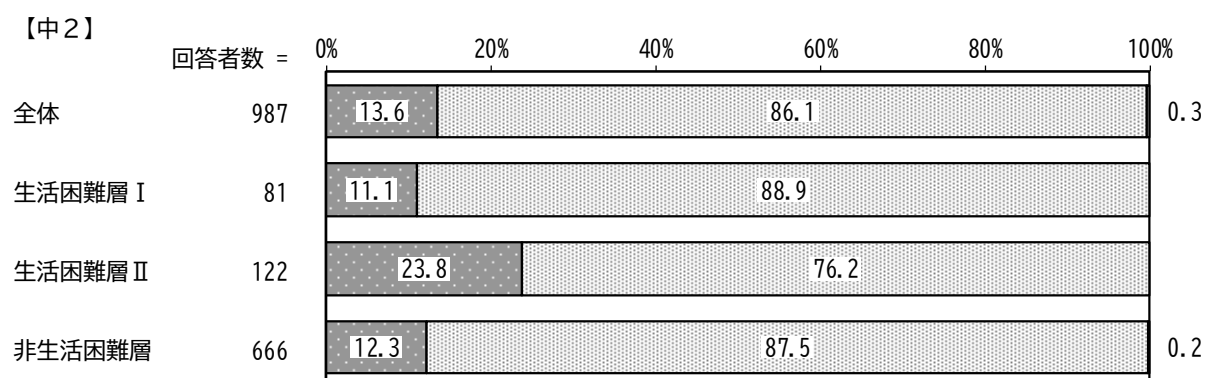
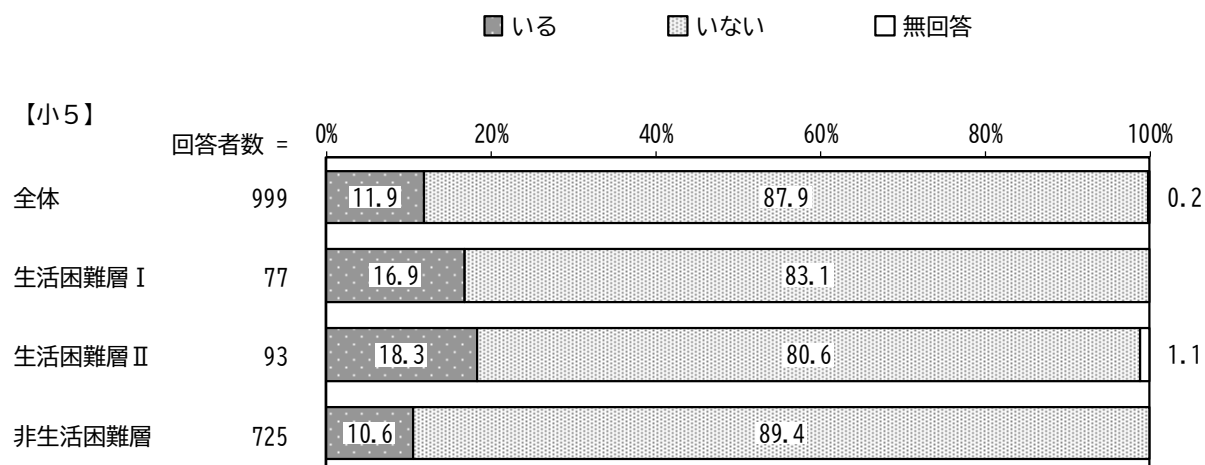
世帯人数については、いずれも「4人」が最も高く、小5保護者40.3%、中2保護者38.6%、次いで「5人」が小5保護者23.5%、中2保護者22.0%となっている。



問6 お子さんのご家族の中に、高齢であったり障害があったりするなど、介護が必要な方（別居家族の介護も含む）はいますか。（あてはまる番号1つに○）

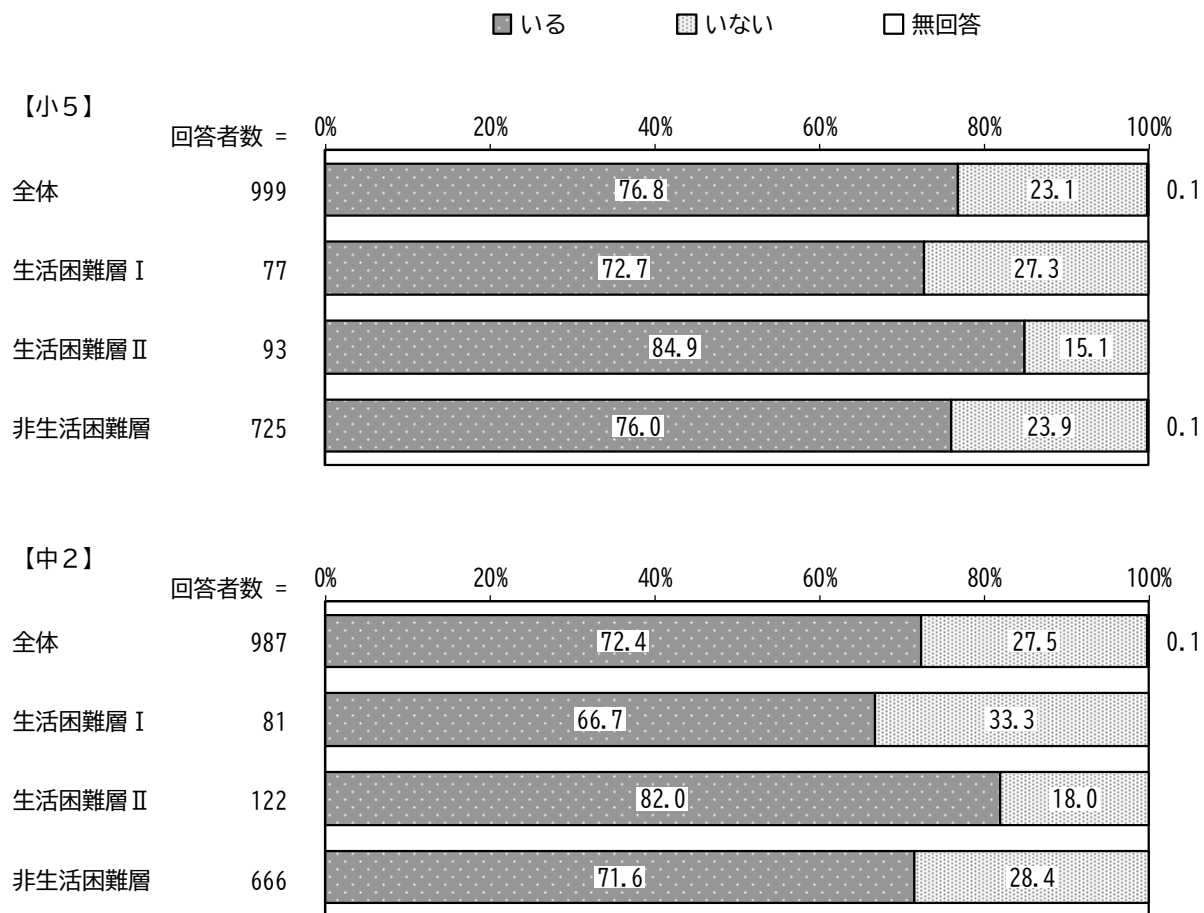
介護が必要な家族については、いずれも「いない」が、小5保護者 87.9%、中2保護者 86.1%となっており、「いる」が、小5保護者 11.9%、中2保護者 13.6%となっている。

生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅱでは「いる」が、非生活困難層よりも約8～12ポイント高くなっている。



問7 お子さんが病気の時や、ご自身の用事の時などにみてもらえる親族や友人などがいますか。(あてはまる番号1つに○)

子どもをみてもらえる親族や友人については、「いる」が、小5保護者76.8%、中2保護者72.4%となっており、「いない」が、小5保護者23.1%、中2保護者27.5%となっている。



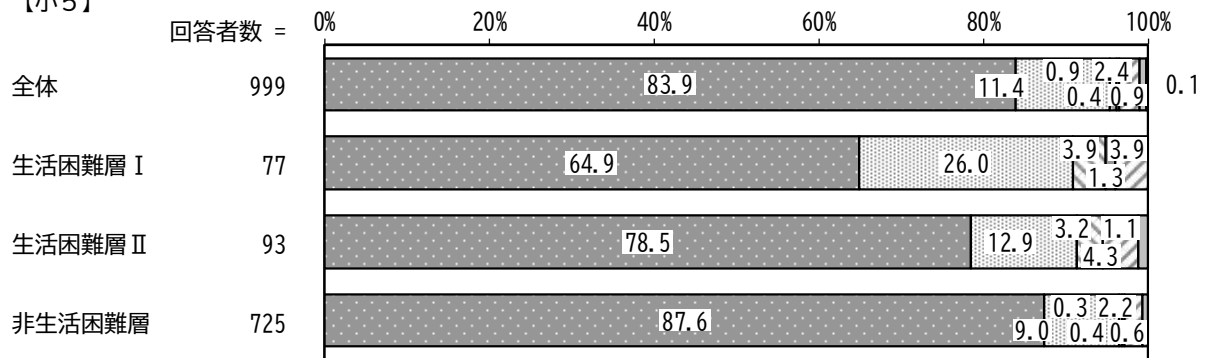
問8 現在お住まいの住居の形態は、次のどれが最もよくあてはまりますか。
(あてはまる番号1つに○)

住居の形態については、いずれも「持ち家」が最も高く、小5保護者 83.9%、中2保護者 87.3%となっており、次いで「民間の賃貸住宅」が小5保護者 11.4%、中2保護者 8.6%となっている。

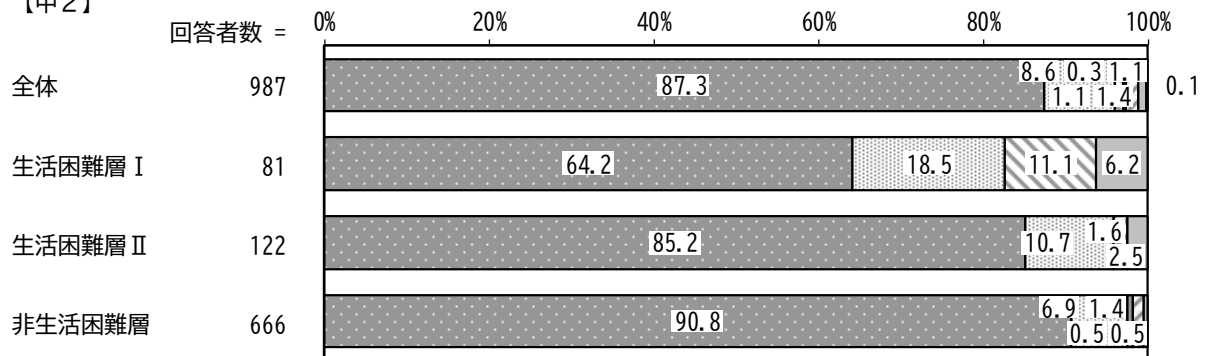
生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰでは「持ち家」が、非生活困難層よりも約23～27ポイント低くなっているなど、生活困難層Ⅰ及びⅡにおいて「持ち家」の割合が低くなっている。

- 持ち家
- ▨ 民間の賃貸住宅
- ▩ 県営または市営の賃貸住宅
- 都市再生機構（UR）・公社などの賃貸住宅
- ▨ 給与住宅（社宅・公務員住宅など）
- ▩ 間借り・その他
- 無回答

【小5】



【中2】



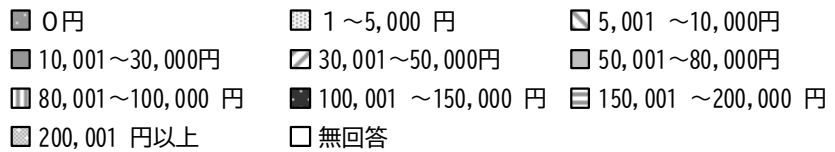
問8-1 1か月当たりの住居費負担はいくらですか。持ち家の場合は住宅ローン返済額、賃貸の場合は、家賃または間代および共益費または管理費（共用部分の電気料・清掃費など）を教えてください。（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

① 持ち家（問8で「1 持ち家」を選んだ方）

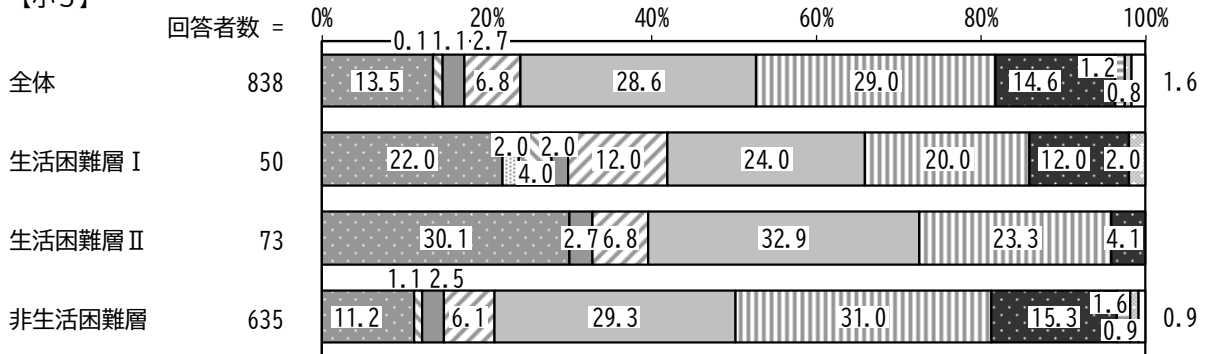
【1か月当たりの住宅ローン返済額】

持ち家の1か月当たりの住宅ローン返済額については、小5保護者では「80,001～100,000円」が29.0%と最も高く、次いで「50,001～80,000円」が28.6%となっている。

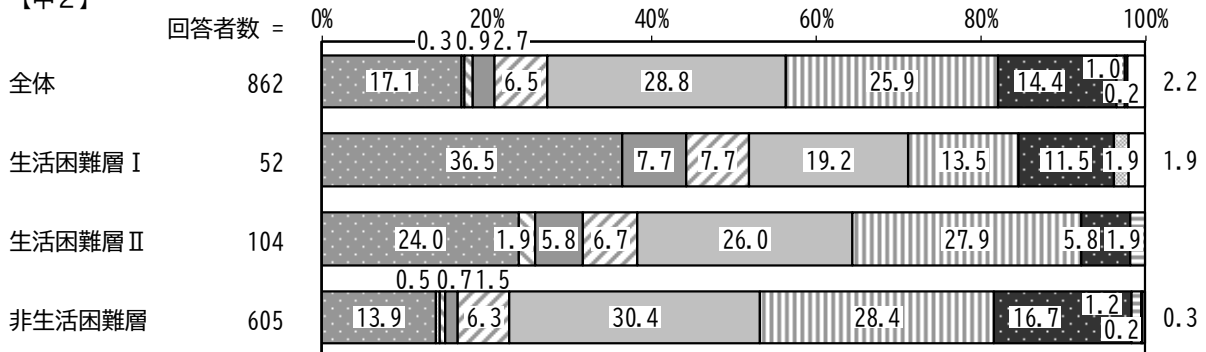
中2保護者では「50,001～80,000円」が28.8%と最も高く、次いで「80,001～100,000円」が25.9%となっている。



【小5】



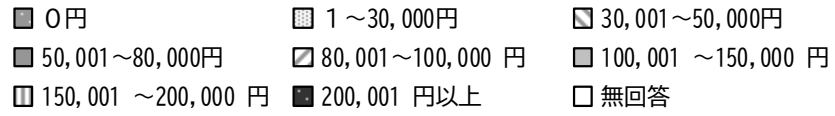
【中2】



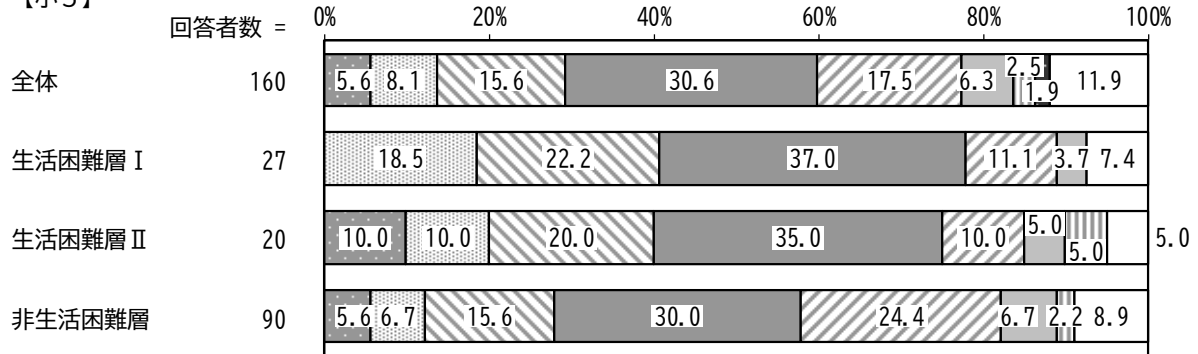
② 賃貸住宅（問8で「2」～「6」を選んだ方）

【家賃・間代】

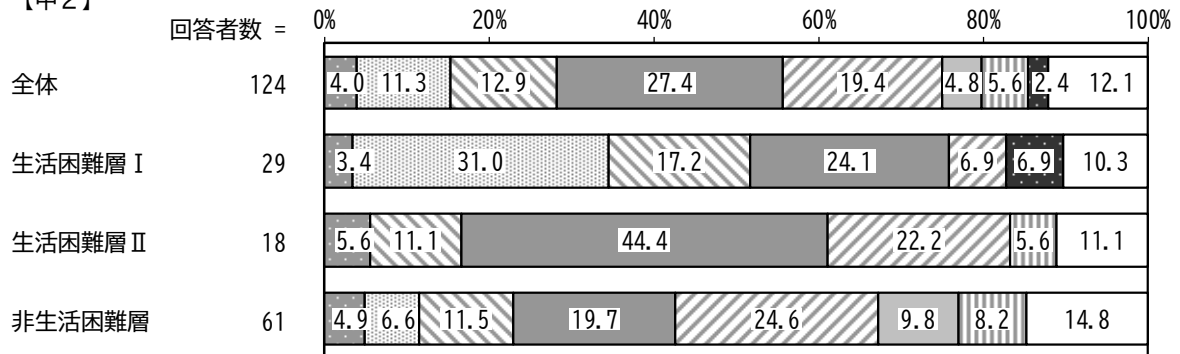
賃貸住宅の1か月当たりの家賃・間代については、いずれも「50,001～80,000円」が最も高く、小5保護者30.6%、中2保護者27.4%となっており、次いで「80,001～100,000円」が小5保護者17.5%、中2保護者19.4%となっている。



【小5】



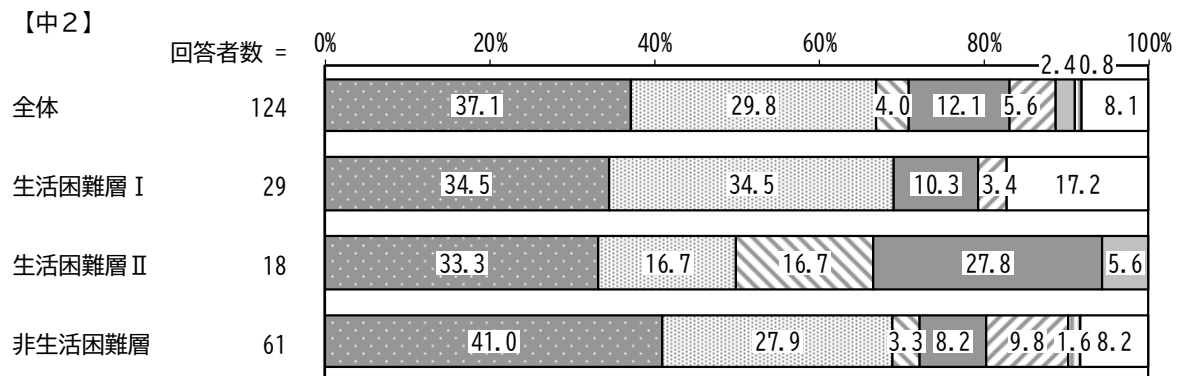
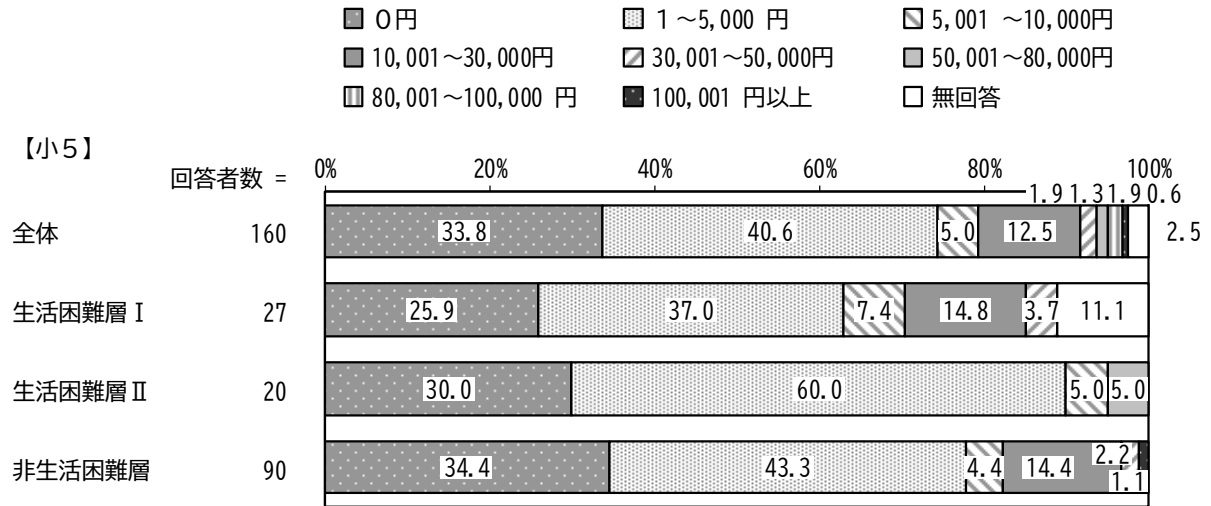
【中2】



【共益費・管理費】

賃貸住宅の共益費・管理費については、小5保護者では「1～5,000円」が40.6%と最も高く、次いで「0円」が33.8%となっている。

中2保護者では「0円」が37.1%と最も高く、次いで「1～5,000円」が29.8%となっている。

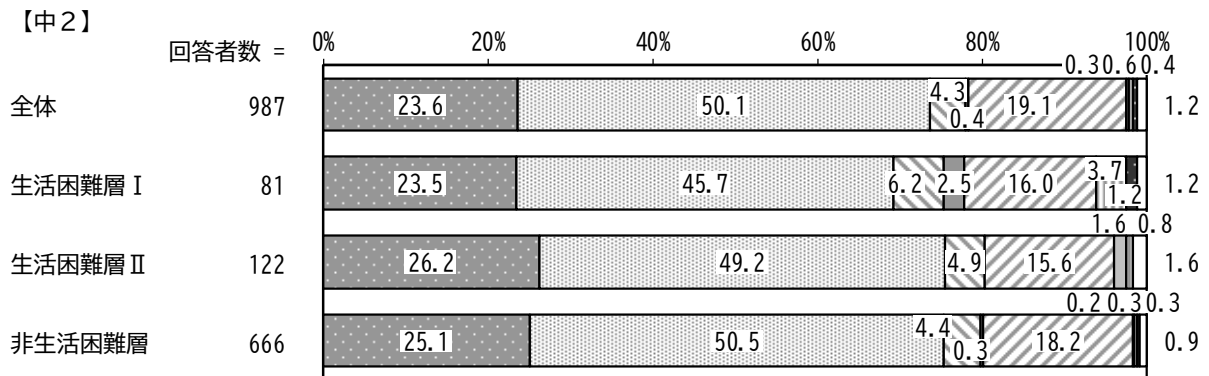
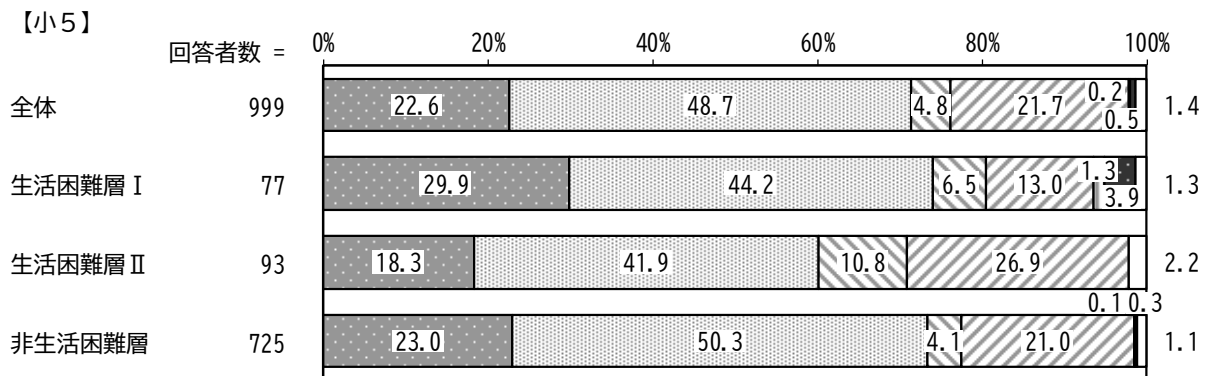
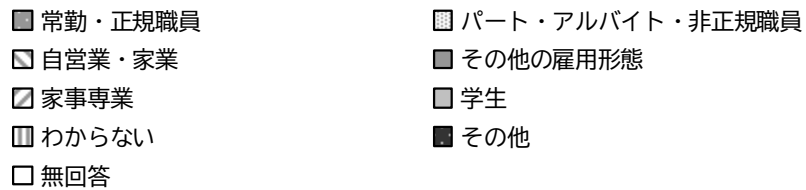


(2) お子さんのお母さまとお父さまの職業について

問9 お子さんのお母さまの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。
(あてはまる番号1つに○)

母親の雇用形態については、いずれも「パート・アルバイト・非正規職員」が最も高く、小5保護者 48.7%、中2保護者 50.1%となっており、次いで「常勤・正規職員」が、小5保護者 22.6%、中2保護者 23.6%となっている。

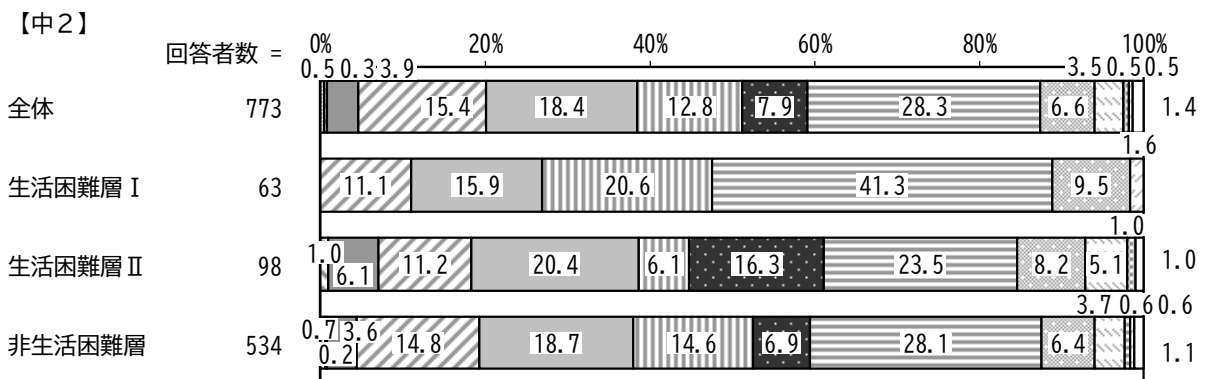
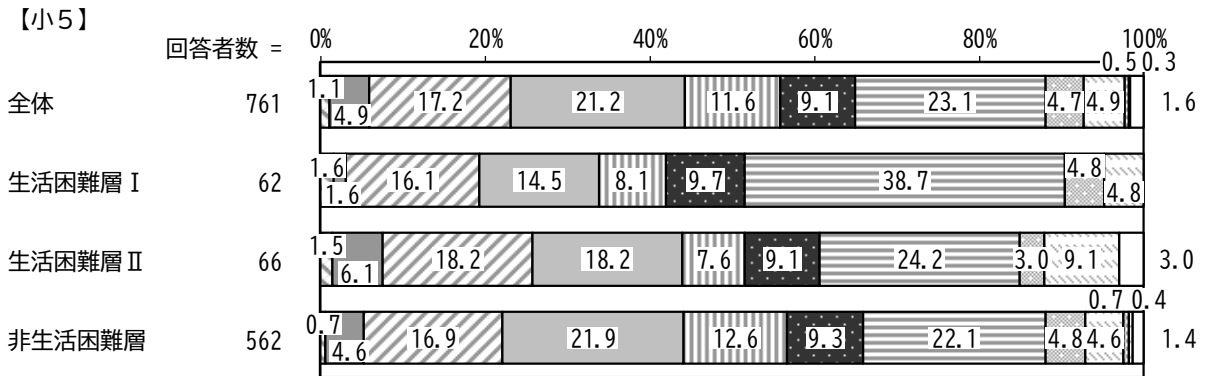
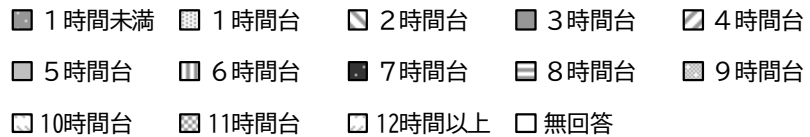
生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰでは「家事専業」が、非生活困難層よりも約2～8ポイント低く、また、小5の生活困難層Ⅱでは「常勤・正規職員」が、非生活困難層よりも約5ポイント低くなっている。



問9-1 問9で「1」～「4」を選んだ、お母さまが職業をおもちの方におききます。
 お子さんのお母さまは、1日に平均何時間、1週間に平均何日、お仕事をされていますか。(枠内に数字で回答してください)

1日当たりの就労時間

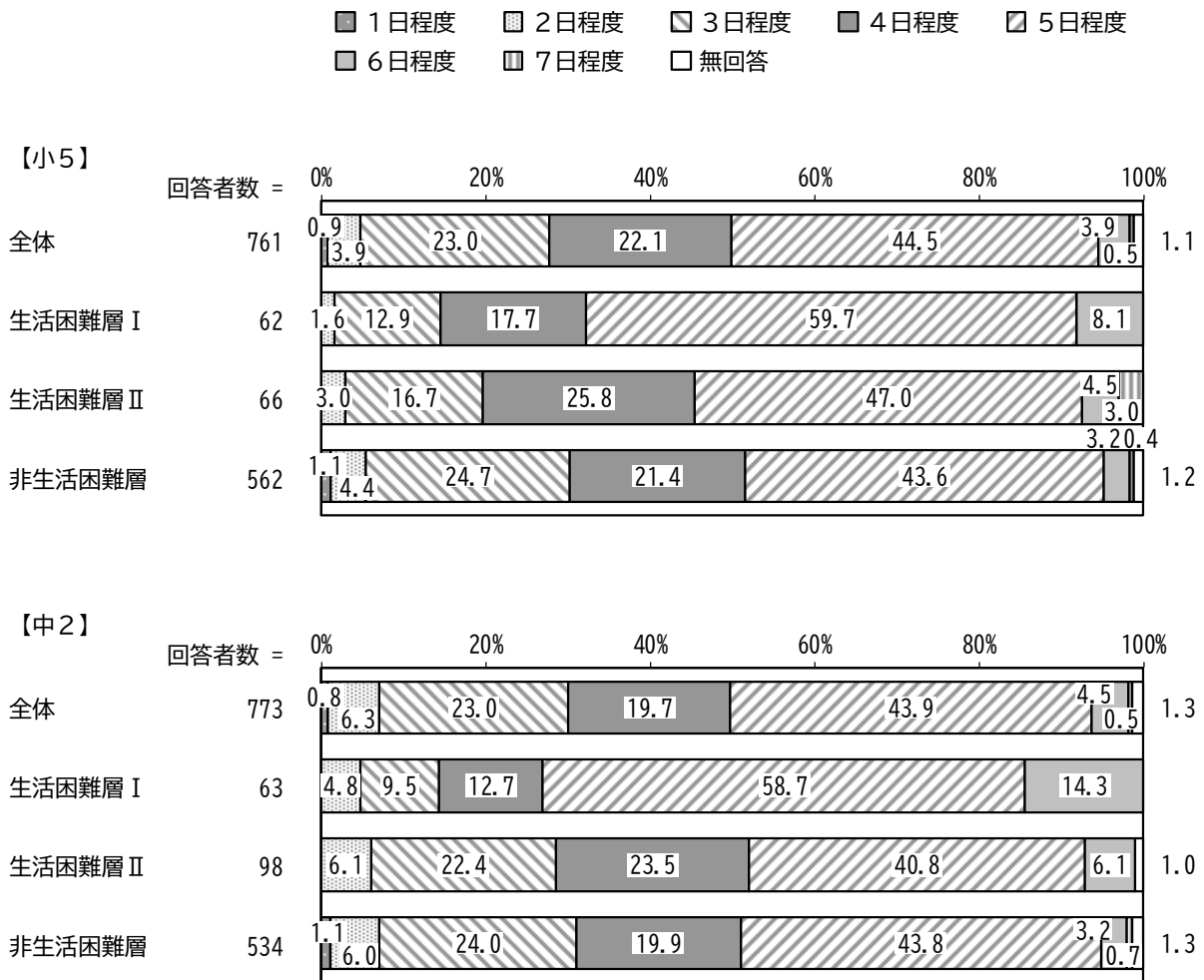
母親の就労時間については、いずれも「8時間台」が最も高く、小5保護者23.1%、中2保護者28.3%となっており、次いで「5時間台」が、小5保護者21.2%、中2保護者18.4%となっている。



1 週当たりの就労日数

就労日数については、いずれも「5日程度」が最も高く、小5保護者 44.5%、中2保護者 43.9% となっており、次いで「3日程度」が、小5保護者・中2保護者ともに 23.0% となっている。

生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰでは、労働日数5日以上が非生活困難層よりも約 21～25 ポイント高くなっている。

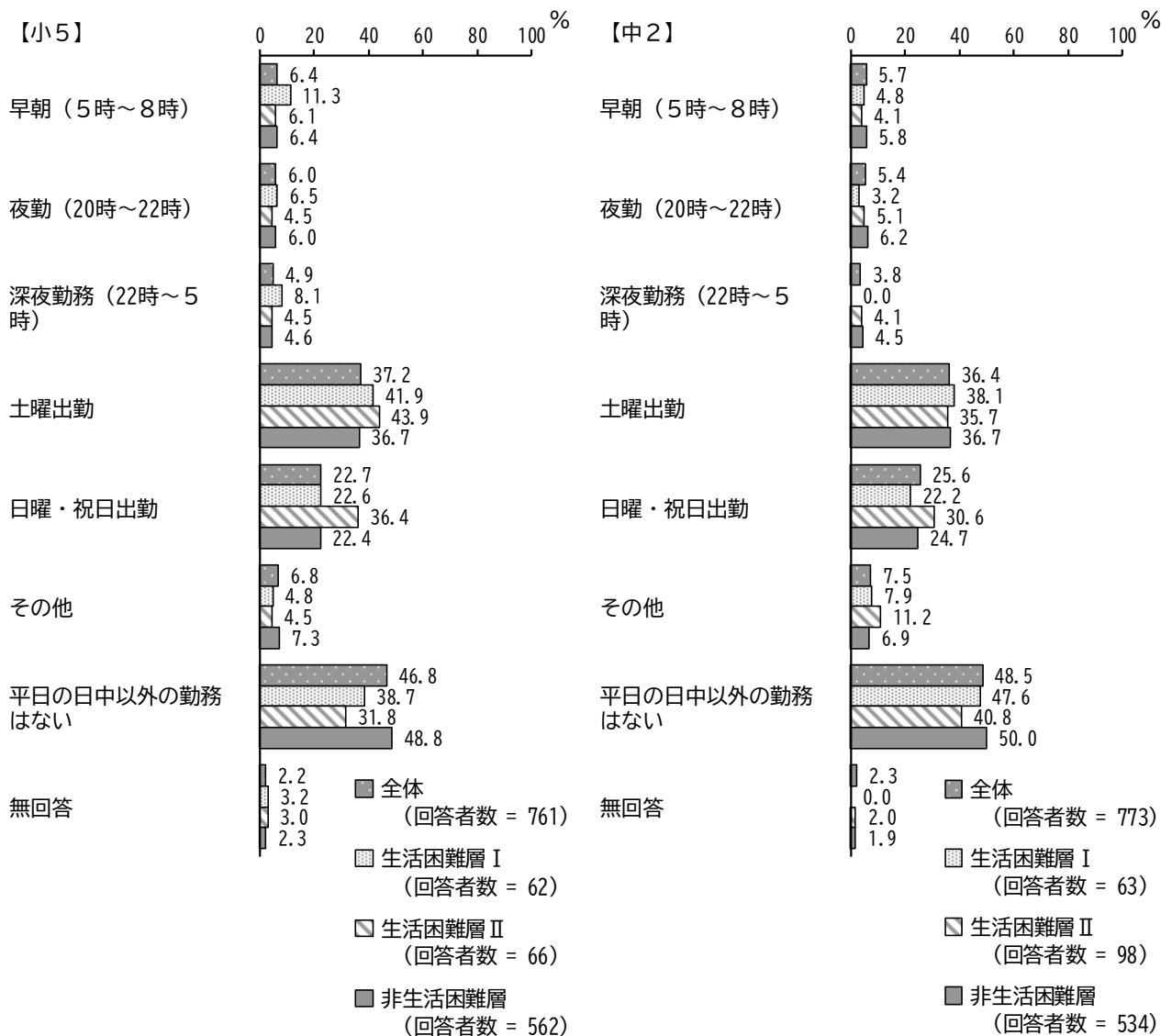


問9-2 問9で「1」～「4」を選んだ、お母さまが職業をおもちの方におききます。

お母さまは、平日の日中以外の勤務がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

母親の平日の日中以外の勤務については、いずれも「平日の日中以外の勤務はない」が最も高く、小5保護者 46.8%、中2保護者 48.5%となっており、次いで「土曜出勤」が、小5保護者 37.2%、中2保護者 36.4%となっている。

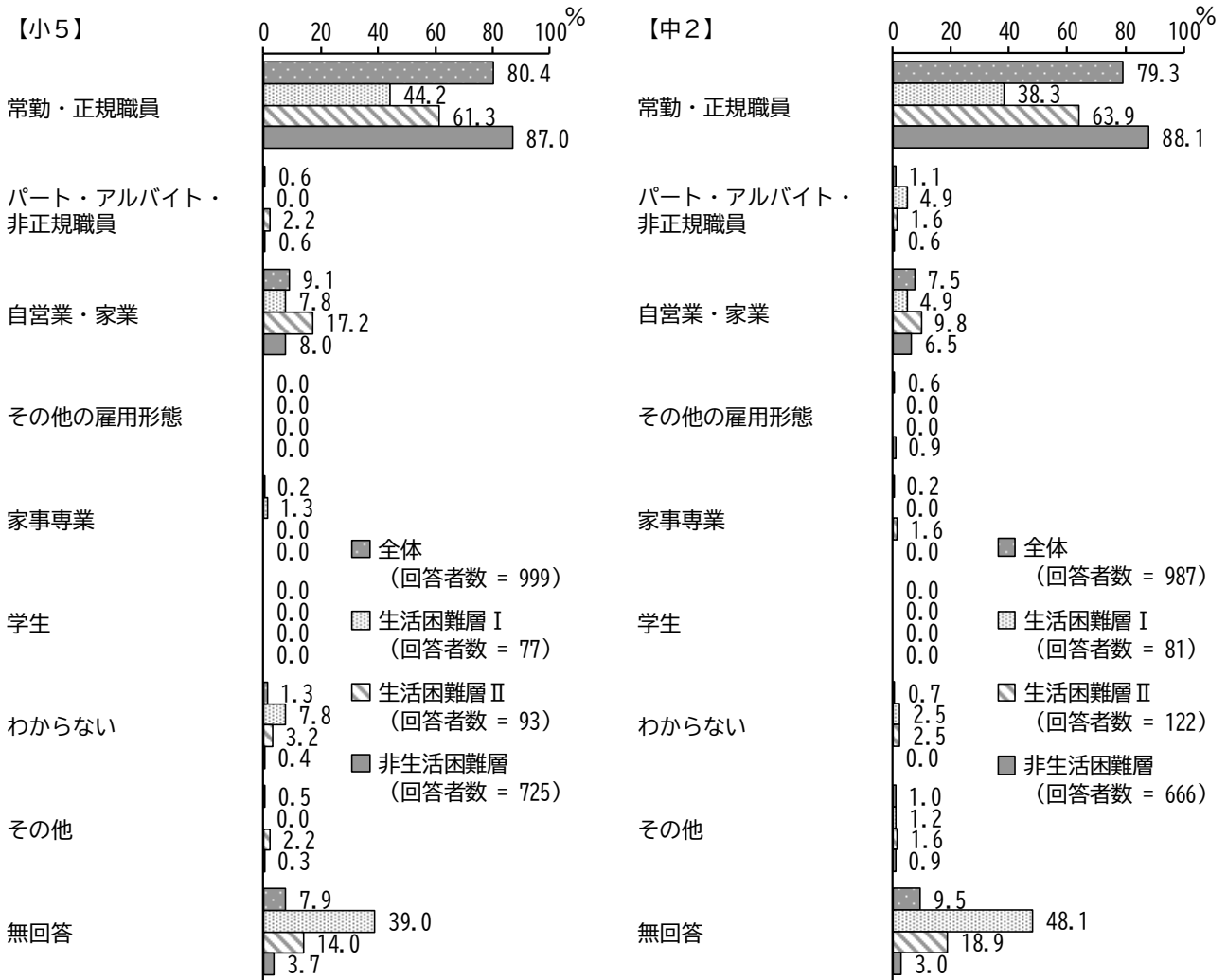
生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰ、Ⅱでは、「土曜出勤」「日曜・祝日出勤」のいずれかが非生活困難層よりも約5～21ポイント高くなっている。



問10 お子さんのお父さまの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。
 (あてはまる番号1つに○)

父親の雇用形態については、いずれも「常勤・正規職員」が最も高く、小5保護者 80.4%、中2保護者 79.3%となっており、次いで「自営業・家業」が、小5保護者 9.1%、中2保護者 7.5%となっている。

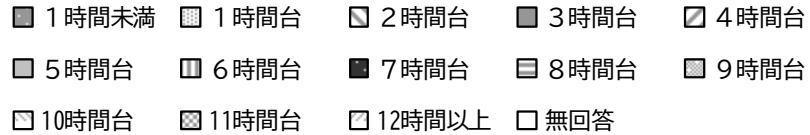
生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰでは「無回答」が、非生活困難層よりも35～45ポイント高くなっている。



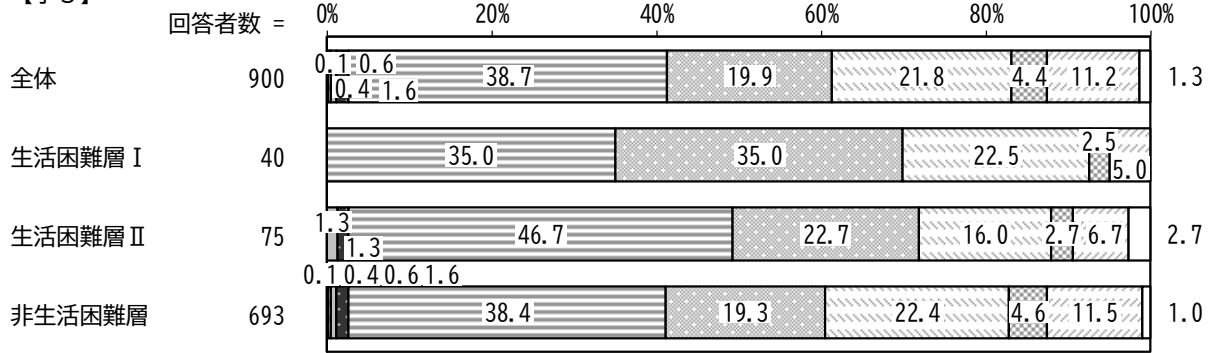
問10-1 問10で「1」～「4」を選んだ、お父さまが職業をおもちの方におききます。
 お子さんのお父さまは、1日に平均何時間、1週間に平均何日、お仕事をされていますか。(枠内に数字で回答してください)

1日当たりの就労時間

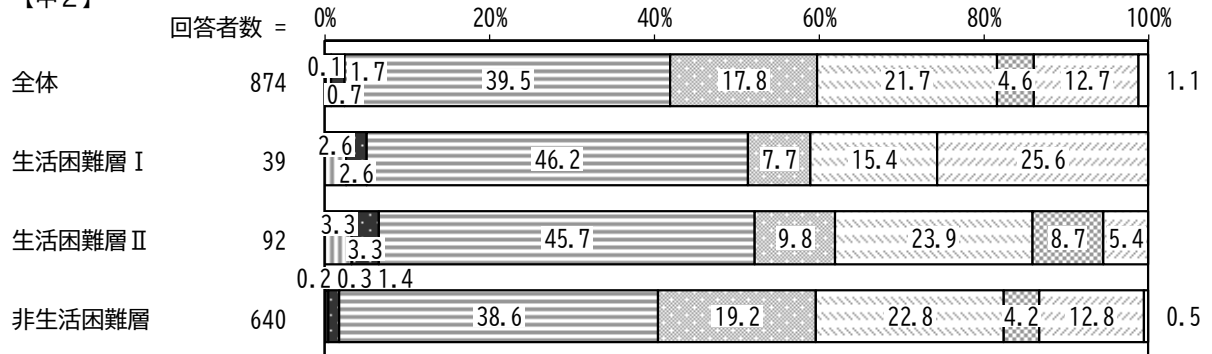
父親の労働時間については、いずれも「8時間台」が最も高く、小5保護者38.7%、中2保護者39.5%となっており、次いで「10時間台」が、小5保護者21.8%、中2保護者21.7%となっている。



【小5】



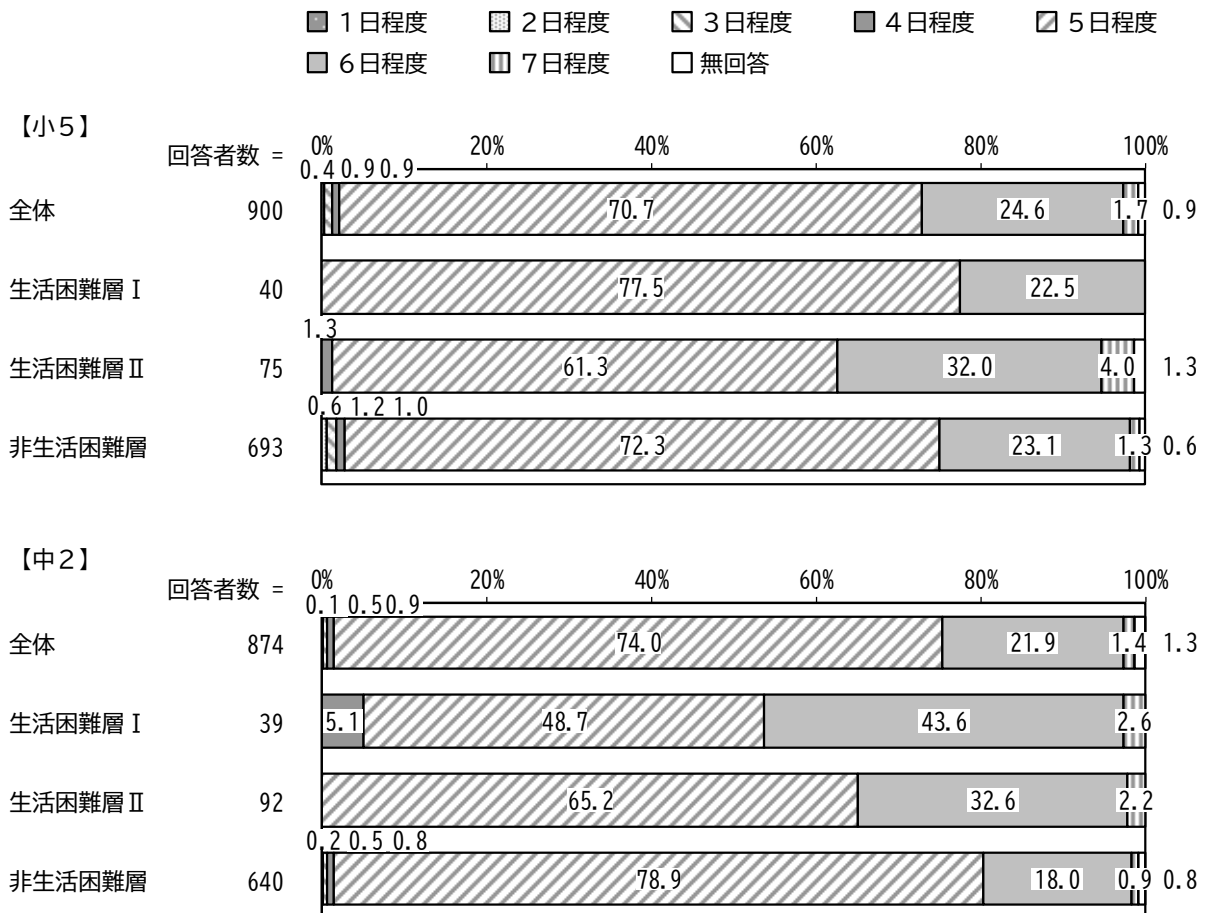
【中2】



1 週当たりの就労日数

労働日数については、いずれも「5日以上6日未満」が最も高く、小5保護者 70.7%、中2保護者 74.0%となっており、次いで「6日以上7日未満」が、小5保護者 24.6%、中2保護者 21.9%となっている。

生活困難層（3区分）別にみると、中2の生活困難層Ⅰでは、労働日数「6日以上7日未満」が非生活困難層よりも約 26 ポイント高くなっている。

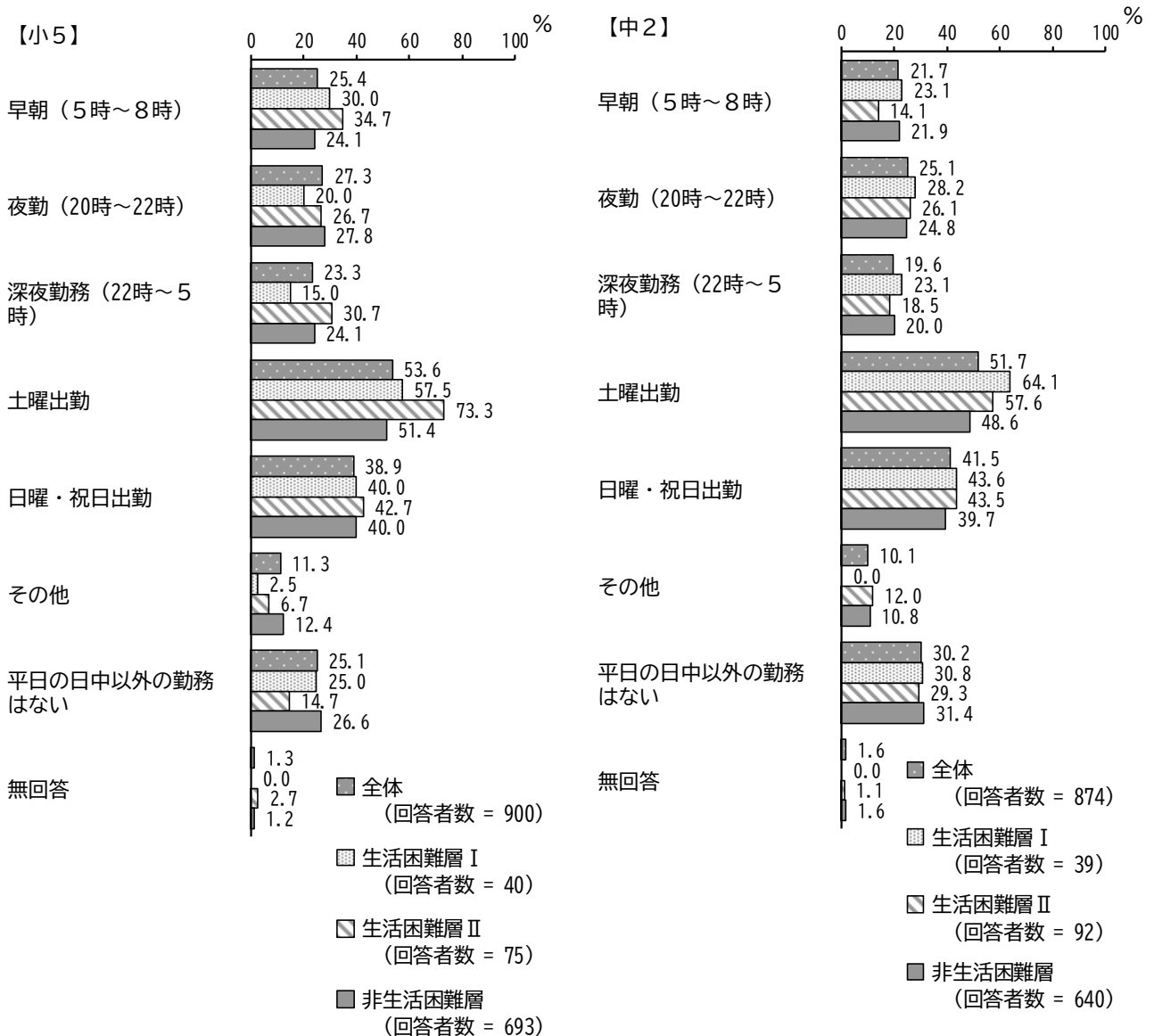


問10-2 問10で「1」～「4」を選んだ、お父さまが職業をおもちの方におききます。

お父さまは、平日の日中以外の勤務がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

父親の平日の日中以外の勤務については、いずれも「土曜出勤」が最も高く、小5保護者53.6%、中2保護者51.7%となっており、次いで「日曜・祝日出勤」が、小5保護者38.9%、中2保護者41.5%となっている。

生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰ、Ⅱでは、「土曜出勤」「日曜・祝日出勤」が非生活困難層よりも約6～25ポイント高くなっている。

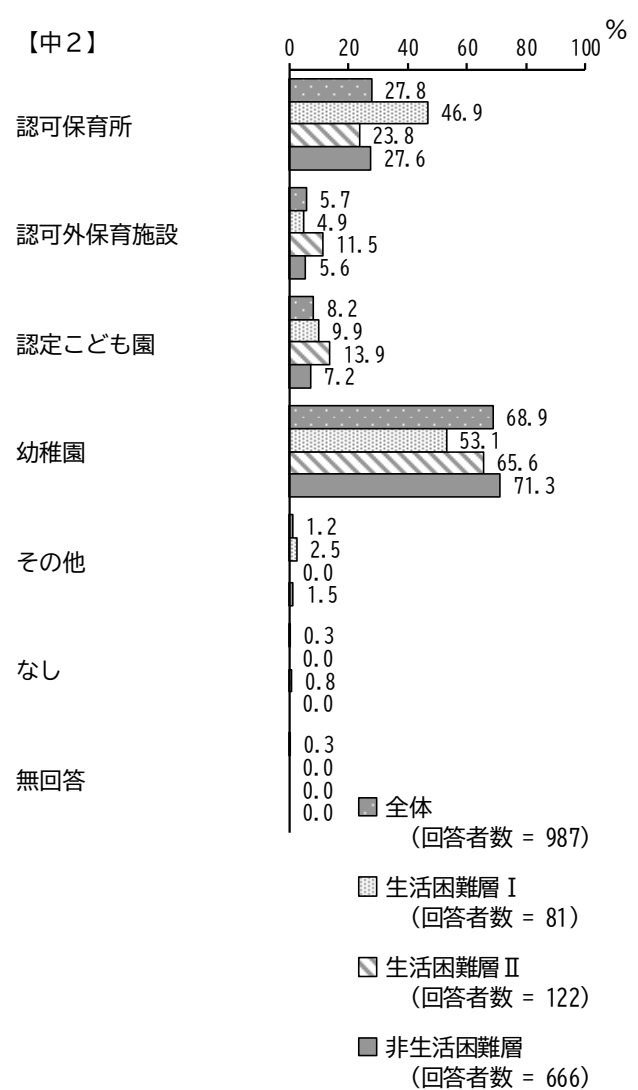
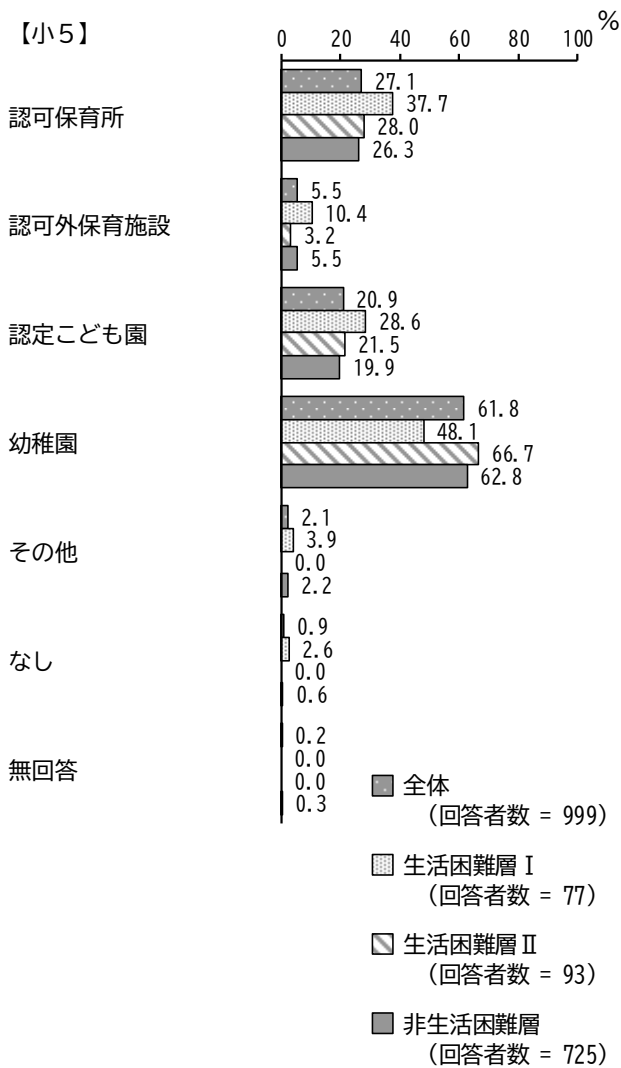


(3) お子さんの教育・保育のことについて

問11 お子さんがこれまでに通ったことのある教育・保育機関等をすべてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

通ったことのある教育・保育機関等については、いずれも「幼稚園」が最も高く、小5保護者61.8%、中2保護者68.9%となっており、次いで「認可保育所」が、小5保護者27.1%、中2保護者27.8%となっている。

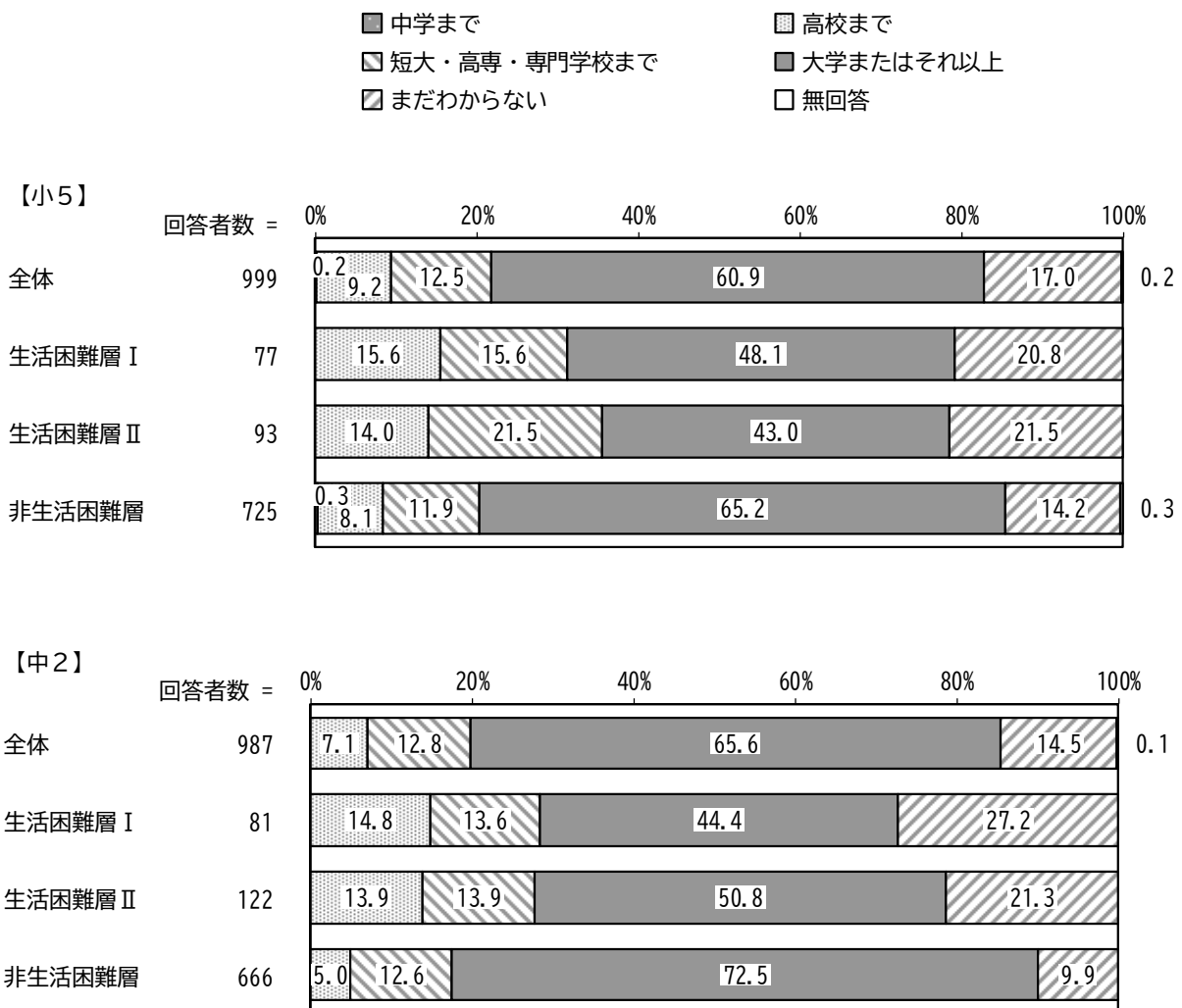
生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰでは「幼稚園」が、非生活困難層よりも約15～18ポイント低くなっており、他方で中2の「認可保育所」が、約19ポイント高くなっている。



問12 お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。(あてはまる番号1つに○)

どの段階までの教育を受けさせたいかについては、いずれも「大学またはそれ以上」が最も高く、小5保護者 60.9%、中2保護者 65.6%となっており、次いで「まだわからない」が、小5保護者 17.0%、中2保護者 14.5%となっている。

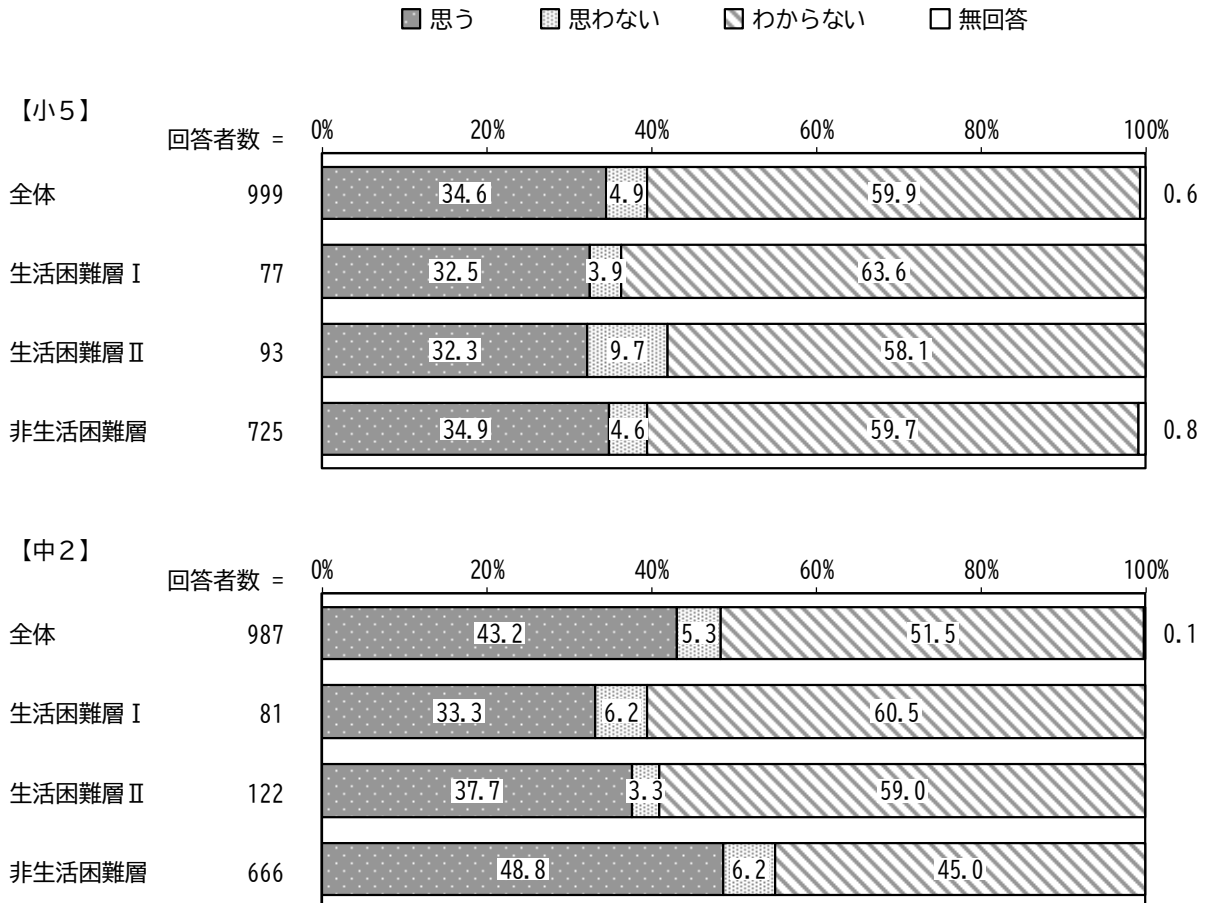
生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰでは「大学またはそれ以上」が、非生活困難層よりも約 17~28 ポイント低くなっているなど、生活困難層Ⅰ及びⅡにおいて「大学またはそれ以上」を希望する割合が低くなっている。



問 12-1 あなたはお子さんが希望どおりの学校まで進むことになると思いますか。
 (あてはまる番号1つに○)

希望どおりの学校まで進むことになると思うかについては、いずれも「わからない」が最も高く、小5保護者 59.9%、中2保護者 51.5%となっており、「思う」が、小5保護者 34.6%、中2保護者 43.2%、「思わない」が、小5保護者 4.9%、中2保護者 5.3%となっている。

生活困難層（3区分）別にみると、中2の生活困難層Ⅱでは「思う」が、非生活困難層よりも約11ポイント低くなっている。

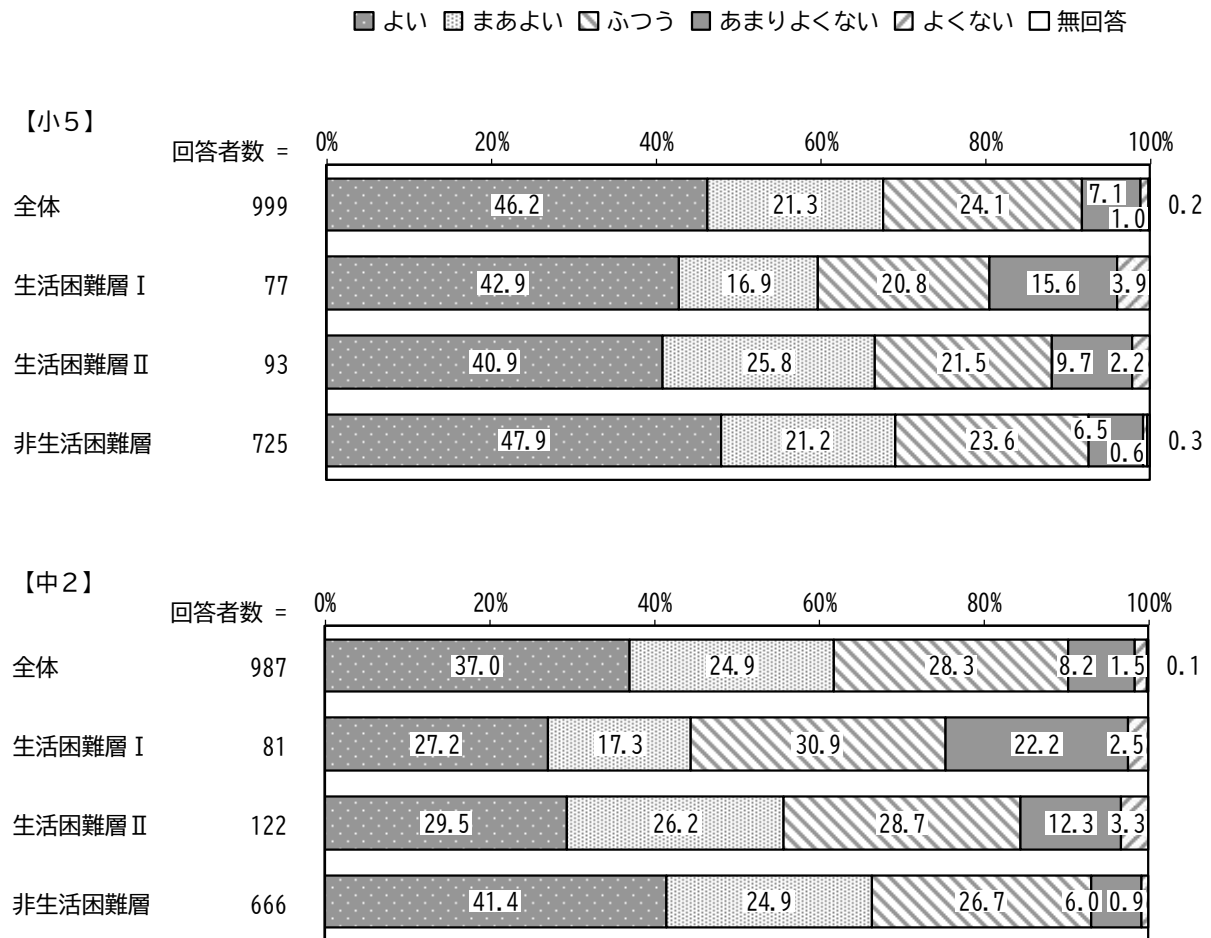


問13 あなたとお子さんの健康状態についておたずねします。それぞれ、最も近いものに○をつけてください。

問13-1 あなた（回答者）の健康状態（あてはまる番号1つに○）

回答者の健康状態については、「あまりよくない」が、小5保護者7.1%、中2保護者8.2%となっており、「よくない」との合計が、小5保護者8.1%、中2保護者9.7%となっている。

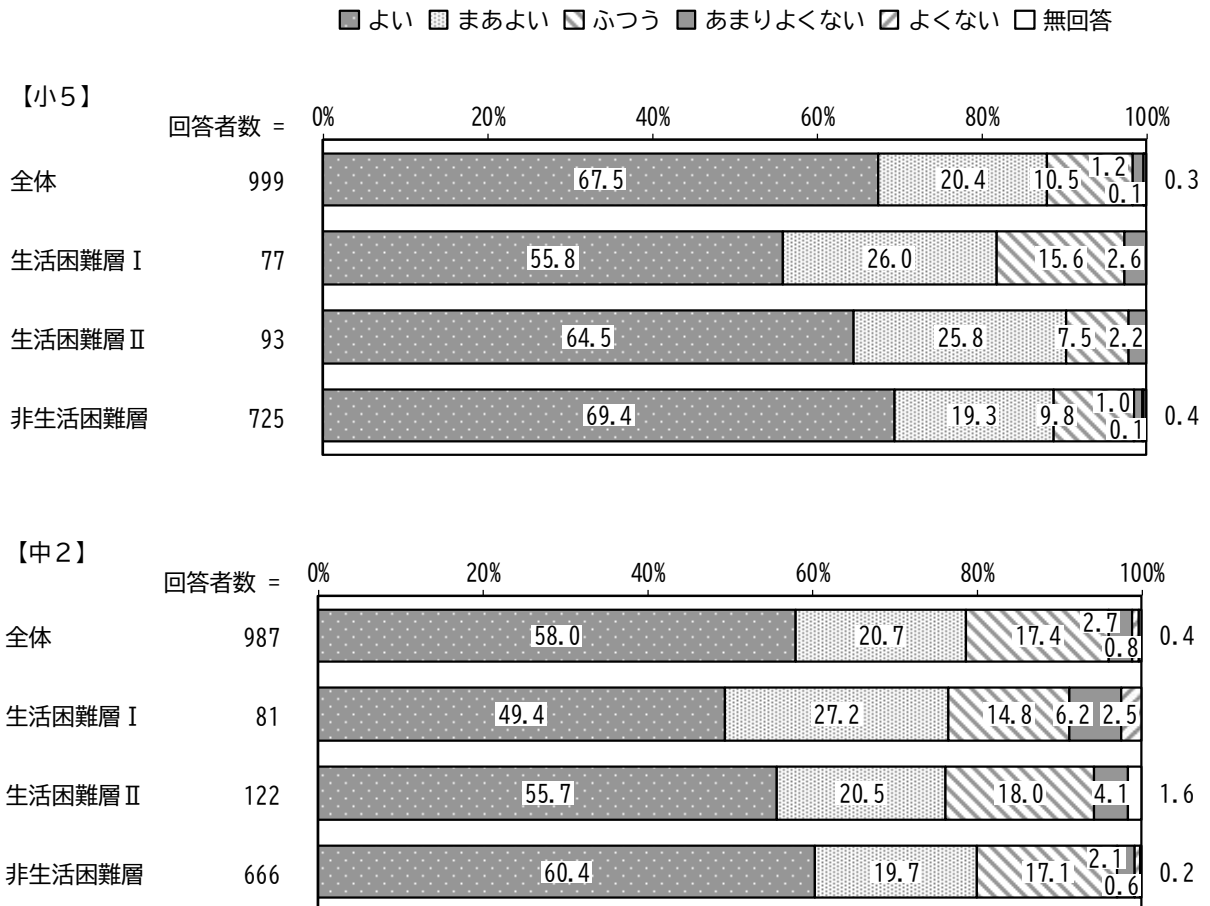
生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰでは「よい」が、非生活困難層よりも約5～14ポイント低くなっているなど、生活困難層Ⅰ及びⅡにおいて「よい」の割合が低くなっている。



問 13-2 お子さんの健康状態（あてはまる番号1つに○）

子どもの健康状態については、「あまりよくない」が、小5保護者1.2%、中2保護者2.7%となっており、「よくない」との合計が、小5保護者1.3%、中2保護者3.5%となっている。

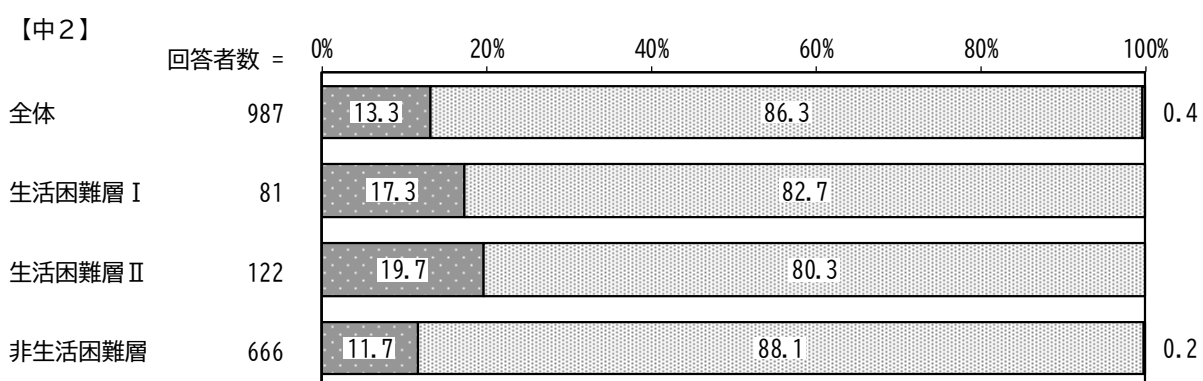
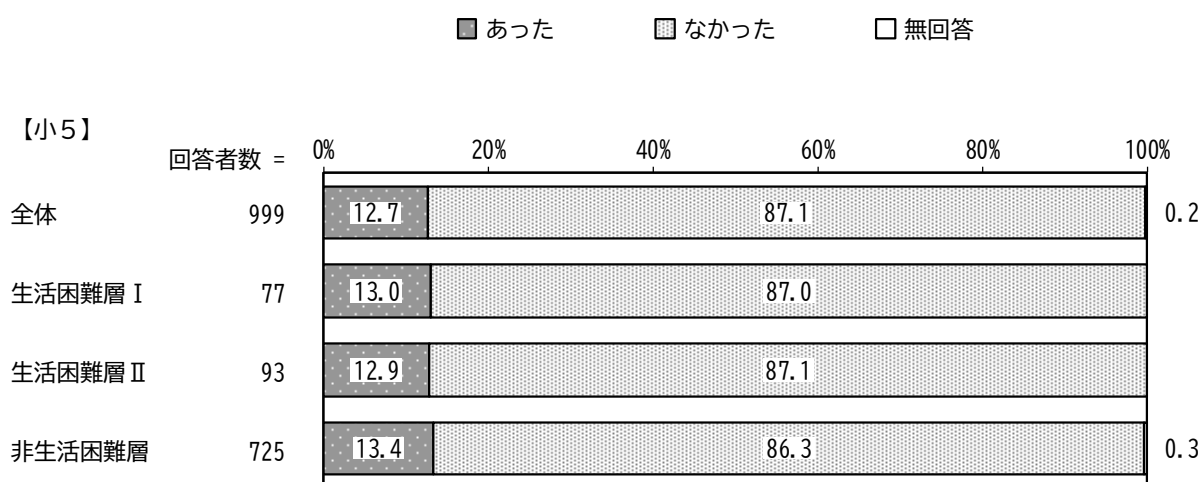
生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰでは「よい」が、非生活困難層よりも約11～14ポイント低くなっているなど、生活困難層Ⅰ及びⅡにおいて「よい」の割合が低くなっている。



問 14 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させたほうがよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

医療機関に連れていけなかったことについては、「あった」が、小5保護者 12.7%、中2保護者 13.3%となっており、「なかった」が、小5保護者 87.1%、中2保護者 86.3%となっている。

生活困難層（3区分）別にみると、中2の生活困難層Ⅱでは「あった」が、非生活困難層よりも8ポイント高くなっている。



問 14-1 問 14 で「1 あった」を選んだ方におききます。

その理由は何ですか。以下の中から最も近いものに○をつけてください。

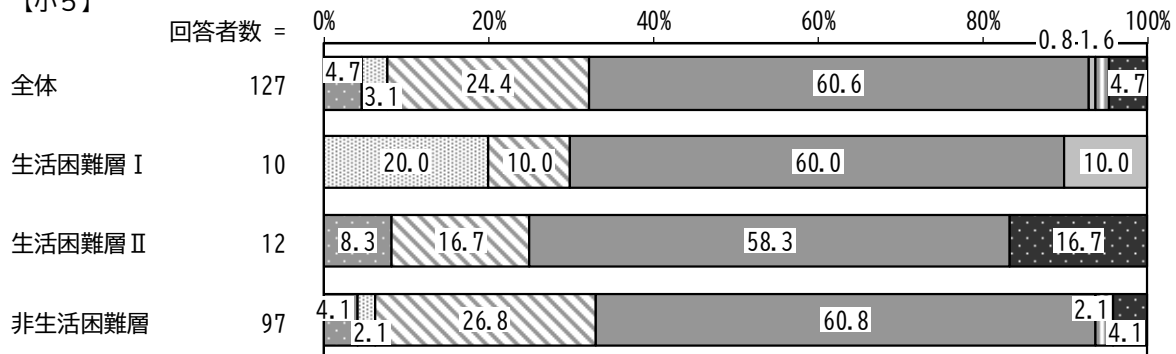
(あてはまる番号1つに○)

医療機関に連れていかなかった理由については、いずれも「最初は受診させようと思ったけれど、様子を見て受診の必要はないと判断したため」が最も高く、小5保護者 60.6%、中2保護者 58.0%となっており、次いで小5保護者では「多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため」が24.4%、中2保護者では「子どもが受診しなかったため」21.4%となっている。

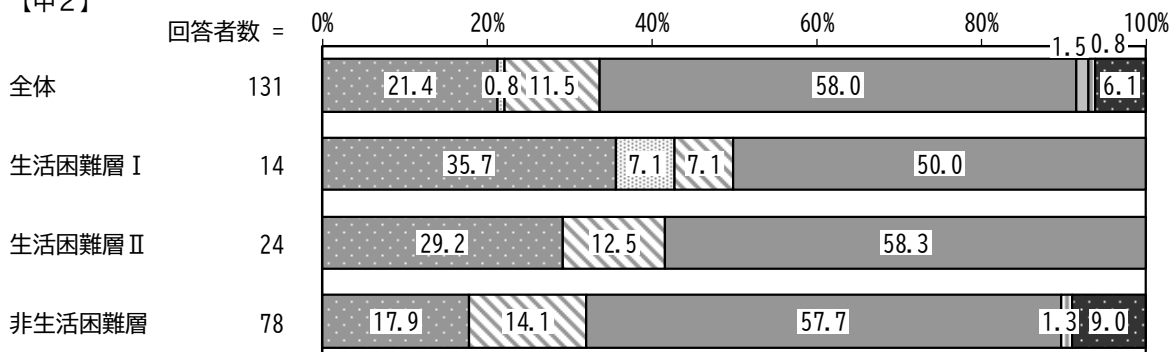
生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅱでは「子どもが受診しなかったため」が、非生活困難層よりも約4～11ポイント高くなっている。

- 子どもが受診しなかったため
- ▨ 医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であったため
- ▧ 多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため
- 最初は受診させようと思ったが、子どもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため
- ▩ 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかったため
- ▨ 公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己負担金を支払うことができないと思ったため
- ▩ 自分の健康状態が悪かったため
- その他
- 無回答

【小5】



【中2】

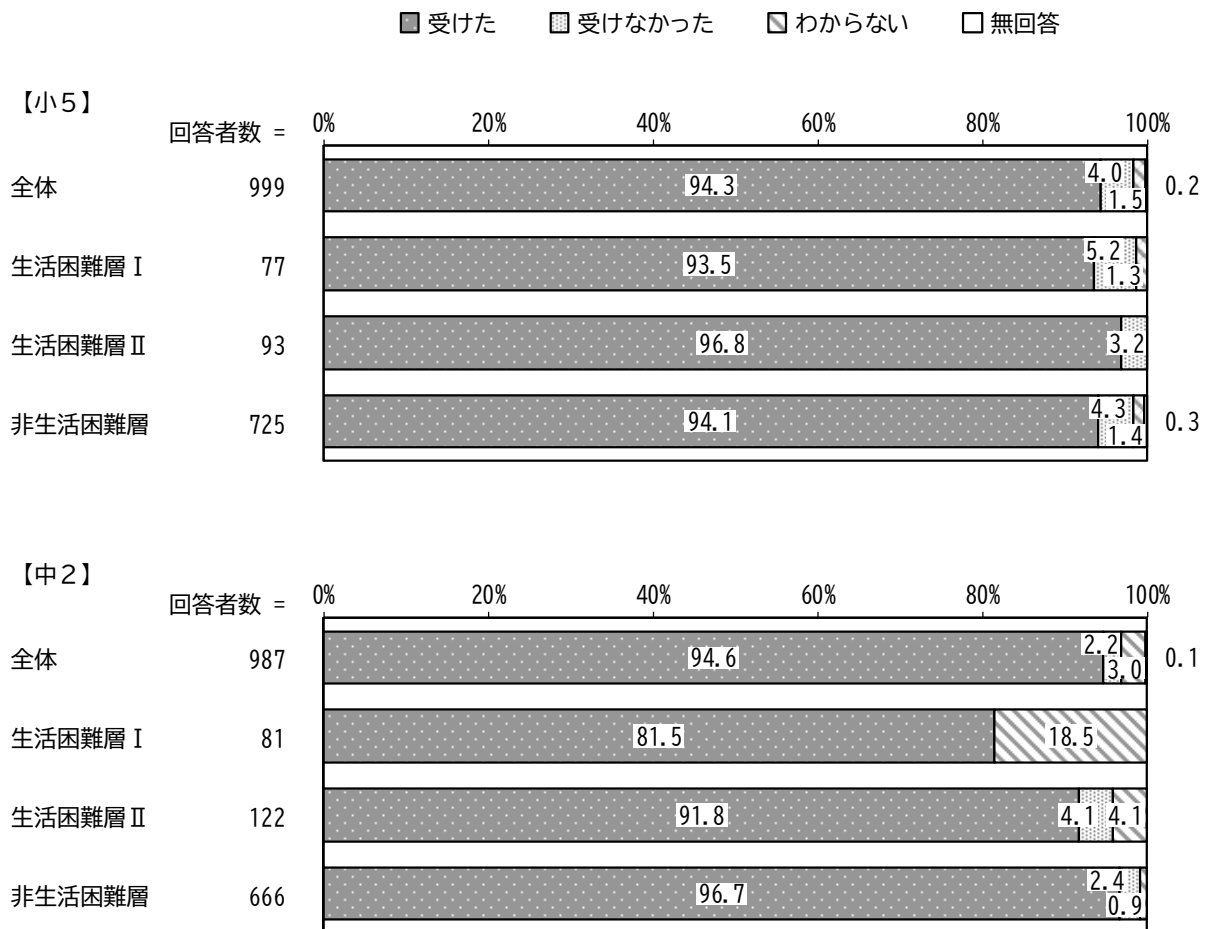


問 15 お子さんの予防接種の受診状況について、最も近いものに○をつけてください。
 (それぞれ、あてはまる番号1つに○)

予防接種の受診状況については、「定期予防接種」は小5保護者 94.3%、中2保護者 94.6%となっているが、「任意接種（インフルエンザ）」「任意接種（おたふくかぜ）」では約30%から60%となっている。

生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層ⅠやⅡでは「任意接種（インフルエンザ）」が、非生活困難層よりも約7～8ポイント低くなっている。

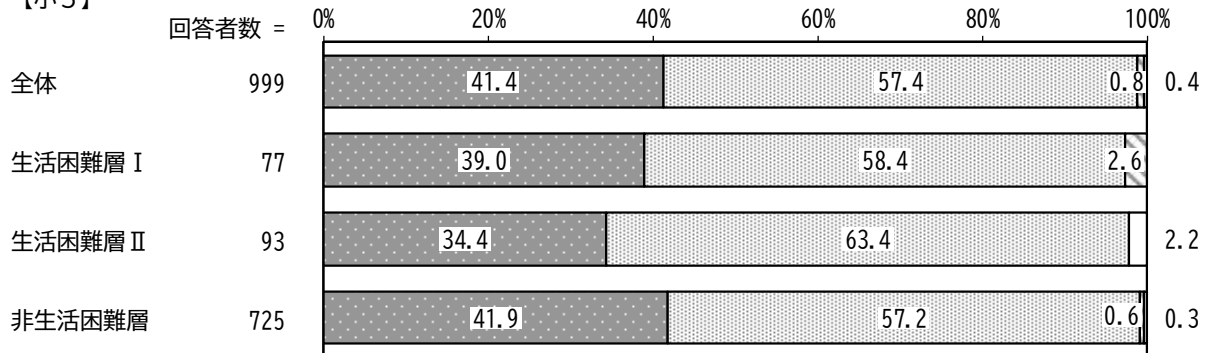
① 定期予防接種



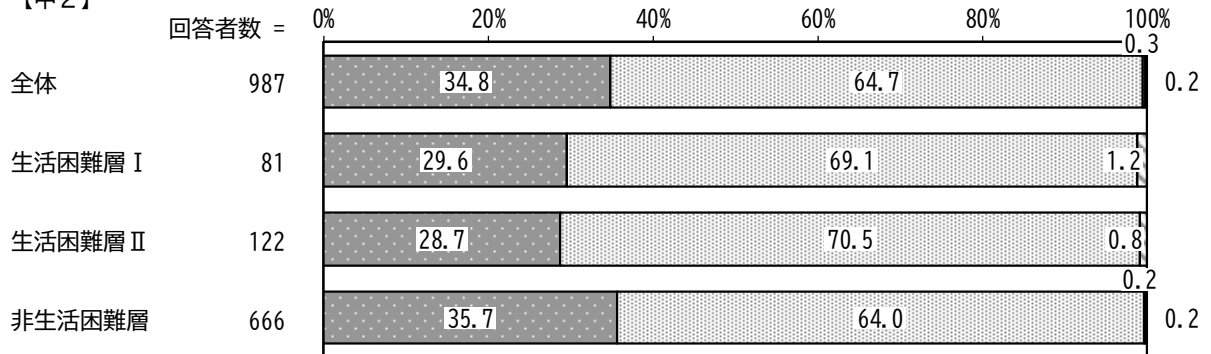
② 任意接種（インフルエンザ）※過去1年間

■ 受けた ▨ 受けなかった ▩ わからない □ 無回答

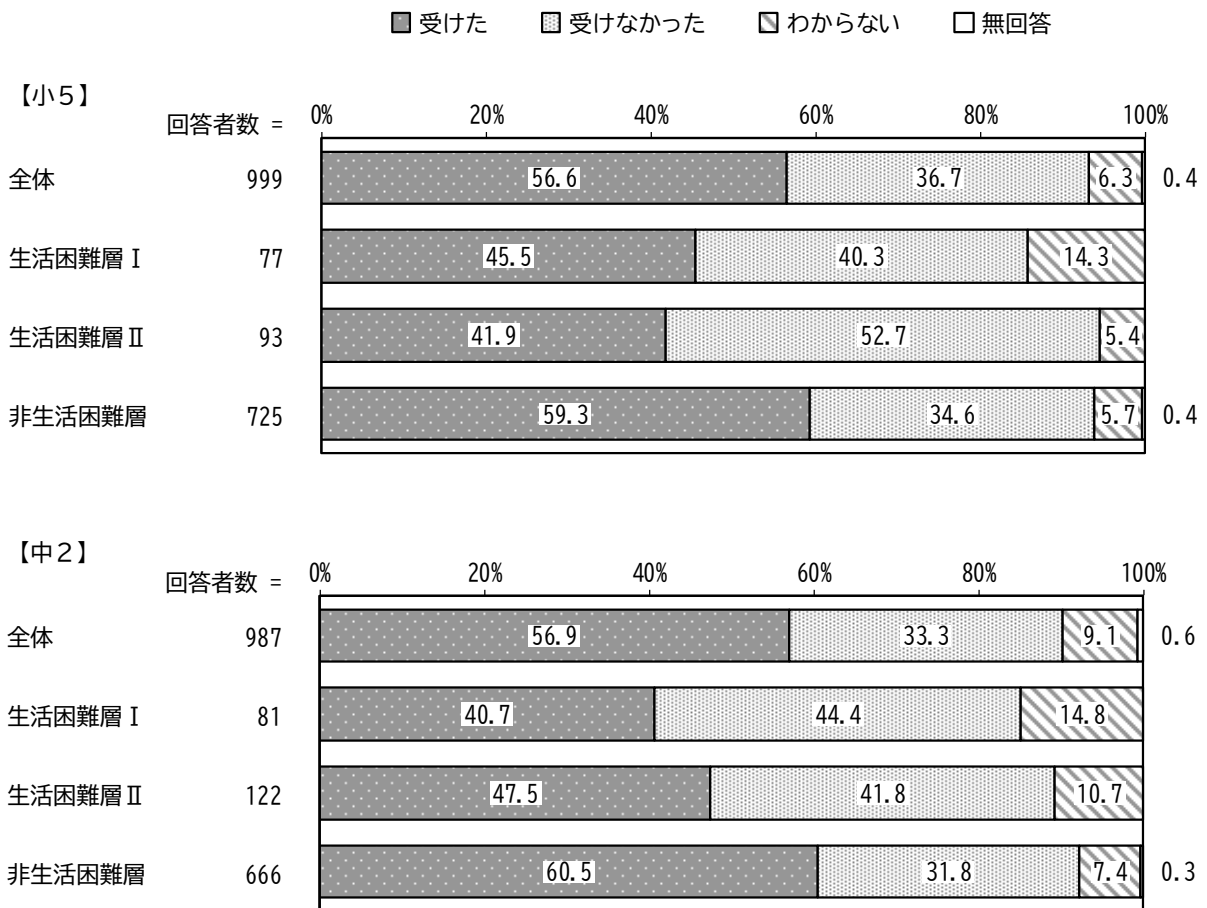
【小5】



【中2】



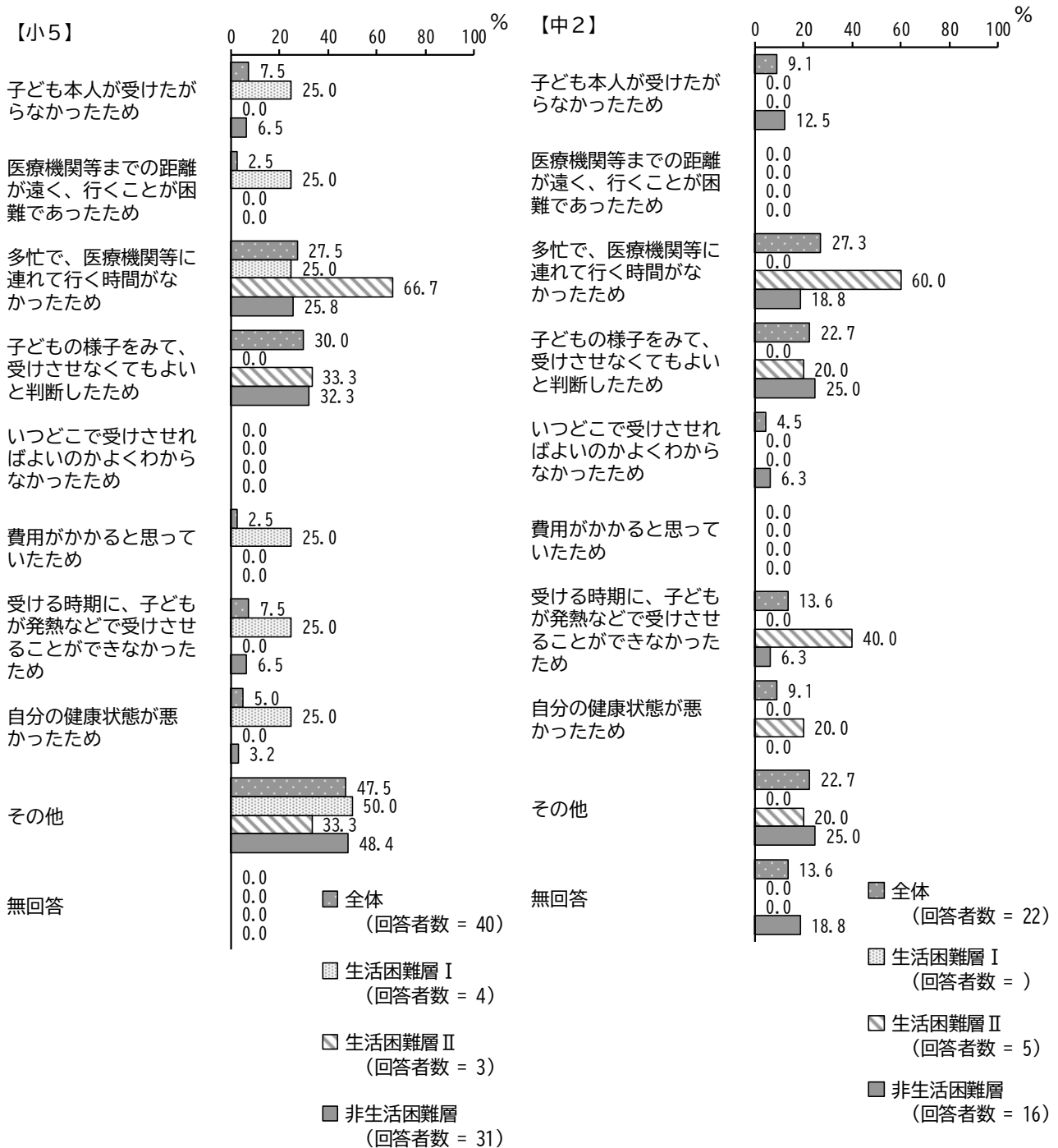
③ 任意接種（おたふくかぜ）



問 15-1 問 15 で①定期予防接種について「受けなかった」と答えた方におききします。
 定期予防接種を受けないことがあったのはなぜですか。
 (あてはまる番号すべてに○)

定期予防接種を受けなかった理由については、小5保護者では「子どもの様子を見て、受けさせなくてもよいと判断したため」が30.0%、次いで「多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため」が27.5%となっている。

中2保護者では「多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため」が27.3%、次いで「子どもの様子を見て、受けさせなくてもよいと判断したため」が22.7%となっている。



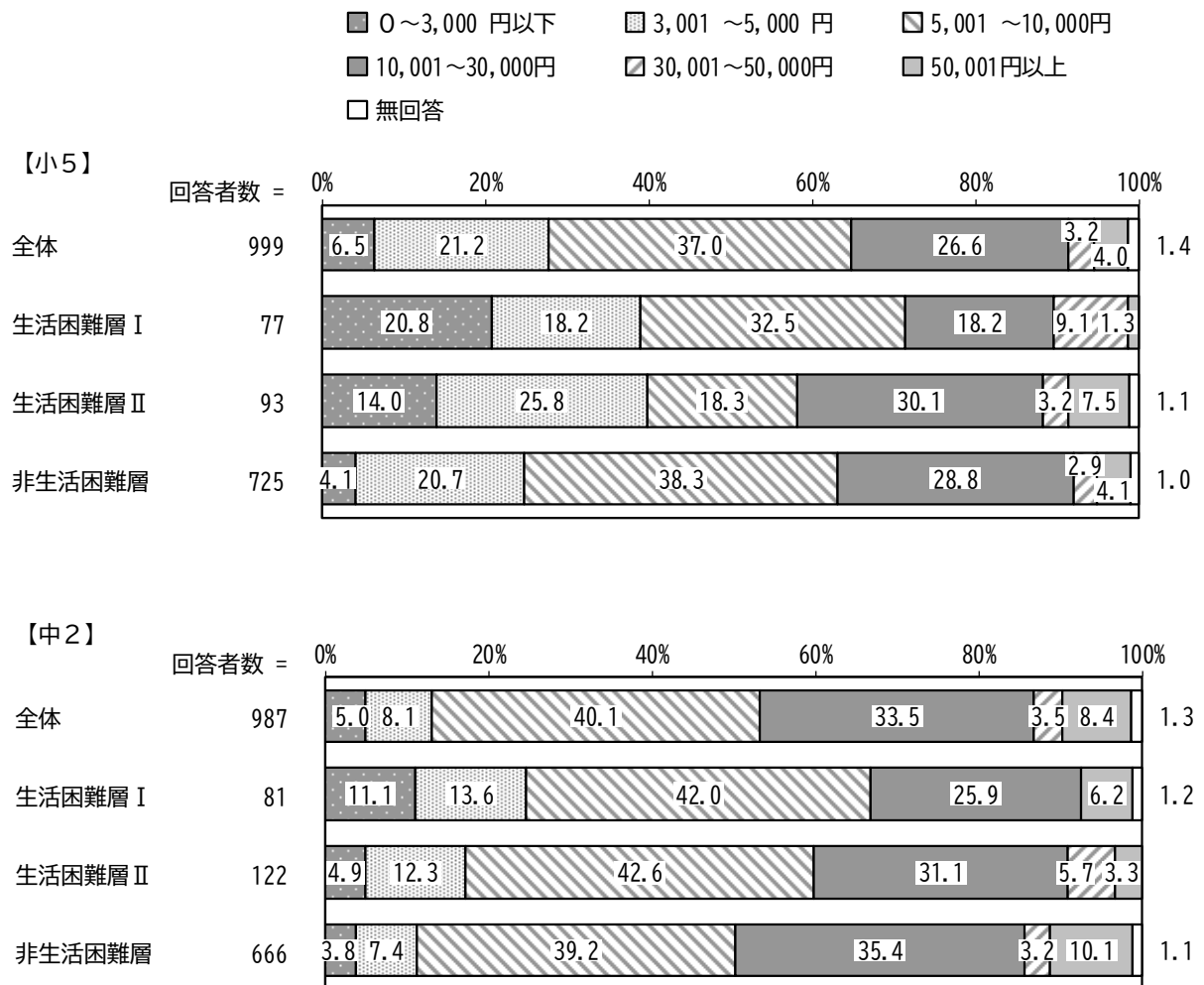
(4) 子育てにかかる費用について

問 16 お子さんの生活費や学費について、おたずねします。次の①～⑧の費用は、毎月いくらくらいかかっていますか。おおむね平均的な金額を教えてください。
※兄弟姉妹等にかかる費用等も含まれます。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

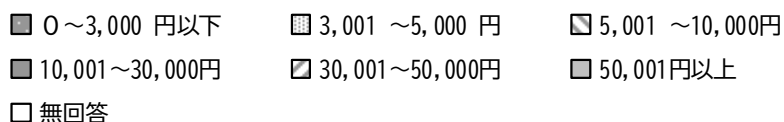
生活費や学費のうち、「学校に支払う教育費」については、いずれも「5,001～10,000円」が最も高く、小5保護者 37.0%、中2保護者 40.1%となっており、次いで「10,001～30,000円」が、小5保護者 26.6%、中2保護者 33.5%となっている。

生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰでは「②塾など、学校外でかかる教育費」で「3,000円以下」が、非生活困難層よりも約5～12ポイント高くなっている。

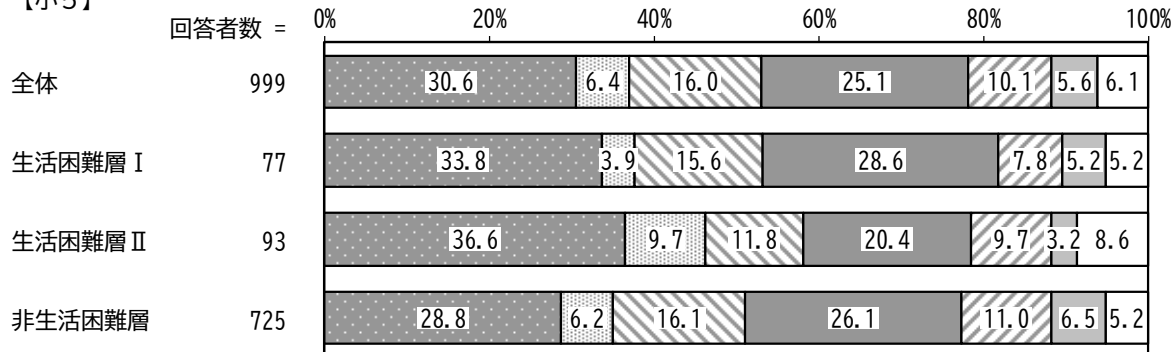
① 給食費、学用品代など学校に支払う教育費



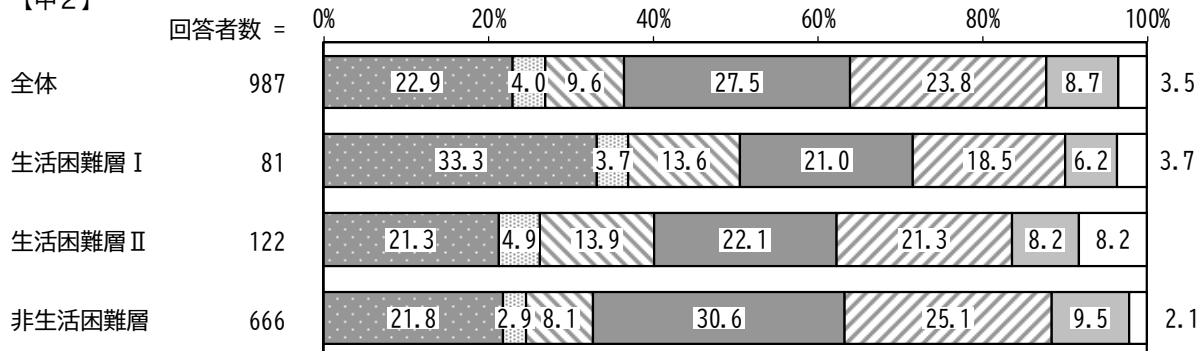
② 塾など、学校外でかかる教育費



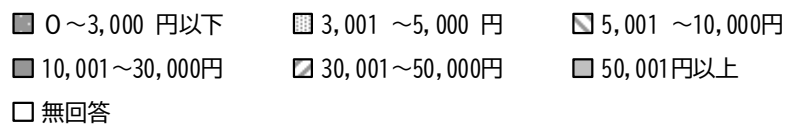
【小5】



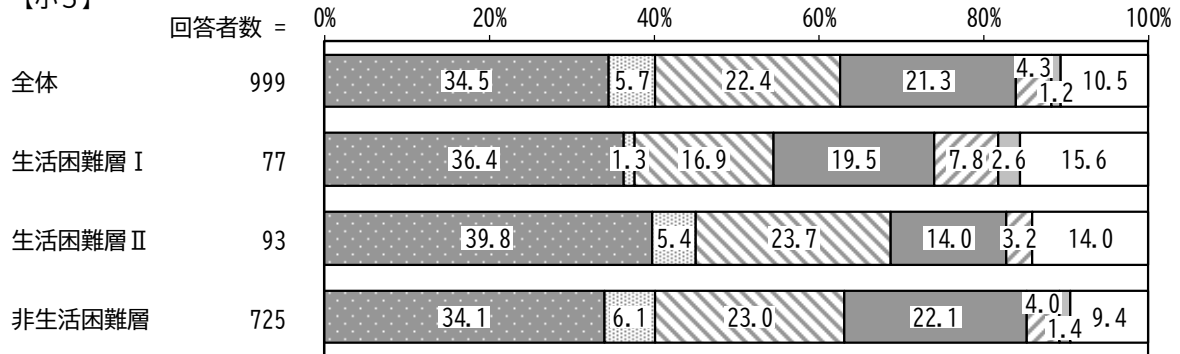
【中2】



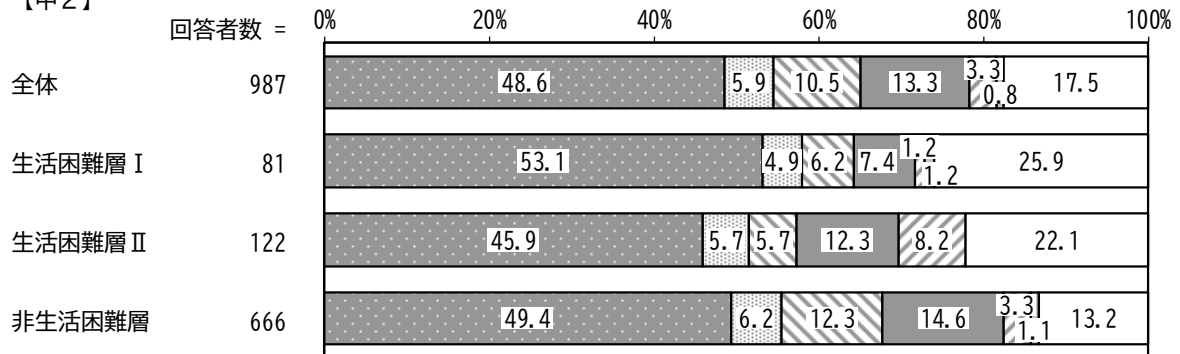
③ 習い事（スポーツクラブなど以外）



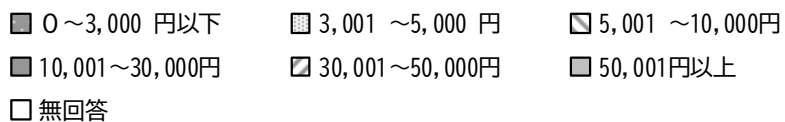
【小5】



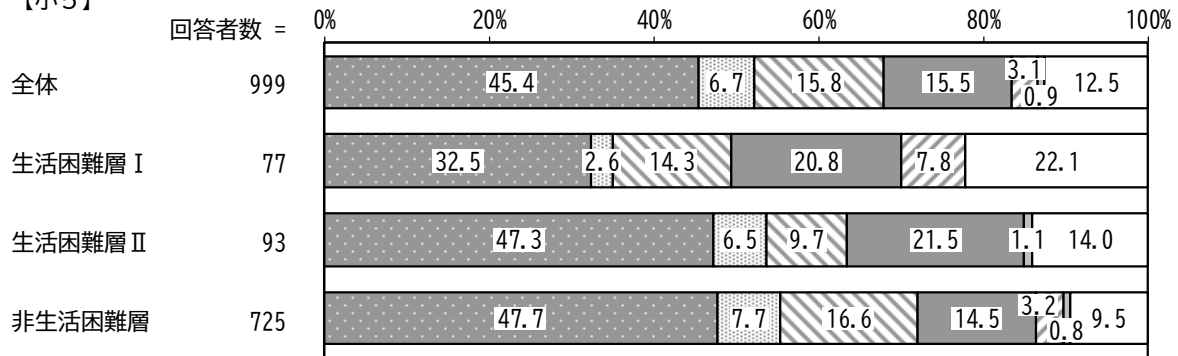
【中2】



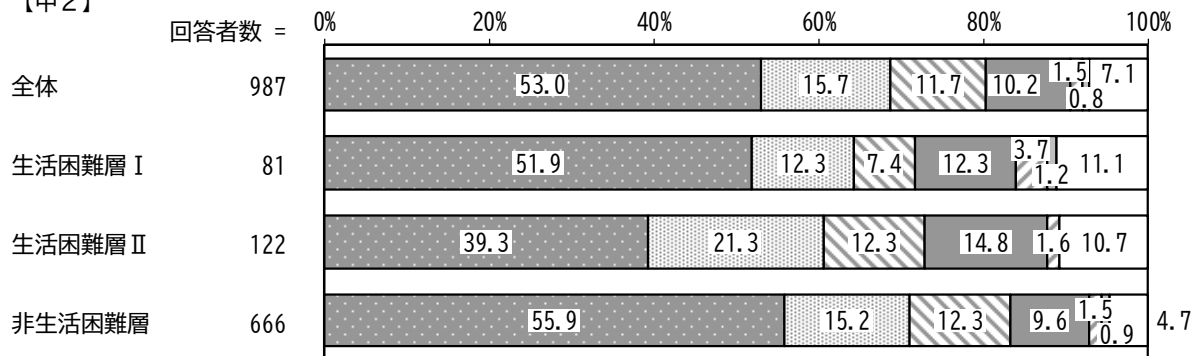
④ スポーツクラブ・クラブ活動



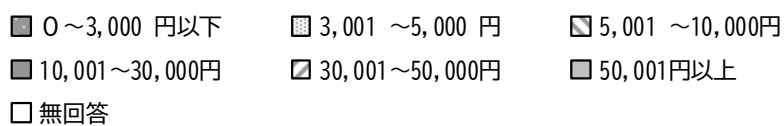
【小5】



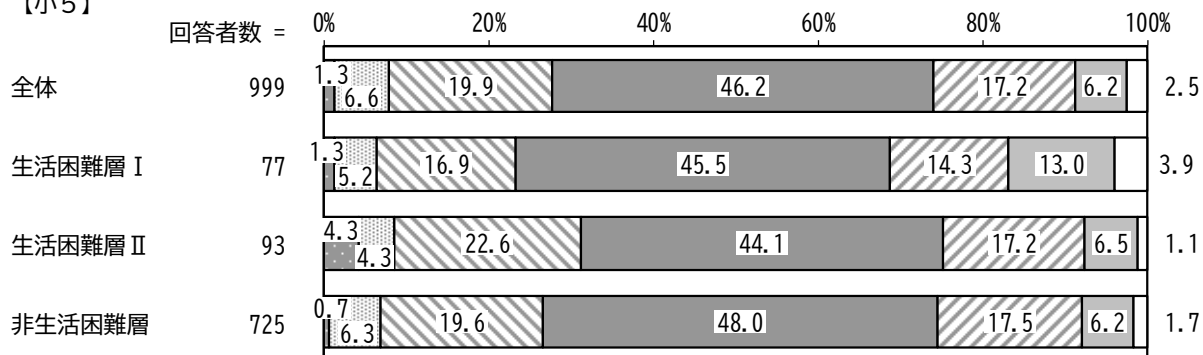
【中2】



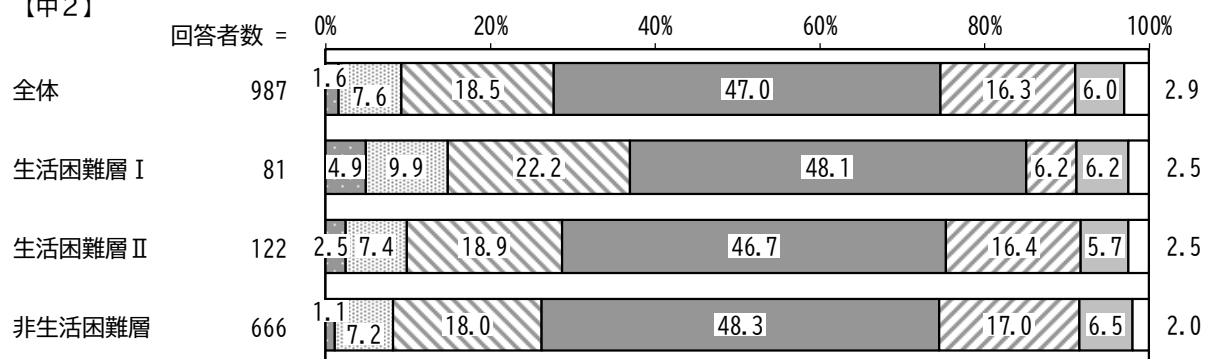
⑤ 子どもの食費（給食費を除く）



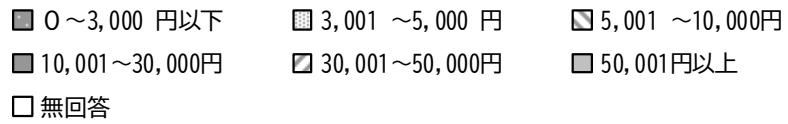
【小5】



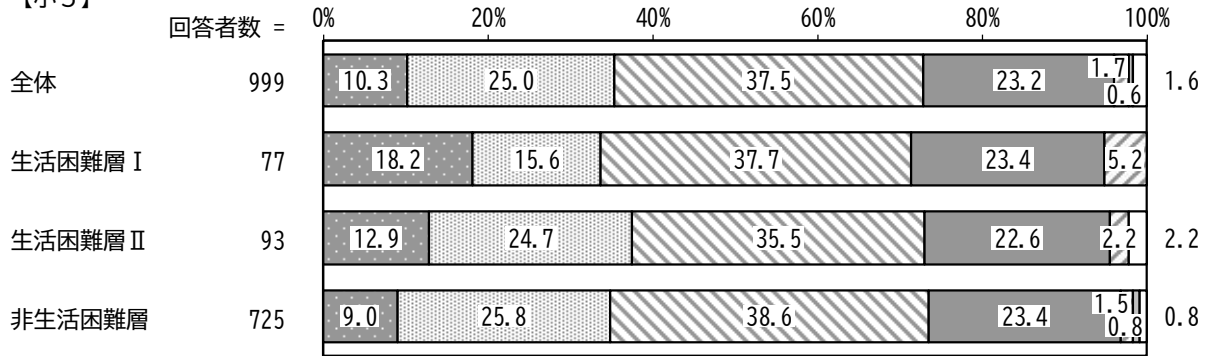
【中2】



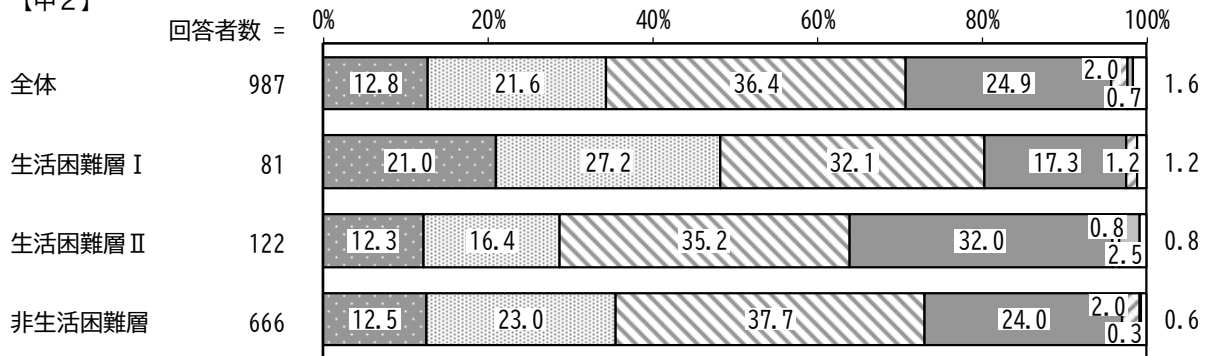
⑥ 子どもの服・靴



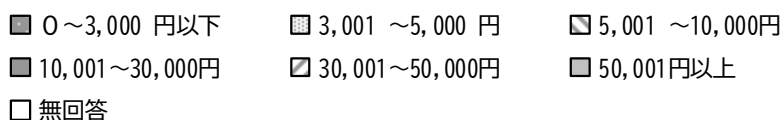
【小5】



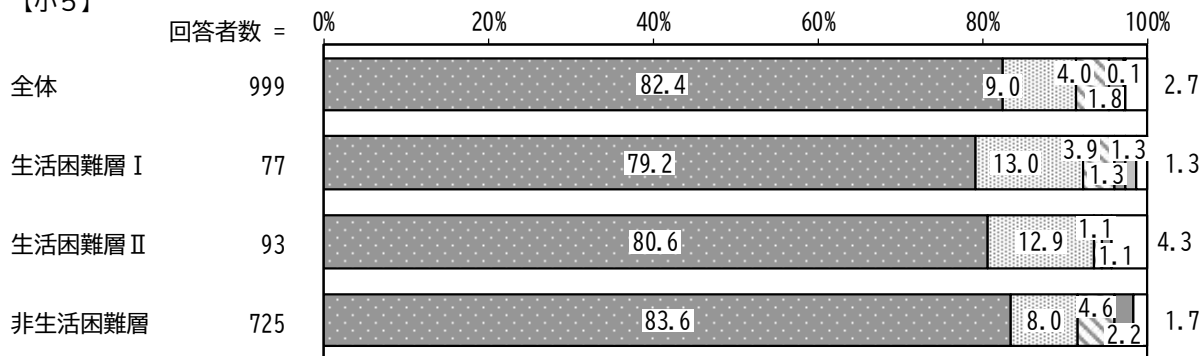
【中2】



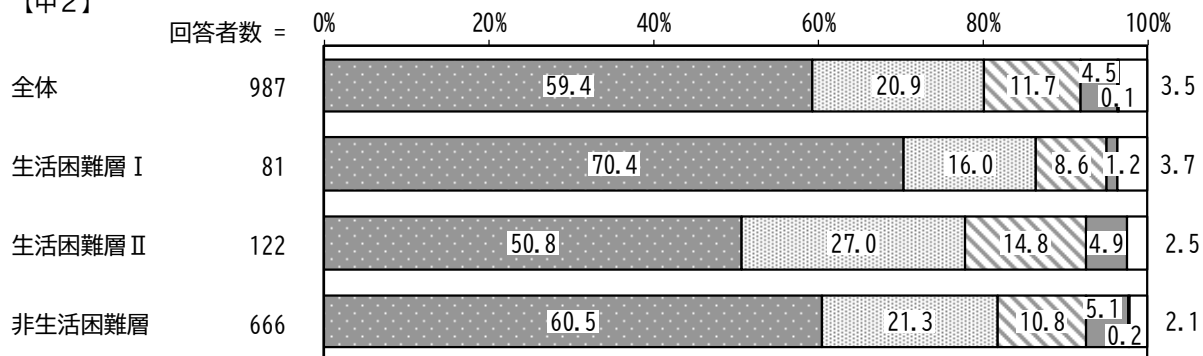
⑦ 子どものお小遣い



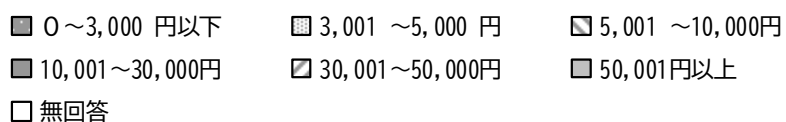
【小5】



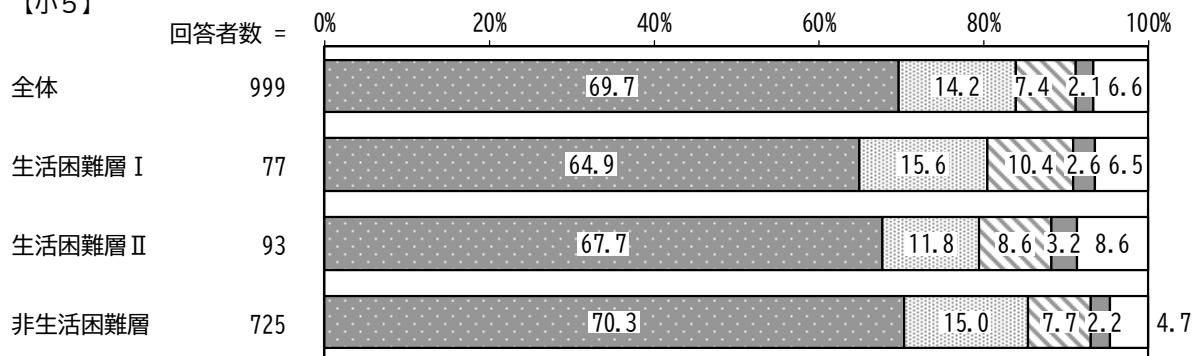
【中2】



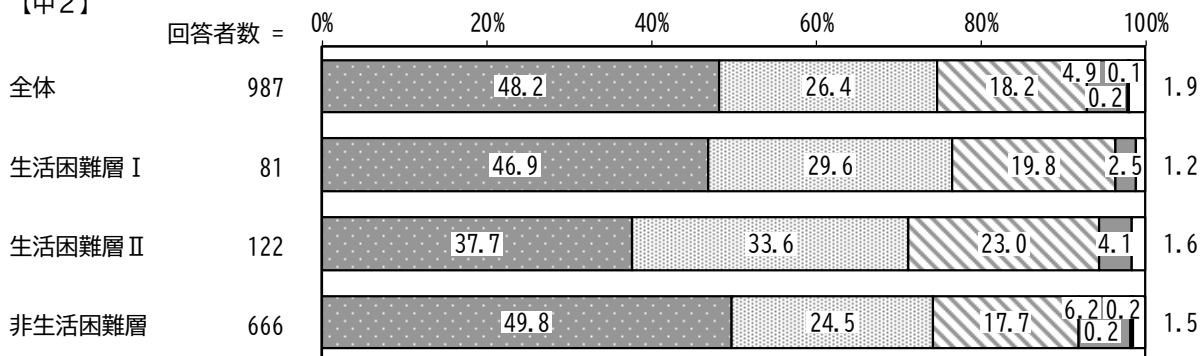
⑧（お子さんの）携帯電話・スマートフォンの代金



【小5】



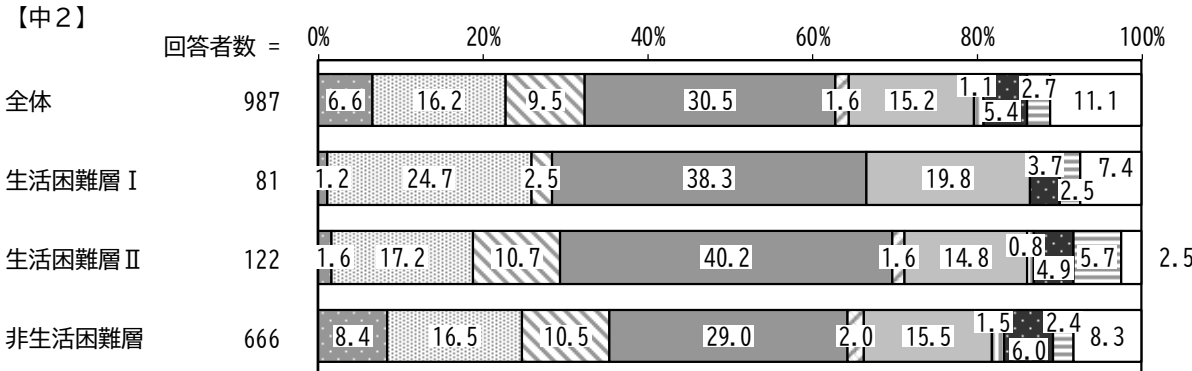
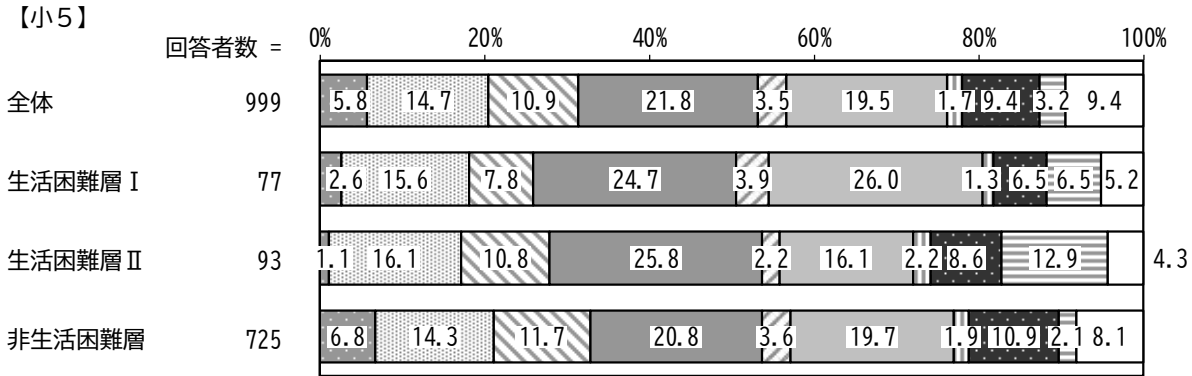
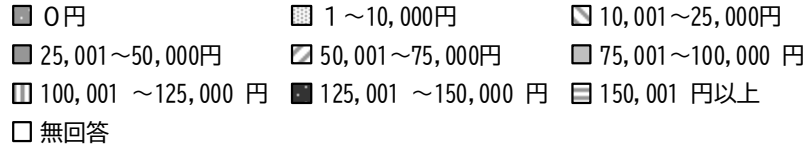
【中2】



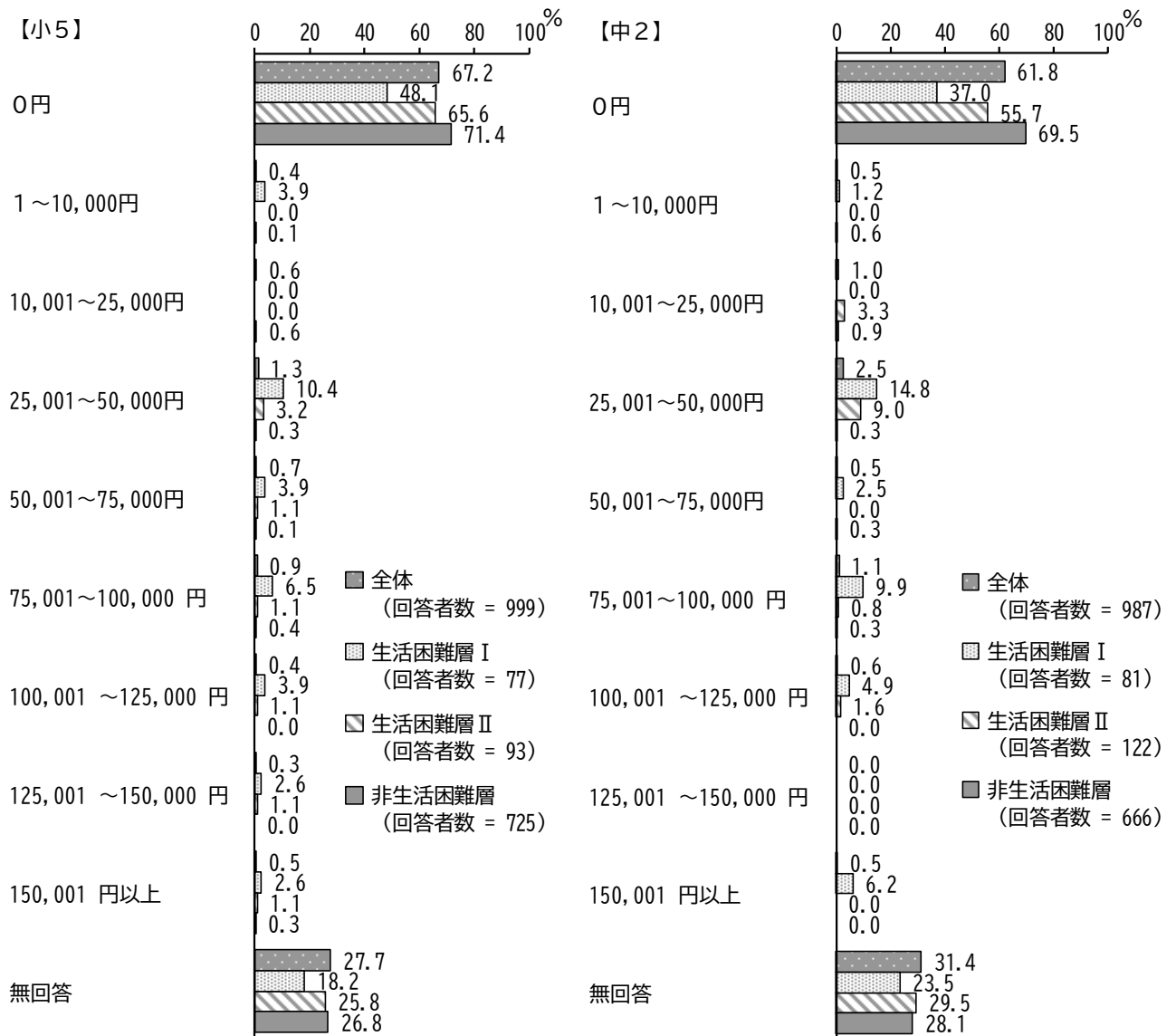
問 17 あなたの世帯で、次のような公的年金、社会保障給付金の1回当たりの支給額は
いくらですか。(枠内に数字で回答してください)

公的年金、社会保障給付金のうち、「児童扶養手当」の受給世帯は、小5保護者 5.1%、中2保
護者 6.8%となっており、「生活保護」の受給世帯は、小5保護者 0.1%、中2保護者 0.2%とな
っている。

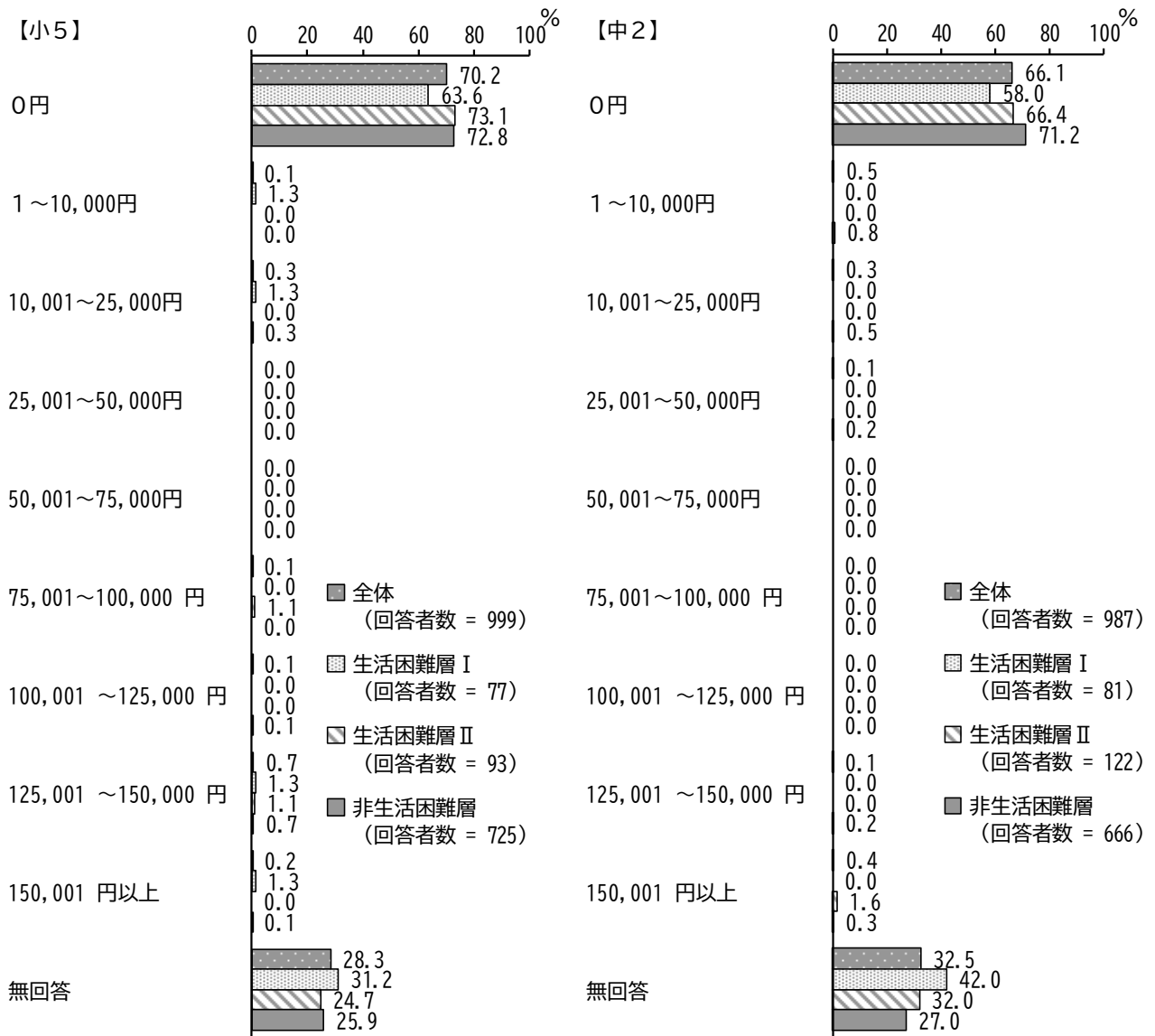
① 児童手当



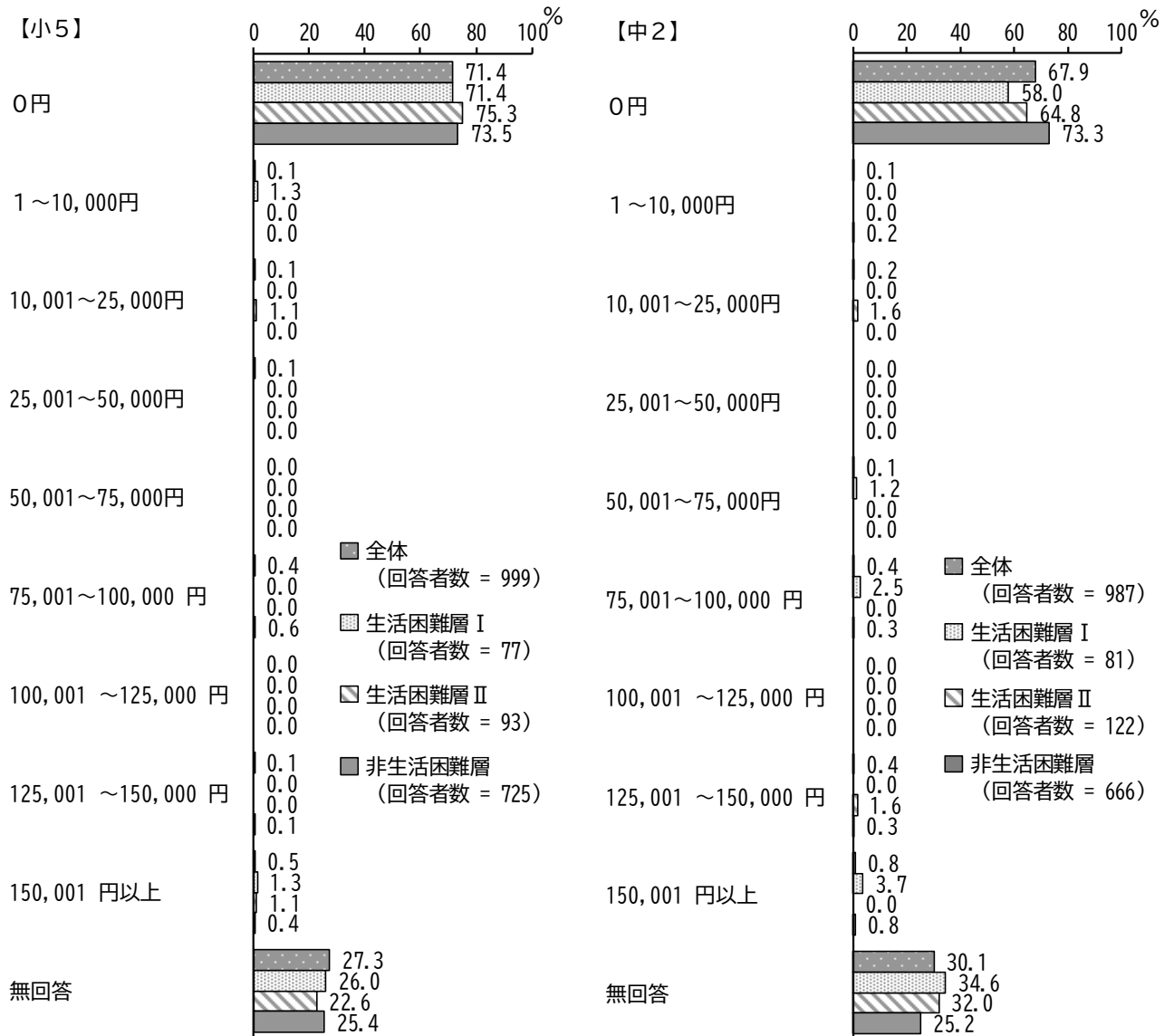
② 児童扶養手当



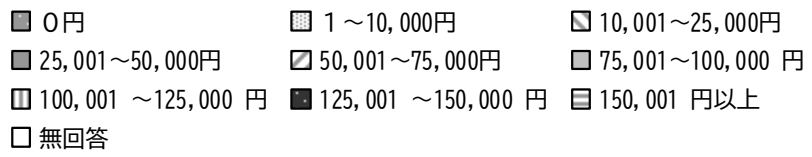
③ 特別児童扶養手当



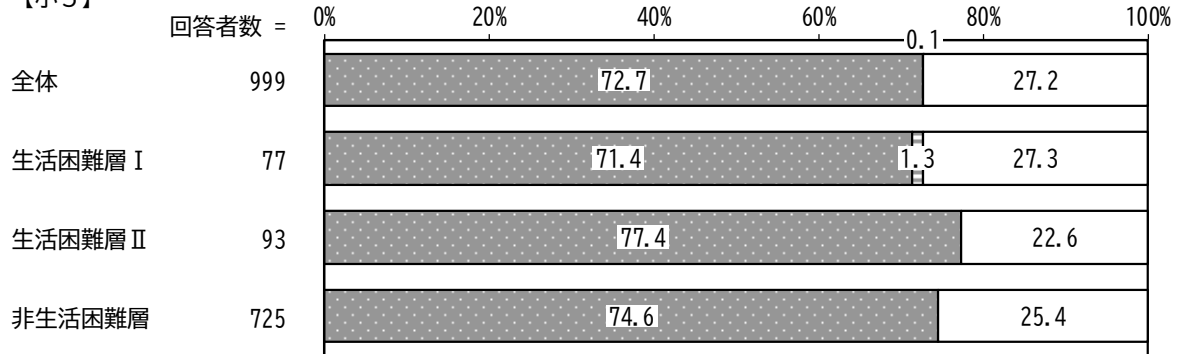
④ 年金（遺族年金、老齢年金など）



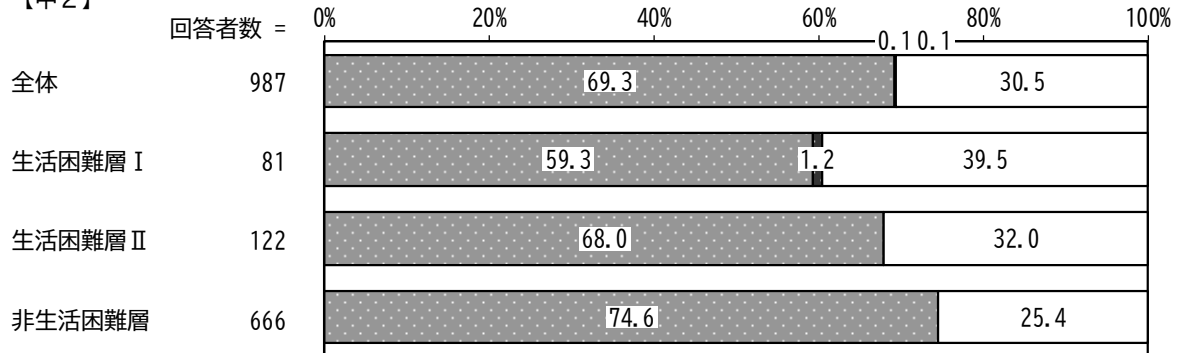
⑤ 生活保護



【小5】



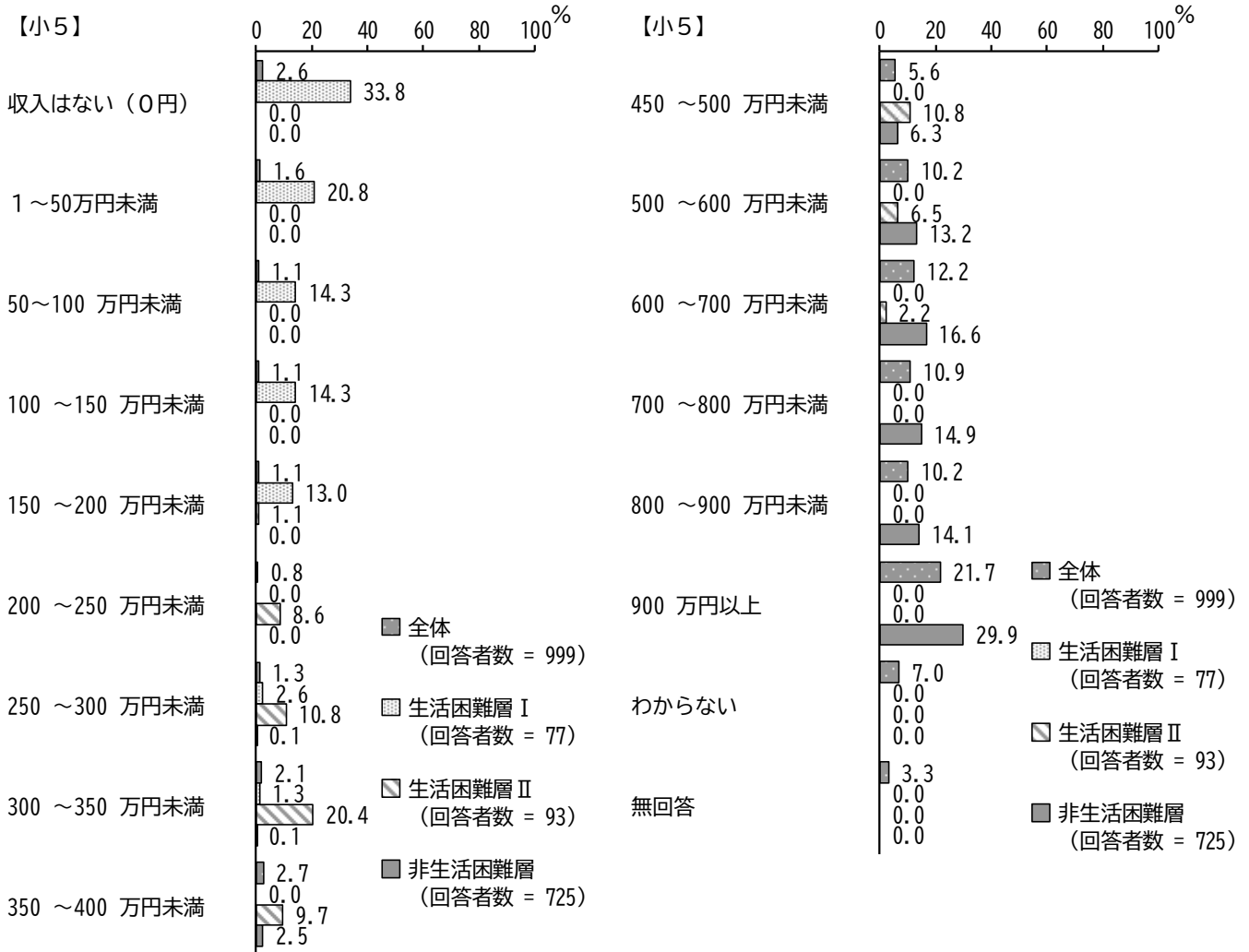
【中2】

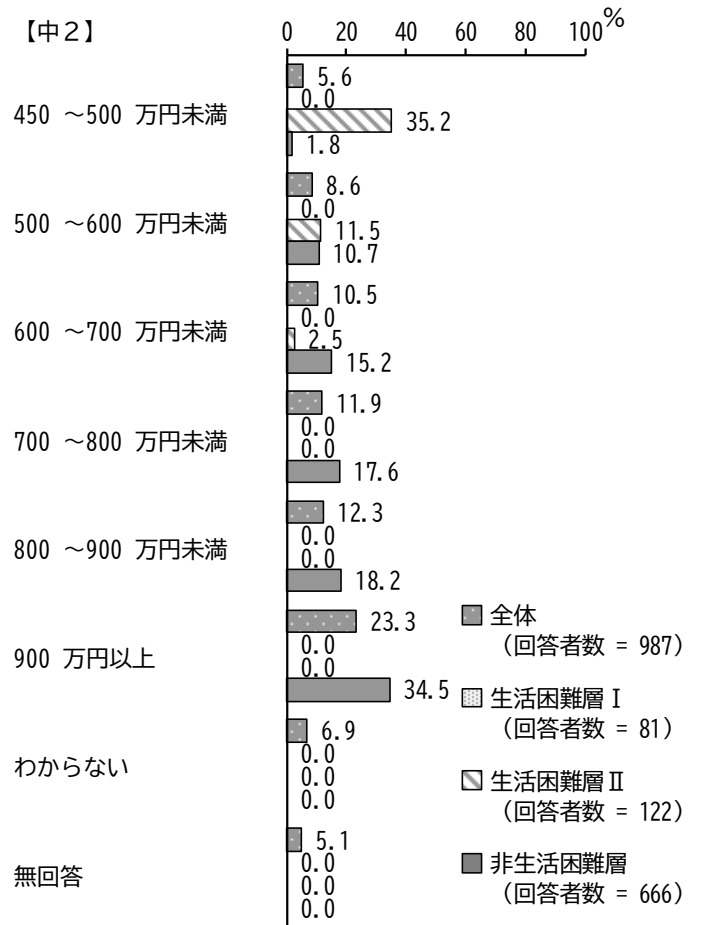
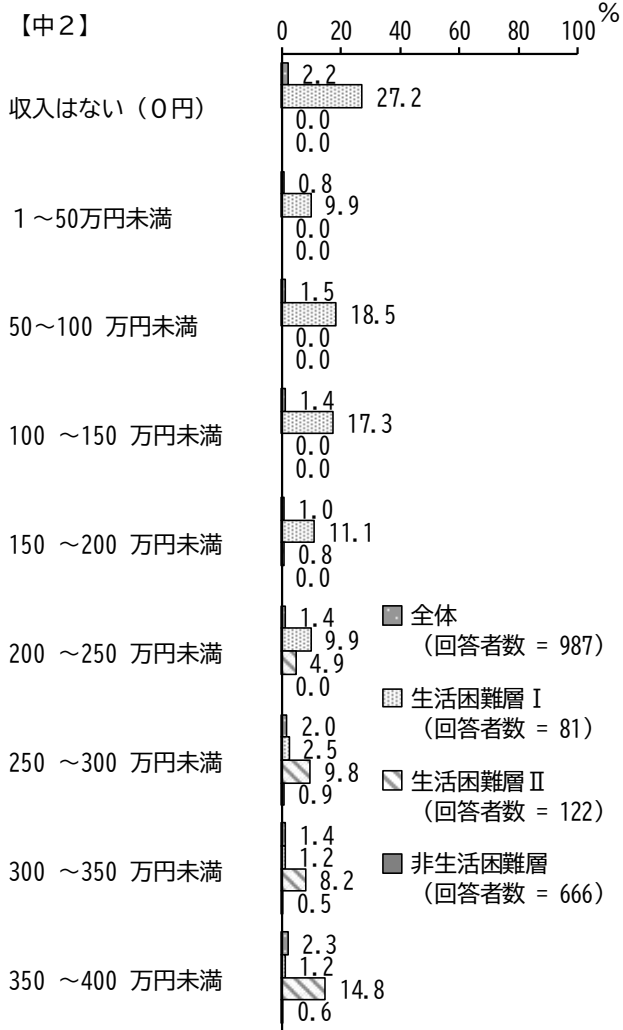


問18 問17で回答いただいた、公的年金と社会保障給付金以外の収入についておききます。お子さんと生計を共にしている世帯全員の方の、おおよその年間収入（税込）はいくらですか。（あてはまる番号1つに○）

年間収入については、『300万円未満』が、小5保護者9.6%、中2保護者10.3%となっており、『200万円未満』では、小5保護者7.5%、中2保護者6.9%となっている。

一方、『800万円以上』でみると、小5保護者31.9%、中2保護者35.6%となっている。



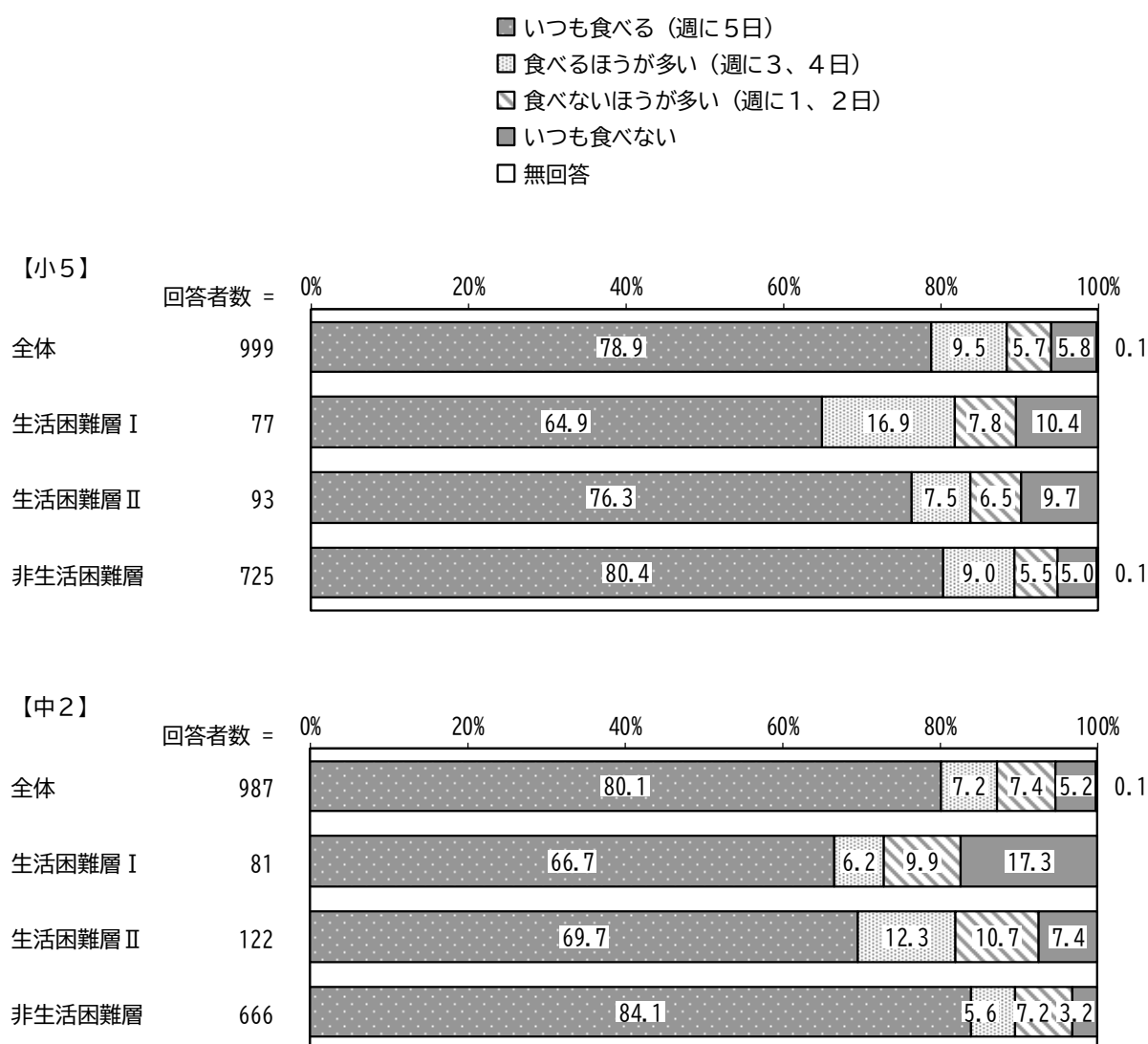


(5) 食事のことについて

問19 あなたは、平日（お子さんの学校のある日）に毎日、朝ごはんを食べますか。
（あてはまる番号1つに○）

回答者が朝食を食べているかについては、「いつも食べない」が、小5保護者 5.8%、中2保護者 5.2%となっており、「食べないほうが多い（週に1、2日）」との合計が、小5保護者 11.5%、中2保護者 12.6%となっている。

生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰでは「いつも食べる（週に5日）」が、非生活困難層よりも約 16~17 ポイント低くなっているなど、生活困難層Ⅰ及びⅡにおいて「いつも食べる（週5日）」の割合が低くなっている。



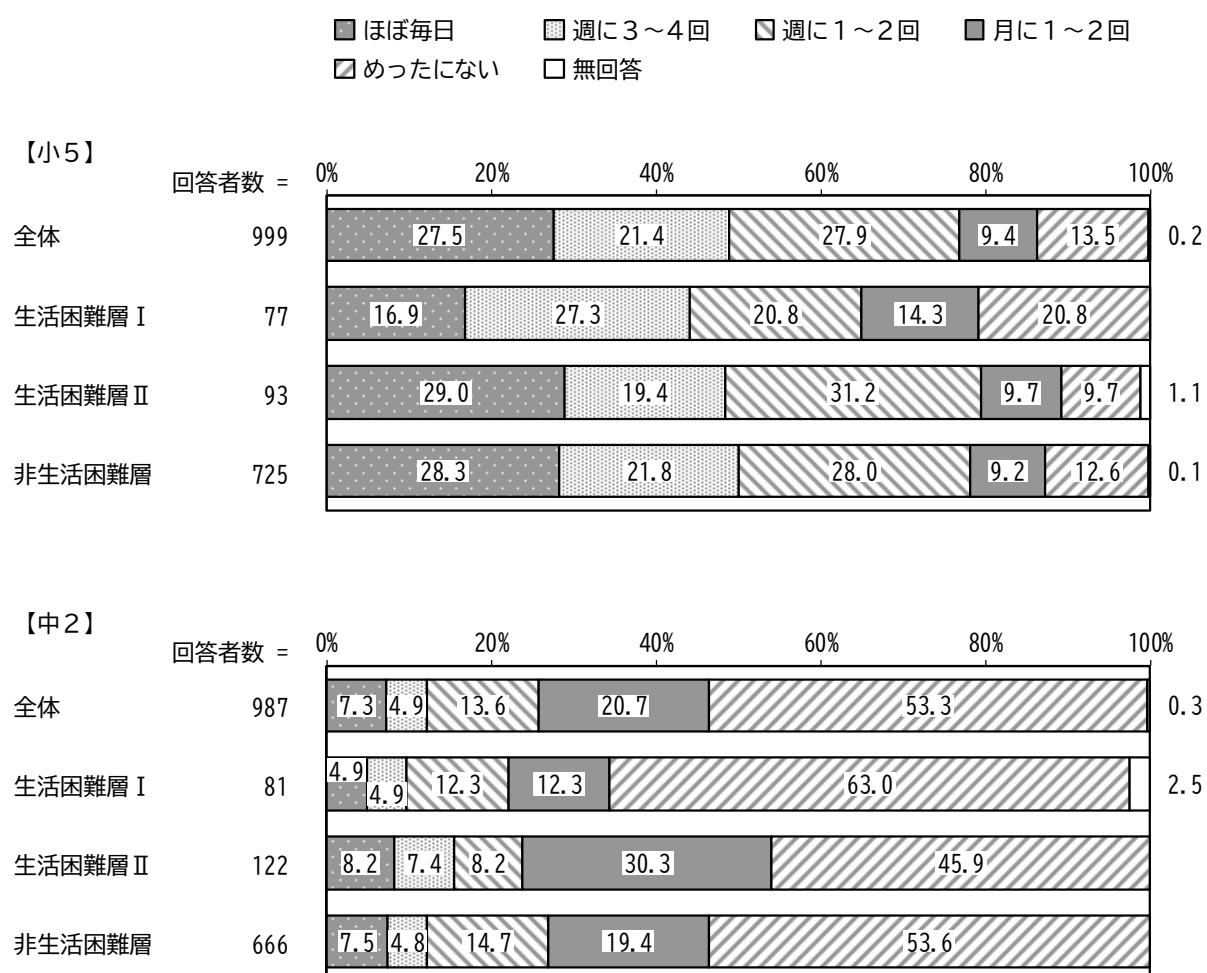
(6) お子さんとのかかわりについて

問 20 あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。
(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

子どもとのコミュニケーションのうち、「①お子さんの勉強をみる」については、「めったにない」が、小5保護者 13.5%、中2保護者 53.3%と、中2が 39.8 ポイント高くなっている。

生活困難層（3区分）別にみると、小5の生活困難層Ⅱでは「⑤お子さんと学校生活の話をする」で「ほぼ毎日」が、非生活困難層よりも約 10 ポイント低くなっている。

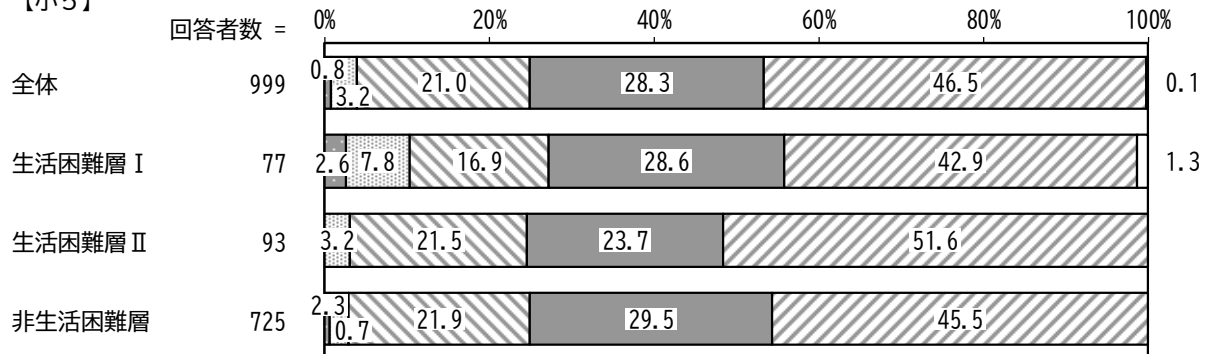
① お子さんの勉強をみる



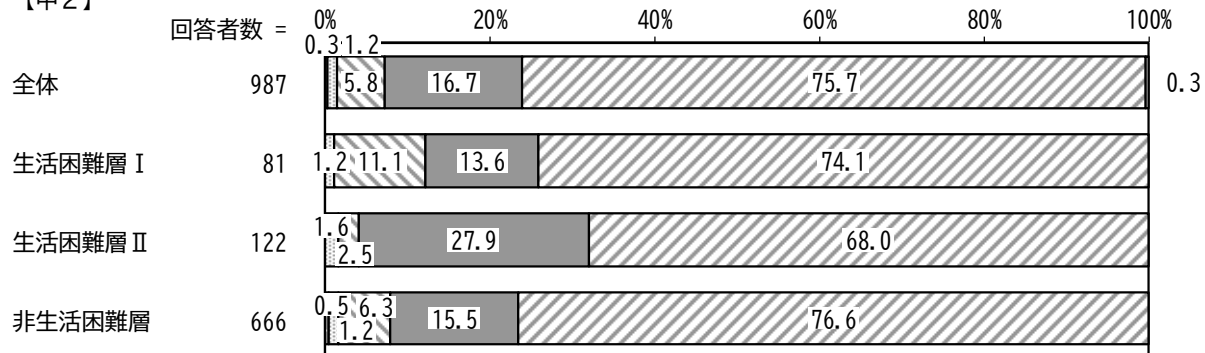
② お子さんとからだを動かして遊ぶ（キャッチボールなど）
す。

■ ほぼ毎日 ▨ 週に3～4回 ▩ 週に1～2回 ■ 月に1～2回
▨ めったにない □ 無回答

【小5】



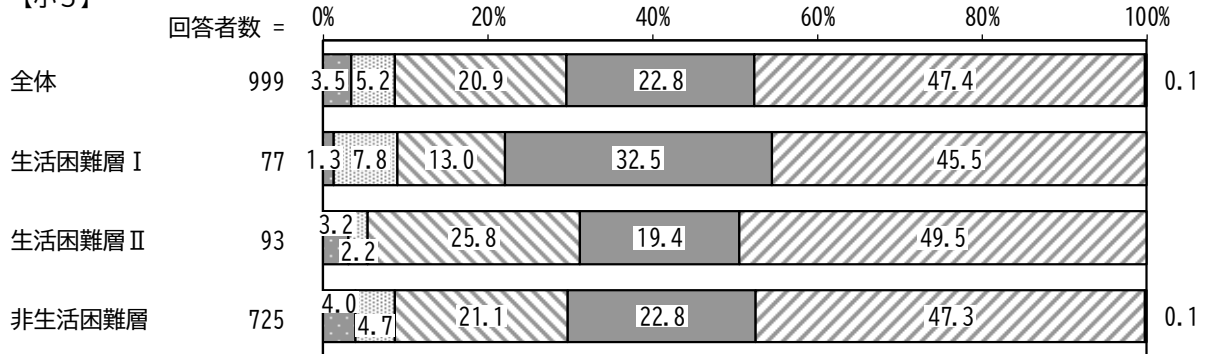
【中2】



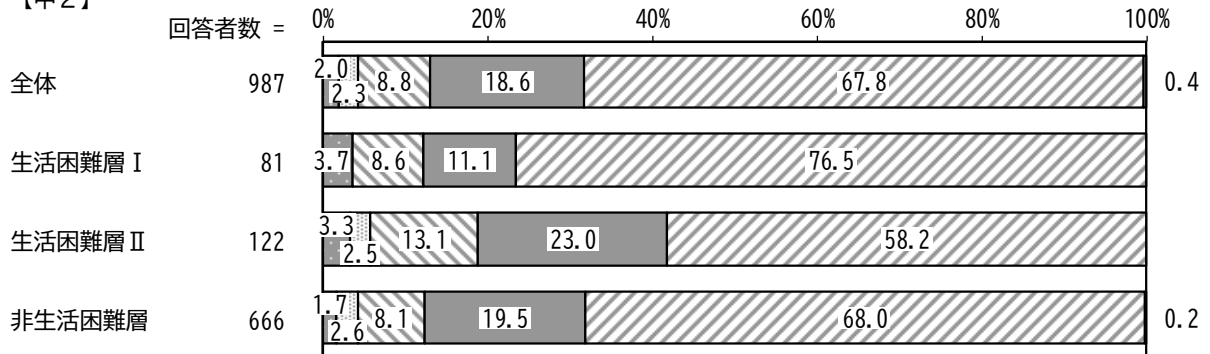
③ お子さんとコンピューターゲームで遊ぶ（テレビゲーム・パソコンゲーム・携帯ゲームなど）す。

■ ほぼ毎日 ▨ 週に3～4回 ▩ 週に1～2回 ■ 月に1～2回
 ▨ めったにない □ 無回答

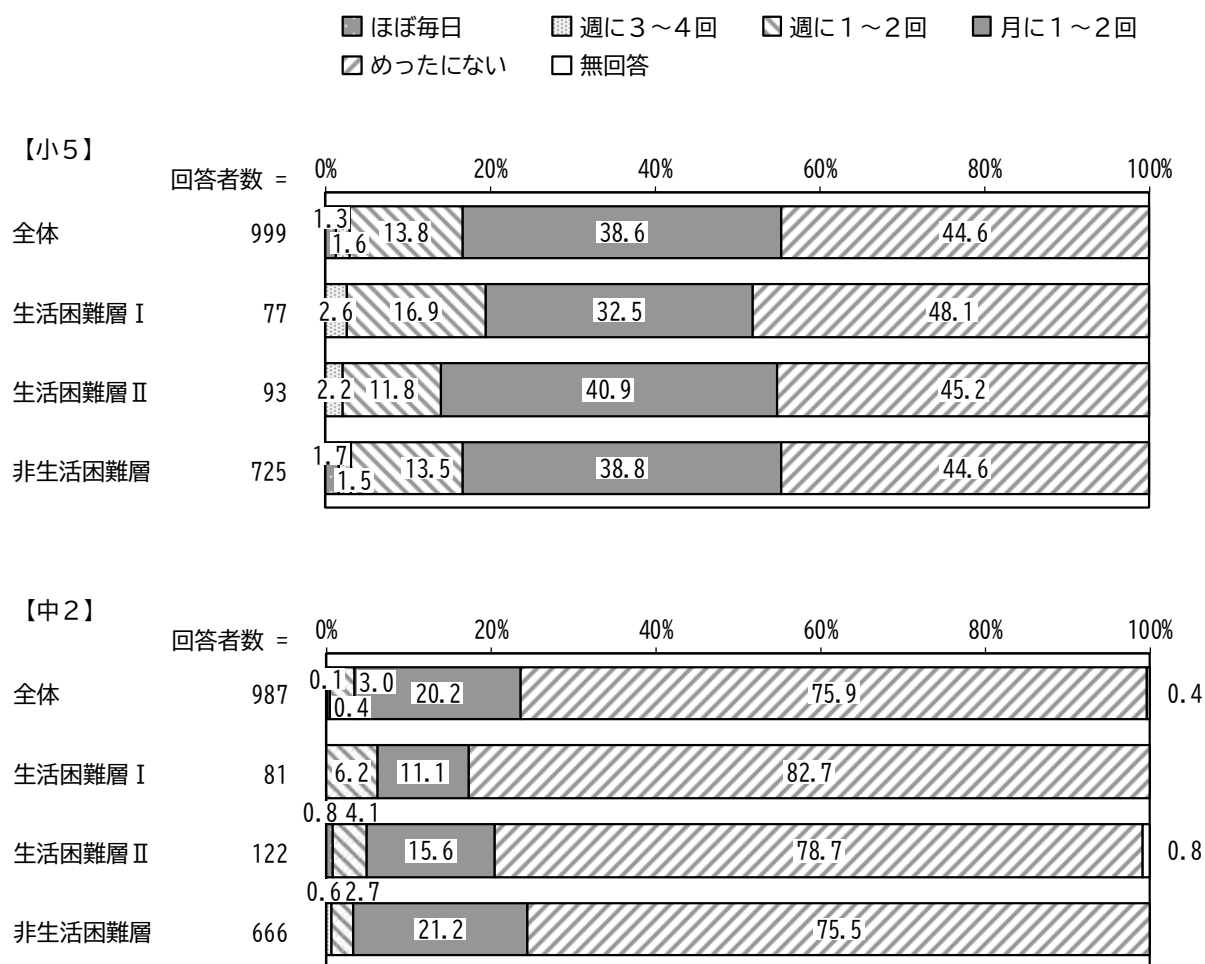
【小5】



【中2】



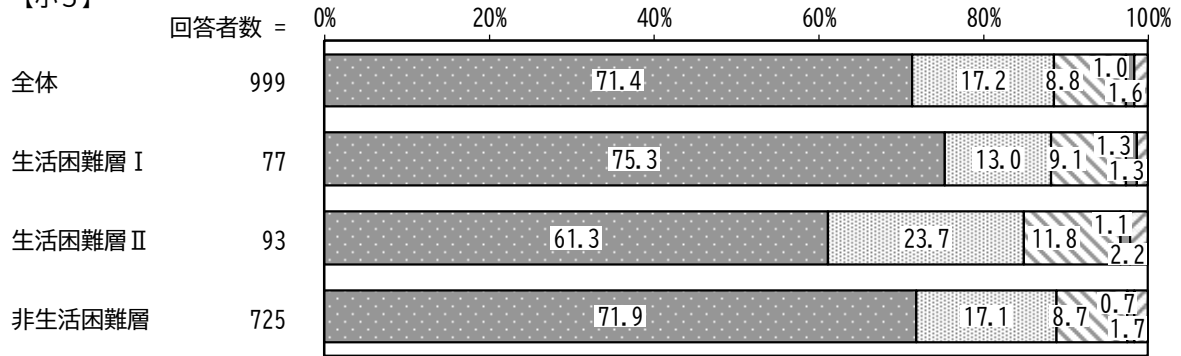
④ お子さんとカードゲームなどで遊ぶ（トランプ・ボードゲーム・将棋など）



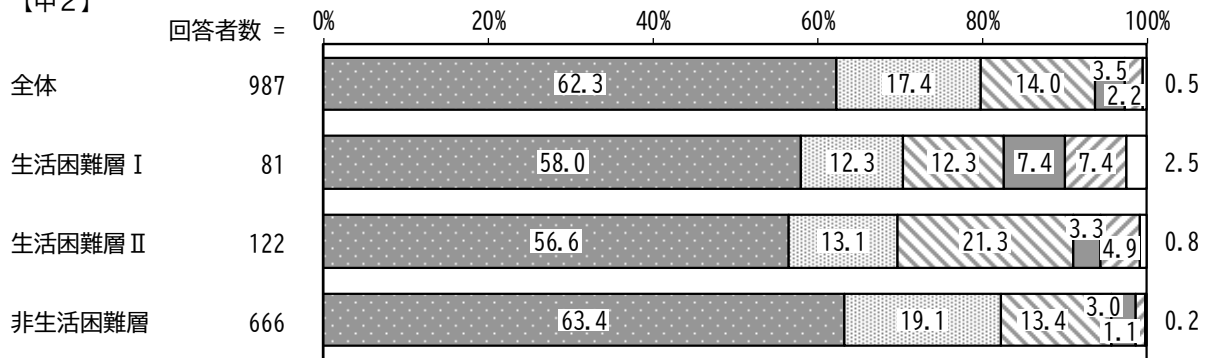
⑤ お子さんと学校生活の話をする

ほぼ毎日
 週に3~4回
 週に1~2回
 月に1~2回
 めったにない
 無回答

【小5】



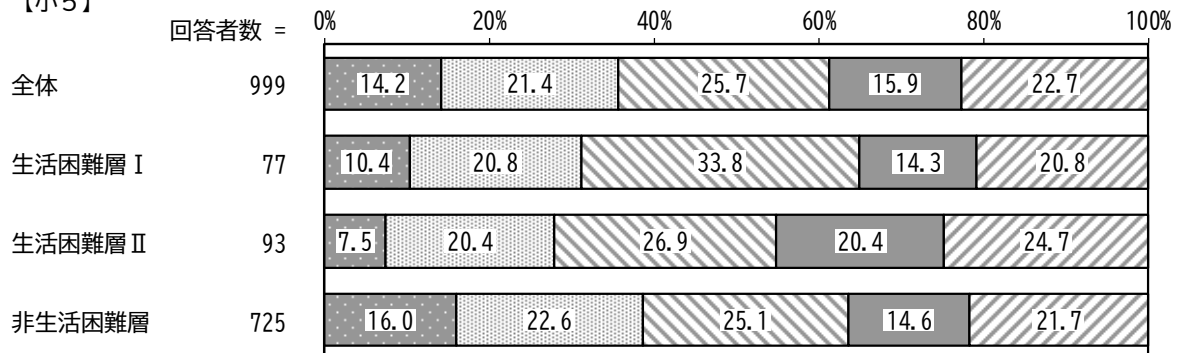
【中2】



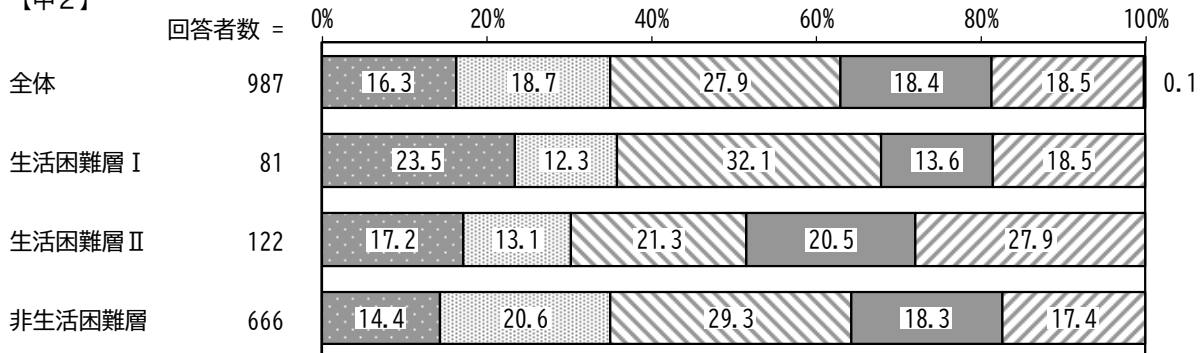
⑥ お子さんと政治経済・社会問題などのニュースの話をする

■ ほぼ毎日 ▨ 週に3～4回 ▩ 週に1～2回 ■ 月に1～2回
 ▨ めったにない □ 無回答

【小5】



【中2】



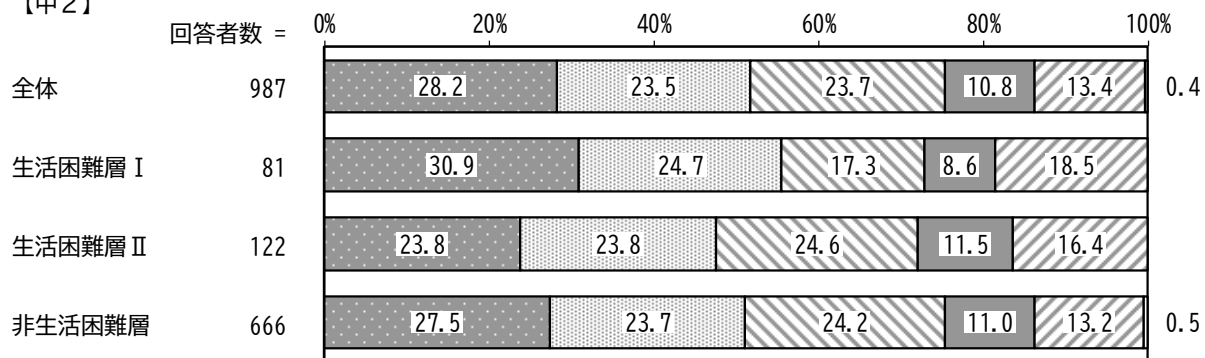
⑦ お子さんとテレビ番組（ニュースを除く）の話をする

■ ほぼ毎日 □ 週に3～4回 ▨ 週に1～2回 ■ 月に1～2回
 ▩ めったにない □ 無回答

【小5】



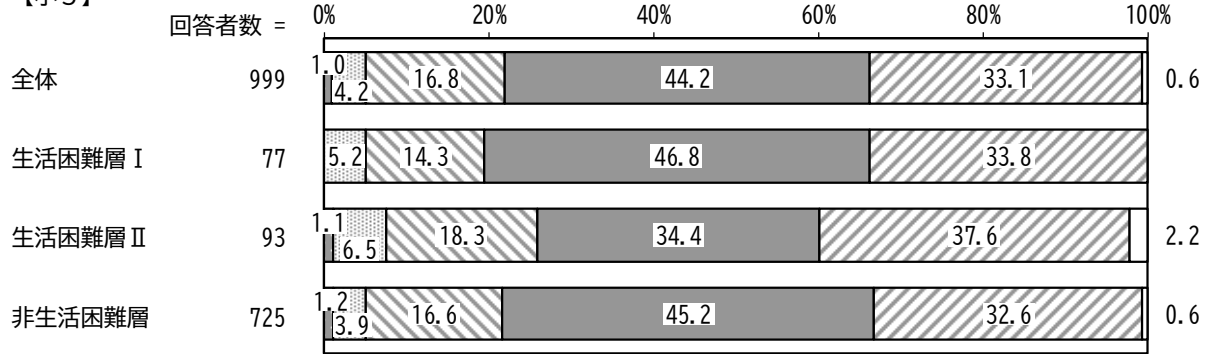
【中2】



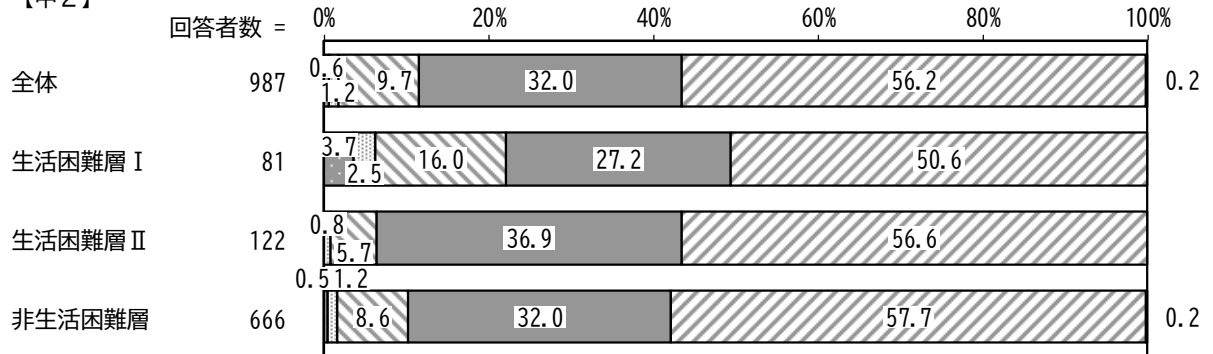
⑧ お子さんと一緒に料理をする

ほぼ毎日
 週に3~4回
 週に1~2回
 月に1~2回
 めったにない
 無回答

【小5】



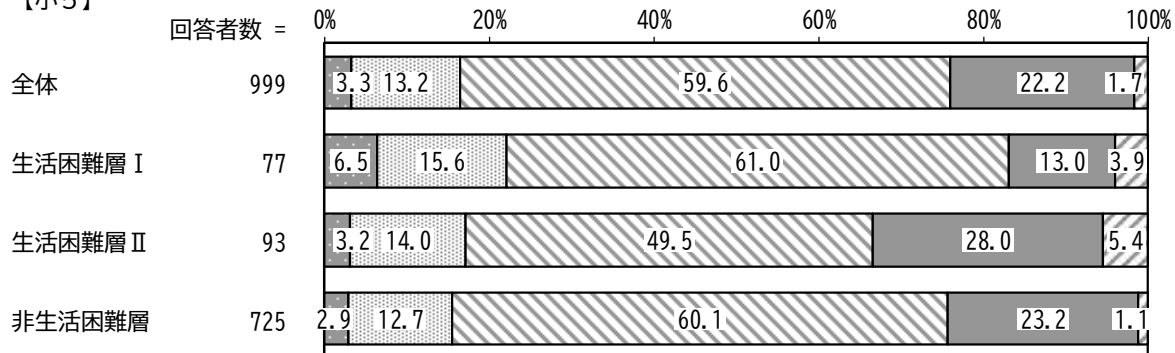
【中2】



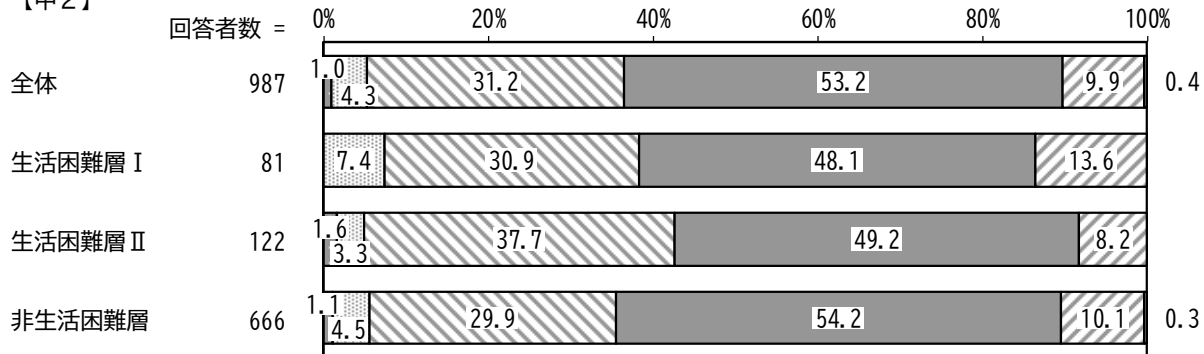
⑨ お子さんと一緒に外出をする

■ ほぼ毎日 ▨ 週に3～4回 ▩ 週に1～2回 ■ 月に1～2回
 ▨ めったにない □ 無回答

【小5】



【中2】

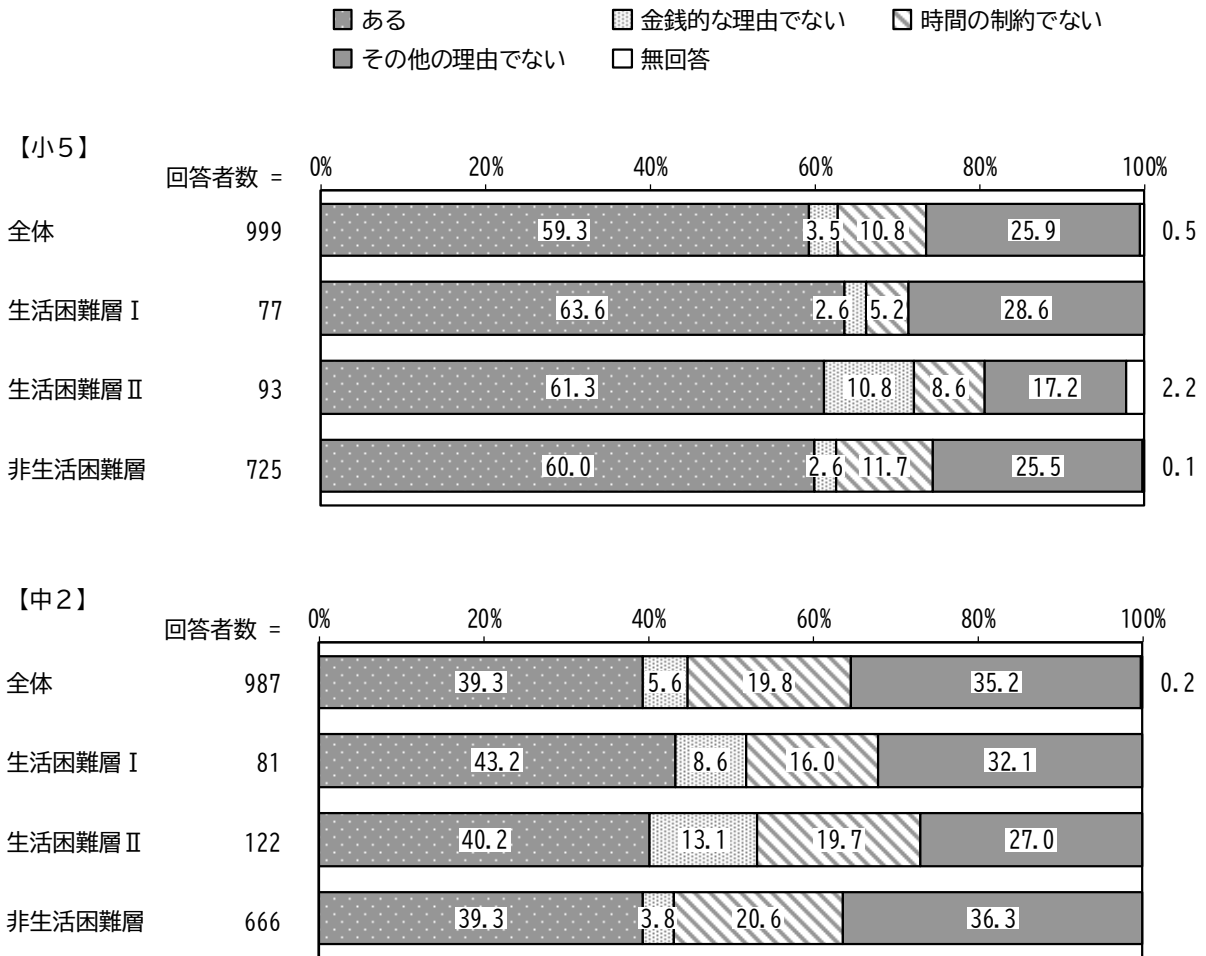


問 21 過去1年間において、あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

子どもとの体験のうち、「③家族旅行に行く」については、「ない(金銭的な理由で)」が、小5保護者 10.1%、中2保護者 11.3%となっている。

生活困難層(3区分)別にみると、生活困難層Ⅰでは「③家族旅行に行く」で「ある」が、非生活困難層よりも約3~18ポイント低くなっており、生活困難層Ⅰ及びⅡにおいて「ない(金銭的な理由で)」の割合も高くなっている。

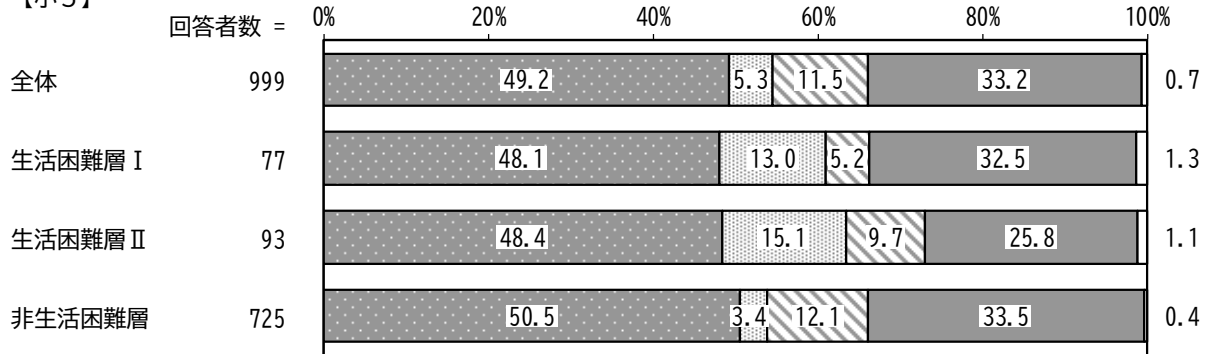
① 海水浴、山登り、ハイキング、サイクリングに行く



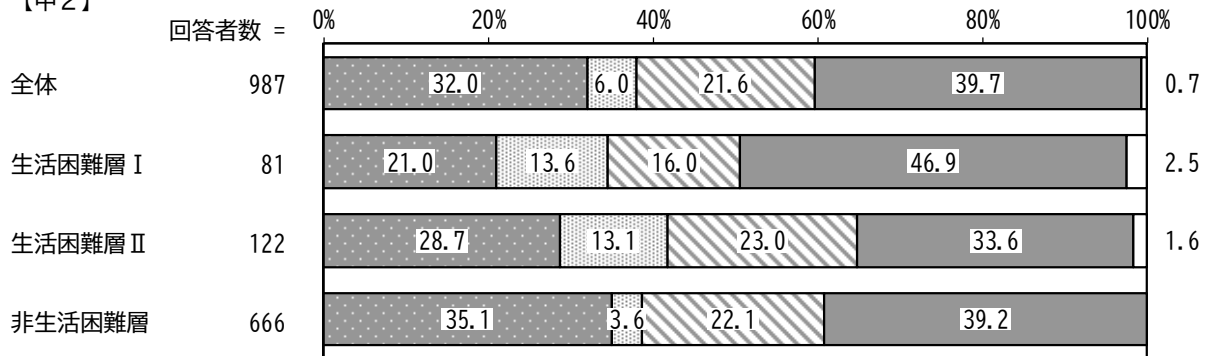
② キャンプやバーベキューに行く

ある
 金銭的な理由でない
 時間の制約でない
 その他の理由でない
 無回答

【小5】



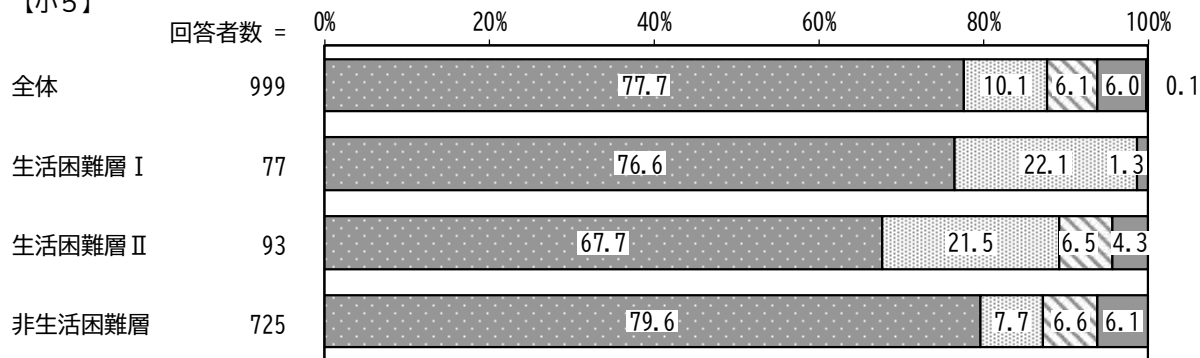
【中2】



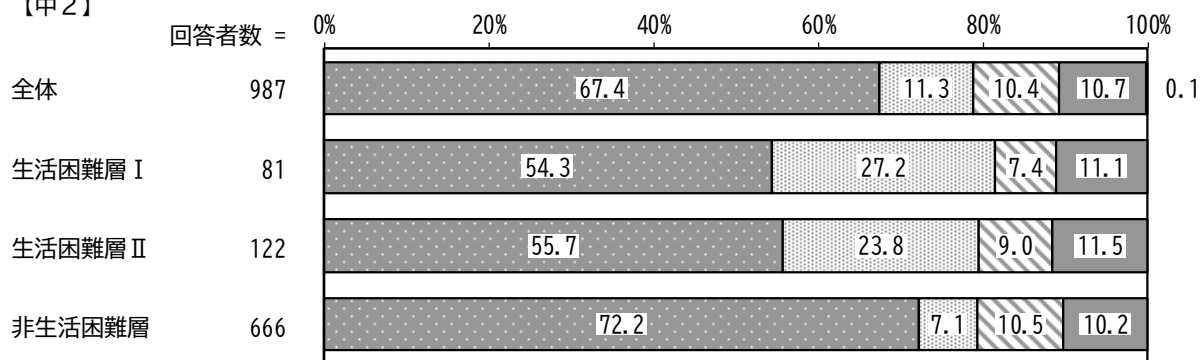
③ 家族旅行に行く

ある
 金銭的な理由でない
 時間の制約でない
 その他の理由でない
 無回答

【小5】



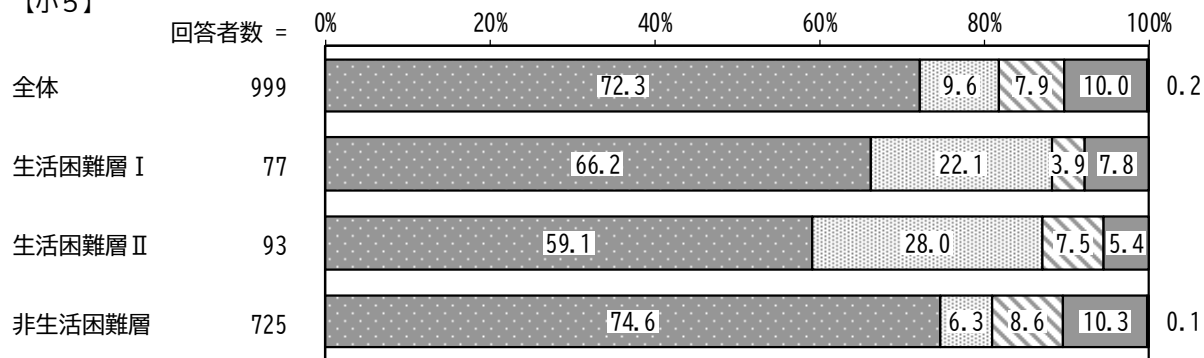
【中2】



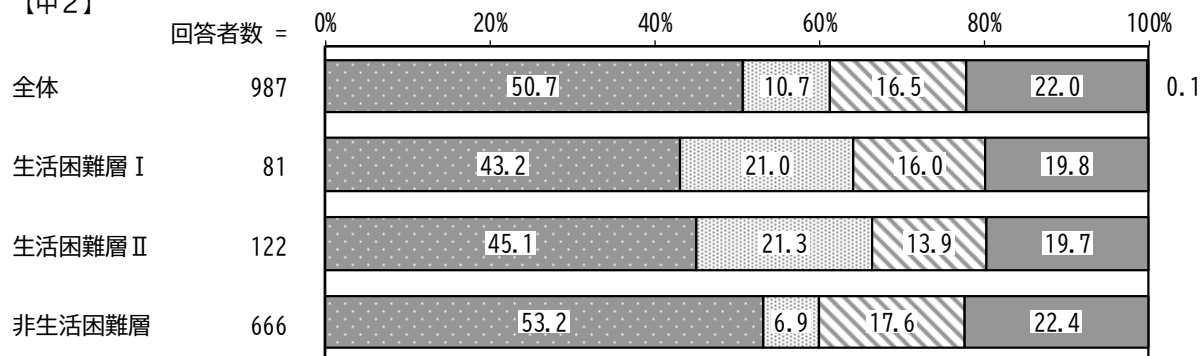
④ 遊園地やテーマパークに行く

ある
 金銭的な理由でない
 時間の制約でない
 その他の理由でない
 無回答

【小5】



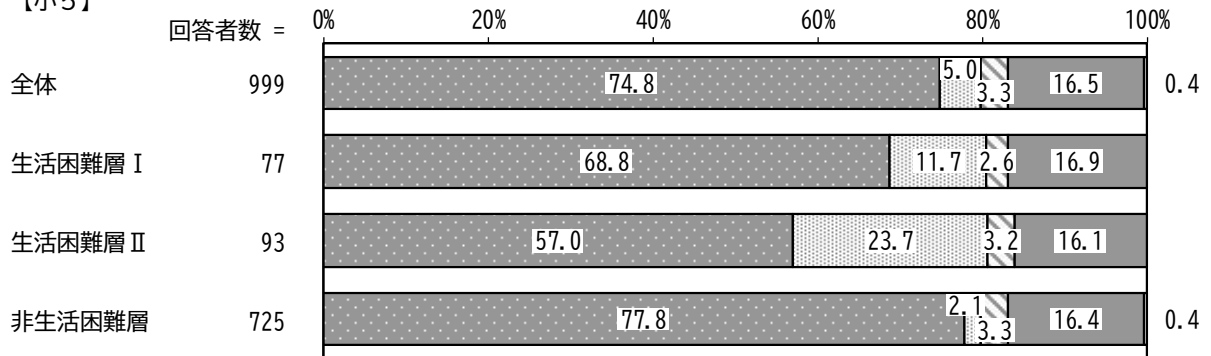
【中2】



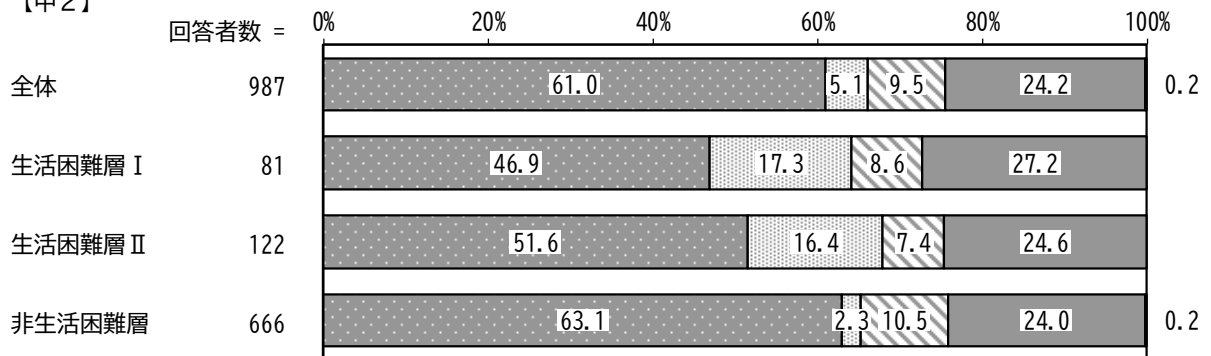
⑤ スポーツ観戦、劇場、映画に行く

ある
 金銭的な理由でない
 時間の制約でない
 その他の理由でない
 無回答

【小5】



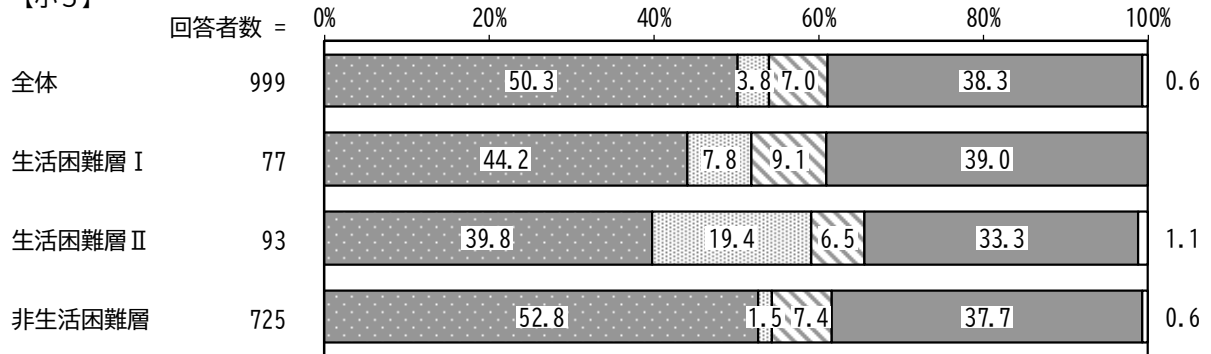
【中2】



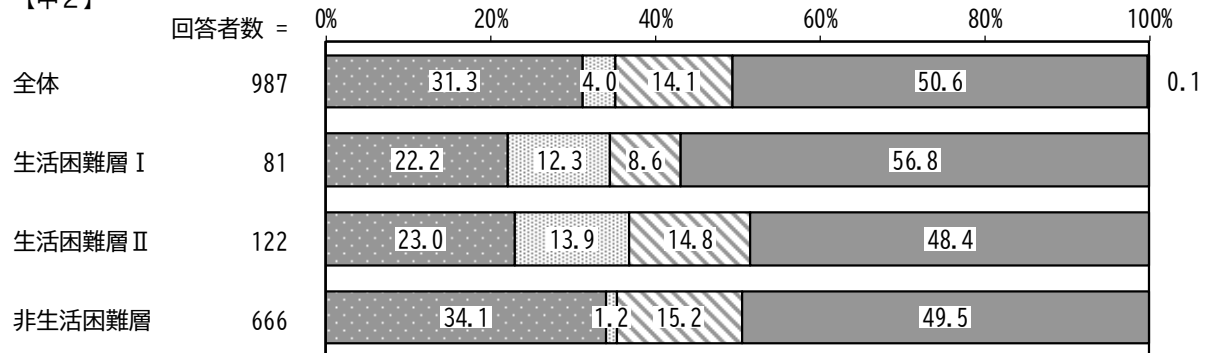
⑥ 博物館・科学館・美術館に行く

ある
 金銭的な理由でない
 時間の制約でない
 その他の理由でない
 無回答

【小5】

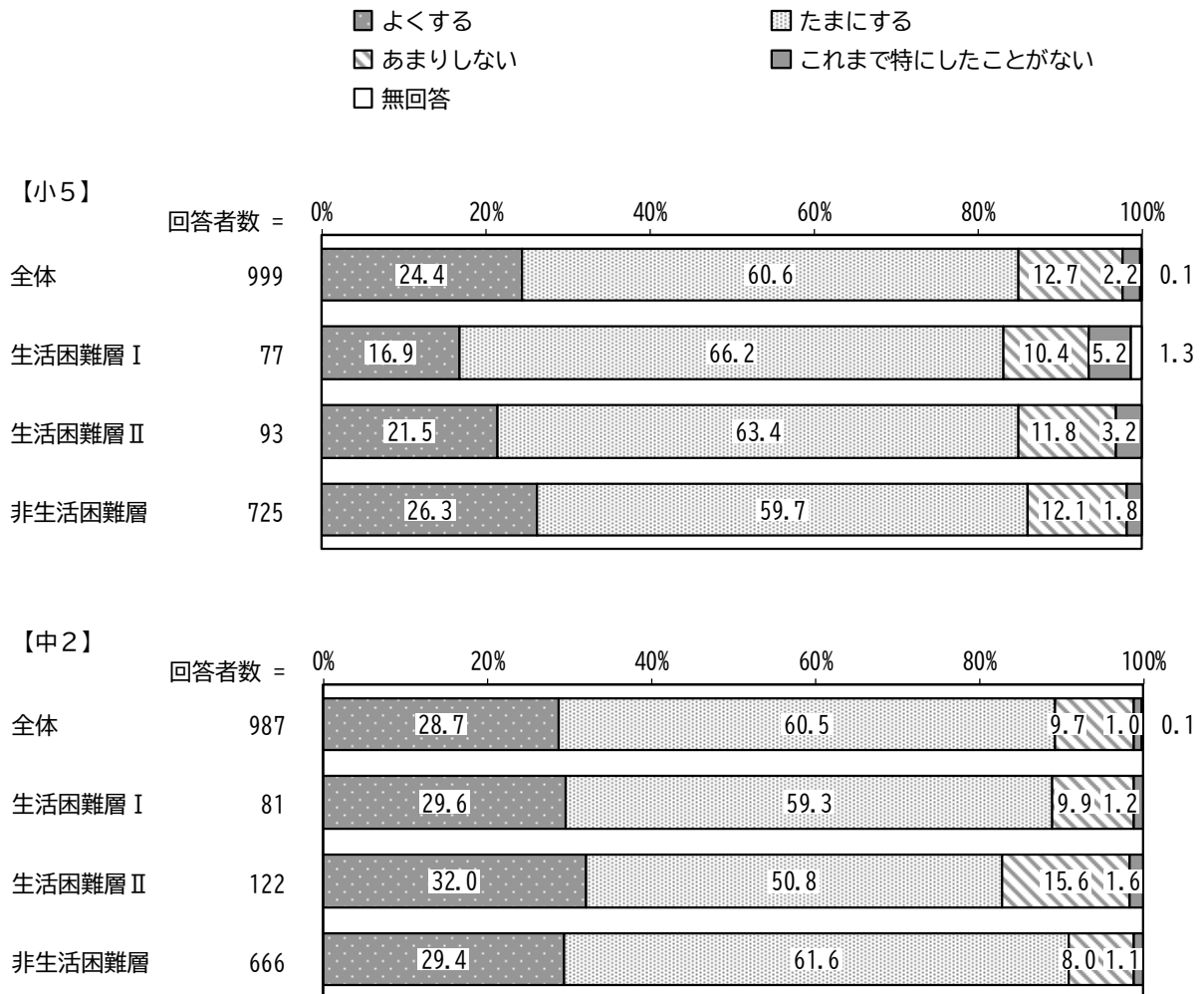


【中2】



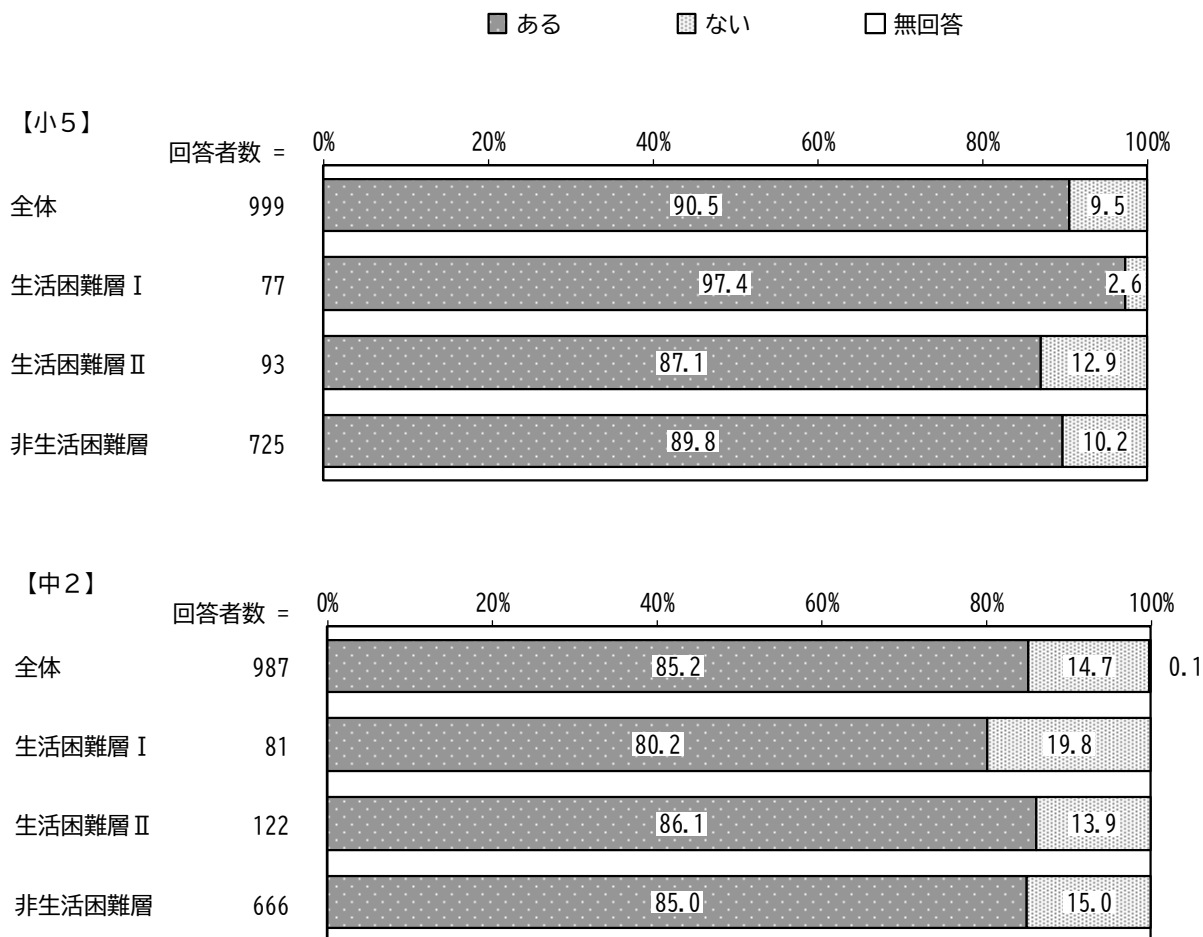
問22 あなたは、お子さんの将来（夢・進路・職業等）について、お子さんと一緒に考えたり、話すことがありますか。（あてはまる番号1つに○）

子どもと将来について話すかについては、いずれも「たまにする」が最も高く、小5保護者60.6%、中2保護者60.5%、次いで「よくする」が小5保護者24.4%、中2保護者28.7%となっており、「あまりしない」が小5保護者12.7%、中2保護者9.7%となっている。



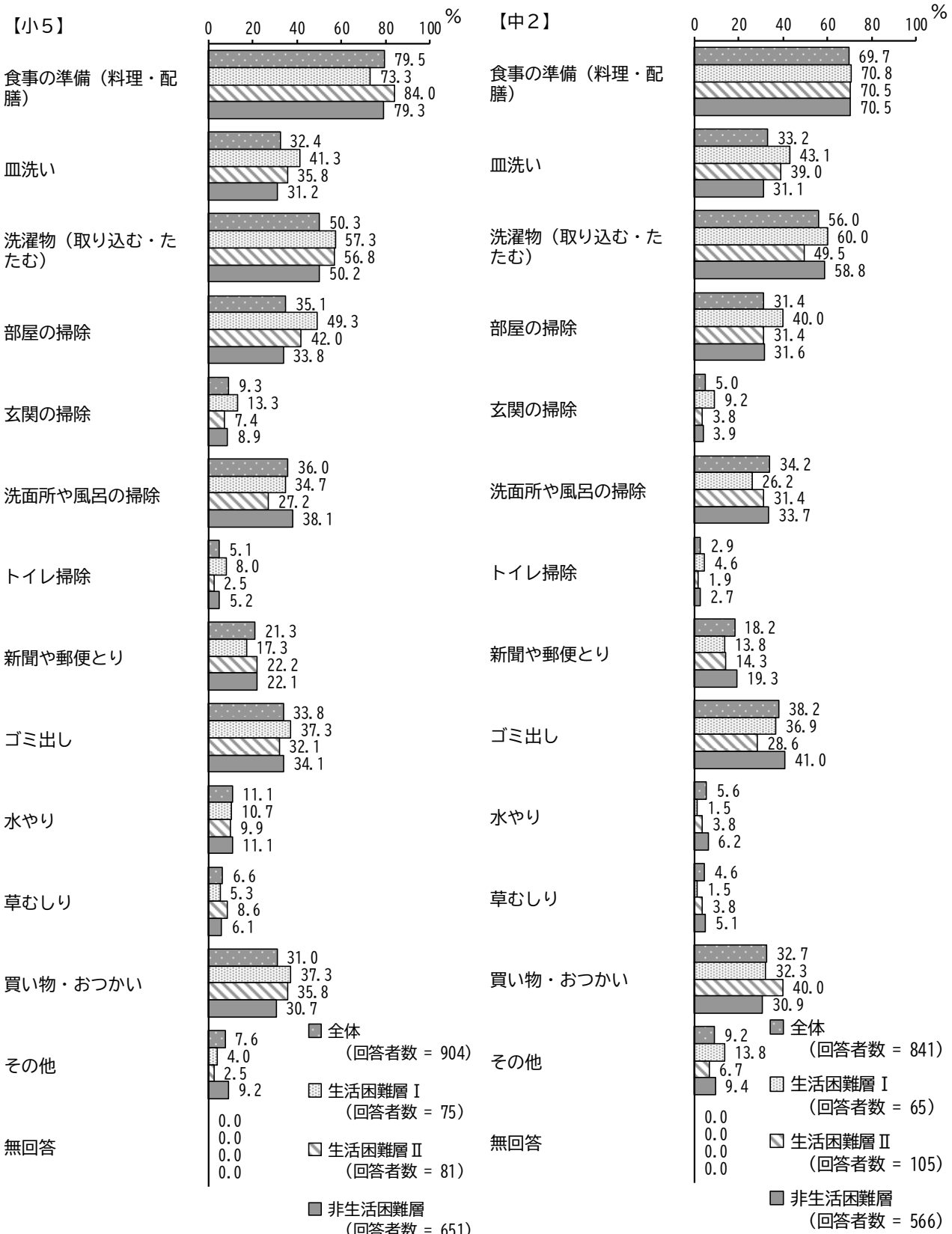
問 23 お子さんが家でお手伝いをすることがありますか。(あてはまる番号に○)

お子さんが家でお手伝いをすることがあるかについては、「ある」が小5保護者 90.5%、中2保護者 85.2%となっており、「ない」が小5保護者 9.5%、中2保護者 14.7%となっている。



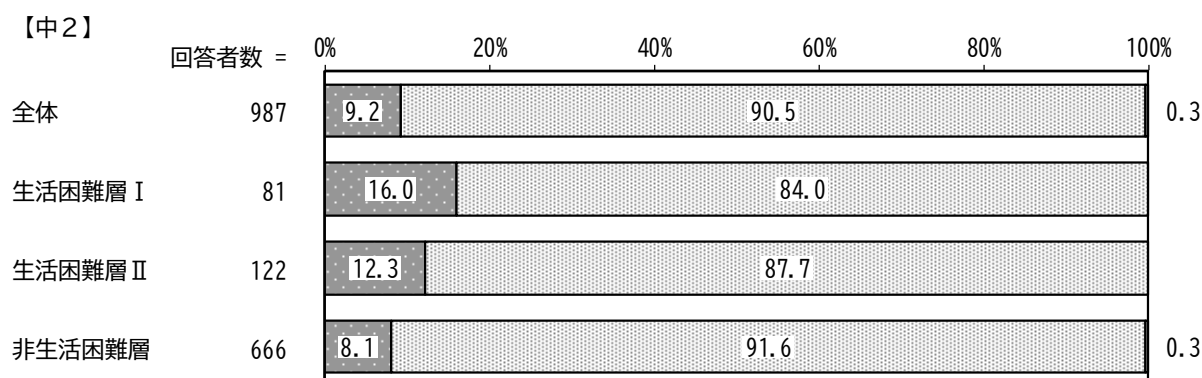
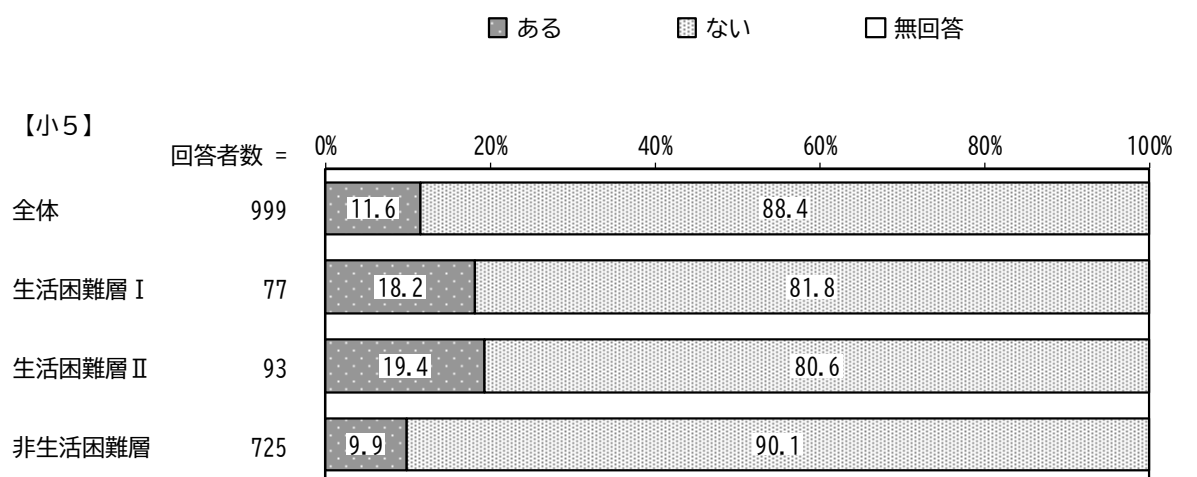
問 23-1 お手伝いをすることが「1 ある」と答えた人におききします。お子さんがしているお手伝いの内容を教えてください（あてはまる番号すべてに○）

お手伝いの内容については、いずれも「食事の準備（料理・配膳）」が最も高く、小5保護者 79.5%、中2保護者 69.7%となっており、次いで「洗濯物（取り込む・たたむ）」が小5保護者 50.3%、中2保護者 56.0%、「洗面所や風呂の掃除」が小5保護者で 36.0%、「ゴミ出し」が中2保護者で 38.2%となっている。



問 24 お手伝い以外に、お子さんが大人の代わりに家事や家族のお世話をすることがありますか。

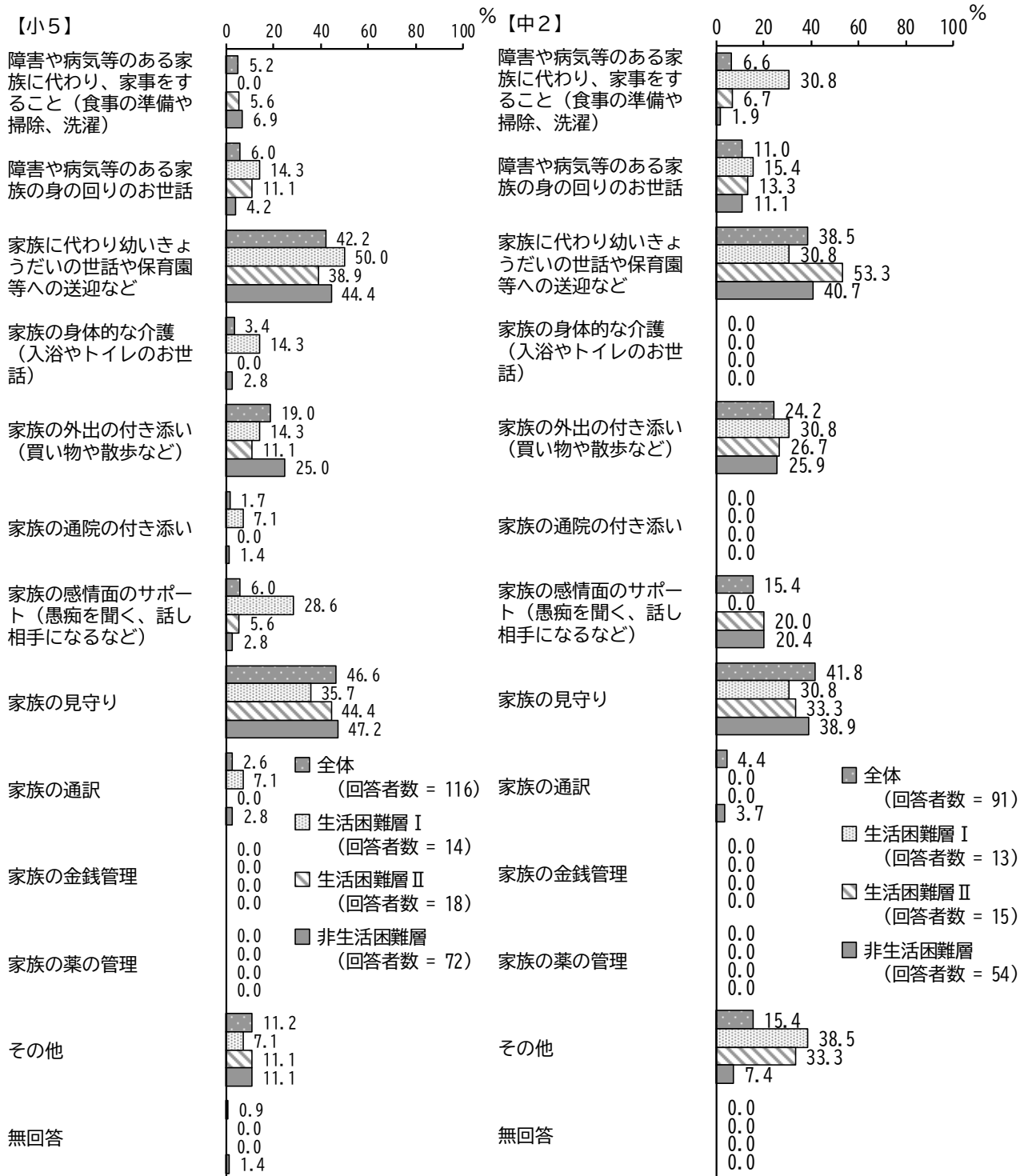
お子さんが大人の代わりに家事や家族のお世話をすることがあるかについては、「ある」が小5保護者 11.6%、中2保護者 9.2%となっており、生活困難層Ⅰ、Ⅱは非生活困難層に比べて4～10ポイント高くなっている。



以下「問 24-1」～「問 24-3」は、「問 24」で「ある」と回答した人のみお答えください。

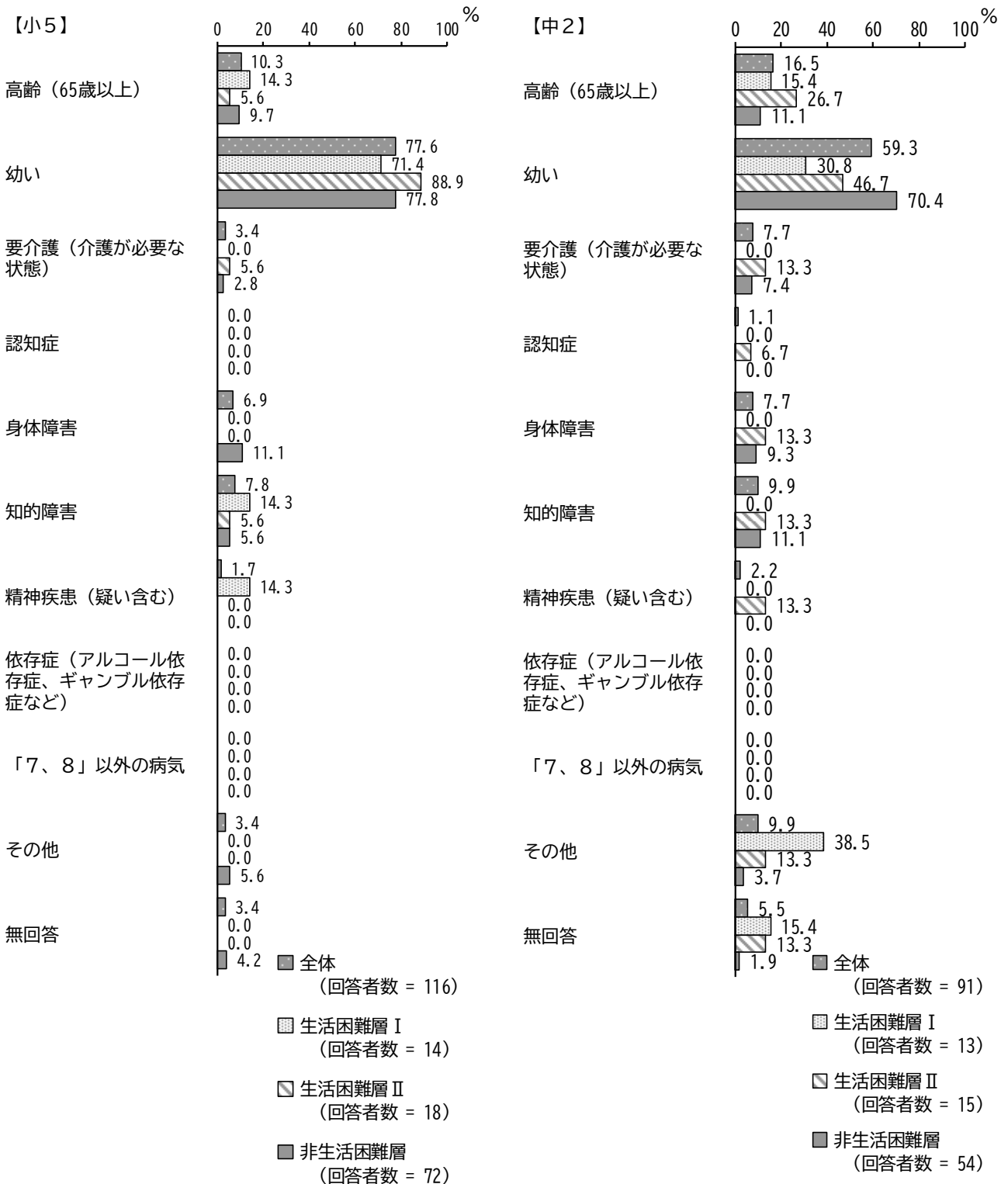
問 24-1 「1 ある」とお答えした人は、該当する項目の番号に○をしてください。
(あてはまる番号すべてに○)

家事や家族のお世話の内容については、いずれも「家族の見守り」が最も高く、小5保護者 46.6%、中2保護者 41.8%となっており、次いで「家族に代わり幼いきょうだいの世話や保育園等への送迎など」が、小5保護者 42.2%、中2保護者 38.5%となっている。また、「家族の外出の付き添い（買い物や散歩など）」が、小5保護者 19.0%、中2保護者 24.2%となっている。



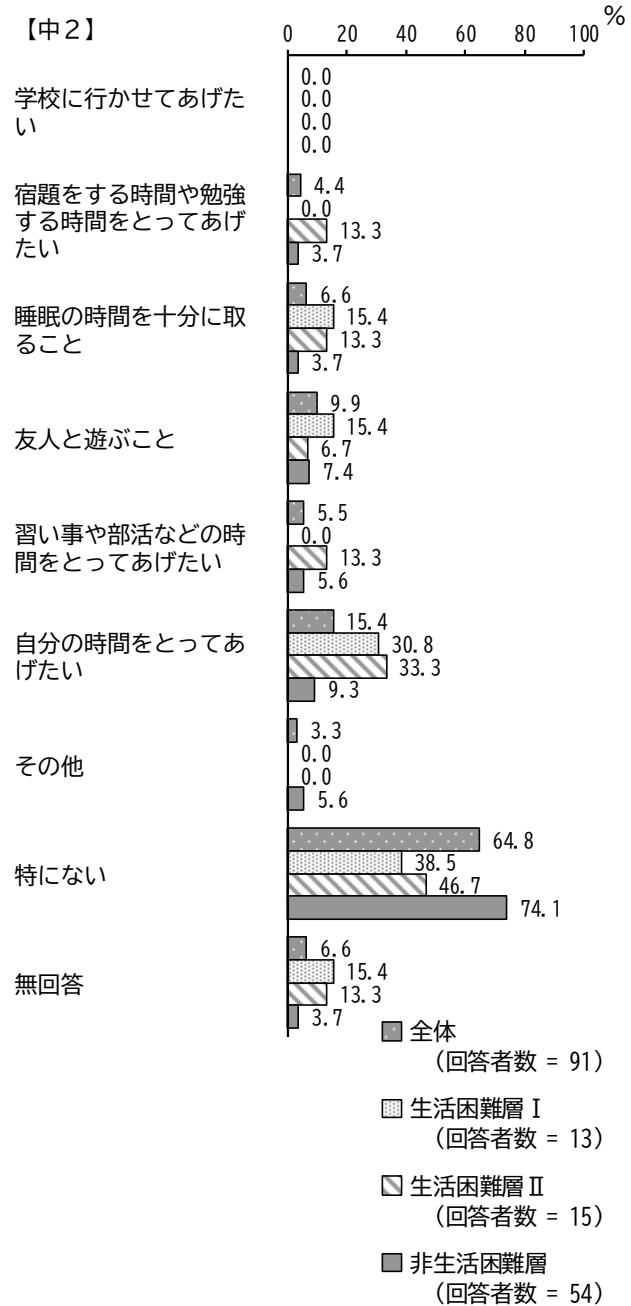
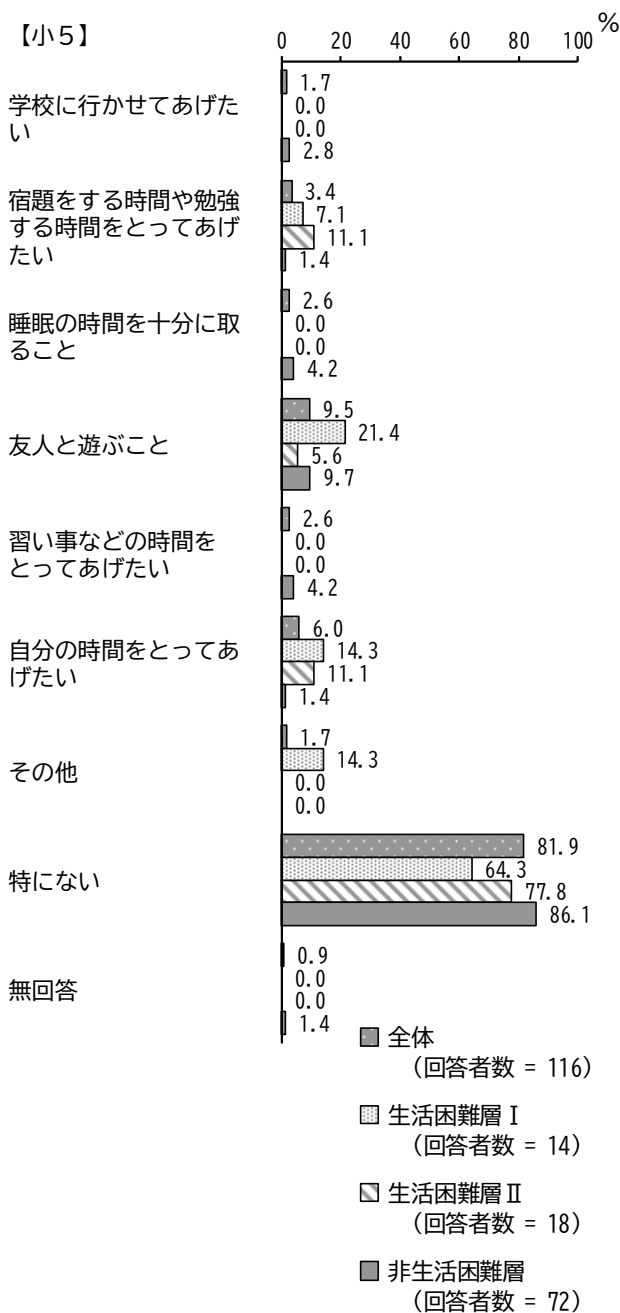
問 24-2 お世話を必要としている方の状況を教えてください。
 (あてはまる番号すべてに○)

お世話を必要としている方の状況については、いずれも「若い」が最も高く、小5保護者 77.6%、中2保護者と 59.3%となっており、次いで「高齢(65歳以上)」が、小5保護者 10.3%、中2保護者 16.5%となっている。



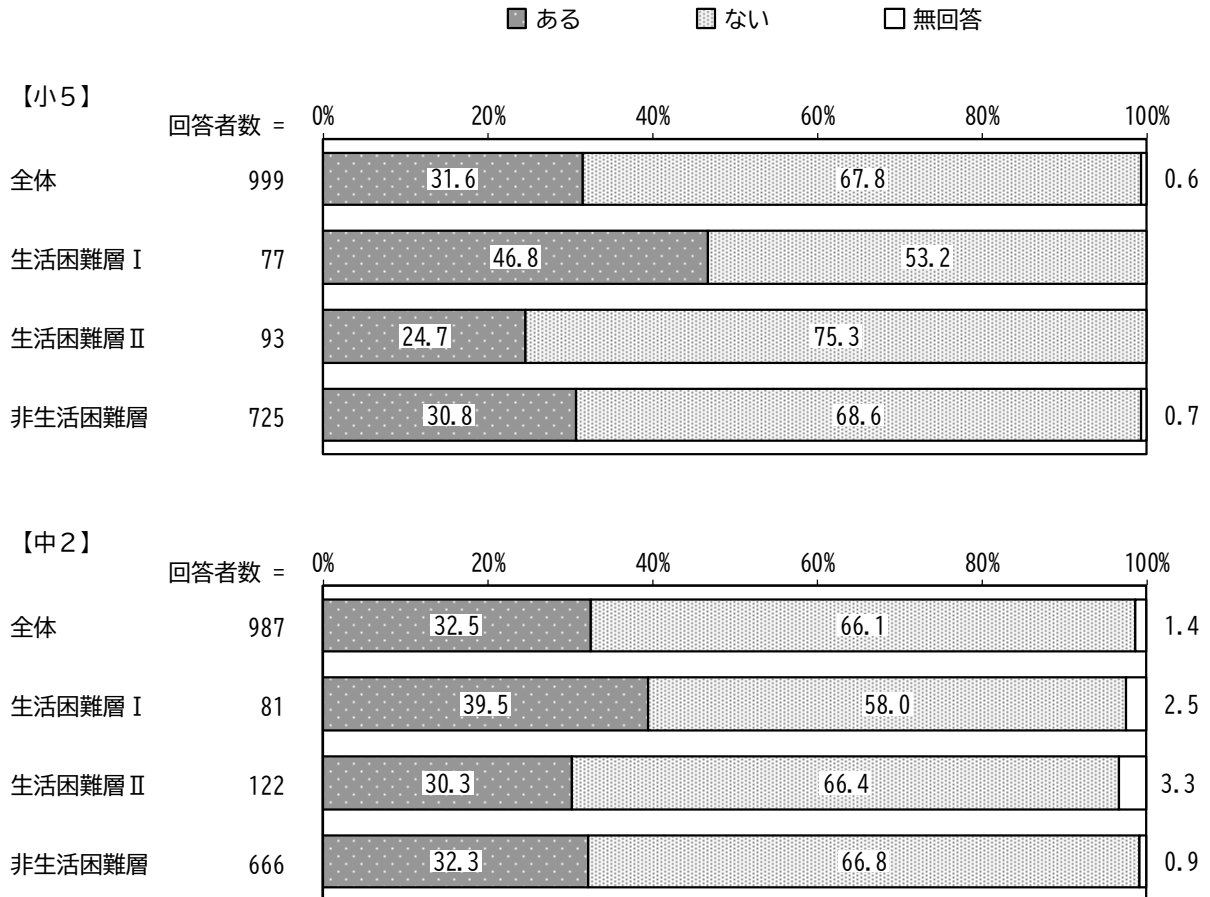
問 24-3 お子さんがお世話をしていることで、やらせてあげたいけど、叶えられていないことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

やらせてあげたいけど叶えられていないことについては、いずれも「特にない」が最も高く、小5保護者 81.9%、中2保護者 64.8%となっており、次いで小5保護者は「友人と遊ぶこと」が 9.5%、中2保護者は「自分の時間をとってあげたい」が 15.4%となっている。



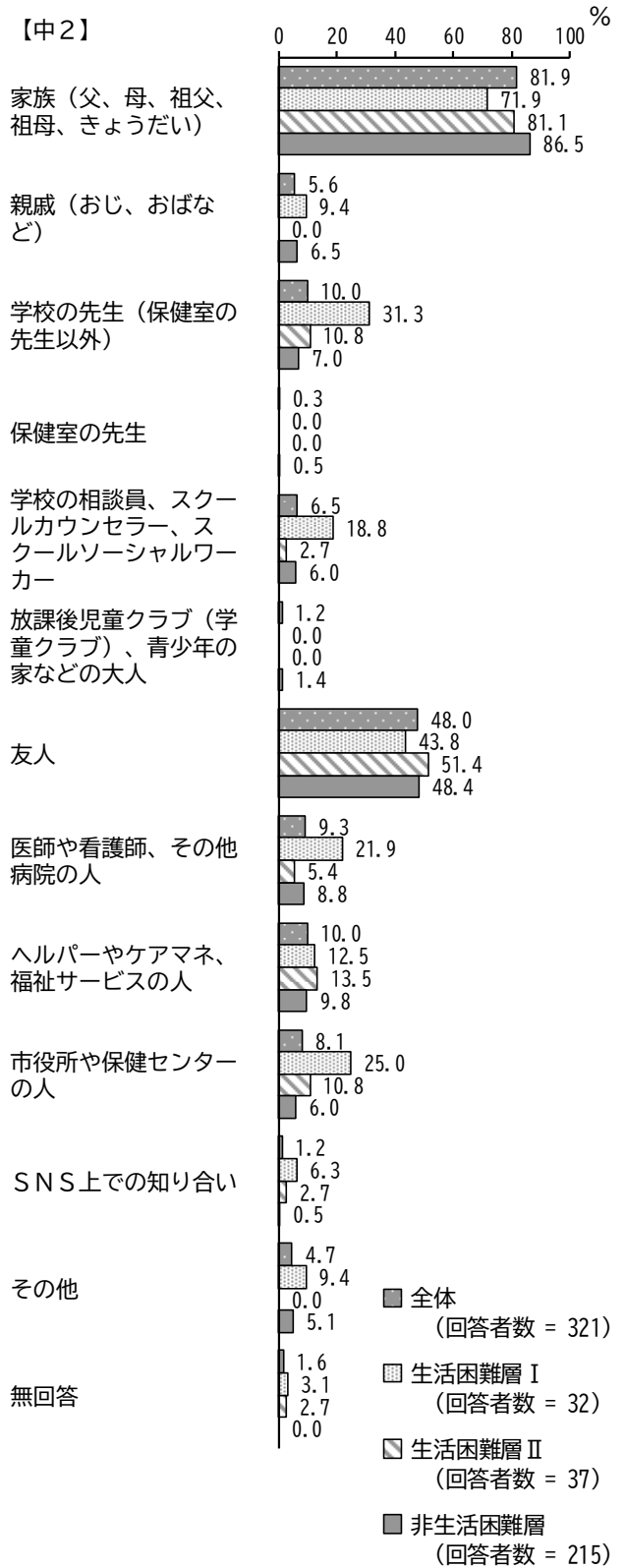
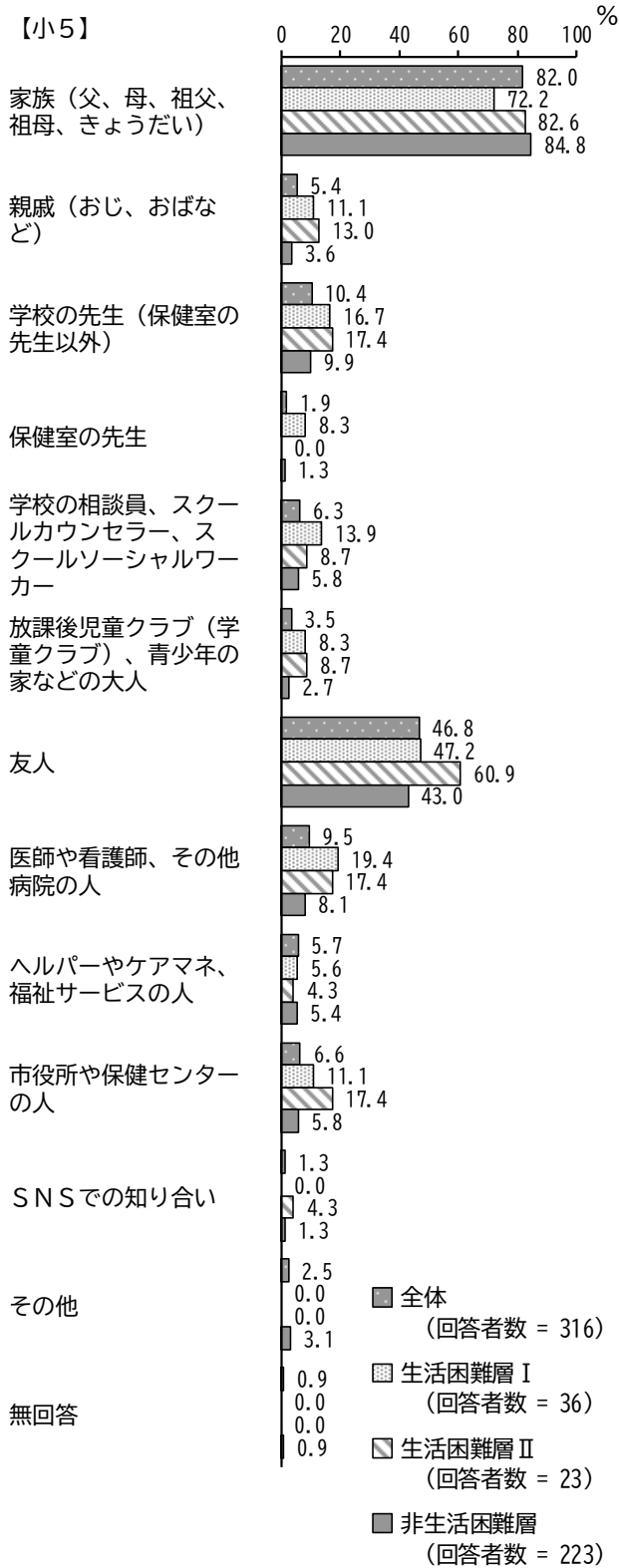
問 25 あなた自身がお世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

お世話の悩みを誰かに相談したことがあるかについては、「ある」が小5保護者 31.6%、中2保護者 32.5%、「ない」が小5保護者 67.8%、中2保護者 66.1%となっている。



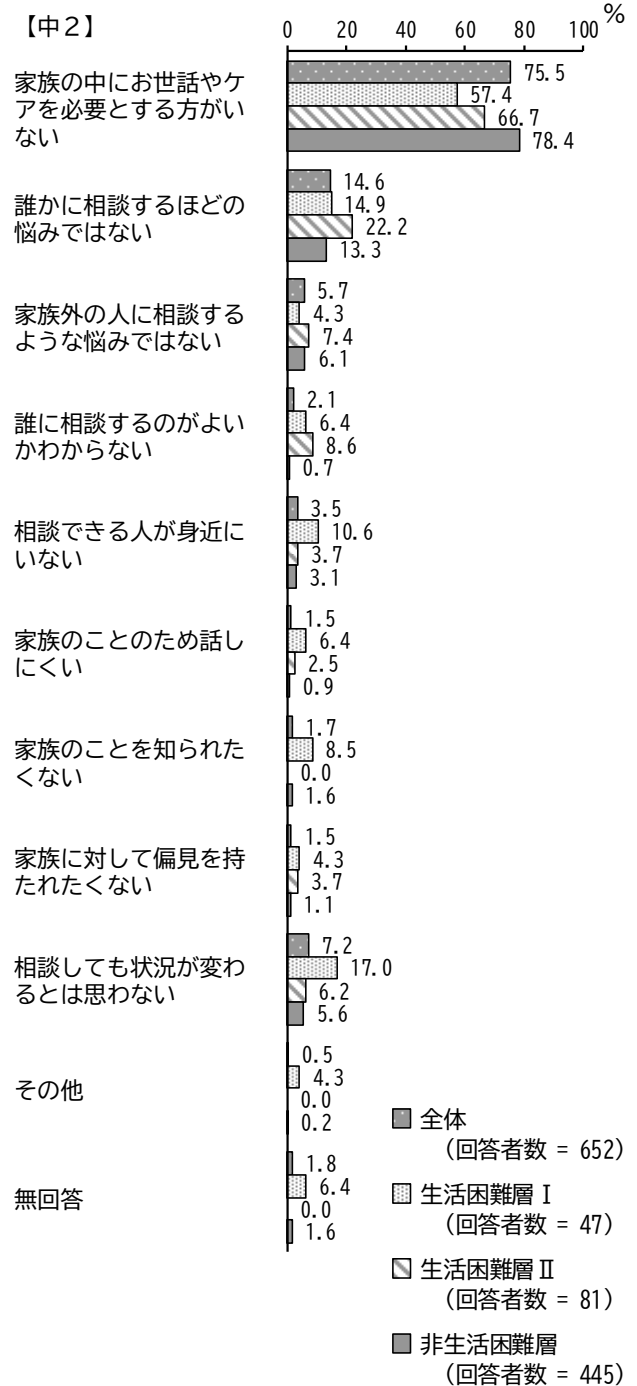
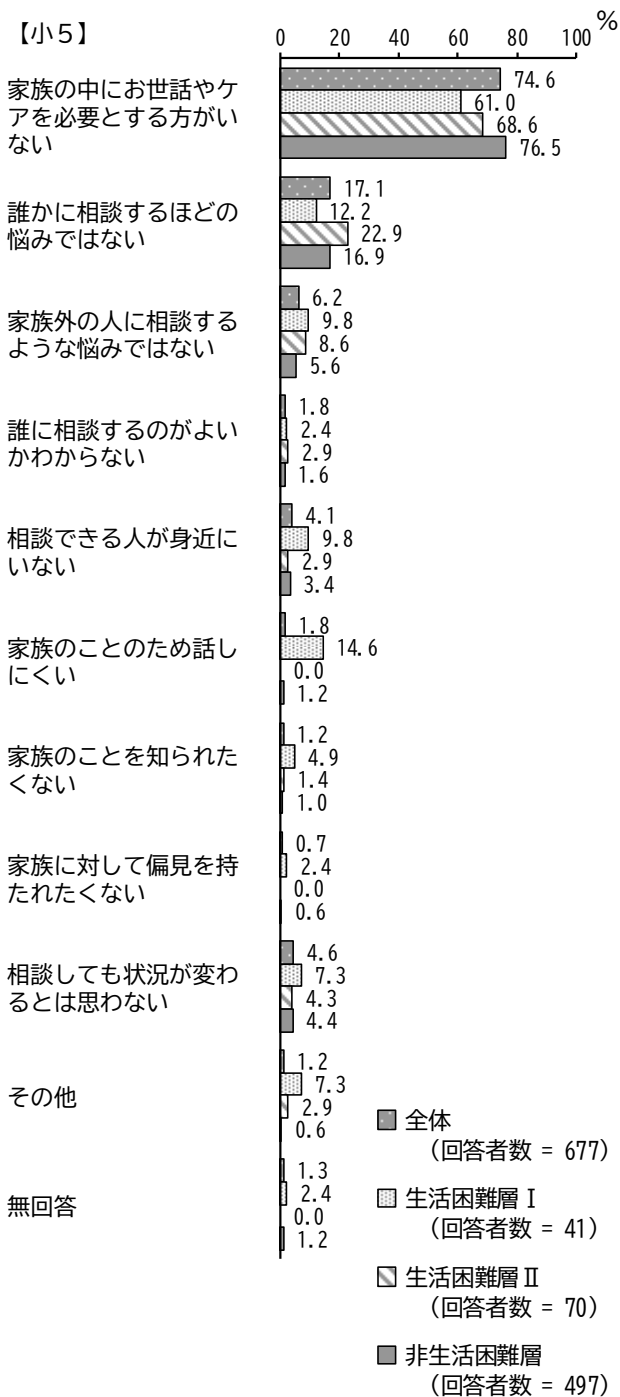
問 25-1 問 25 で、相談したことが「1 ある」と答えた人におきぎします。
それは誰ですか。(あてはまる番号すべてに○)

誰に相談したかについては、いずれも「家族（父、母、祖父、祖母、きょうだい）」が最も高く、小5保護者 82.0%、中2保護者 81.9%となっており、次いで「友人」が小5保護者 46.8%、中2保護者 48.0%となっている。また、「学校の先生（保健室の先生以外）」、「ヘルパーやケアマネ、福祉サービスの人」が中2保護者では 10.0%となっている。



問 25-2 問 25 で、相談したことが「2 ない」と答えた人におききします。
相談していない理由を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

相談していない理由については、「家族の中にお世話やケアを必要とする方がいない」が最も高く、小5保護者 74.6%、中2保護者 75.5%となっており、次いで「誰かに相談するほどの悩みではない」が、小5保護者 17.1%、中2保護者 14.6%となっている。

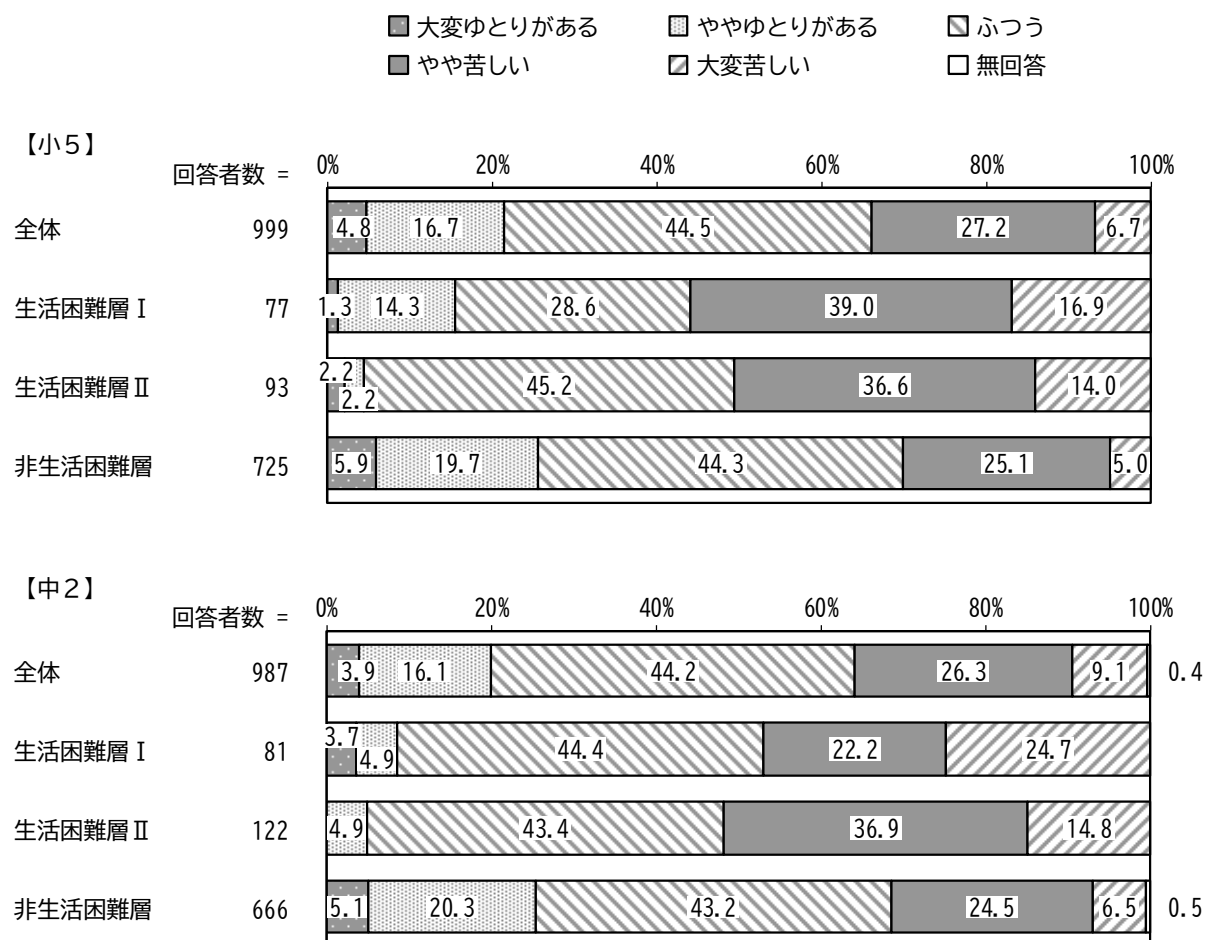


(7) あなたのご家庭での生活について

問 26 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

現在の暮らしの状況については、「大変苦しい」が小5保護者 6.7%、中2保護者 9.1%となっており、「やや苦しい」が、小5保護者 27.2%、中2保護者 26.3%となっている。

生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰでは「大変苦しい」が、非生活困難層よりも約12～18ポイント高くなっているなど、生活困難層Ⅰ及びⅡにおいて「やや苦しい」「大変苦しい」の割合が高くなっている。

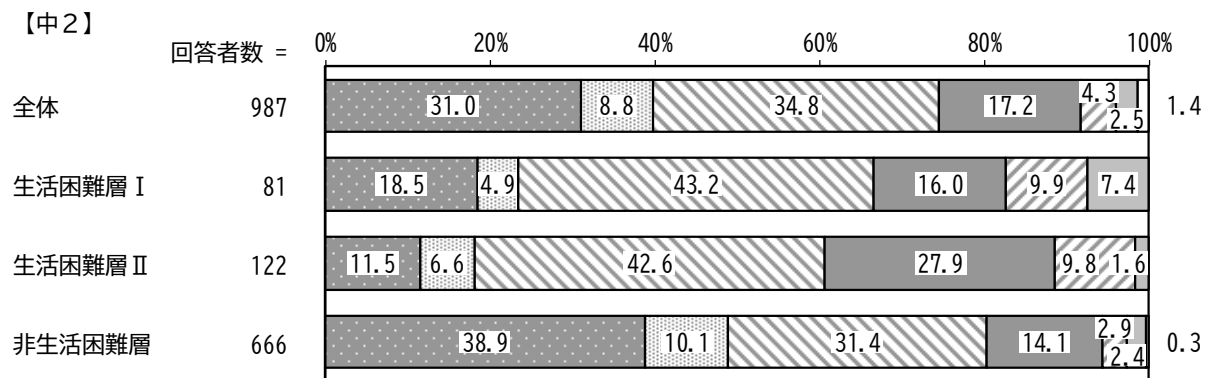
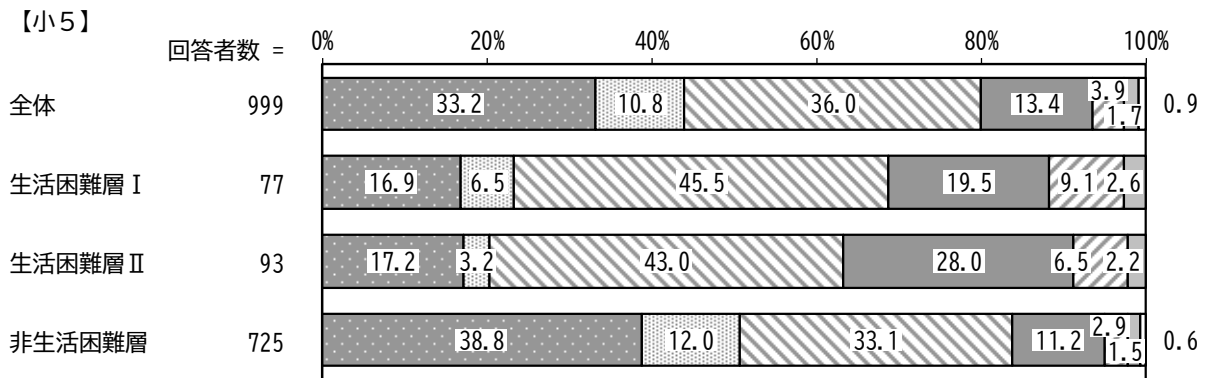


問 27 ご家庭の家計について、最も近いものに○をつけてください。
 (あてはまる番号1つに○)

現在の暮らしの状況については、「赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである」が小5保護者36.0%、中2保護者34.8%となっており、「赤字であり、貯蓄を切り崩している」が、小5保護者13.4%、中2保護者17.2%となっている。

生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅱでは「赤字であり、貯蓄を切り崩している」が、非生活困難層よりも約14～17ポイント高くなっているなど、生活困難層Ⅰ及びⅡにおいて「赤字であり、貯蓄を切り崩している」の割合高くなっている。

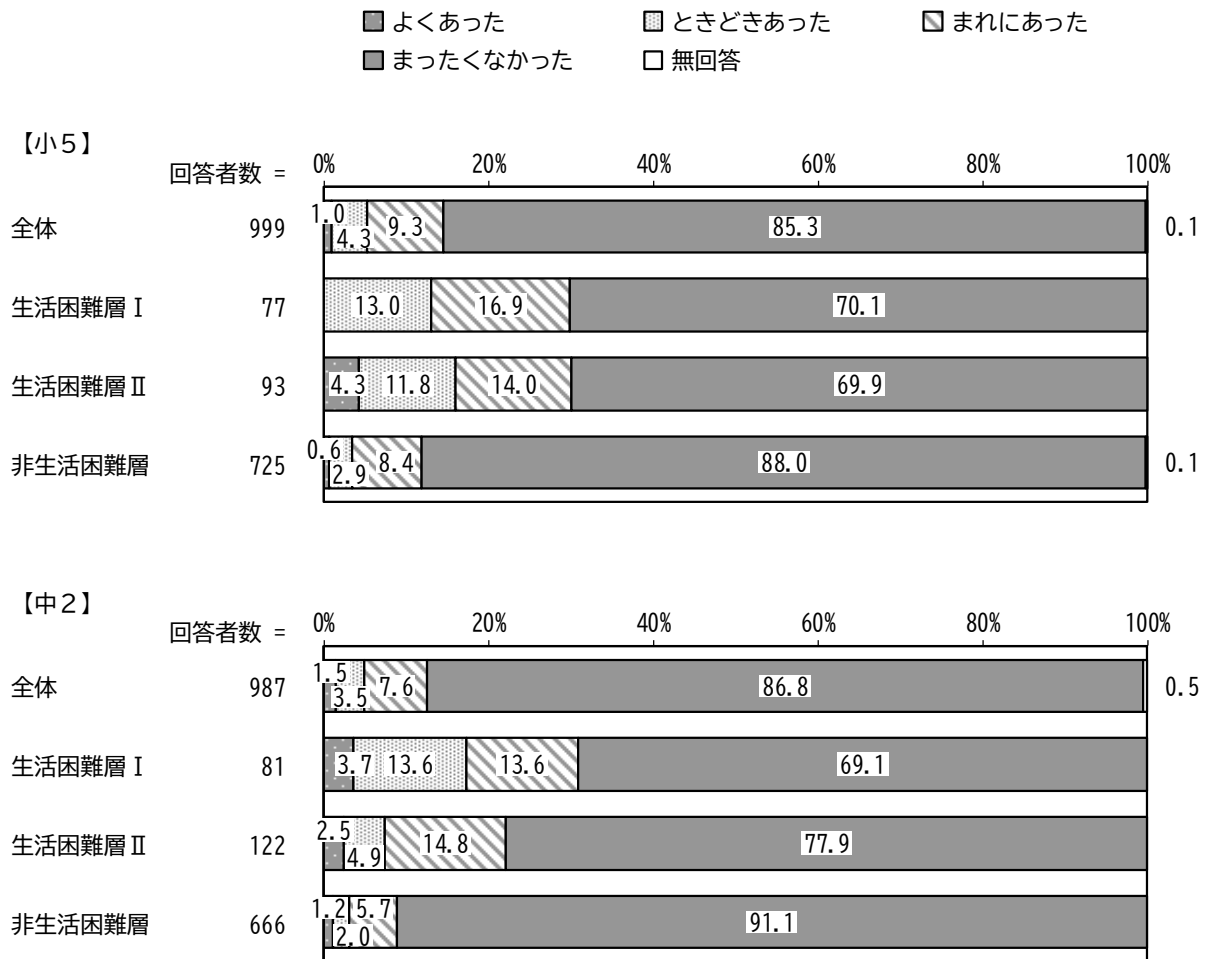
- 黒字であり、毎月貯蓄をしている
- 黒字であるが、貯蓄はしていない
- ▨ 赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである
- 赤字であり、貯蓄を切り崩している
- ▨ 赤字であり、借金をして生活している
- その他
- 無回答



問 28 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

必要な食料が買えなかったことについては、「よくあった」「ときどきあった」の合計が小5保護者 5.3%、中2保護者 5.0%となっている。

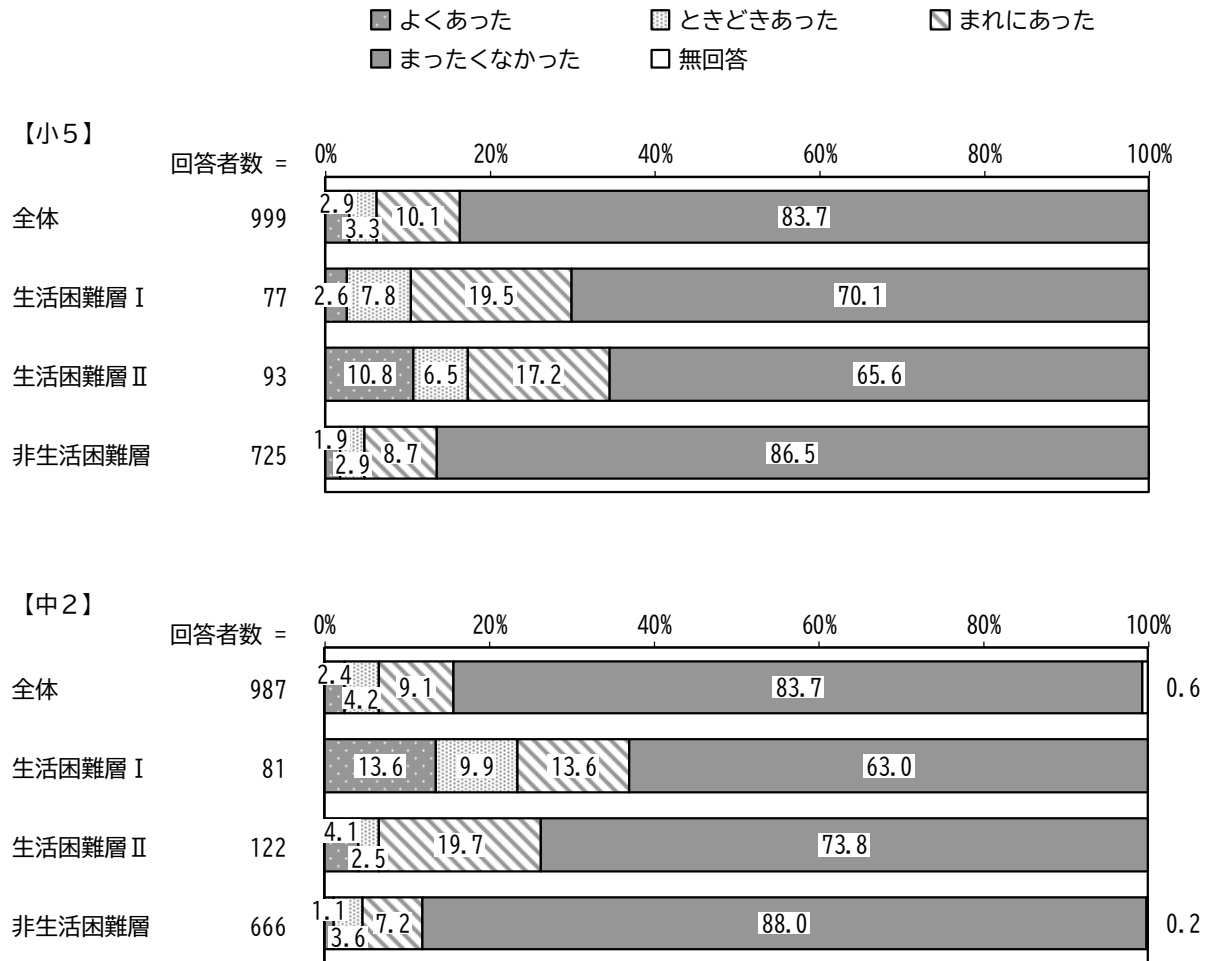
生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰでは「よくあった」「ときどきあった」の合計が、非生活困難層よりも約 10～14 ポイント高くなっているなど、生活困難層Ⅰ及びⅡにおいて「よくあった」「ときどきあった」の割合が高くなっている。



問 29 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類が買えないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

必要な衣類が買えなかったことについては、「よくあった」「ときどきあった」の合計が小5保護者6.2%、中2保護者6.6%となっている。

生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰでは「よくあった」「ときどきあった」の合計が、非生活困難層よりも約6～19ポイント高くなっているなど、生活困難層Ⅰ及びⅡにおいて「よくあった」「ときどきあった」の割合が高くなっている。

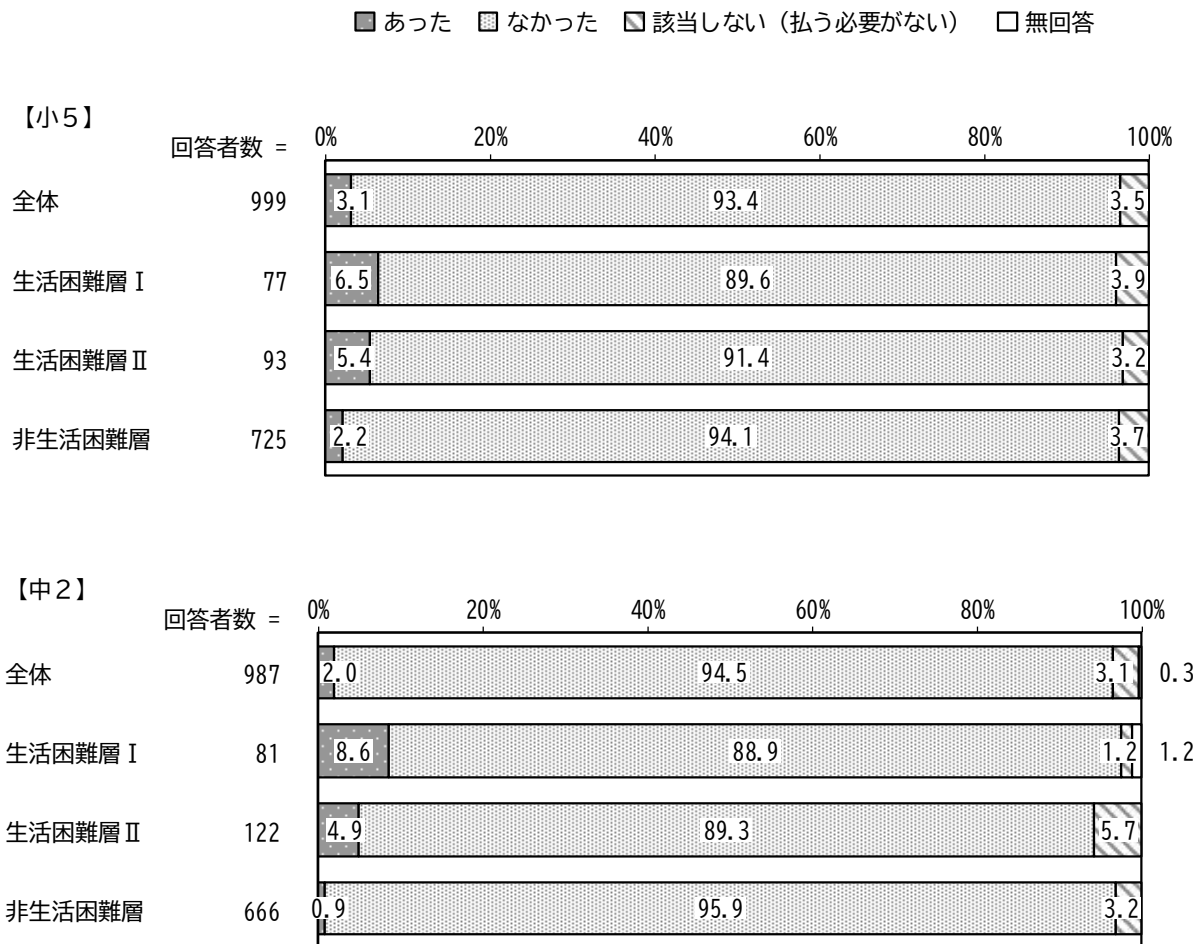


問 30 過去1年の間に、経済的な理由で、以下のサービス・料金について、支払えない
 ことがありましたか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

サービス・料金を支払えなかった経験について「あった」ことは、「①電話料金」が、小5保護者3.1%、中2保護者2.0%、「④水道料金」が、小5保護者3.2%、中2保護者2.2%となっている。

生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰ及びⅡの多くの項目において、「あった」の割合が高くなっている。

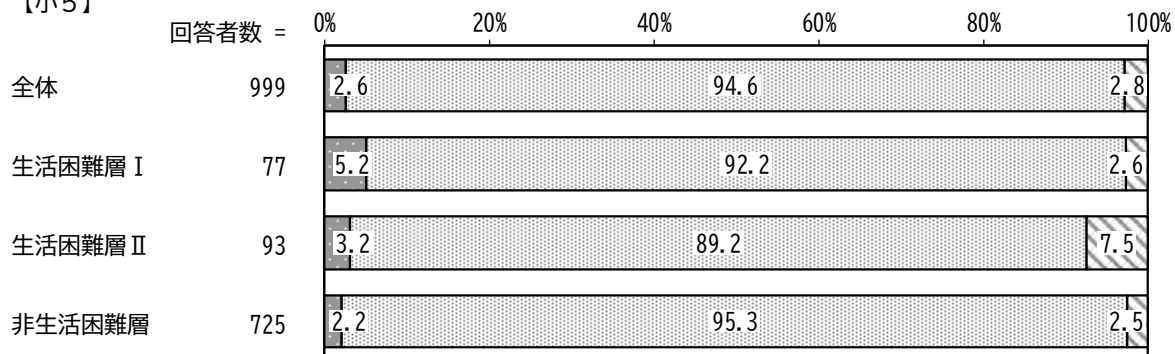
① 電話料金



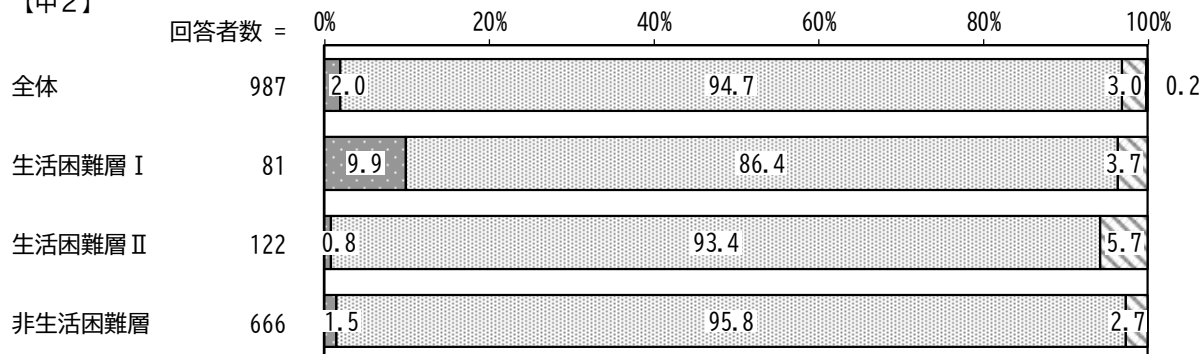
② 電気料金

■ あった ■ なかった ▨ 該当しない (払う必要がない) □ 無回答

【小5】



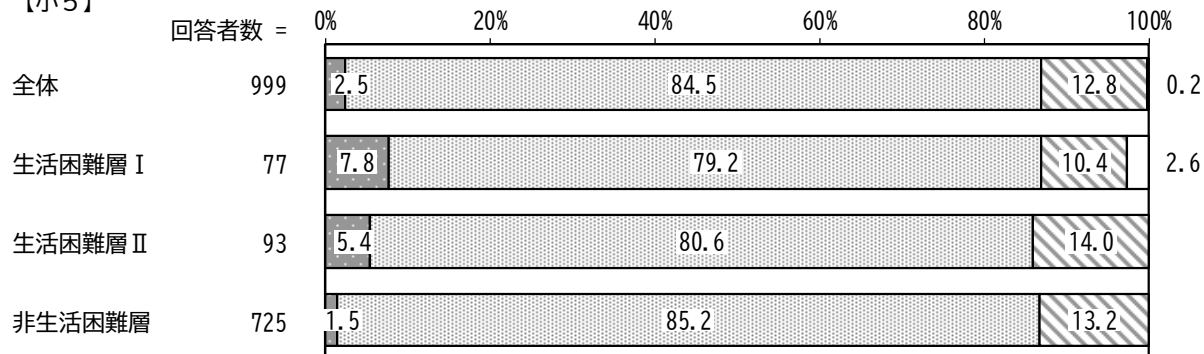
【中2】



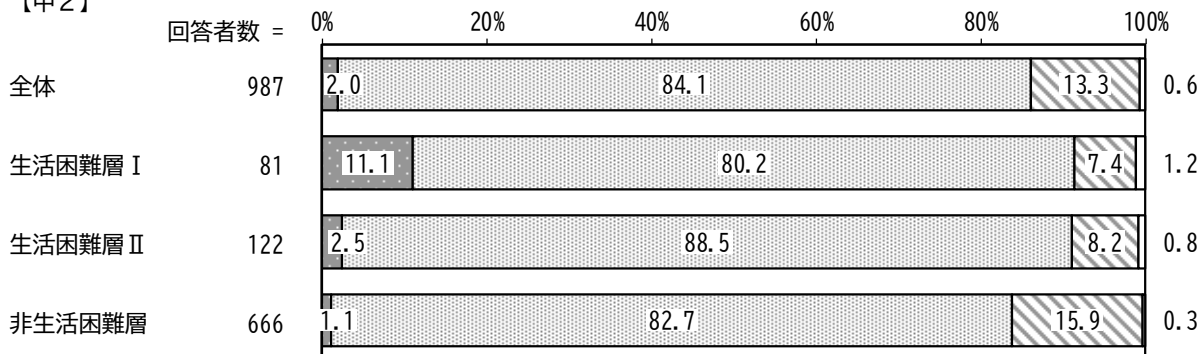
③ ガス料金

■ あった ■ なかった ▨ 該当しない (払う必要がない) □ 無回答

【小5】



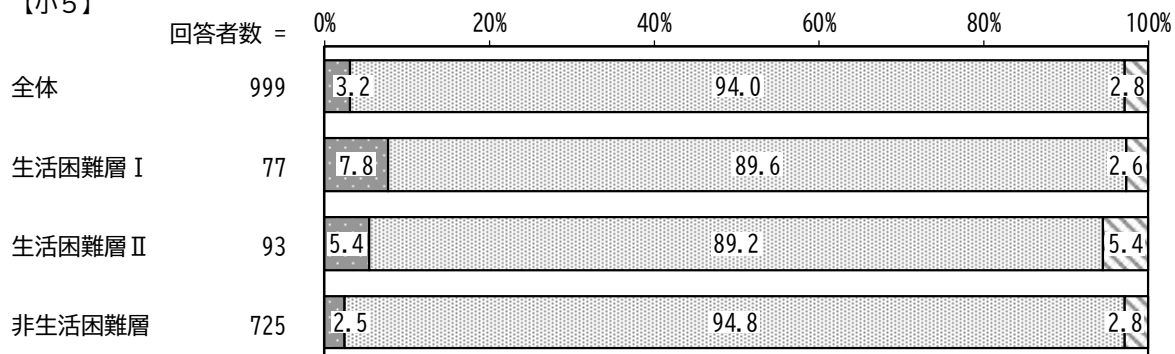
【中2】



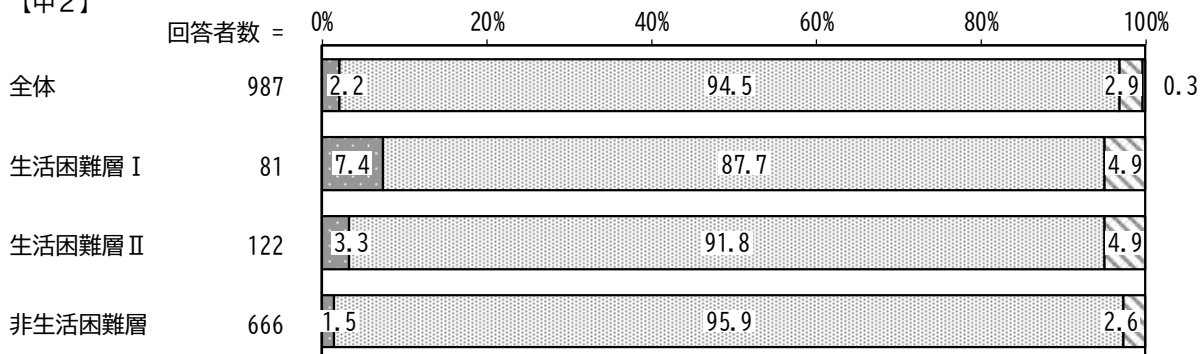
④ 水道料金

■ あった ■ なかった ▨ 該当しない（払う必要がない） □ 無回答

【小5】



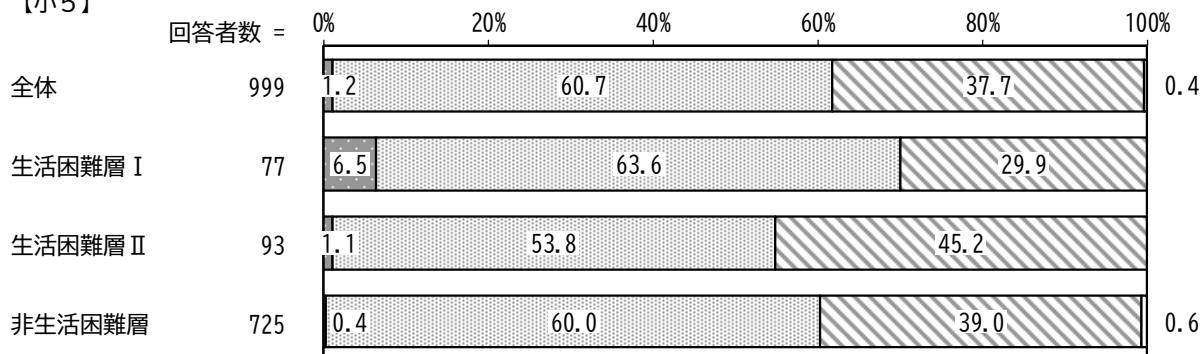
【中2】



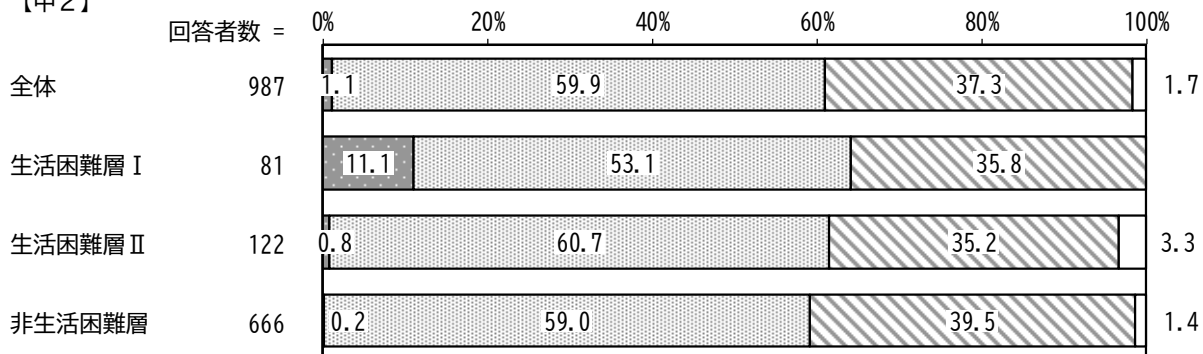
⑤ 家賃

■ あった □ なかった ▨ 該当しない（払う必要がない） □ 無回答

【小5】



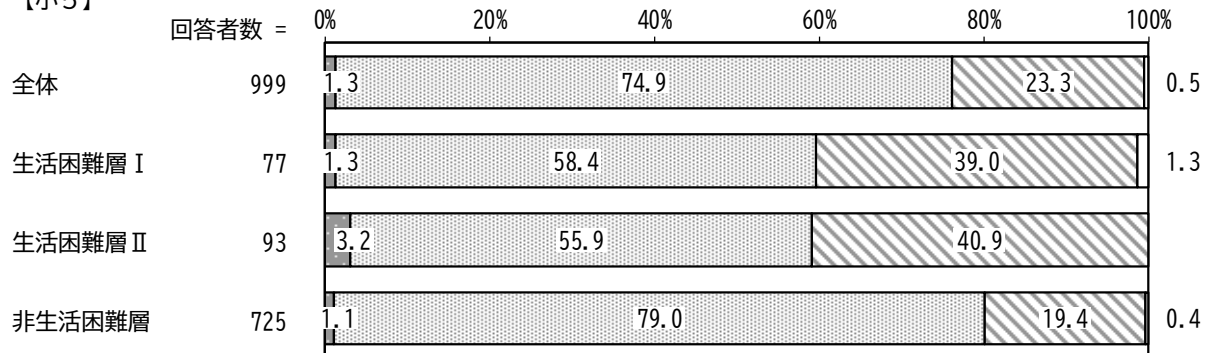
【中2】



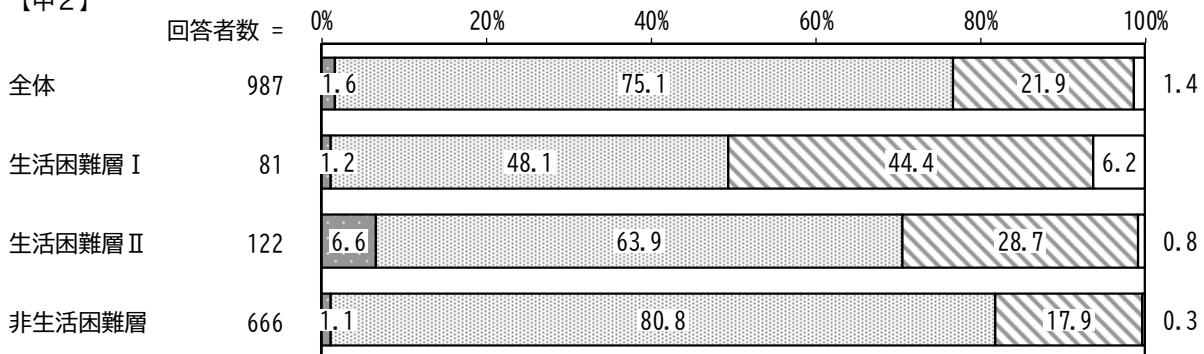
⑥ 住宅ローン

■ あった ■ なかった ▨ 該当しない（払う必要がない） □ 無回答

【小5】



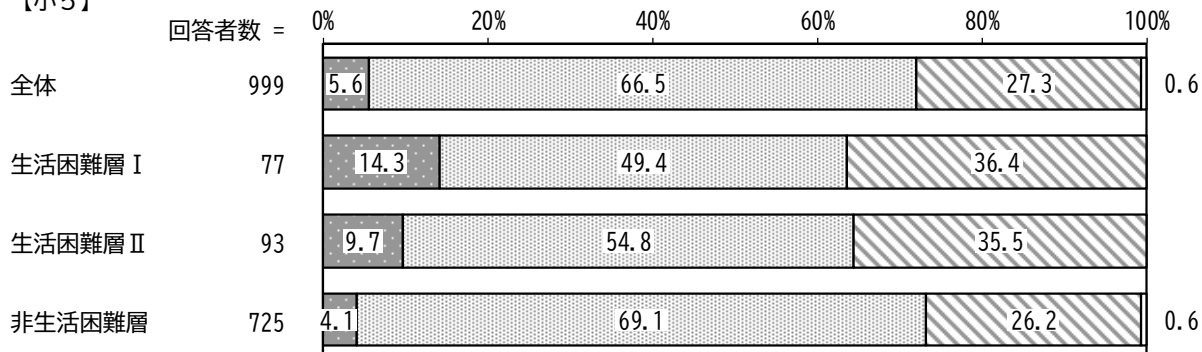
【中2】



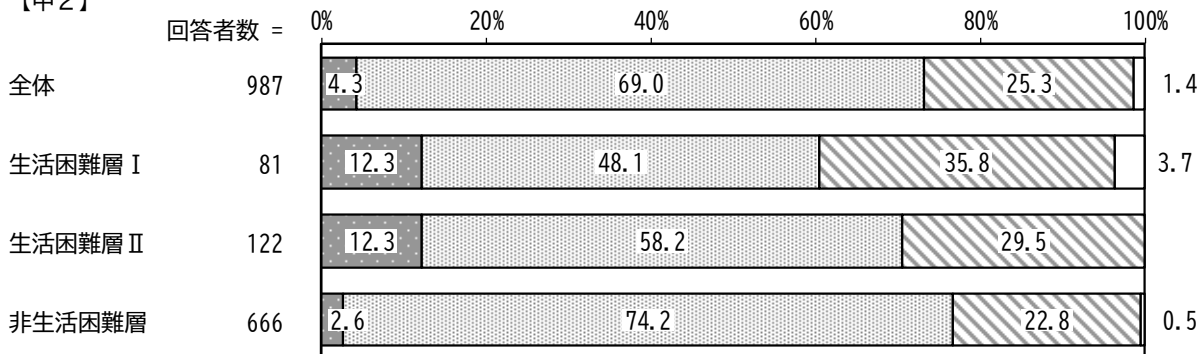
⑦ その他の債務

■ あった □ なかった ▨ 該当しない（払う必要がない） □ 無回答

【小5】



【中2】



問 31 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。
 (それぞれ、あてはまる番号1つに○)

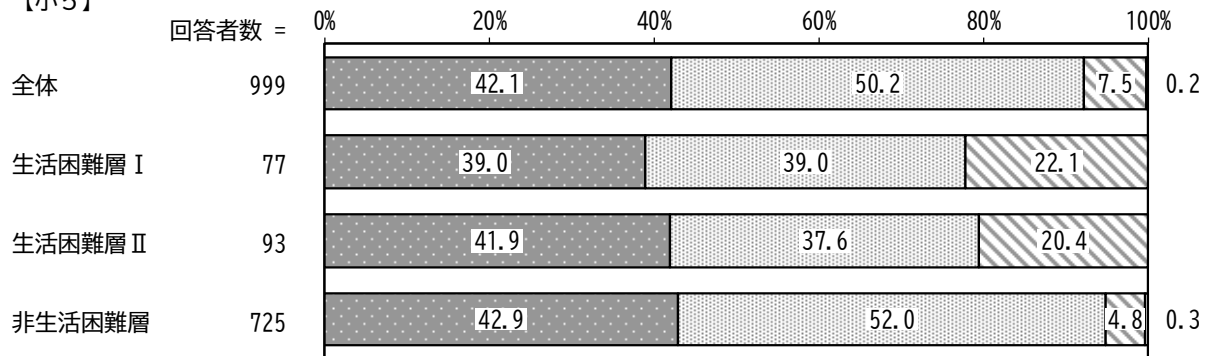
子どもの経験のうち、「④学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)」については、「経済的にできない」が、小5保護者 16.4%、中2保護者 10.3%となっている。

生活困難層(3区分)別にみると、生活困難層Ⅰ及びⅡの多くの項目について「経済的にできない」の割合が高くなっている。

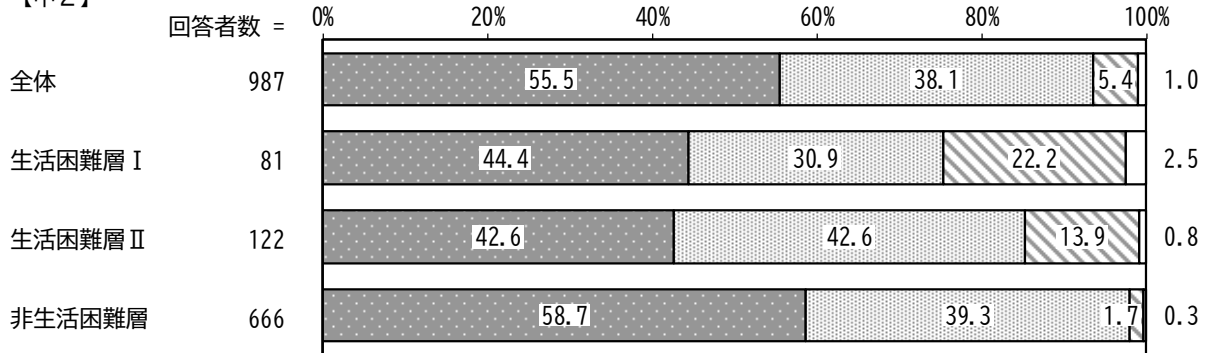
① 毎月お小遣いを渡す

■ している ■ したくない(方針でしない) ■ 経済的にできない □ 無回答

【小5】

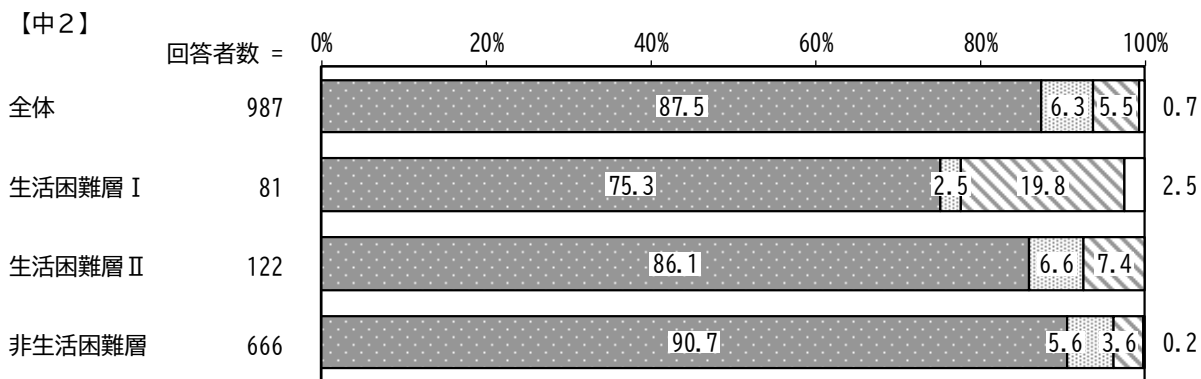
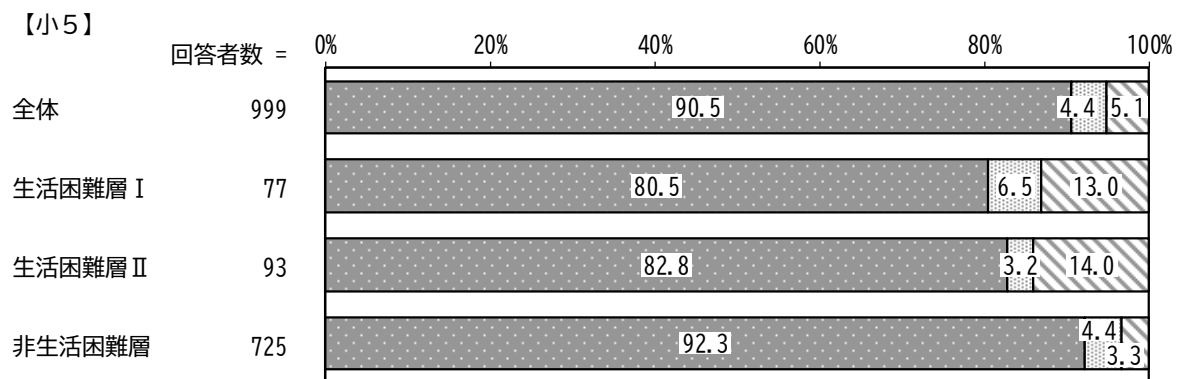


【中2】



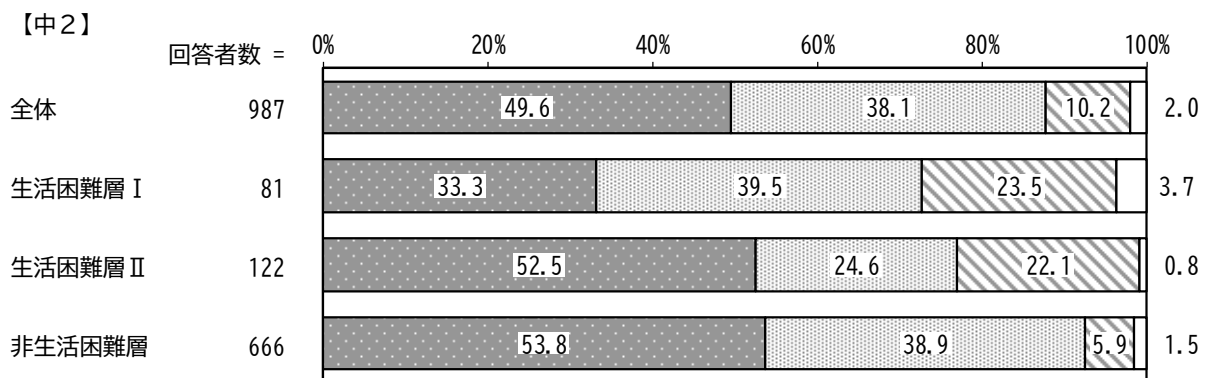
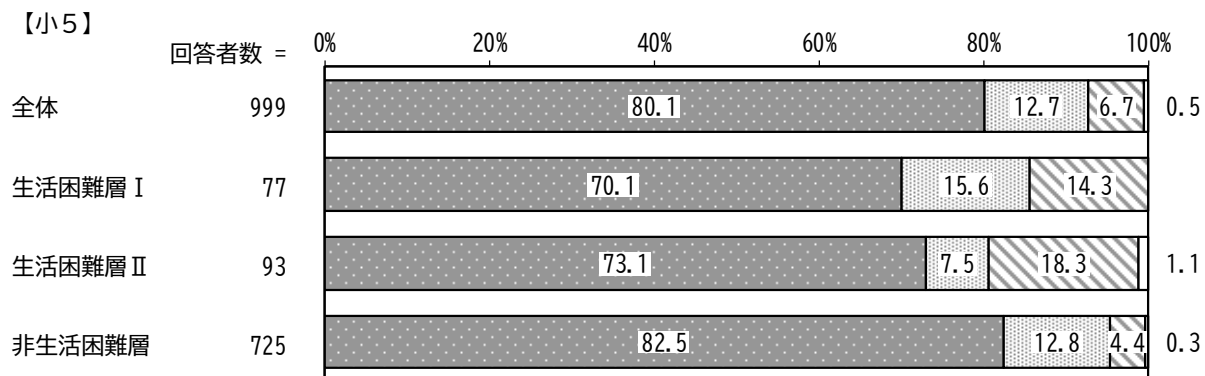
② 毎年新しい洋服・靴を買う

■ している ■ したくない（方針でしない） ▨ 経済的にできない □ 無回答



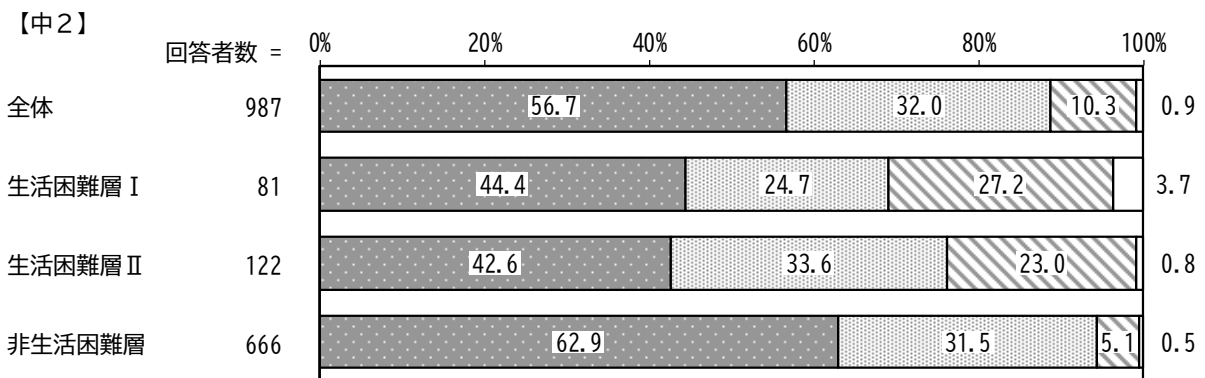
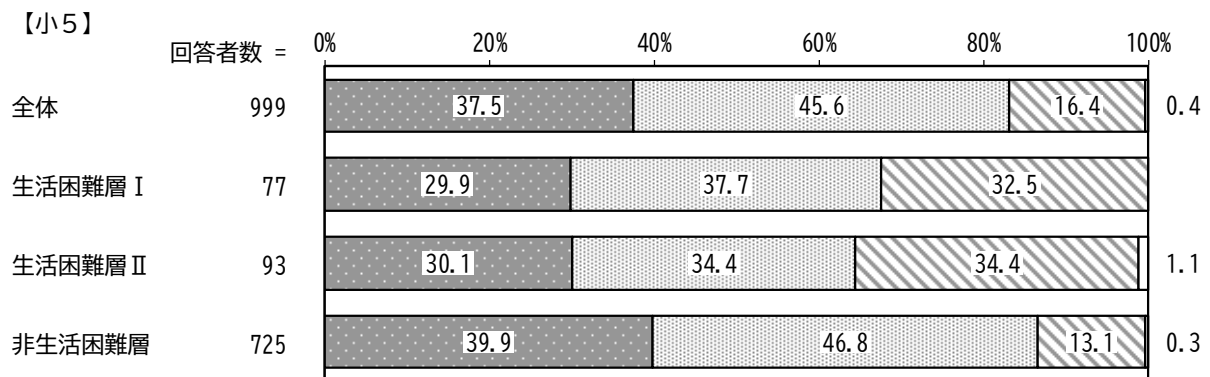
③ 習い事（音楽、スポーツ、習字等）に通わせる

■ している ■ したくない（方針ではない） ▨ 経済的にできない □ 無回答



④ 学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう）

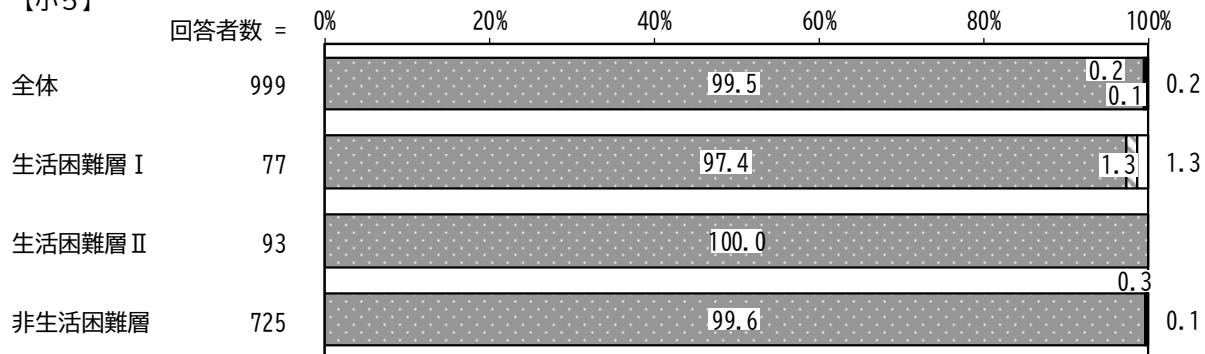
■ している ■ したくない（方針ではない） ▨ 経済的にできない □ 無回答



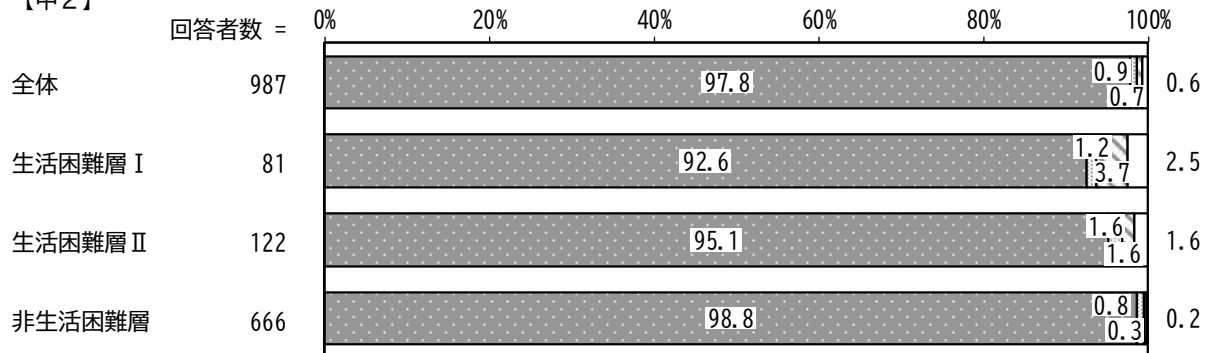
⑤ お誕生日のお祝いをする

■ している □ したくない（方針ではない） ▣ 経済的にできない □ 無回答

【小5】



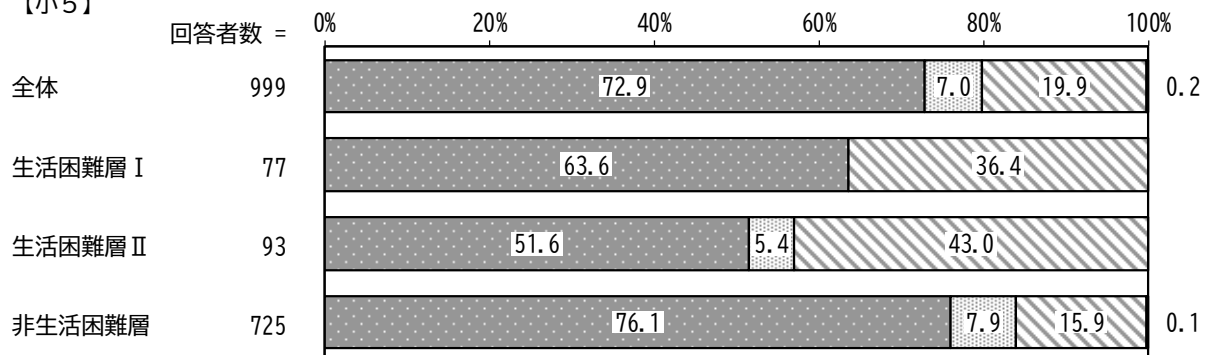
【中2】



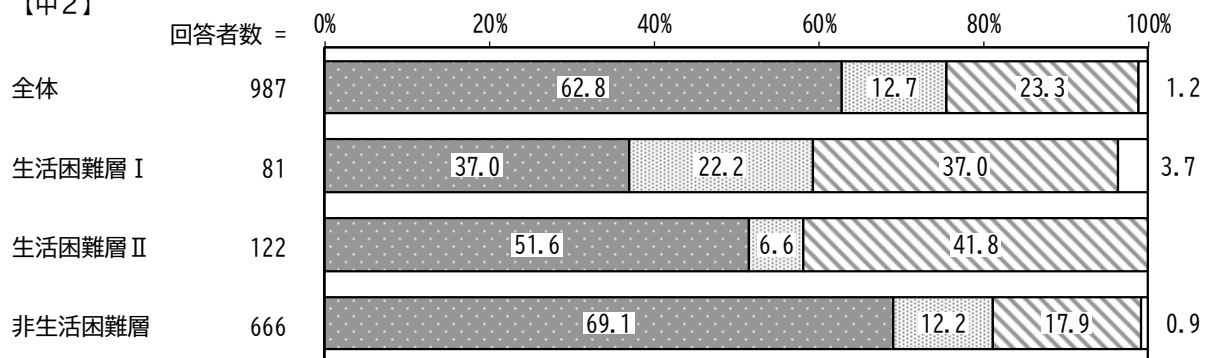
⑥ 1年に1回以上家族旅行に行く

■ している □ したくない（方針ではない） ▨ 経済的にできない □ 無回答

【小5】

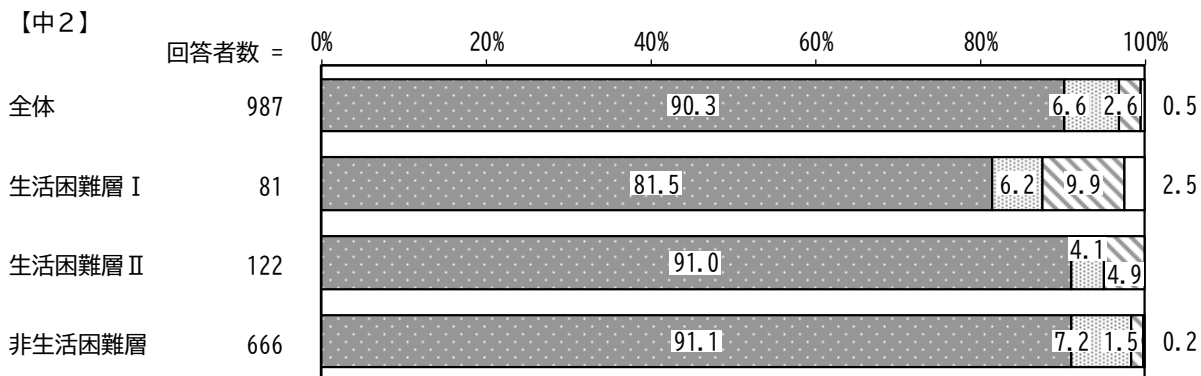
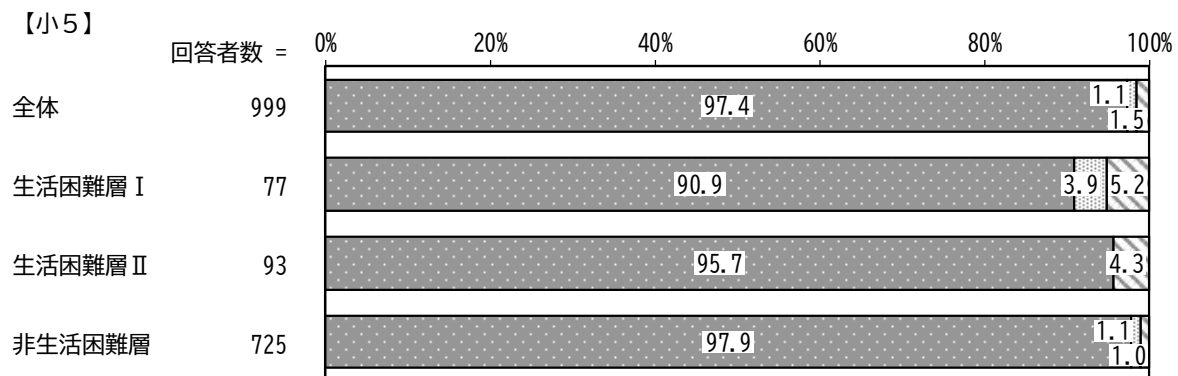


【中2】



⑦ クリスマスのプレゼントをあげる

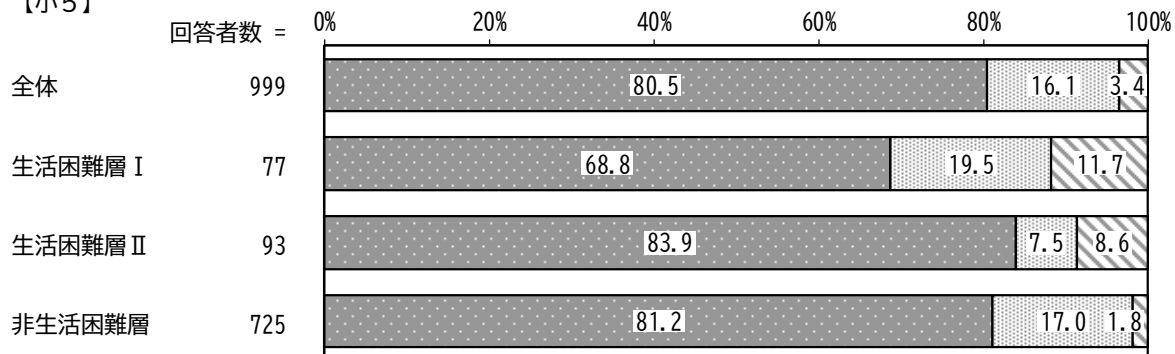
■ している □ したくない（方針ではない） ▨ 経済的にできない □ 無回答



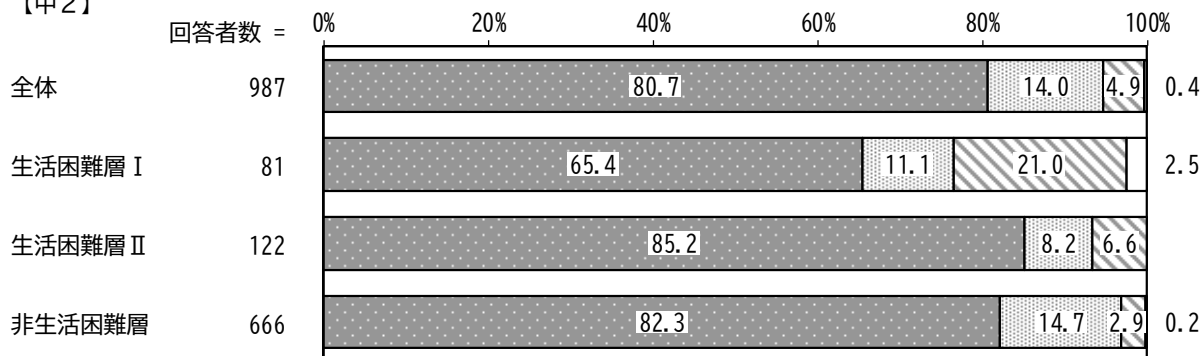
⑧ 正月のお年玉をあげる

■ している □ したくない（方針ではない） ▨ 経済的にできない □ 無回答

【小5】

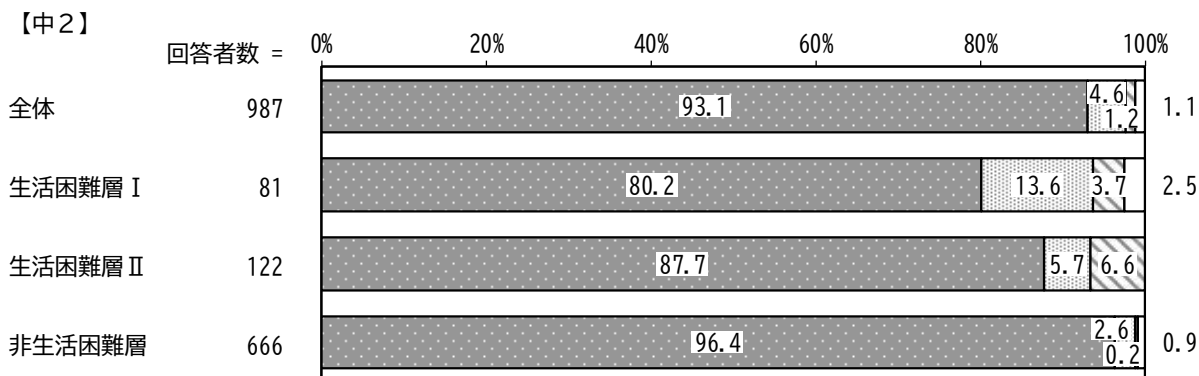
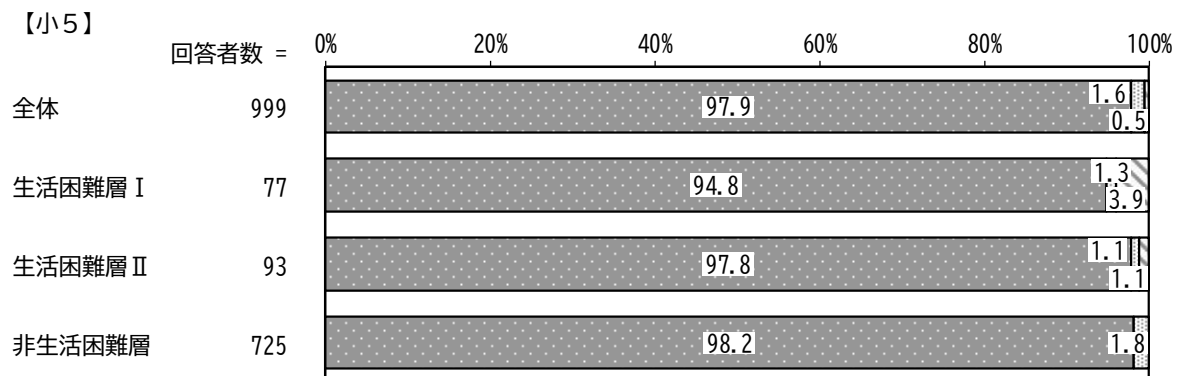


【中2】



⑨ 子どもの学校行事などへ親が参加する

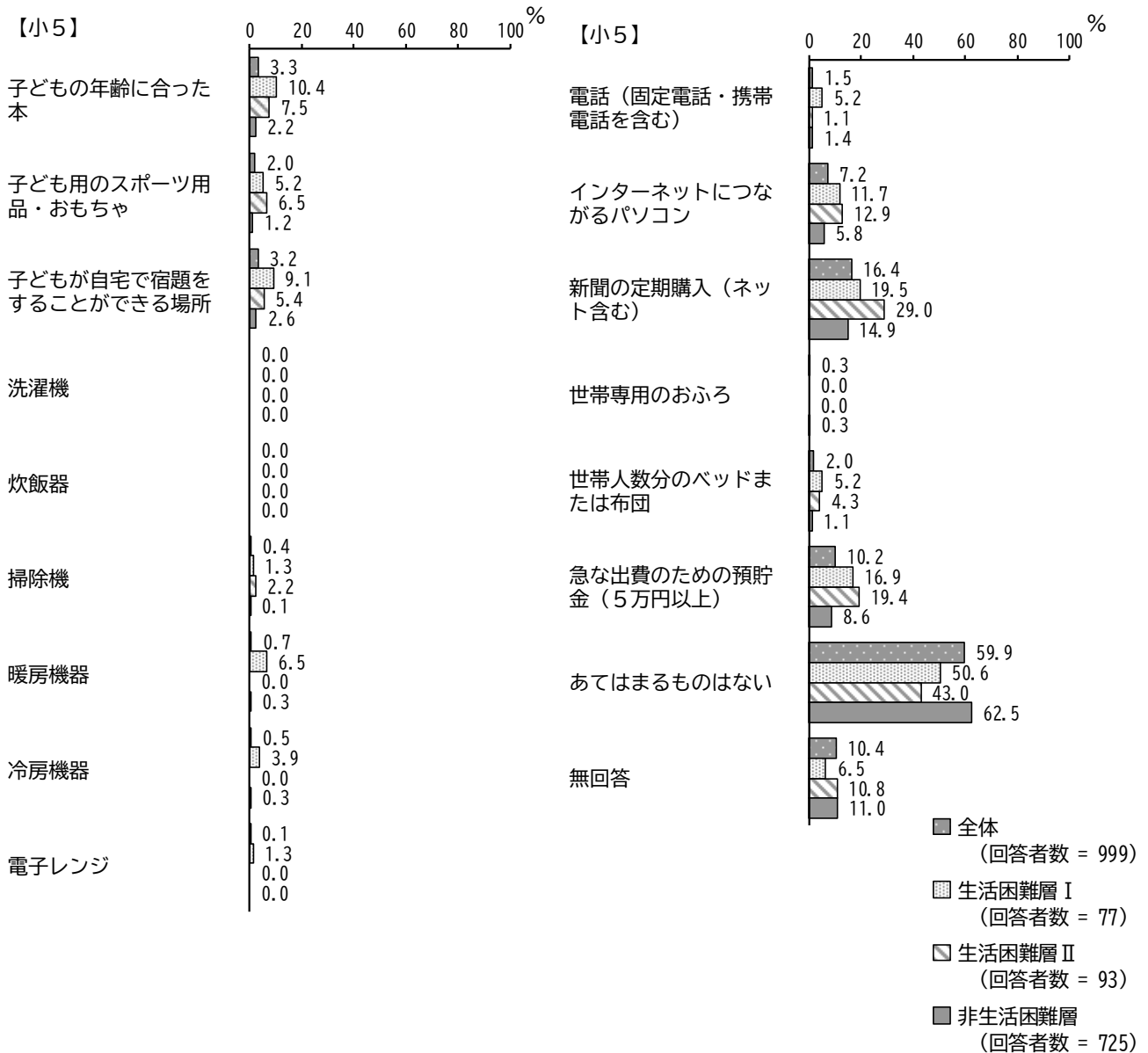
■ している □ したくない（方針ではない） ▨ 経済的にできない □ 無回答

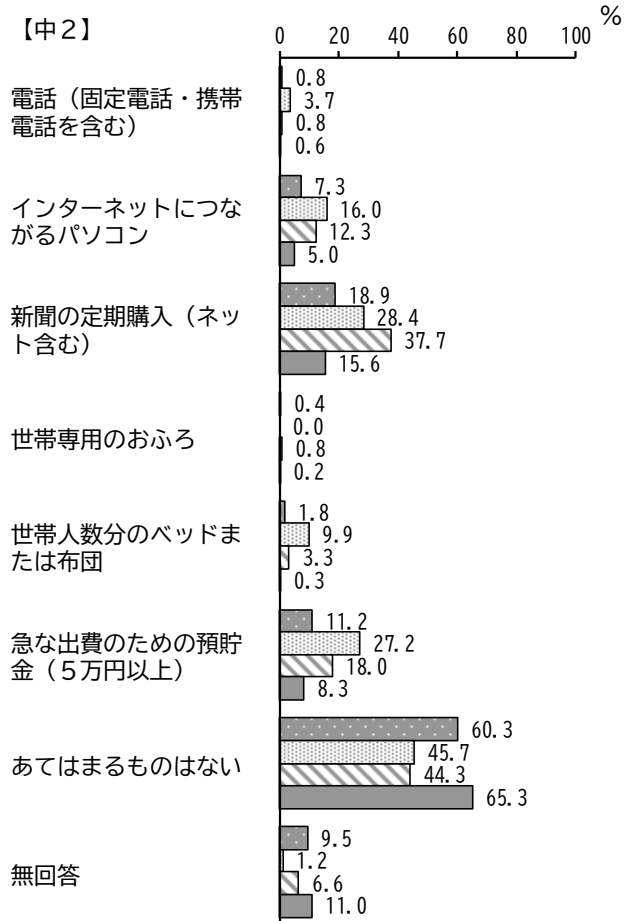
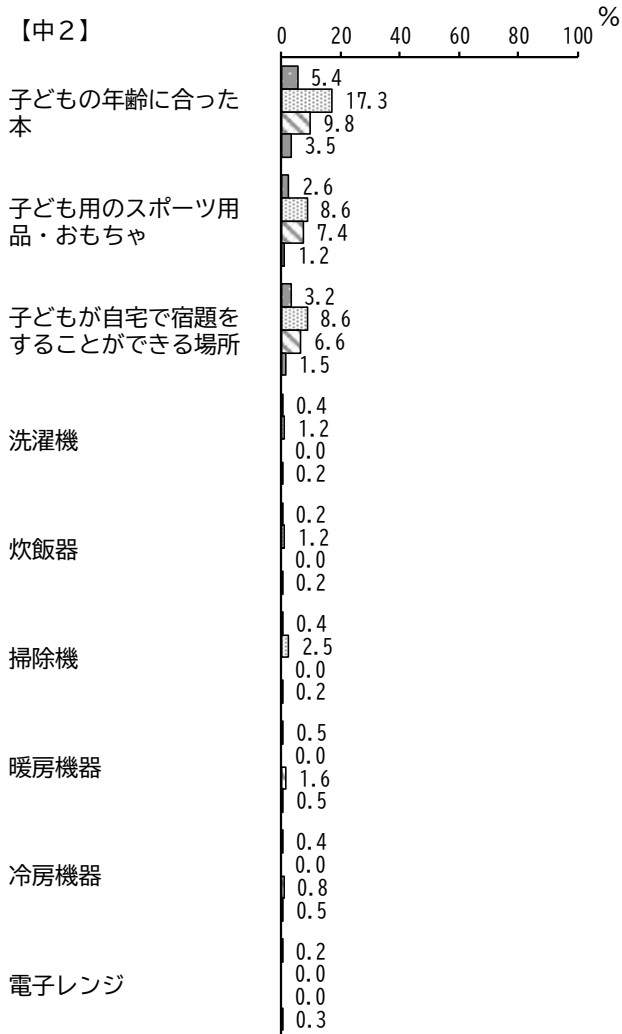


問 32 次のもののうち、経済的理由のために、あなたの世帯にないものはありますか。
 (あてはまる番号すべてに○)

経済的理由のためでないものについては、「新聞の定期購入」が、小5保護者 16.4%、中2保護者 18.9%、「急な出費のための預貯金」が、小5保護者 10.2%、中2保護者 11.2%となっている。

生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰでは「インターネットにつながるパソコン」が、非生活困難層よりも約6～11ポイント高くなっている。





- 全体
(回答者数 = 987)
- ▨ 生活困難層 I
(回答者数 = 81)
- ▧ 生活困難層 II
(回答者数 = 122)
- 非生活困難層
(回答者数 = 666)

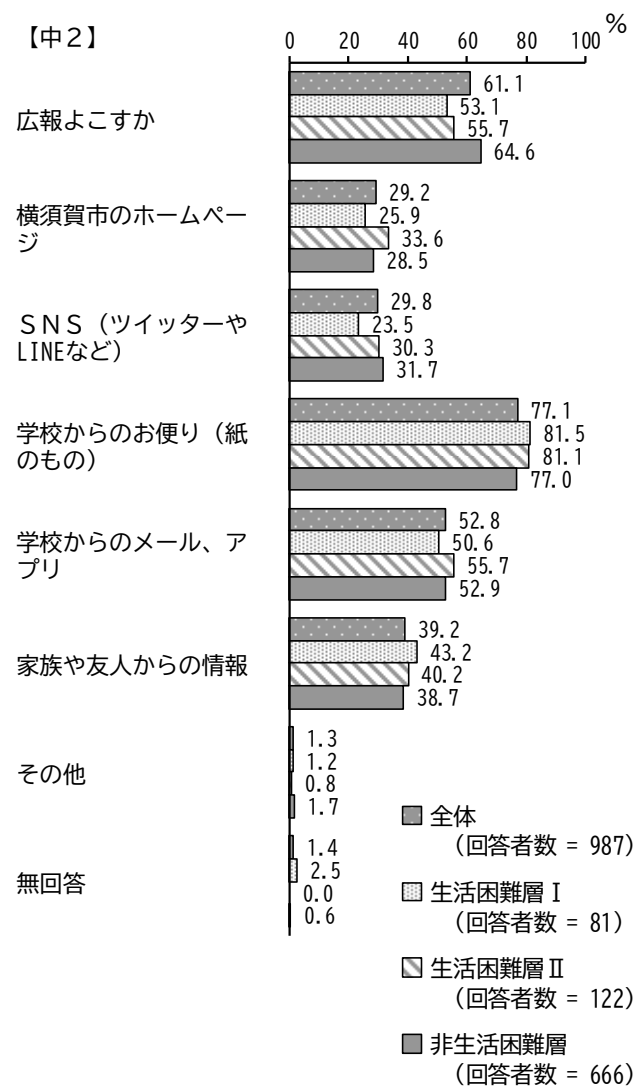
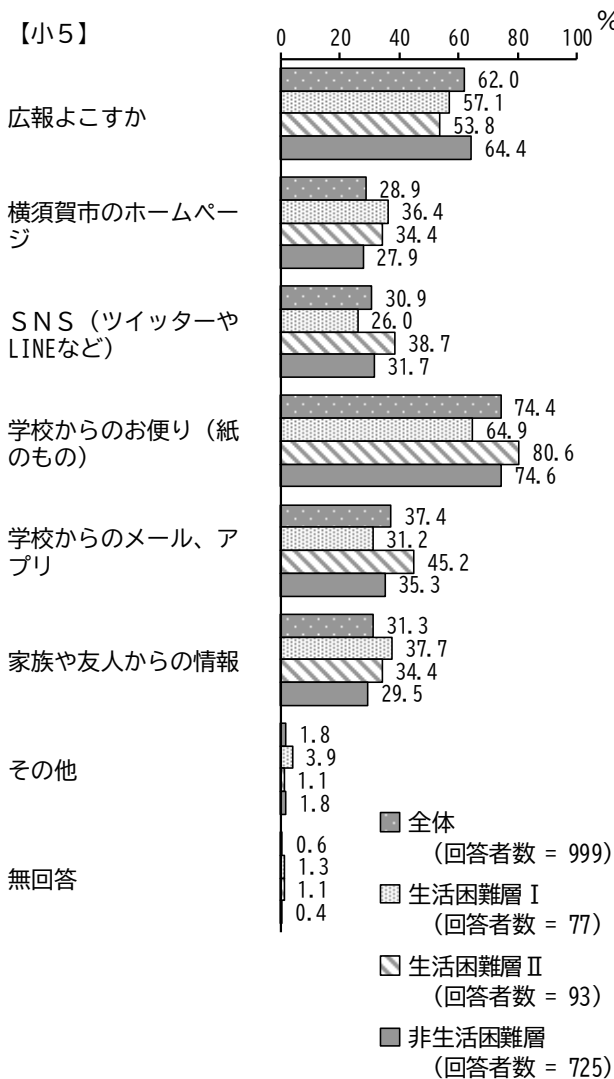
(8) 公的支援の利用状況について

問33 あなたは、子どもに関する施策等の情報を①どのような方法で受け取っていますか。また、②今後、受け取りたいですか。
 (①②それぞれ、あてはまる番号すべてに○)

①現在の受け取り方法

施策等の情報の受け取り方法については、いずれも「学校からのお便り（紙のもの）」が最も高く、小5保護者74.4%、中2保護者77.1%となっており、次いで「広報よこすか」が小5保護者62.0%、中2保護者61.1%となっている。

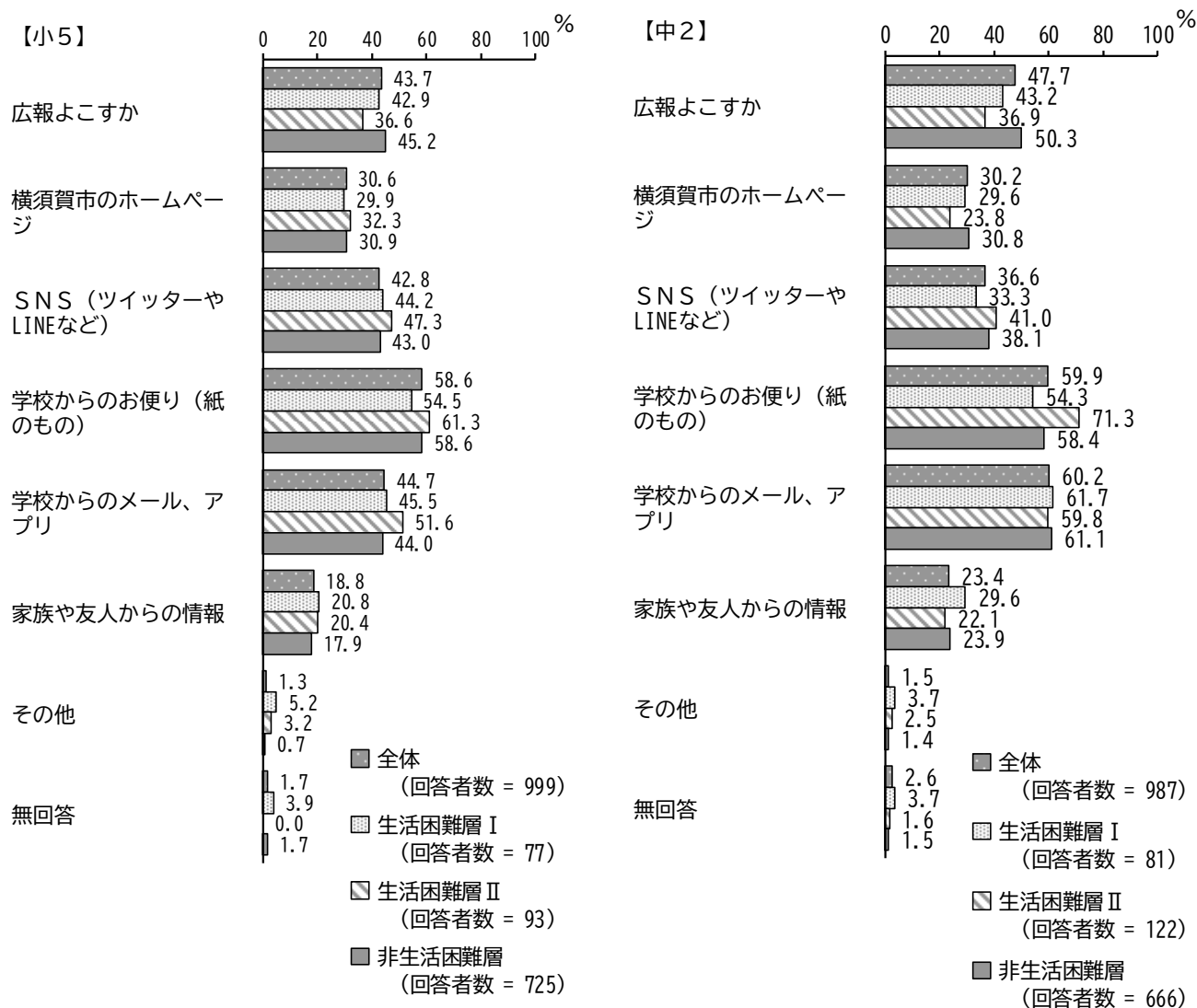
生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰでは「広報よこすか」が、非生活困難層よりも約7～12ポイント低くなっている。



②今後、受け取りたい方法

今後受け取りたい方法については、小5保護者では「学校からのお便り（紙のもの）」が58.6%と最も高く、次いで「学校からのメール、アプリ」が44.7%、「広報よこすか」が43.7%となっている。

中2保護者では「学校からのメール、アプリ」が60.2%と最も高く、次いで「学校からのお便り（紙のもの）」が59.9%、「広報よこすか」が47.7%となっている。



問 34 お子さんについて、以下の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。
 利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。
 (それぞれ、あてはまる番号1つに○)

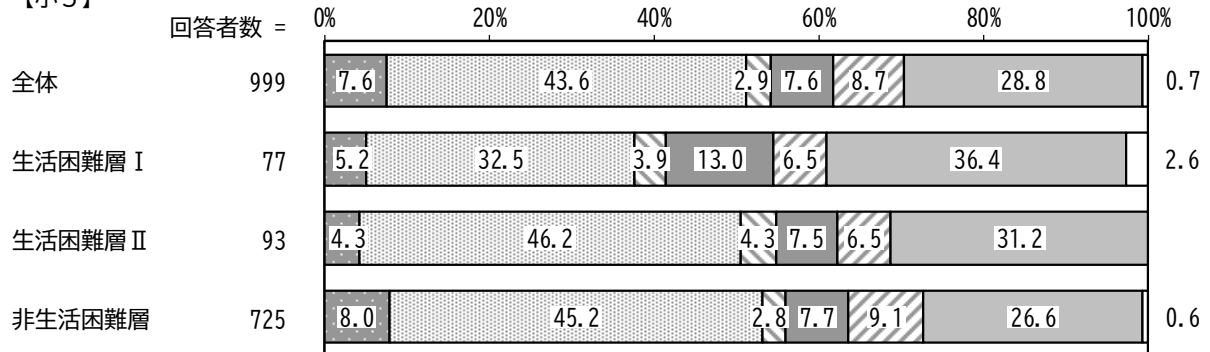
支援制度等の利用状況のうち、「利用したことがある」ものについては、いずれも「⑤青少年の家」が最も高く、小5保護者 40.2%、中2保護者 58.1%となっている。「③ショートステイ事業」「⑦学校以外（NPO等）が実施する学習支援」については、小5・中2いずれも「制度等について全く知らなかった」が3割をこえている。

生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰでは「⑧地域の方々が実施する子ども食堂」で「利用したことがない（利用の仕方がわからなかった）」が、非生活困難層よりも約6～7ポイント高くなっている。

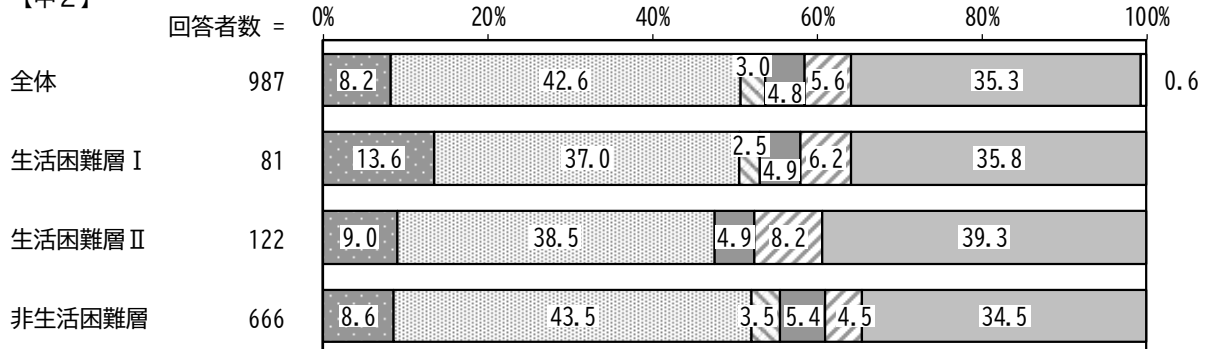
① ファミリー・サポート・センター

- 利用したことがある
- ▨ 利用したいと思ったことがなかった
- ▧ 利用したかったが、条件を満たしていなかった
- 利用時間や制度等が使いづらかった
- ▨ 利用の仕方がわからなかった
- ▧ 制度等について全く知らなかった
- 無回答

【小5】



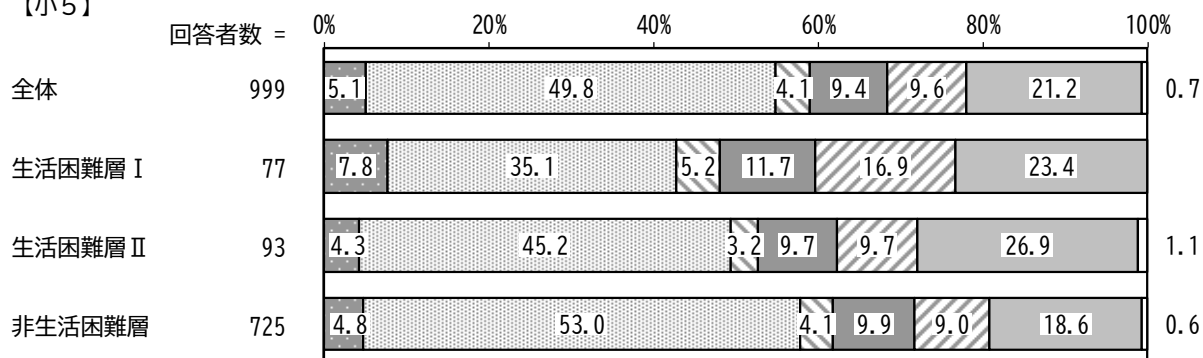
【中2】



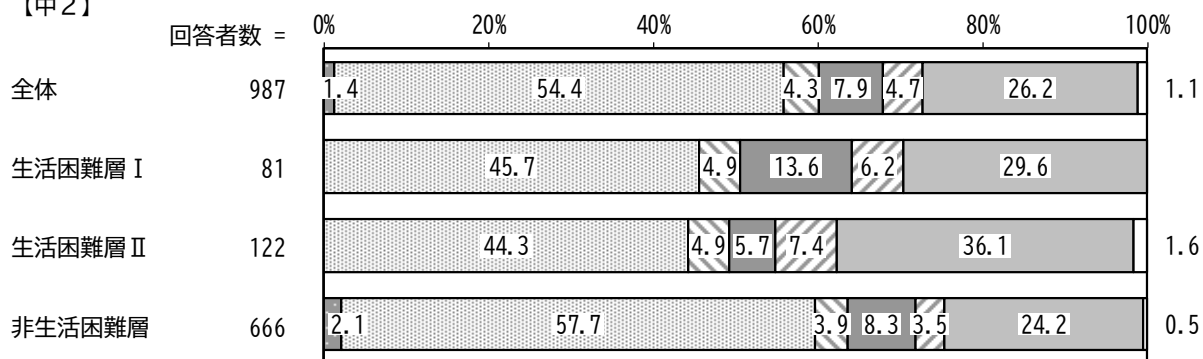
② 病児・病後児保育センター

- 利用したことがある
- ▨ 利用したいと思ったことがなかった
- ▧ 利用したかったが、条件を満たしていなかった
- 利用時間や制度等が使いづらかった
- ▨ 利用の仕方がわからなかった
- ▧ 制度等について全く知らなかった
- 無回答

【小5】



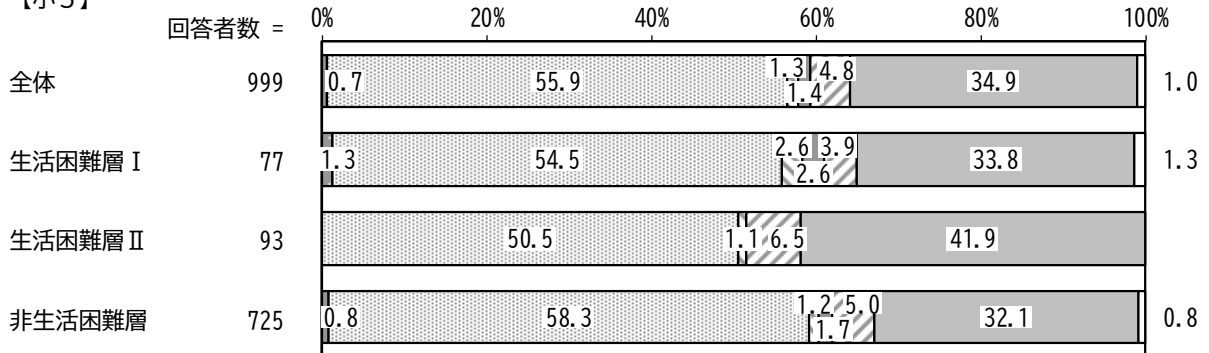
【中2】



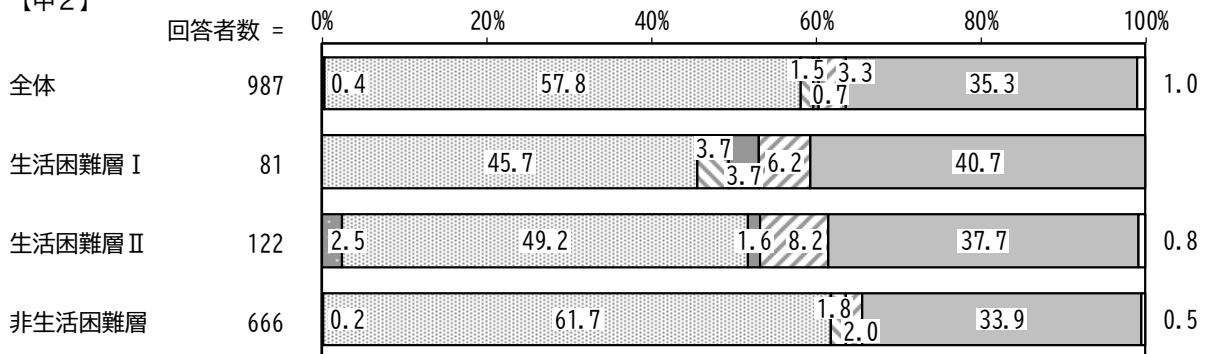
③ ショートステイ事業

- 利用したことがある
- ▨ 利用したいと思ったことがなかった
- ▩ 利用したかったが、条件を満たしていなかった
- 利用時間や制度等が使いづらかった
- ▨ 利用の仕方がわからなかった
- 制度等について全く知らなかった
- 無回答

【小5】



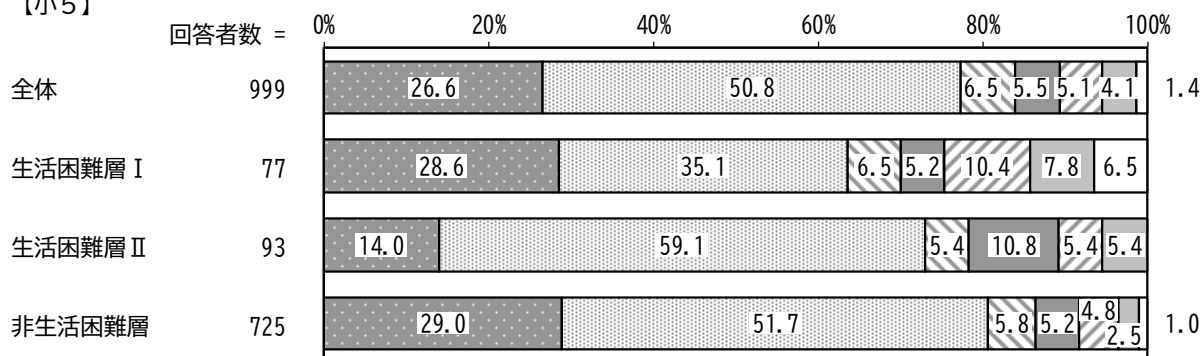
【中2】



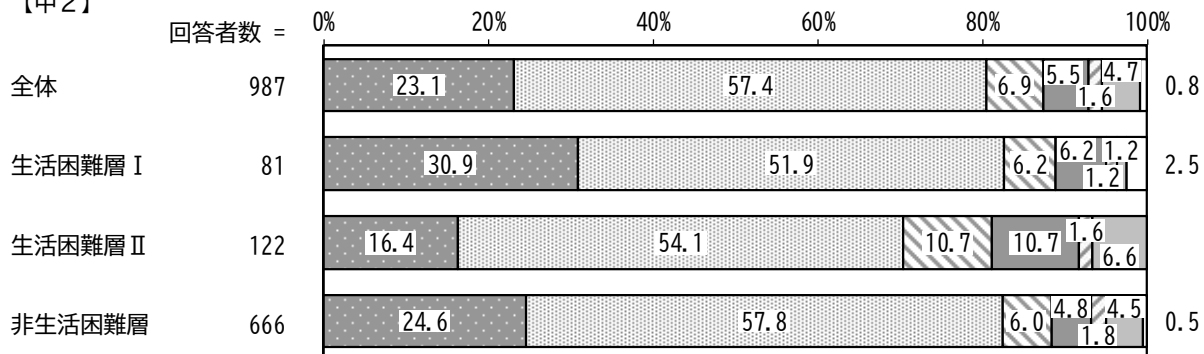
④ 放課後児童クラブ（学童クラブ）

- 利用したことがある
- ▨ 利用したいと思ったことがなかった
- ▩ 利用したかったが、条件を満たしていなかった
- 利用時間や制度等が使いづらかった
- ▨ 利用の仕方がわからなかった
- ▩ 制度等について全く知らなかった
- 無回答

【小5】



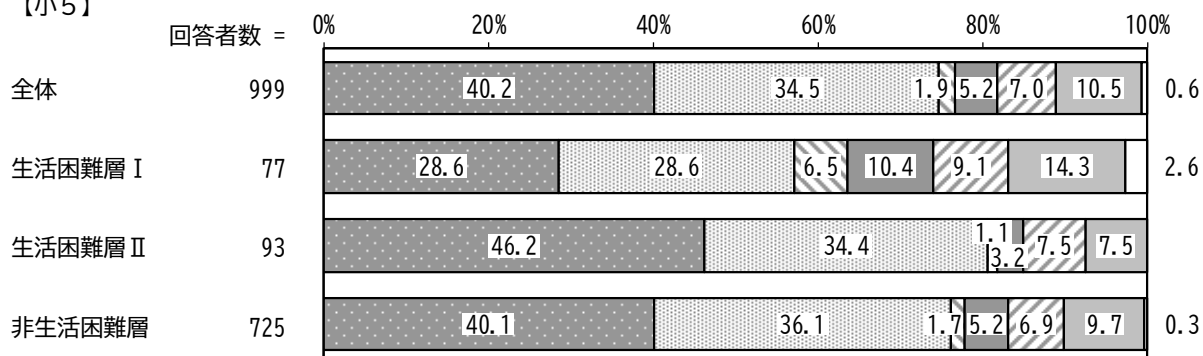
【中2】



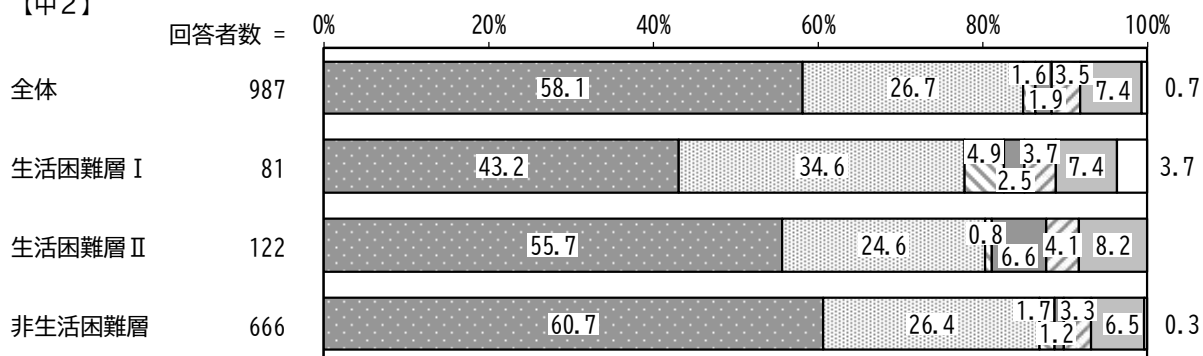
⑤ 青少年の家（みんなの家）

- 利用したことがある
- ▨ 利用したいと思ったことがなかった
- ▩ 利用したかったが、条件を満たしていなかった
- 利用時間や制度等が使いづらかった
- ▨ 利用の仕方がわからなかった
- ▩ 制度等について全く知らなかった
- 無回答

【小5】



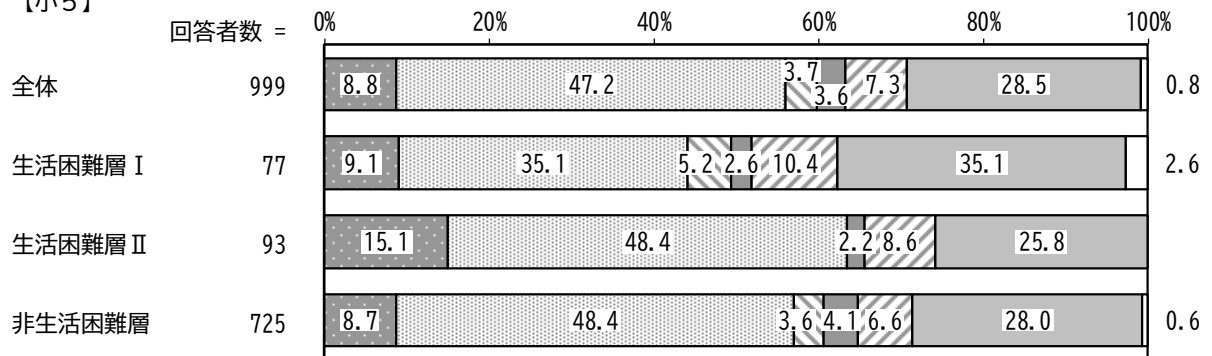
【中2】



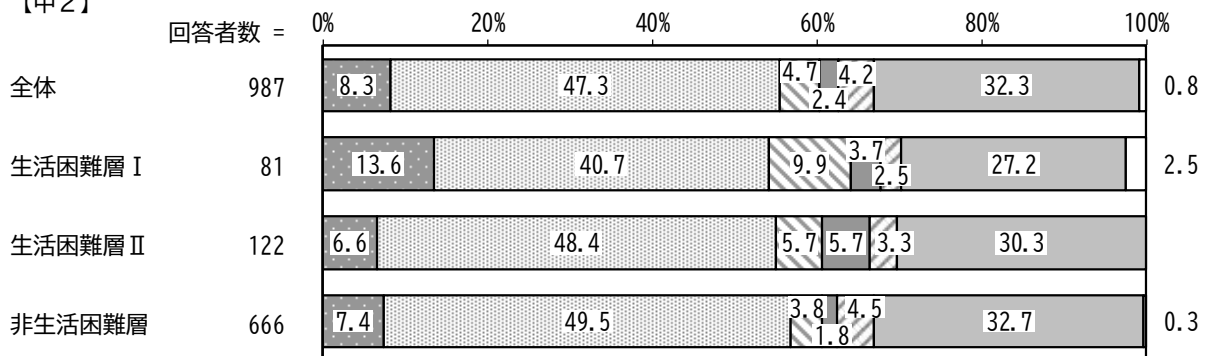
⑥ 放課後子ども教室

- 利用したことがある
- ▨ 利用したいと思ったことがなかった
- ▩ 利用したかったが、条件を満たしていなかった
- 利用時間や制度等が使いづらかった
- ▨ 利用の仕方がわからなかった
- ▩ 制度等について全く知らなかった
- 無回答

【小5】



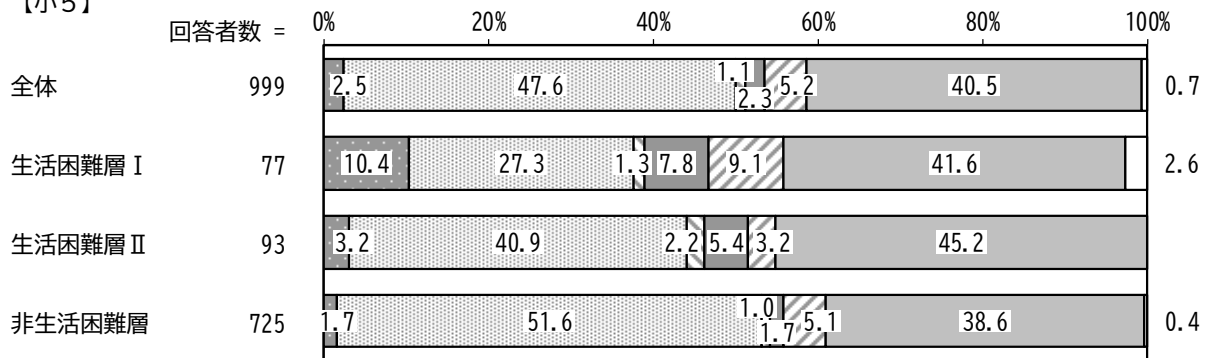
【中2】



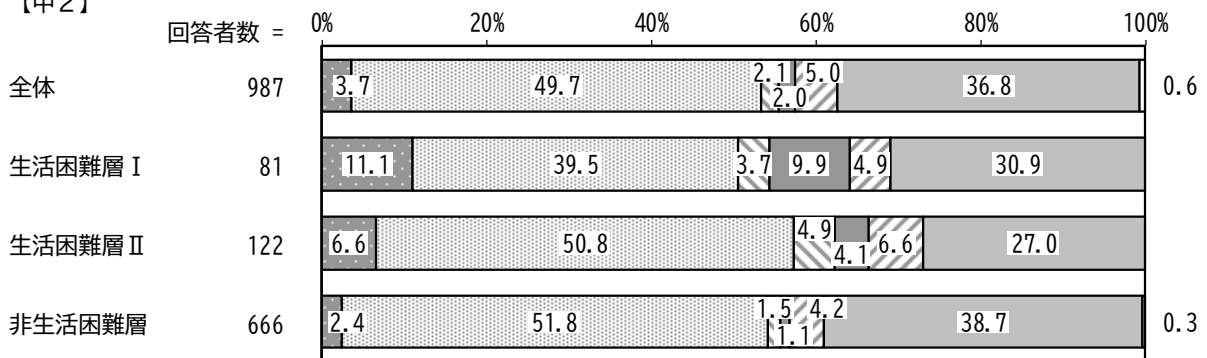
⑦ 学校以外（NPO等）が実施する学習支援

- 利用したことがある
- ▨ 利用したいと思ったことがなかった
- ▩ 利用したかったが、条件を満たしていなかった
- 利用時間や制度等が使いづらかった
- ▨ 利用の仕方がわからなかった
- ▩ 制度等について全く知らなかった
- 無回答

【小5】



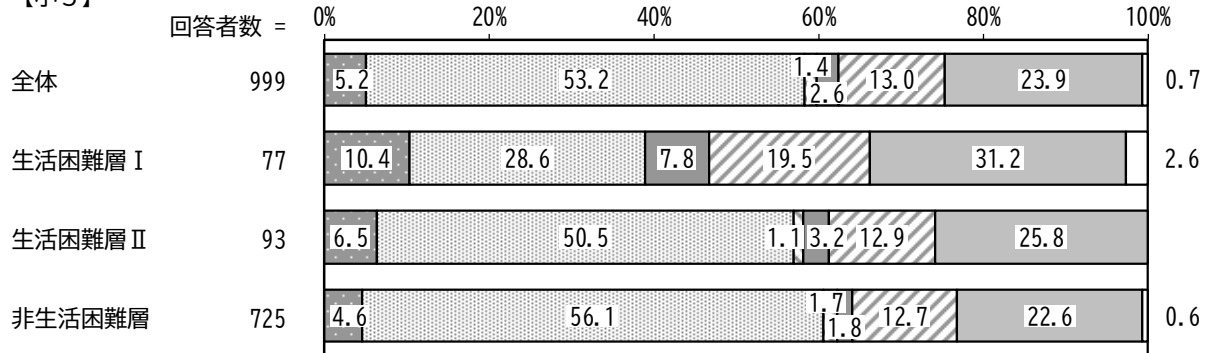
【中2】



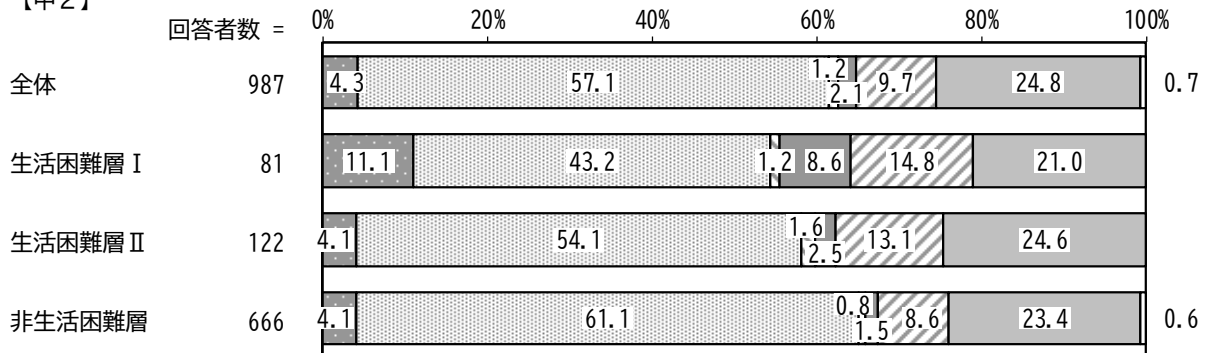
⑧ 地域の方々が実施する子ども食堂

- 利用したことがある
- ▨ 利用したいと思ったことがなかった
- ▩ 利用したかったが、条件を満たしていなかった
- 利用時間や制度等が使いづらかった
- ▨ 利用の仕方がわからなかった
- 制度等について全く知らなかった
- 無回答

【小5】



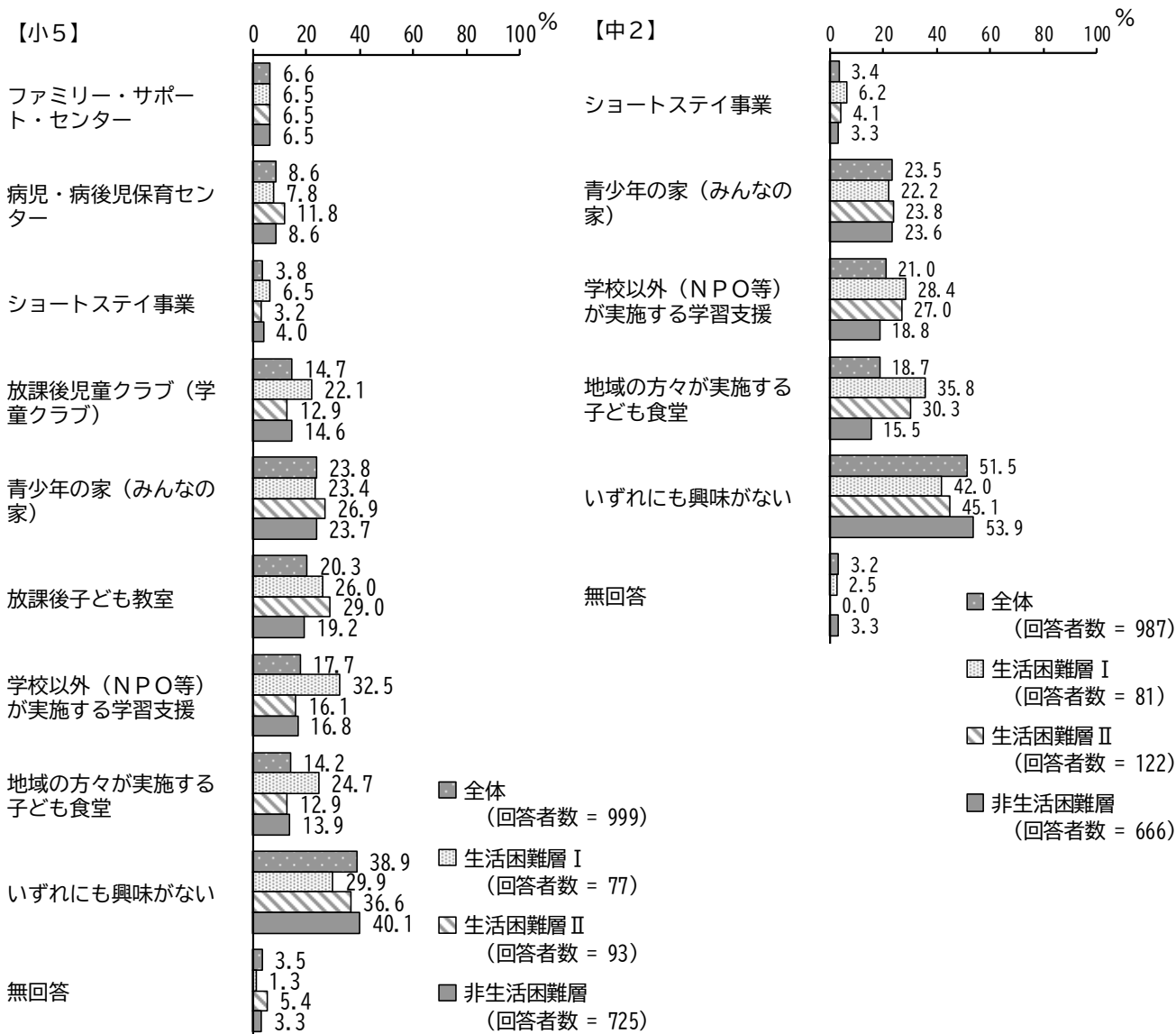
【中2】



問 34-1 現在、これらの支援制度等を利用したいと思いますか。
 (あてはまる番号すべてに○)

利用したい支援制度については、いずれも「いずれにも興味がない」が最も高く、小5保護者 38.9%、中2保護者 51.5%となっており、次いで「青少年の家(みんなの家)」が、小5保護者 23.8%、中2保護者 23.5%となっている。

生活困難層(3区分)別にみると、生活困難層Ⅰでは「地域の方々が実施する子ども食堂」が、非生活困難層よりも約11~20ポイント高くなっている。



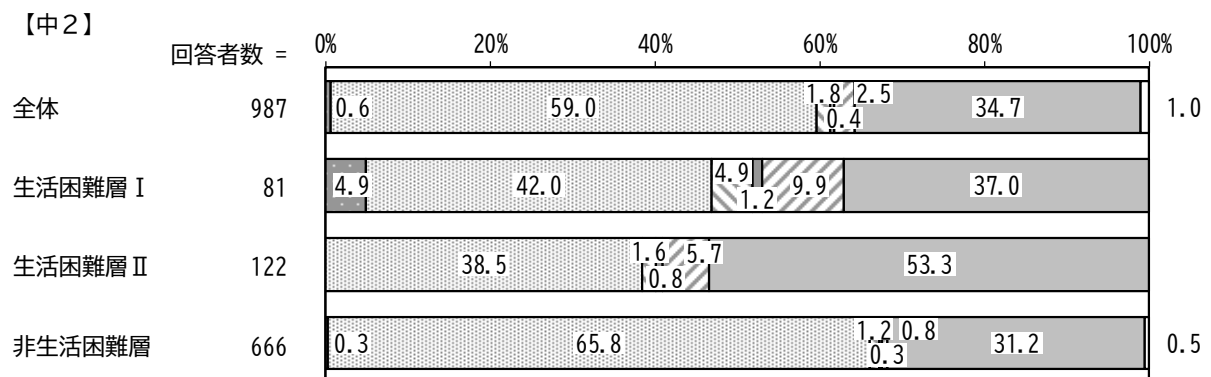
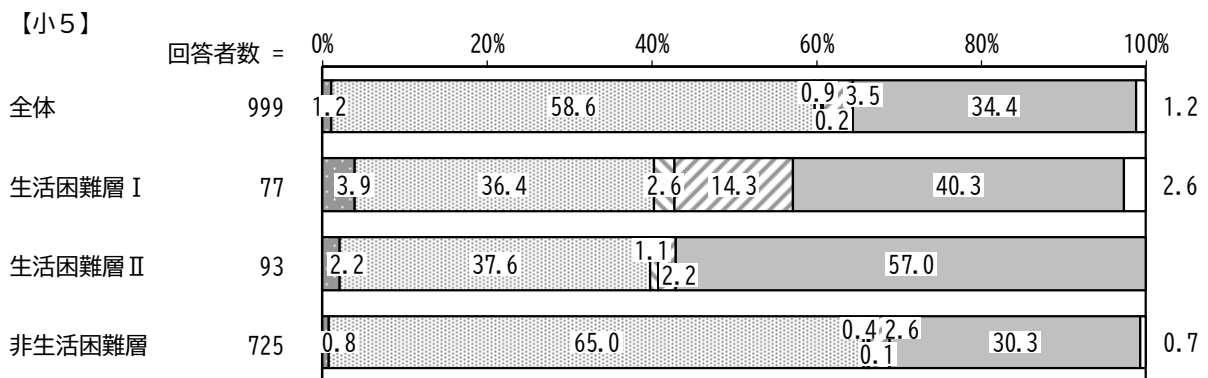
問 35 あなたのご家庭では、以下の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

支援制度等の利用状況のうち、「利用したことがある」ものについては、いずれも「児童扶養手当」が最も高く、小5保護者 13.6%、中2保護者 16.8%となっている。

生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰでは「④児童扶養手当」を「利用したことがある」が、非生活困難層よりも約 37~42 ポイント高くなっている。

① 生活福祉資金

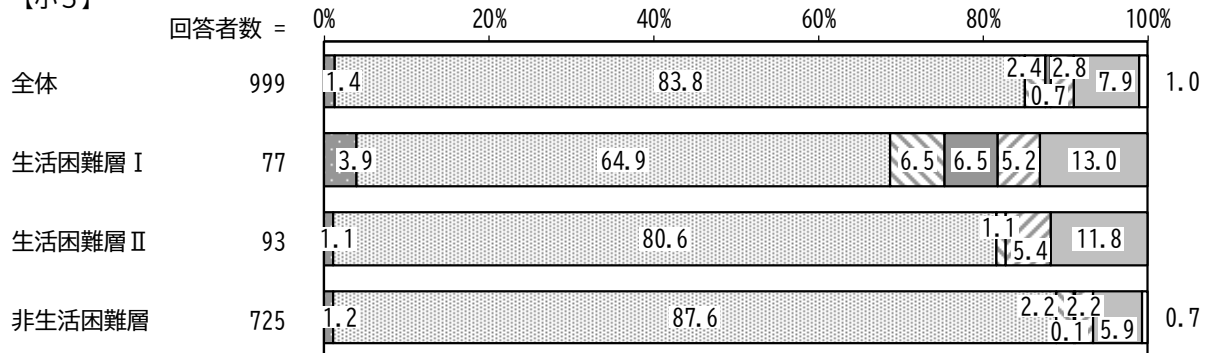
- 利用したことがある
- ▨ 利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）
- ▩ 利用したかったが、条件を満たしていなかった
- 利用したかったが、制度等が使いづらかった
- ▨ 利用の仕方がわからなかった
- ▩ 制度等について全く知らなかった
- 無回答



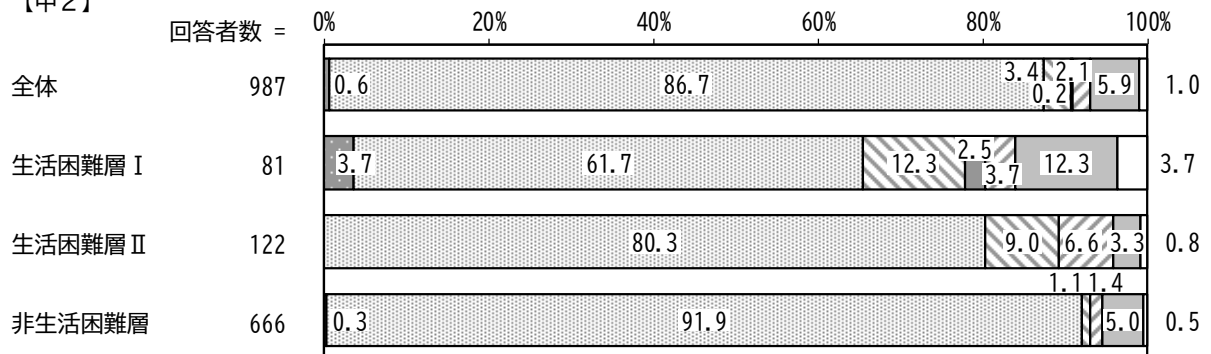
② 生活保護

- 利用したことがある
- 利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）
- ▨ 利用したかったが、条件を満たしていなかった
- 利用したかったが、制度等が使いづらかった
- ▨ 利用の仕方がわからなかった
- 制度等について全く知らなかった
- 無回答

【小5】



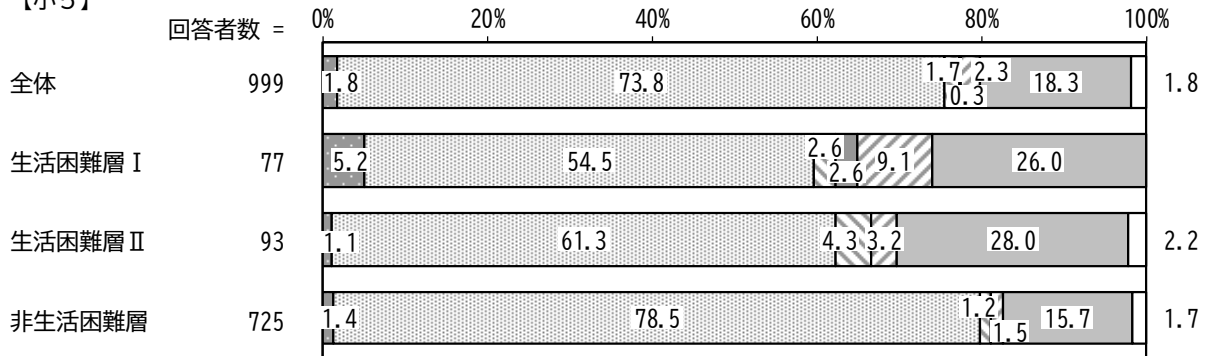
【中2】



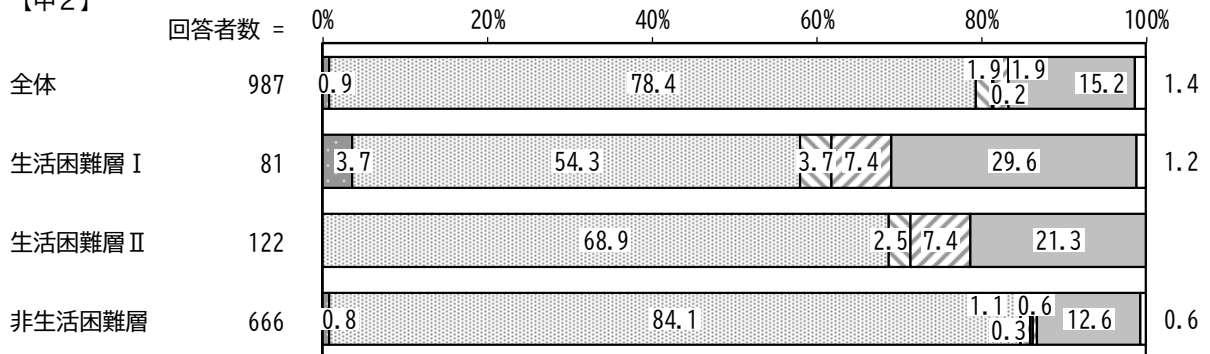
③ 母子及び父子福祉資金

- 利用したことがある
- ▨ 利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）
- ▩ 利用したかったが、条件を満たしていなかった
- 利用したかったが、制度等が使いづらかった
- ▨ 利用の仕方がわからなかった
- 制度等について全く知らなかった
- 無回答

【小5】



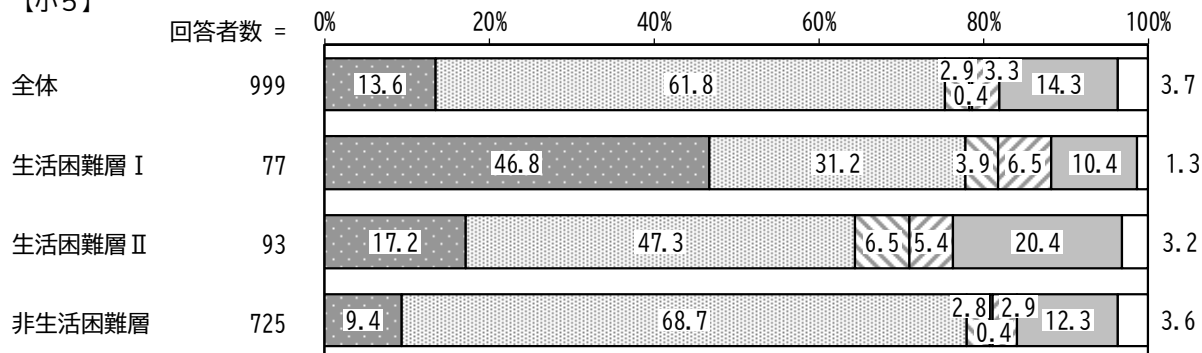
【中2】



④ 児童扶養手当

- 利用したことがある
- ▨ 利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度等の対象外であった）
- ▩ 利用したかったが、条件を満たしていなかった
- 利用したかったが、制度等が使いづらかった
- ▨ 利用の仕方がわからなかった
- 制度等について全く知らなかった
- 無回答

【小5】



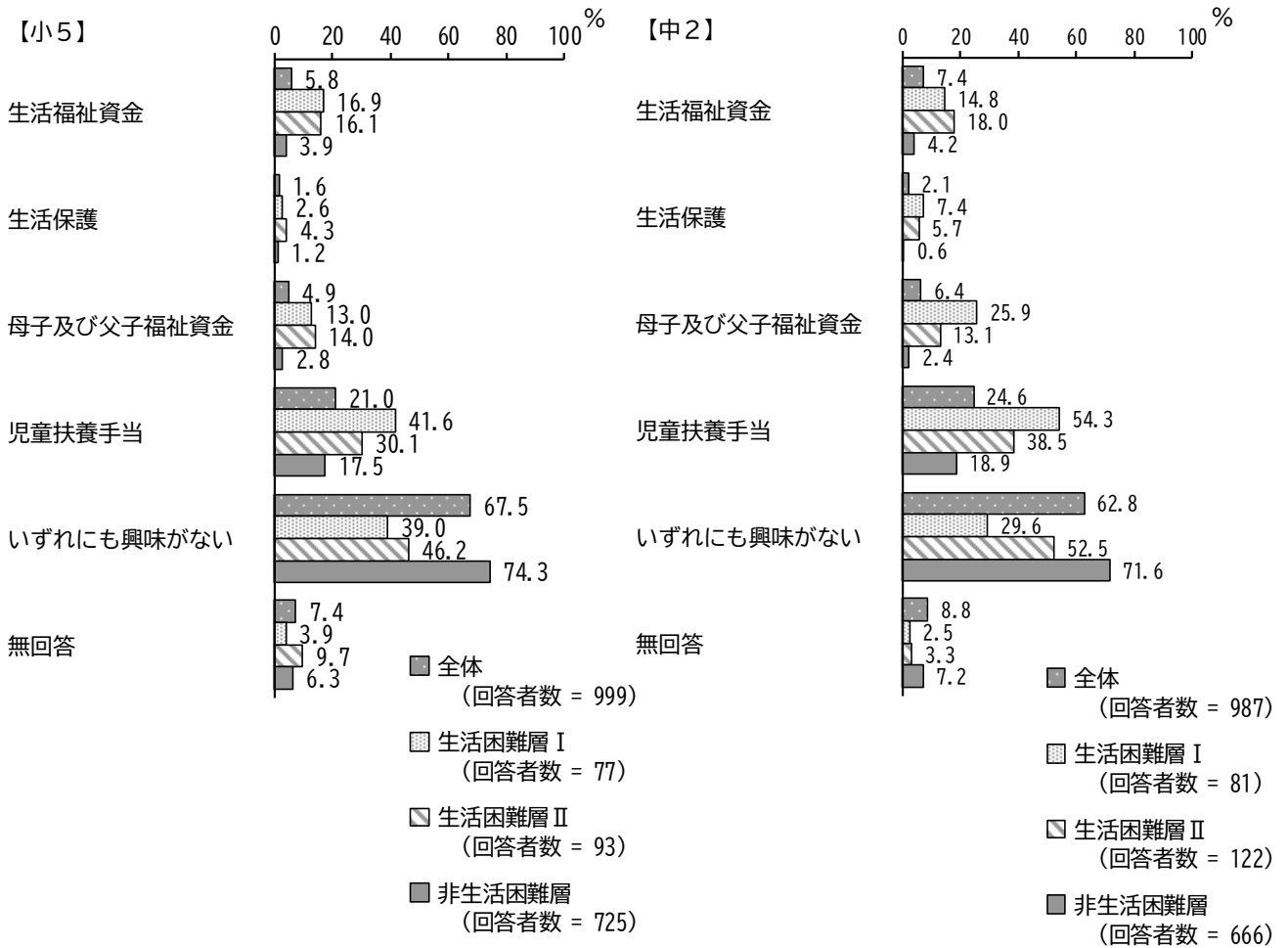
【中2】



問 35-1 現在、これらの支援制度等を利用したいと思いますか。
 (あてはまる番号すべてに○)

利用したい支援制度等については、いずれも「いずれにも興味がない」が最も高く、小5保護者 67.5%、中2保護者 62.8%となっており、次いで「児童扶養手当」が、小5保護者 21.0%、中2保護者 24.6%となっている。

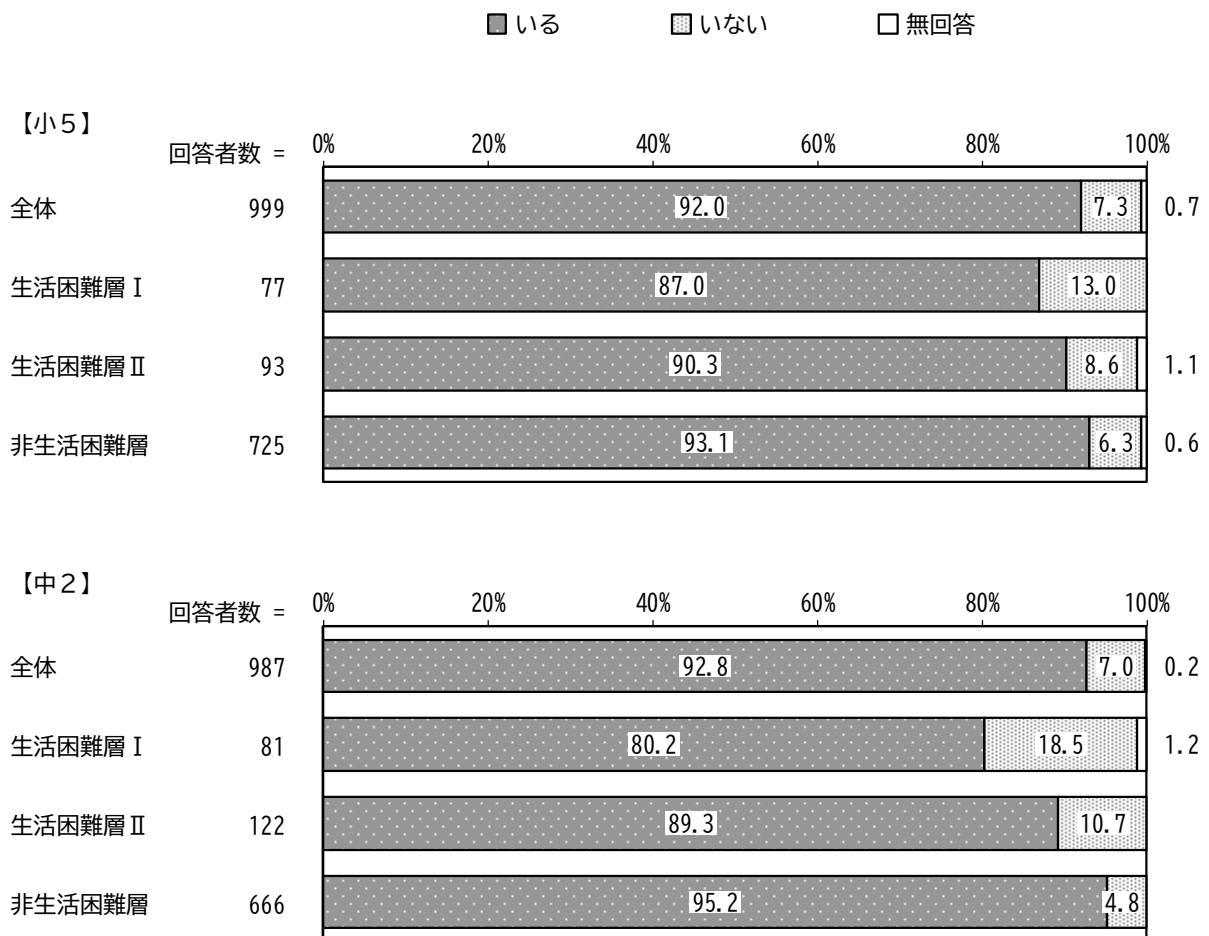
生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰでは「児童扶養手当」が、非生活困難層よりも約24～35ポイント高くなっている。



問 36 あなたは、本当に困ったときや悩みがあるとき、相談できる人（家族、友人、親せき、同僚など）がいますか。（あてはまる番号1つに○）

本当に困ったときや悩みがあるとき、相談できる人については、いずれも「いる」が、小5保護者 92.0%、中2保護者 92.8%となっており、「いない」が、小5保護者 7.3%、中2保護者 7.0%となっている。

生活困難層（3区分）別にみると、中2の生活困難層Ⅰでは「いる」が、非生活困難層よりも15ポイント低くなっているなど、生活困難層Ⅰ、Ⅱは非生活困難層に比べて「いる」の割合が低くなっている。



問 37 あなたは、これまでに困ったときに以下の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。
(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

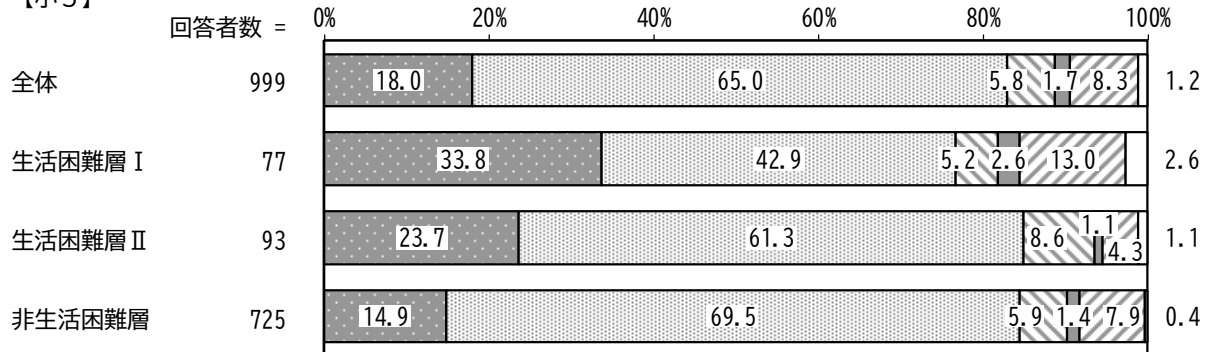
支援制度等の利用状況のうち、「相談したことがある」ものについては、いずれも「②学校・保育所・幼稚園の先生、スクールカウンセラーなど」が最も高く、小5保護者 38.0%、中2保護者 40.7%となっており、次いで「ハローワーク」が、小5保護者 27.4%、中2保護者 29.4%となっている。

生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰでは「①市役所の窓口」に「相談したことがある」が、非生活困難層よりも約12～19ポイント高くなっている。

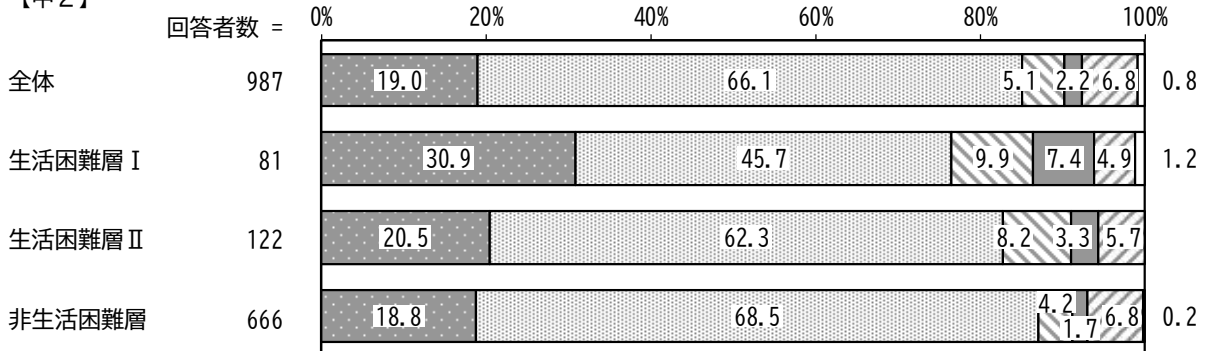
① 市役所の窓口

- 相談したことがある
- ▨ 相談したいと思ったことがなかった
- ▧ 相談したかったが、抵抗があった
- 相談時間や場所などが使いづらかった
- ▨ 相談する窓口や方法がわからなかった
- 無回答

【小5】



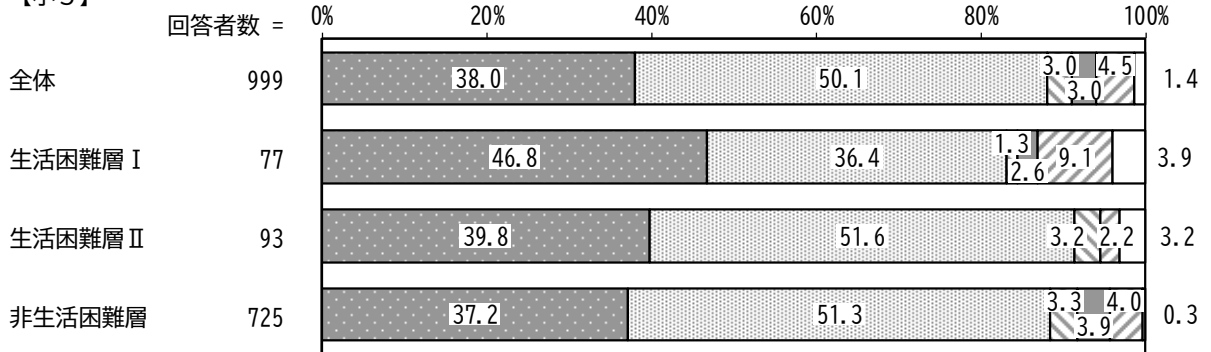
【中2】



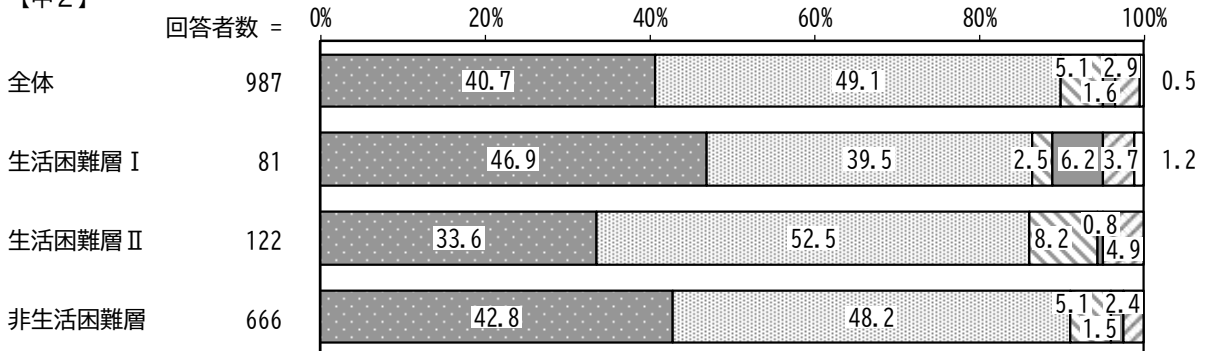
② 学校・保育所・幼稚園の先生、スクールカウンセラーなど

- 相談したことがある
- ▨ 相談したいと思ったことがなかった
- ▧ 相談したかったが、抵抗があった
- 相談時間や場所などが使いづらかった
- ▨ 相談する窓口や方法がわからなかった
- 無回答

【小5】



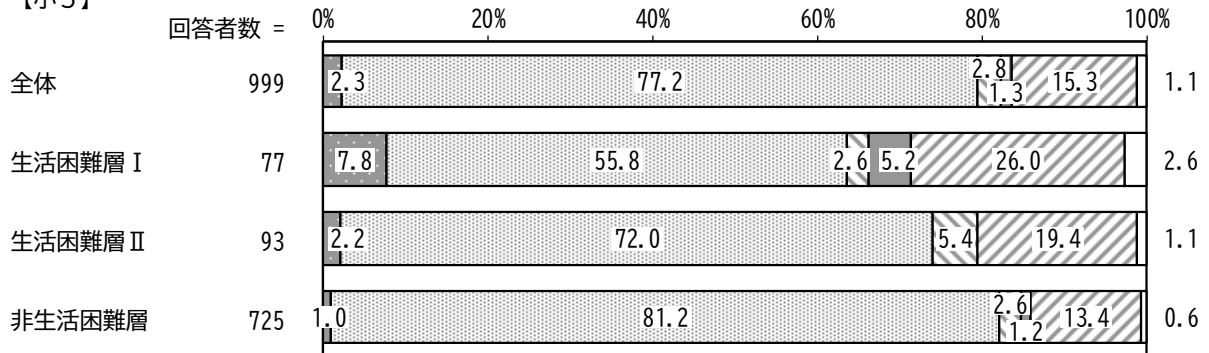
【中2】



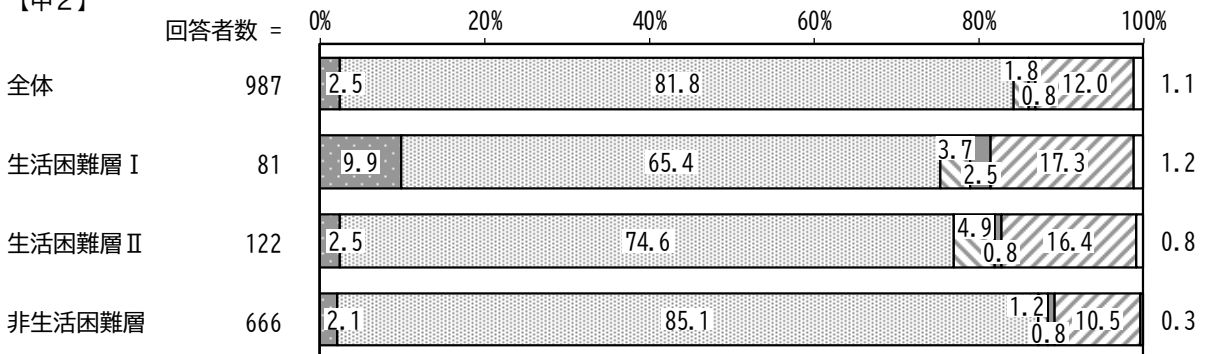
③ 民生委員・児童委員

- 相談したことがある
- ▨ 相談したいと思ったことがなかった
- ▩ 相談したかったが、抵抗があった
- 相談時間や場所などが使いづらかった
- ▨ 相談する窓口や方法がわからなかった
- 無回答

【小5】



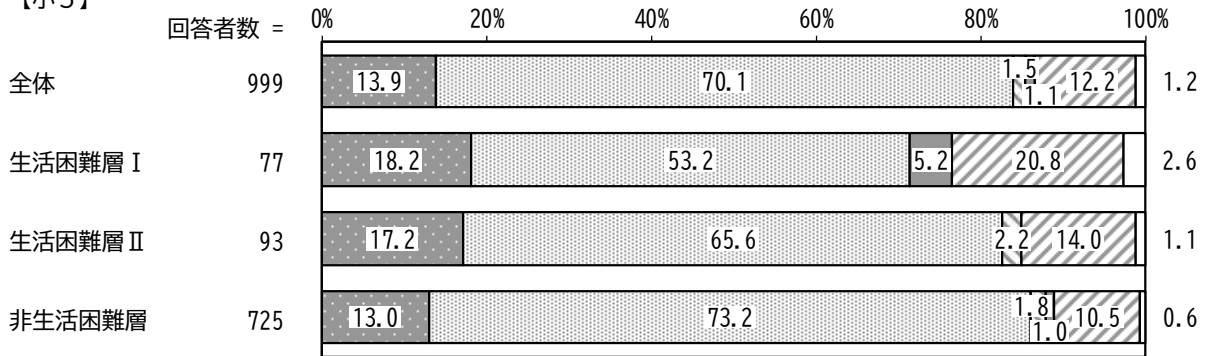
【中2】



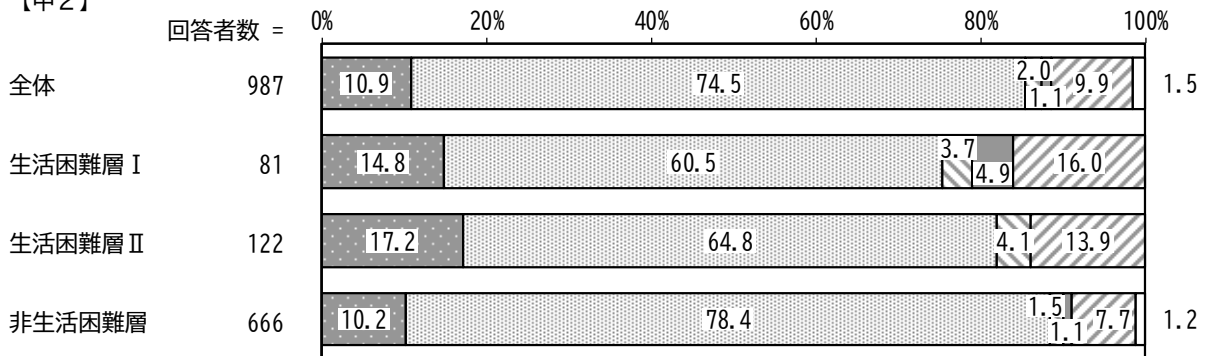
④ 健康福祉センター

- 相談したことがある
- ▨ 相談したいと思ったことがなかった
- ▩ 相談したかったが、抵抗があった
- 相談時間や場所などが使いづらかった
- ▨ 相談する窓口や方法がわからなかった
- 無回答

【小5】

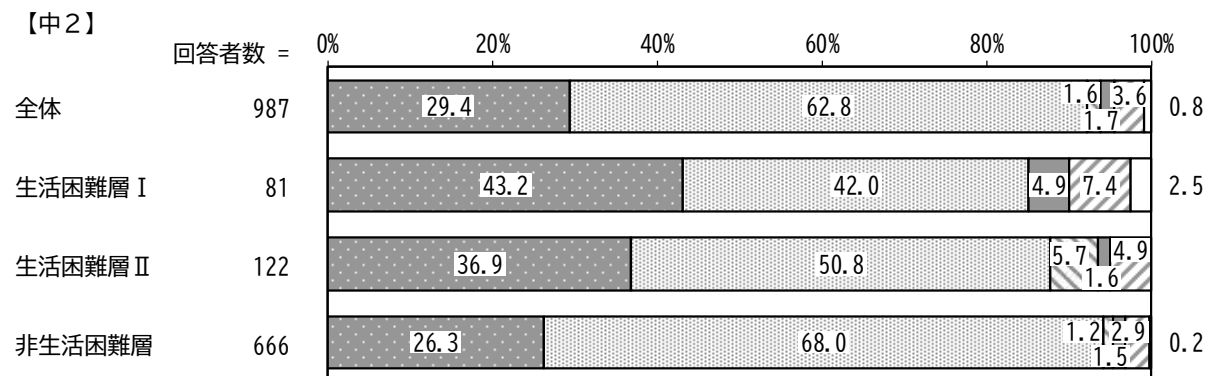
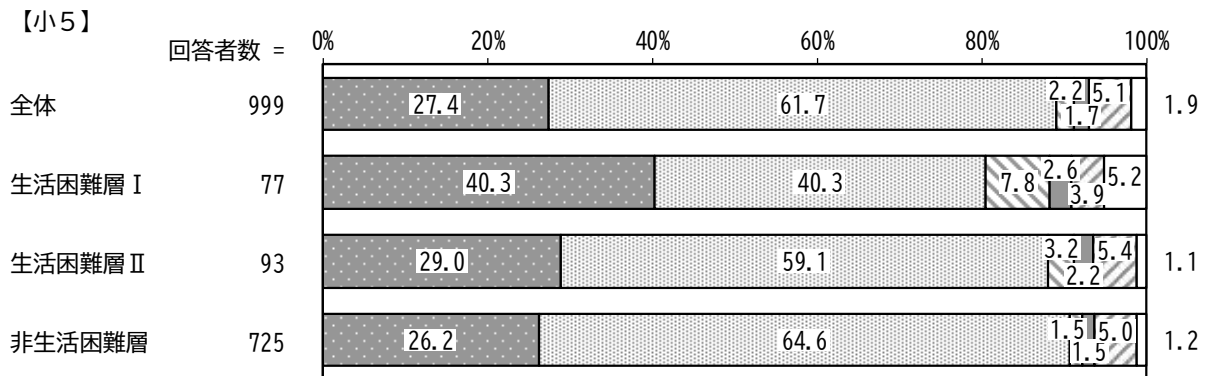


【中2】



⑤ ハローワーク

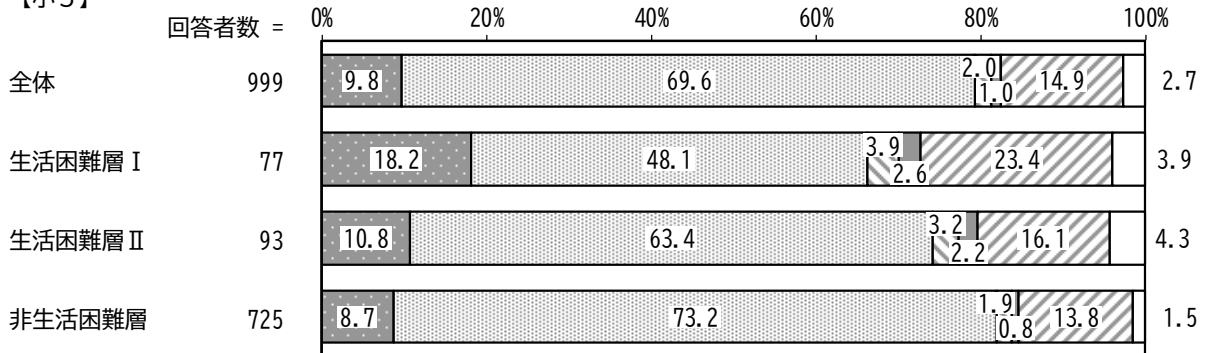
- 相談したことがある
- ▨ 相談したいと思ったことがなかった
- ▩ 相談したかったが、抵抗があった
- 相談時間や場所などが使いづらかった
- ▨ 相談する窓口や方法がわからなかった
- 無回答



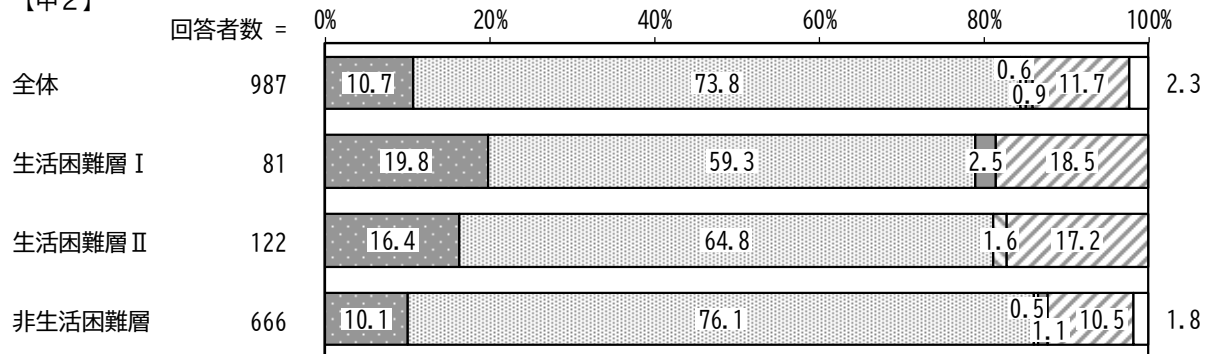
⑥ 上記以外の公的機関

- 相談したことがある
- ▨ 相談したいと思ったことがなかった
- ▧ 相談したかったが、抵抗があった
- 相談時間や場所などが使いづらかった
- ▨ 相談する窓口や方法がわからなかった
- 無回答

【小5】



【中2】



問 38 子育てで困っていることや、子育て支援に関してなど、ご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

小5保護者は、「その他、経済的問題」が11.7%と最も高く、次いで、「市の子育て支援」が10.8%になっている。中2保護者は、「教育費」が17.4%と最も高く、次いで、「市の子育て支援」が14.5%になっている。

【小5】

| | 件数 | 割合 |
|---------------------|------------|-------|
| 子育て環境について | | |
| 子育ての仕方 | 12 | 2.9% |
| 放課後の居場所 | 32 | 7.7% |
| 子どもの居場所・あそび場 | 18 | 4.3% |
| 子どもの体験 | 4 | 1.0% |
| 子どもの友人関係・いじめ | 3 | 0.7% |
| 保護者間の人間関係 | 2 | 0.5% |
| ひとり親家庭 | 11 | 2.6% |
| 発達支援・障害支援 | 13 | 3.1% |
| 保護者や子ども向けイベント | 3 | 0.7% |
| 病気や急な時の対応 | 2 | 0.5% |
| 学校について | | |
| 学校教育・教師 | 23 | 5.5% |
| 給食 | 19 | 4.5% |
| 部活動・クラブ活動・習い事等 | 4 | 1.0% |
| 学力・進学 | 15 | 3.6% |
| 不登校 | 13 | 3.1% |
| その他、学校への要望 | 2 | 0.5% |
| 子育て支援等について | | |
| 市の子育て支援 | 45 | 10.8% |
| 市の施設 | 8 | 1.9% |
| 相談 | 15 | 3.6% |
| 子育て等の情報 | 7 | 1.7% |
| 一時預かり | 2 | 0.5% |
| その他、市への要望 | 14 | 3.3% |
| 医療・経済的問題について | | |
| 医療・医療費 | 15 | 3.6% |
| 教育費 | 29 | 6.9% |
| その他、経済的問題 | 49 | 11.7% |
| その他 | | |
| 将来への不安 | 7 | 1.7% |
| 仕事と子育ての関係 | 29 | 6.9% |
| 記入世帯以外の周囲の家族 | 1 | 0.2% |
| 移動への支援 | 1 | 0.2% |
| 防犯・安全 | 5 | 1.2% |
| 地域との関係 | 5 | 1.2% |
| その他 | 10 | 2.4% |
| 全体 | 418 | |

【中2】

| | 件数 | 割合 |
|---------------------|------------|-------|
| 子育て環境について | | |
| 子育ての仕方 | 10 | 2.9% |
| 放課後の居場所 | 10 | 2.9% |
| 子どもの居場所・あそび場 | 10 | 2.9% |
| 子どもの体験 | 2 | 0.6% |
| 子どもの友人関係・いじめ | 5 | 1.5% |
| 保護者間の人間関係 | 2 | 0.6% |
| ひとり親家庭 | 14 | 4.1% |
| 発達支援・障害支援 | 16 | 4.7% |
| 保護者や子ども向けイベント | 2 | 0.6% |
| 病気や急な時の対応 | 0 | 0.0% |
| 学校について | | |
| 学校教育・教師 | 28 | 8.3% |
| 給食 | 3 | 0.9% |
| 部活動・クラブ活動・習い事等 | 22 | 6.5% |
| 学力・進学 | 5 | 1.5% |
| 不登校 | 17 | 5.0% |
| その他、学校への要望 | 1 | 0.3% |
| 子育て支援等について | | |
| 市の子育て支援 | 49 | 14.5% |
| 市の施設 | 6 | 1.8% |
| 相談 | 20 | 5.9% |
| 子育て等の情報 | 3 | 0.9% |
| 一時預かり | 2 | 0.6% |
| その他、市への要望 | 4 | 1.2% |
| 医療・経済的問題について | | |
| 医療・医療費 | 10 | 2.9% |
| 教育費 | 59 | 17.4% |
| その他、経済的問題 | 15 | 4.4% |
| その他 | | |
| 将来への不安 | 5 | 1.5% |
| 仕事と子育ての関係 | 11 | 3.2% |
| 記入世帯以外の周囲の家族 | 0 | 0.0% |
| 移動への支援 | 1 | 0.3% |
| 防犯・安全 | 2 | 0.6% |
| 地域との関係 | 2 | 0.6% |
| その他 | 3 | 0.9% |
| 全体 | 339 | |

2 児童・生徒調査

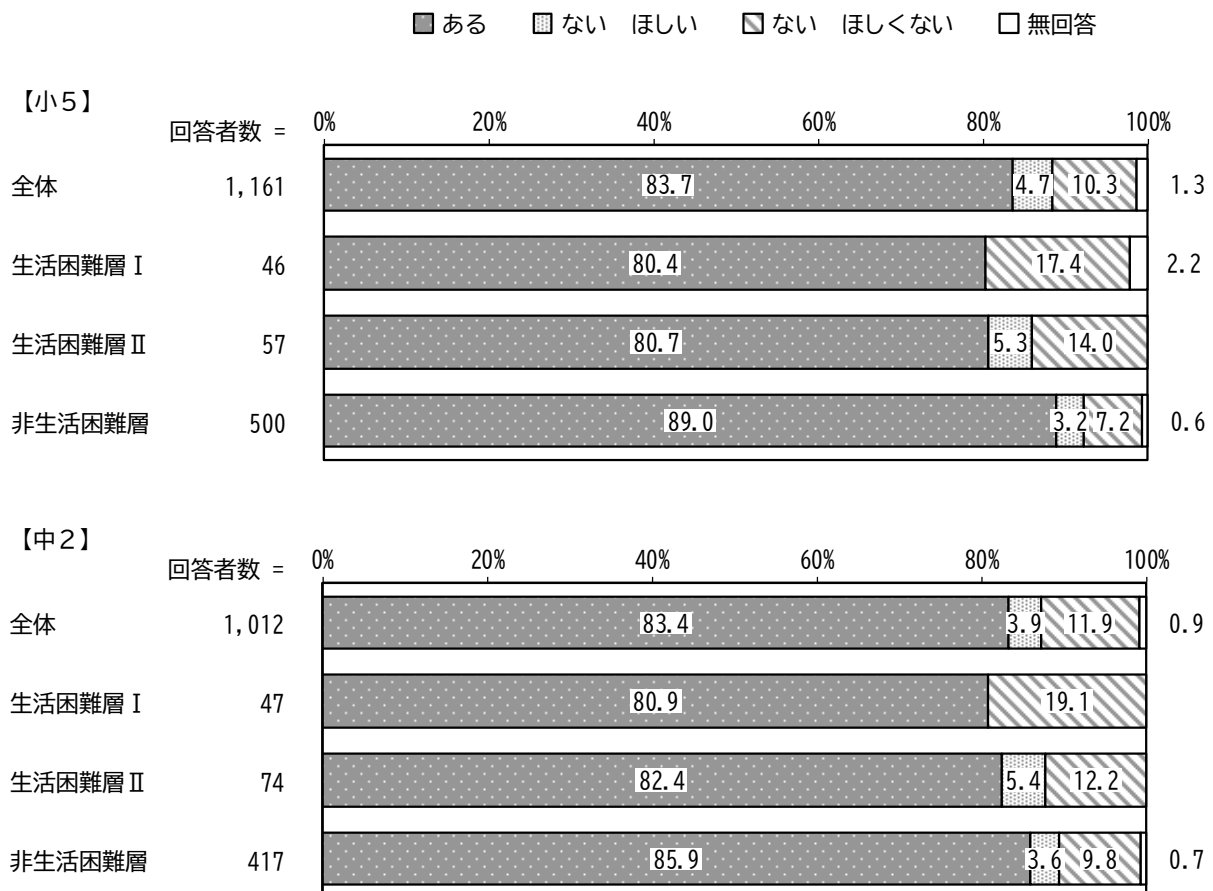
(1) あなたのふだんの生活について

あなたには、自分が使うことができる、以下のものがありますか。ある場合は「1 ある」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2 ほしい」、いないと思うものであれば「3 ほしくない」に○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)【小5：問1、中2：問1】

使うことができるものについて、「ある」ものは「④自宅で宿題をすることができる場所」が最も高く、小5は93.6%、中2は95.1%となっている。「ない(ほしい)」ものは、小5では「⑩携帯音楽プレーヤーなど」が31.4%、中2では「③(自宅で)インターネットにつながるパソコン」が21.2%と最も高くなっている。

生活困難層(3区分)別にみると、生活困難層Ⅰ及びⅡでは「ある」ものとして、「⑪友だちが着ているのと同じような服」が非生活困難層よりも約12~19ポイント低くなっている。また、小5の生活困難層Ⅱでは「ない(ほしい)」ものは「②子ども部屋」が、非生活困難層よりも約18ポイント高くなっている。

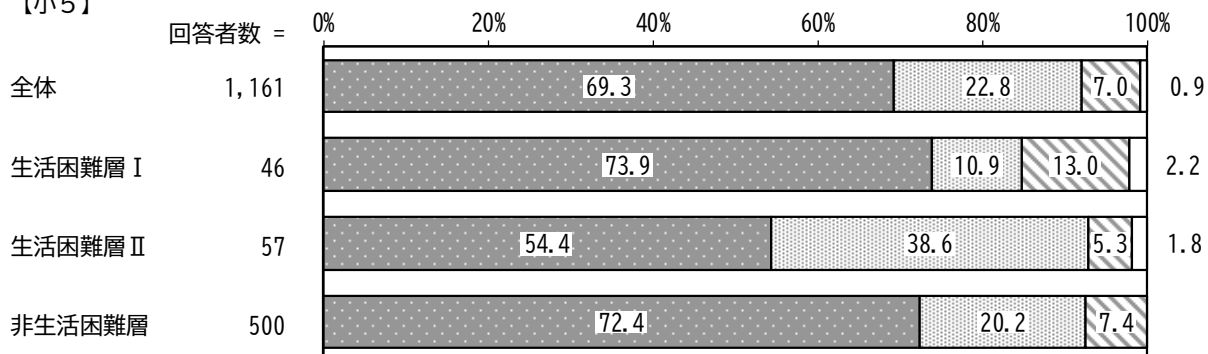
① 自分だけの本(学校の教科書はふくみません)



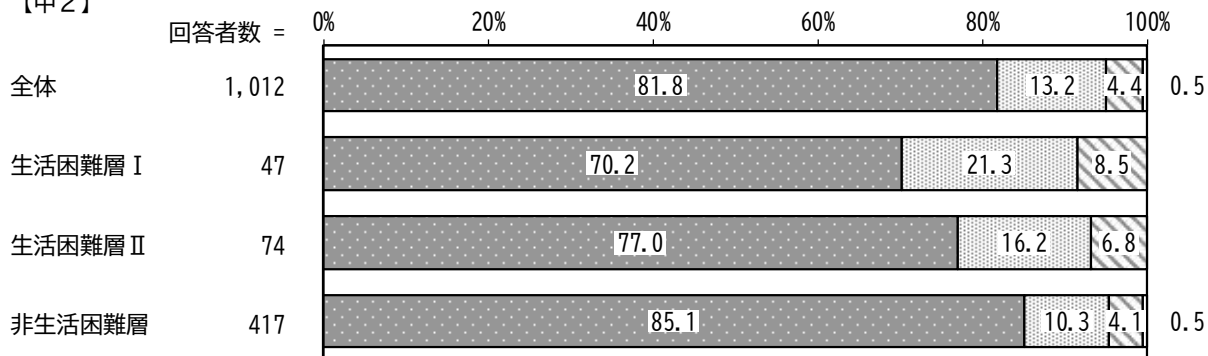
② 子ども部屋（きょうだいと使っている場合もふくみます）

■ ある □ ない ほしい □ ない ほしくない □ 無回答

【小5】



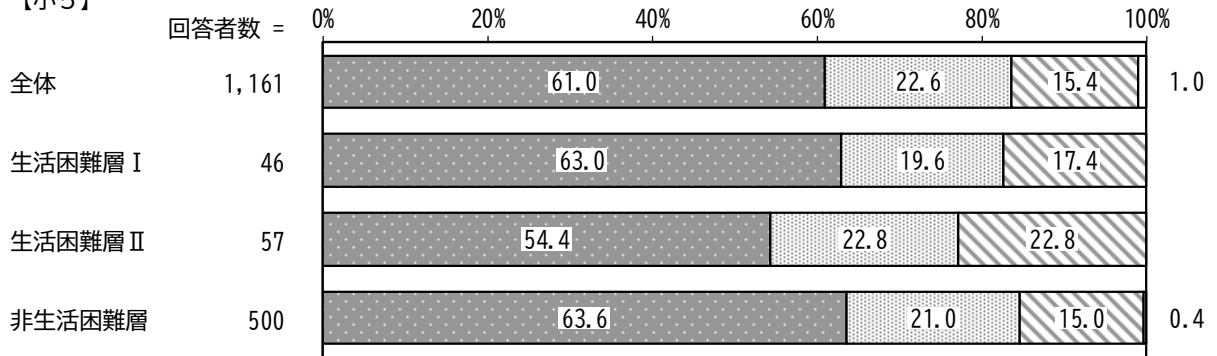
【中2】



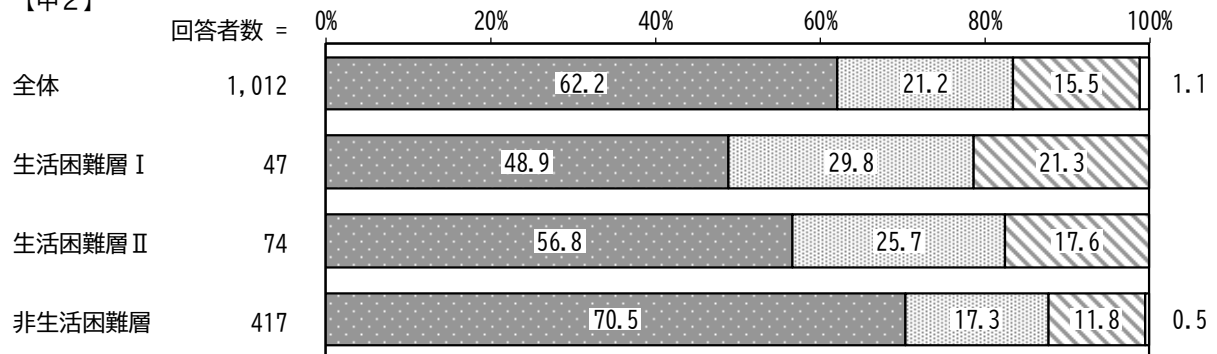
③ (自宅で) インターネットにつながるパソコン

■ある □ない ほしい □ない ほしいくない □無回答

【小5】



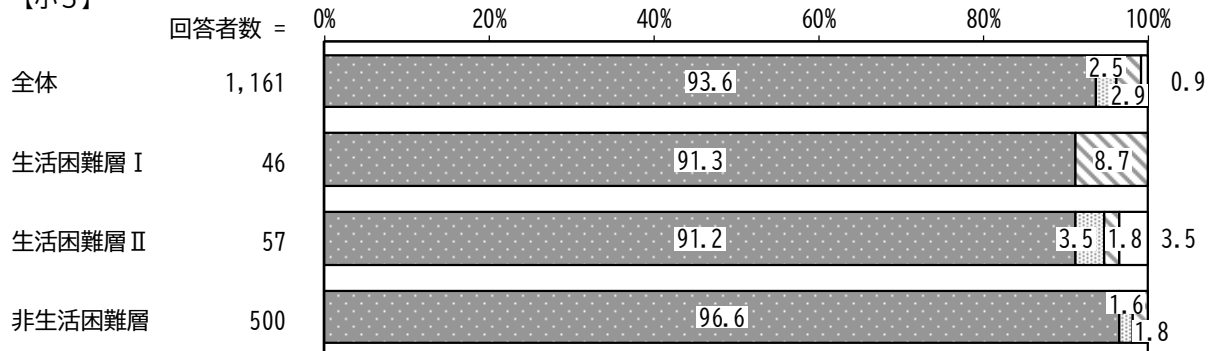
【中2】



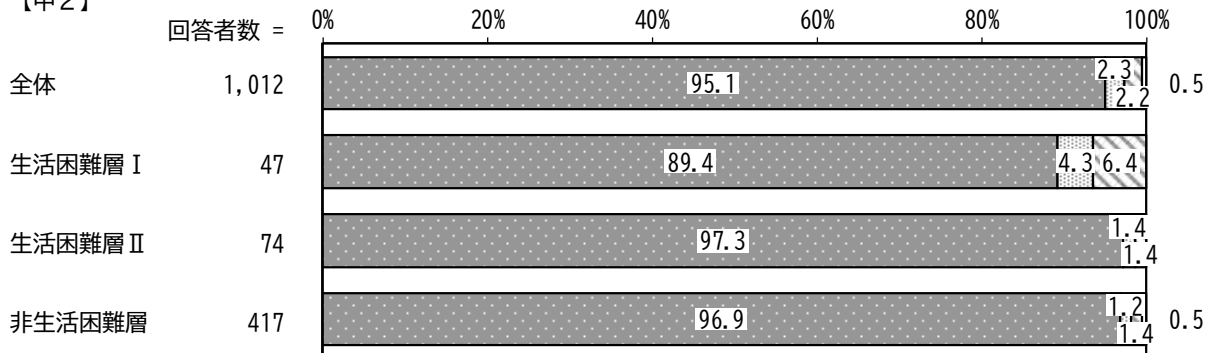
④ 自宅で宿題をすることができる場所

■ ある ▨ ない ほしい ▩ ない ほしくない □ 無回答

【小5】



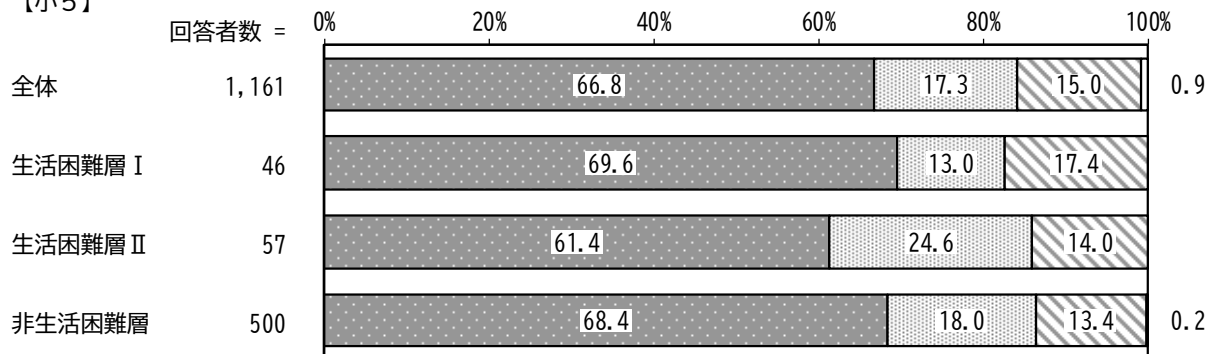
【中2】



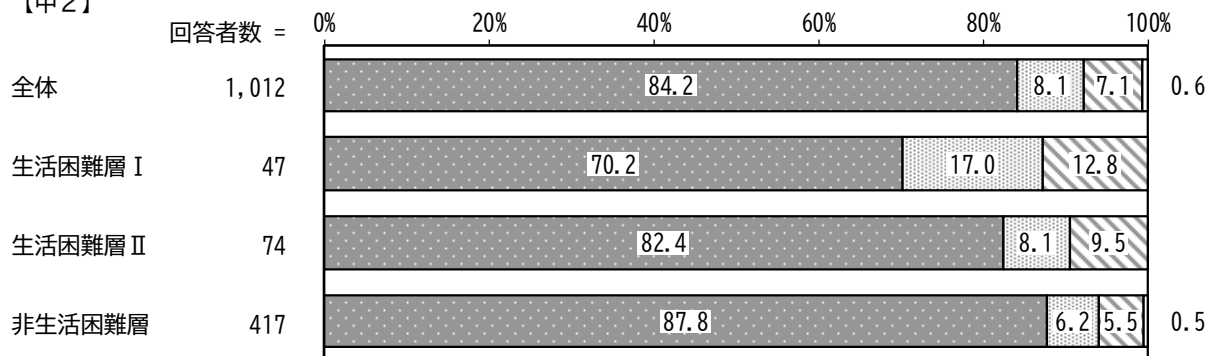
⑤ 自分専用の勉強机

■ ある ■ ない ほしい ■ ない ほしくない □ 無回答

【小5】



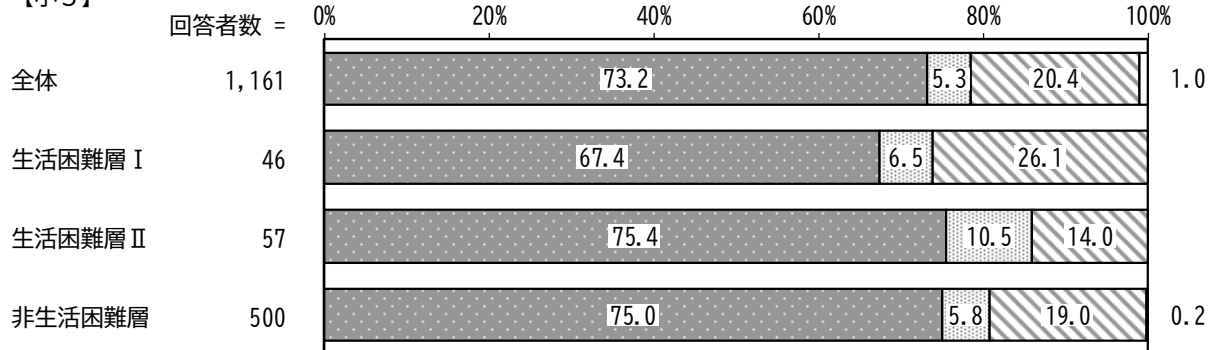
【中2】



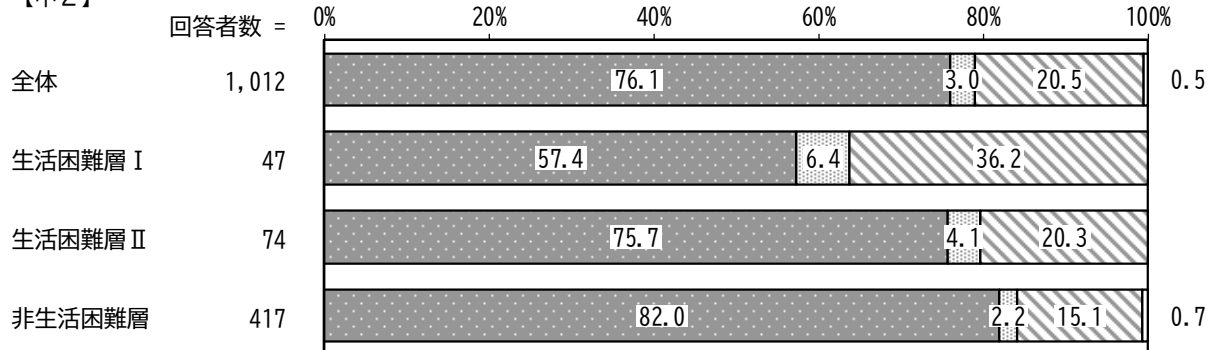
⑥ スポーツ用品（野球のグローブ、テニスラケットなど）

■ ある ■ ない ほしい ■ ない ほしくない □ 無回答

【小5】



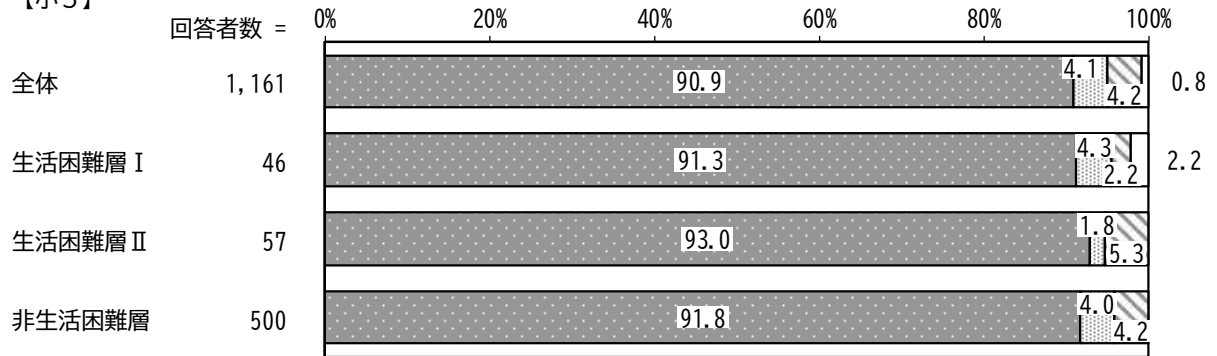
【中2】



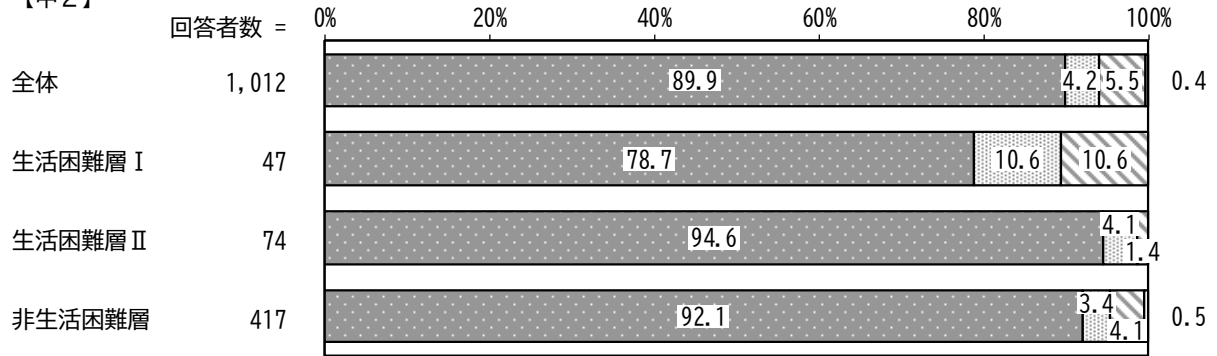
⑦ ゲーム機

■ ある □ ない ほしい □ ない ほしくない □ 無回答

【小5】

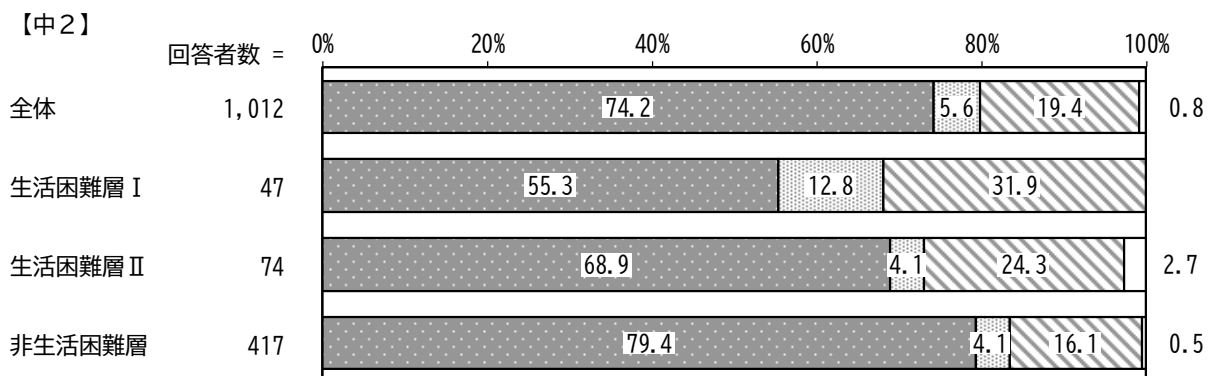
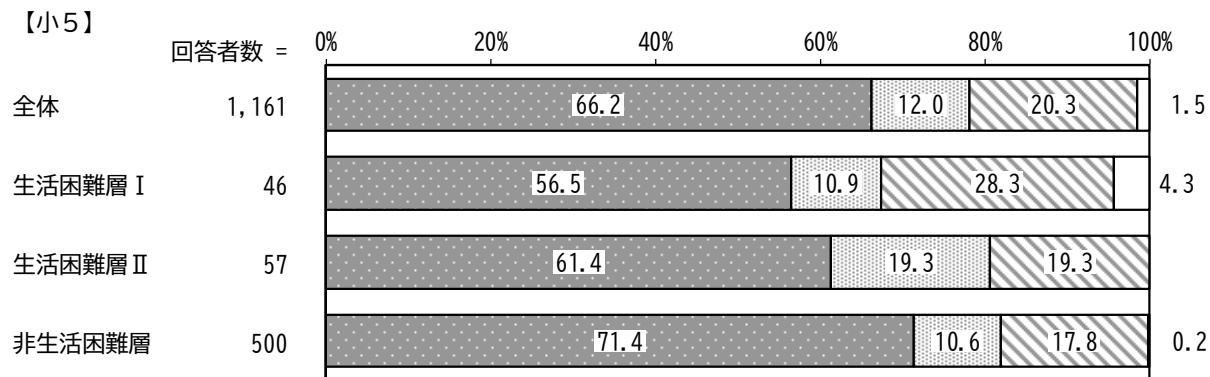


【中2】



⑧ まわりの友だちが持っているおもちゃ、文房具

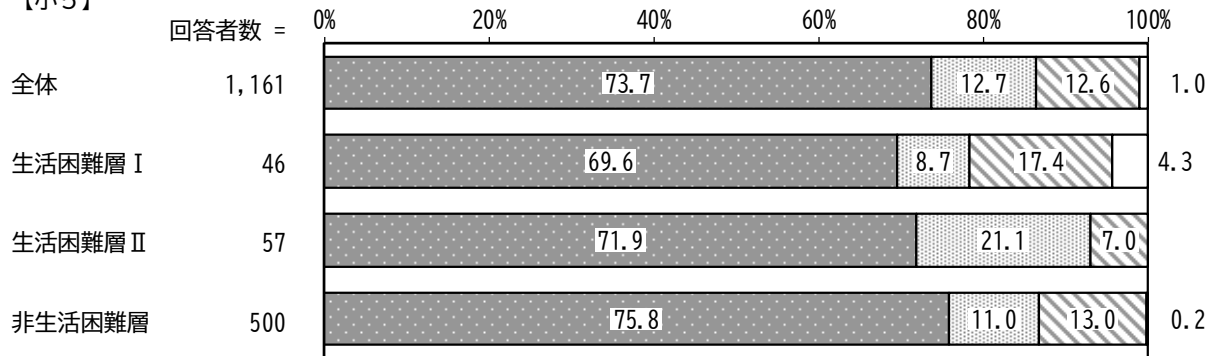
■ ある □ ない ほしい □ ない ほしくない □ 無回答



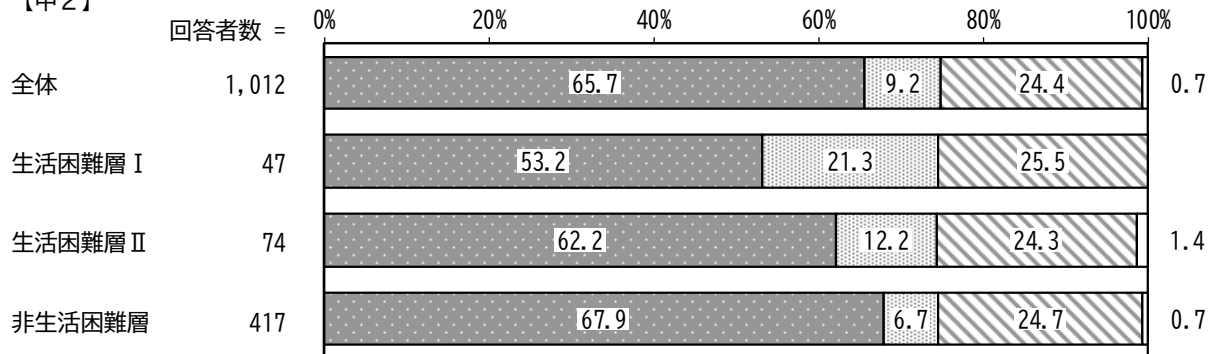
⑨ 自転車

■ ある ▨ ない ほしい ▩ ない ほしくない □ 無回答

【小5】



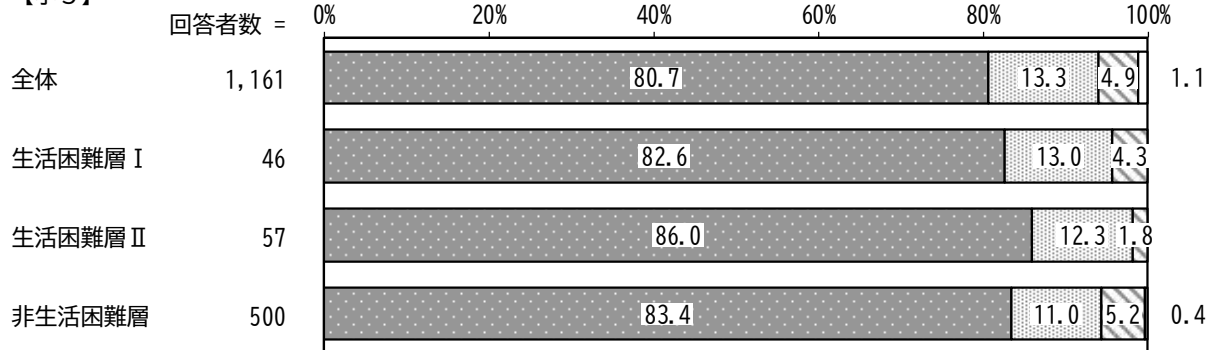
【中2】



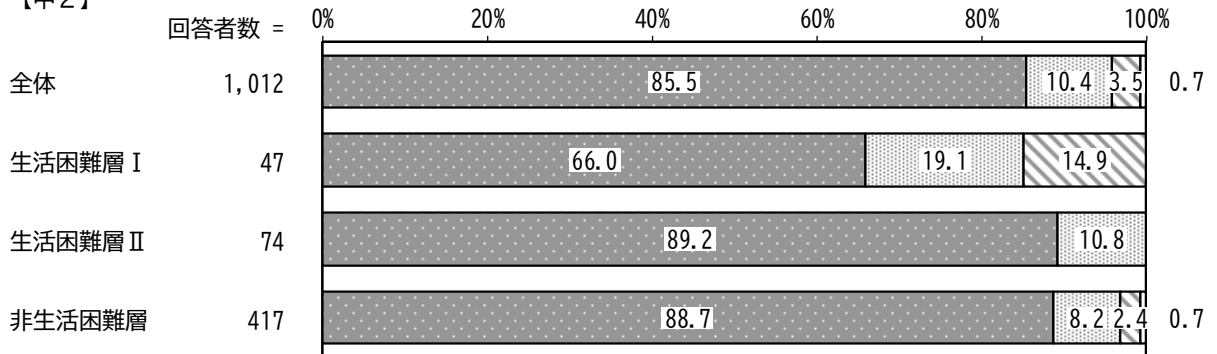
⑩ おやつ、おもちゃ、文房具を買うおこづかい

■ある ■ない ほしい ■ない ほしくない □無回答

【小5】



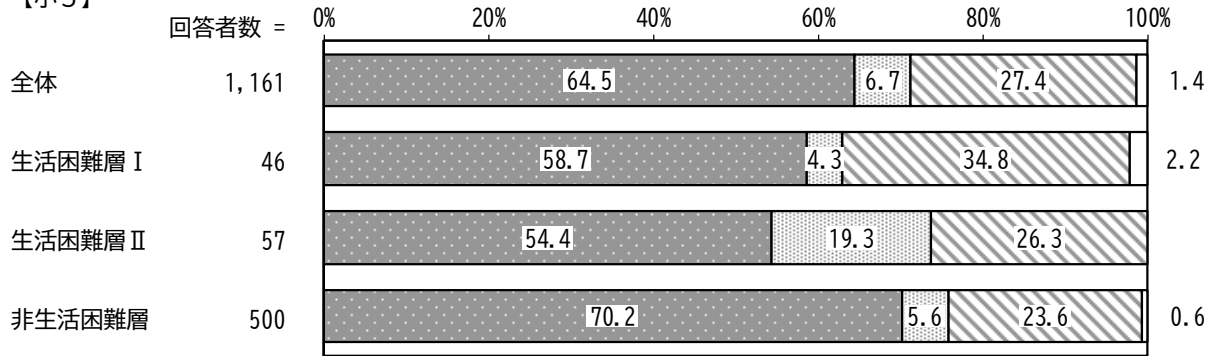
【中2】



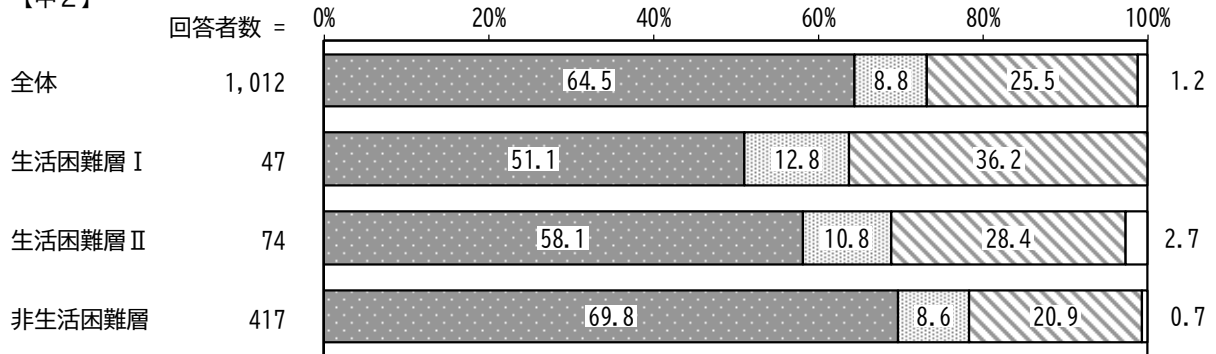
① 友だちが着ているのと同じような服

■ ある ▨ ない ほしい ▩ ない ほしくない □ 無回答

【小5】



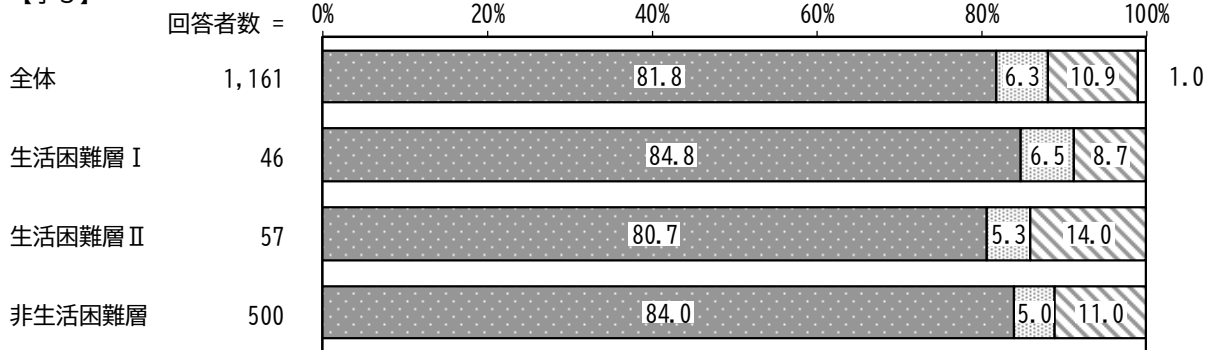
【中2】



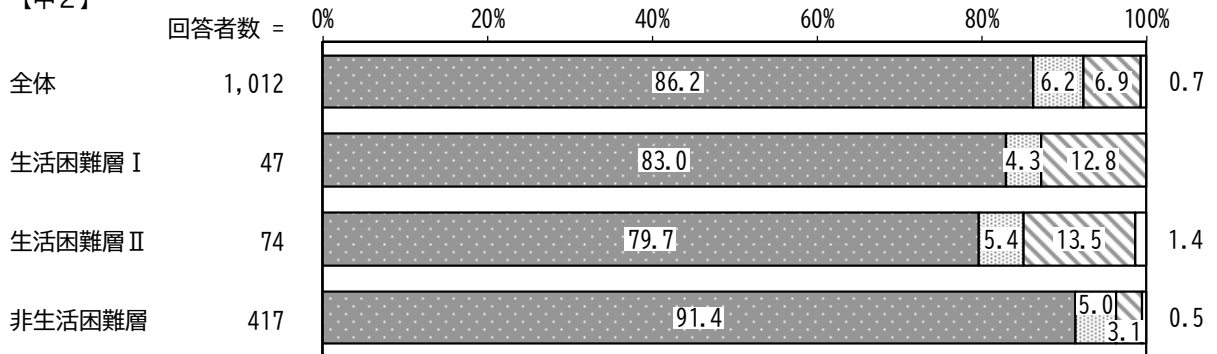
⑫ ふだん、はく靴2足以上

■ある □ない ほしい □ない ほしいくない □無回答

【小5】

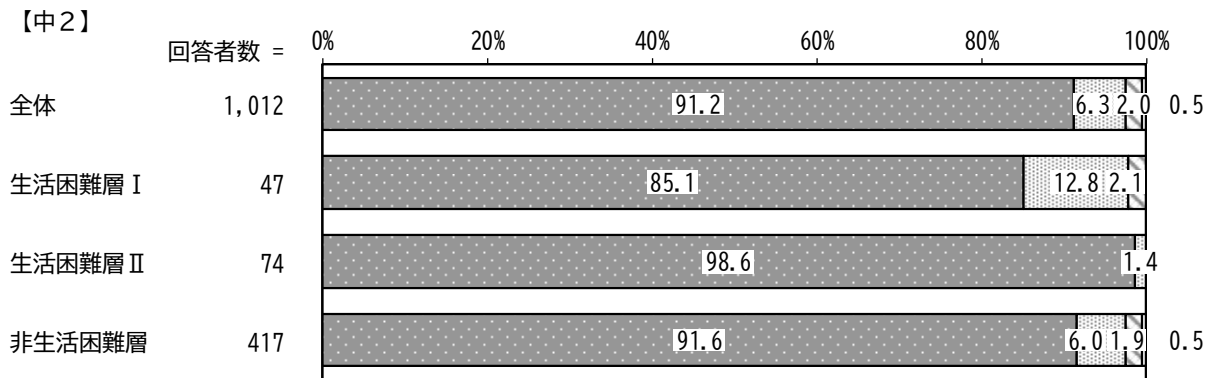
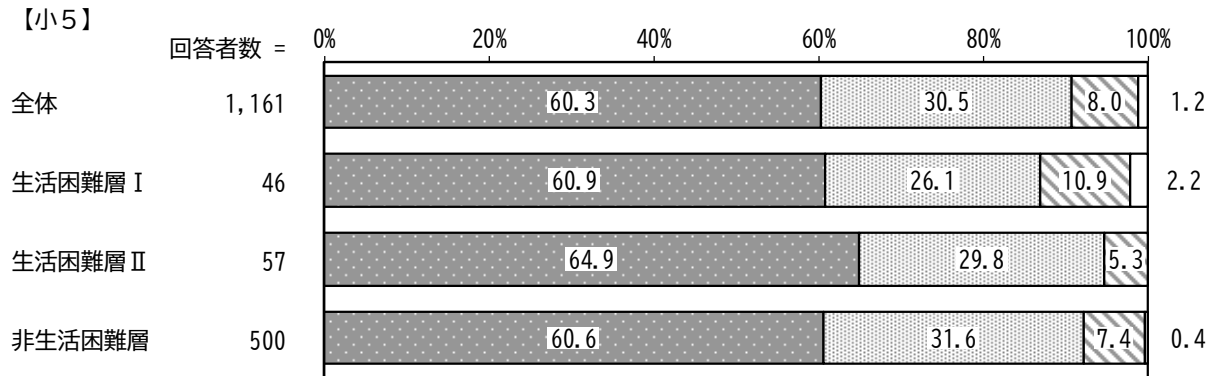


【中2】



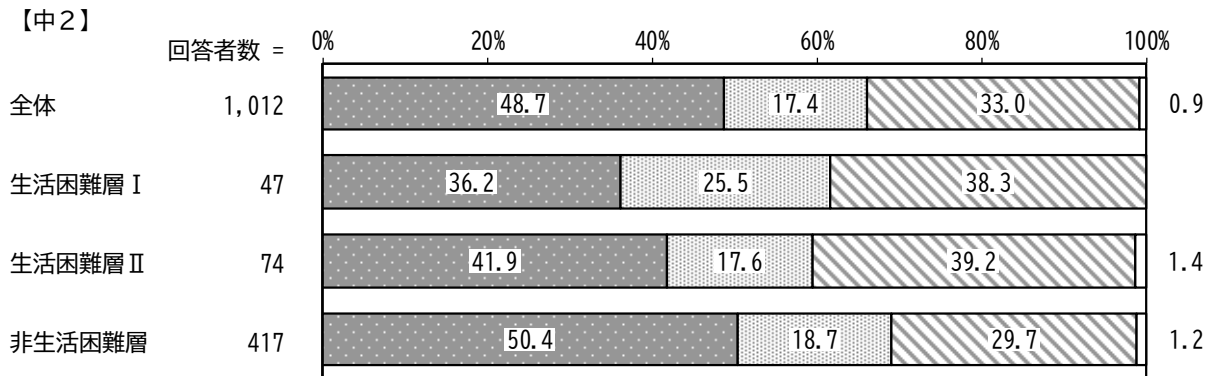
⑬ けいたい電話、スマートフォン

■ある □ない ほしい □ない ほしくない □無回答



⑭ けいたい音楽プレーヤーなど

■ある □ない ほしい □ない ほしくない □無回答



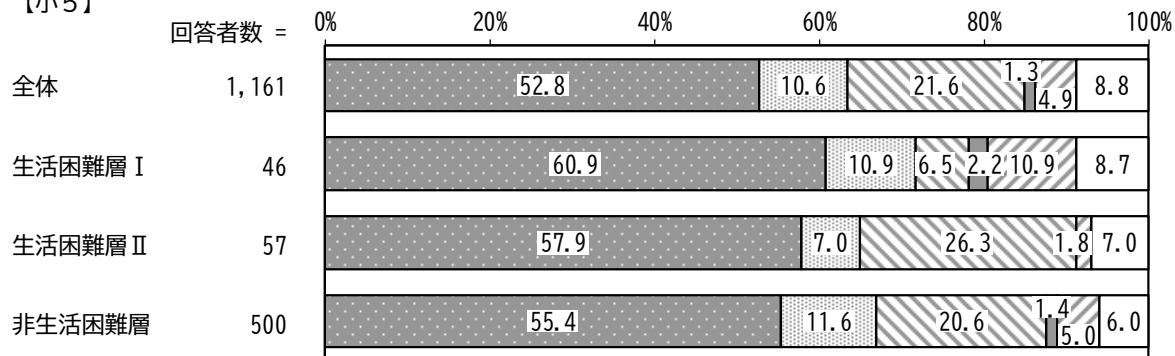
あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）はだれと過ごしますか。一緒に過ごす時間が一番長い人に○をつけてください。（あてはまる番号1つに○）
【小5：問2、中2：問2】

平日の放課後を一緒に過ごす人については、いずれも「家族（お母さんやお父さん、きょうだい、おじいちゃん・おばあちゃんなど）」が最も高く、小学5年生 52.8%、中学2年生 43.6%、次いで「学校の友だち」が、小学5年生 21.6%、中学2年生 36.2%となっている。

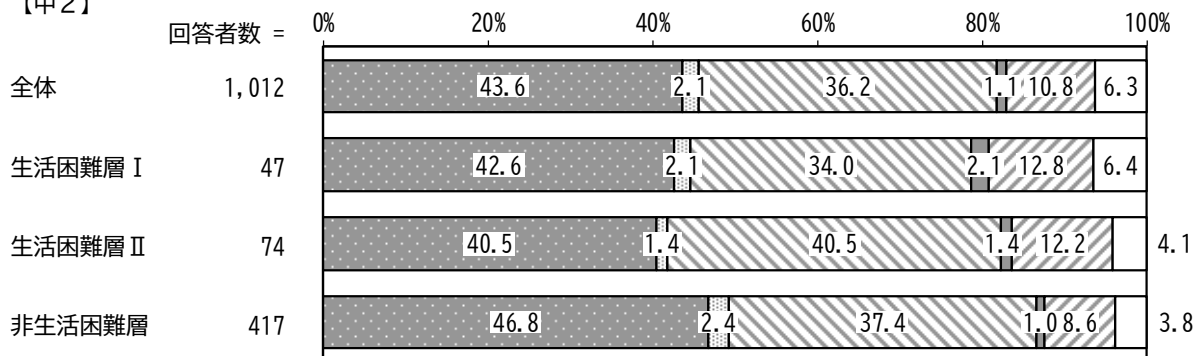
生活困難層（3区分）別にみると、小5の生活困難層Ⅱでは「学校の友だち」が、非生活困難層よりも約6ポイント高くなっている。

- 家族（お母さんやお父さん、きょうだい、おじいちゃん・おばあちゃんなど）
- その他の大人（青少年の家、塾や習い事の先生、施設の職員など）
- 学校の友だち
- 学校以外の友だち（地域のスポーツクラブ、近所の友だちなど）
- 一人である
- 無回答

【小5】



【中2】



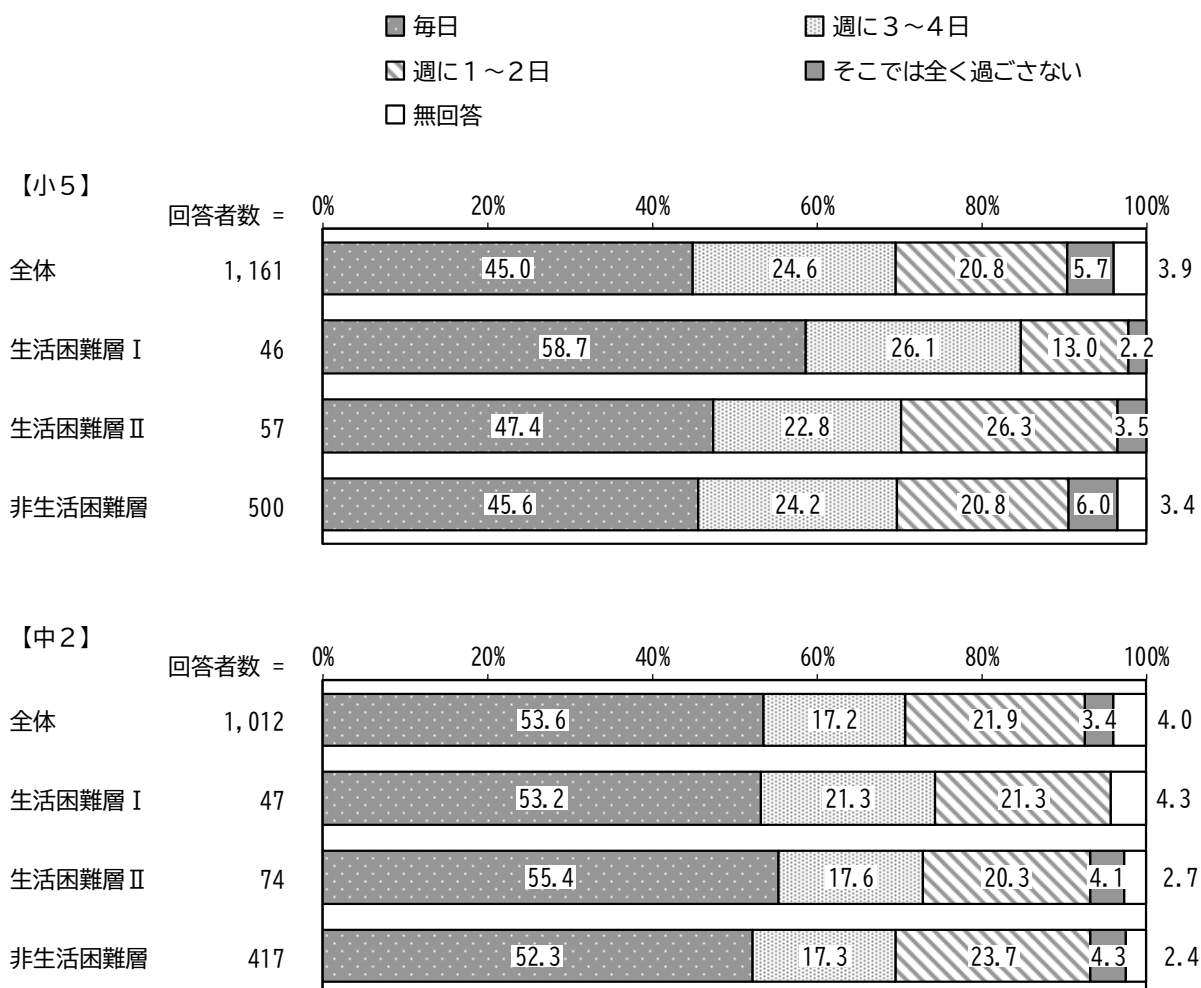
あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）、どこで過ごしていますか。1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。（それぞれ、あてはまる番号1つに○）わからない場合は、「4」に○をつけてください。

【小5：問3、中2：問3】

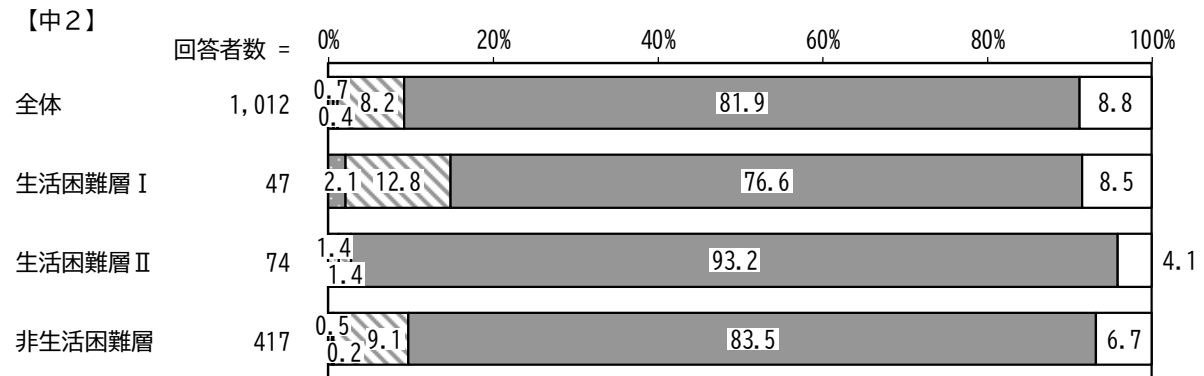
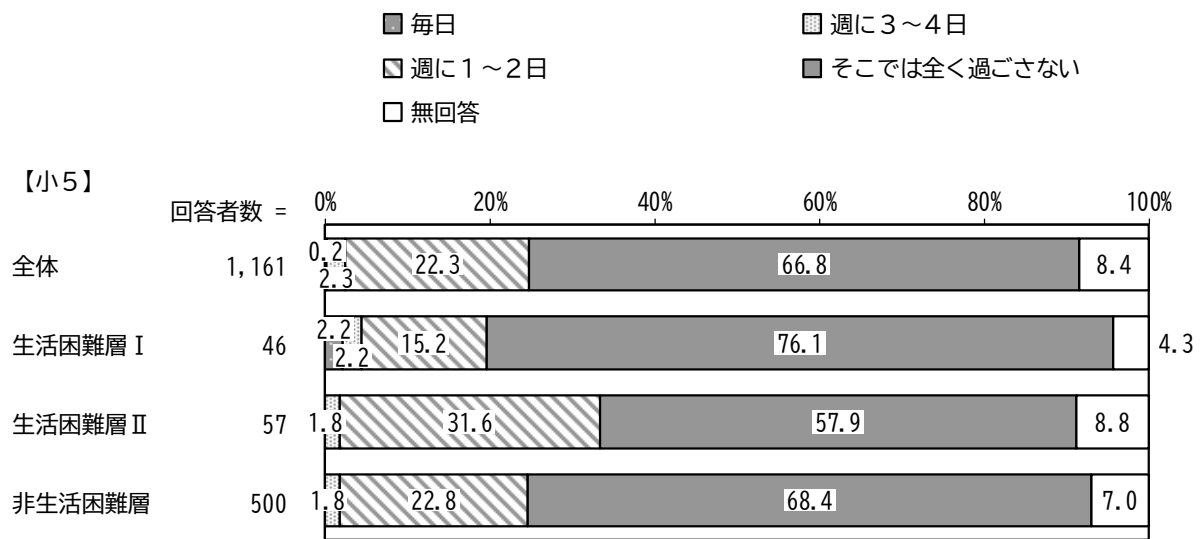
平日の放課後を過ごす場所のうち、「① 自分の家」については、いずれも「毎日」が最も高く、小学5年生 45.0%、中学2年生 53.6%となっている。また、「④ 学校」については、「そこでは全く過ごさない」が、小学5年生 63.0%、中学2年生 16.0%と、小学5年生が47ポイント高くなっている。

生活困難層（3区分）別にみると、小5の生活困難層Ⅰでは「毎日」過ごす場所は「①自分の家」が、非生活困難層よりも約13ポイント高くなっている。

① 自分の家



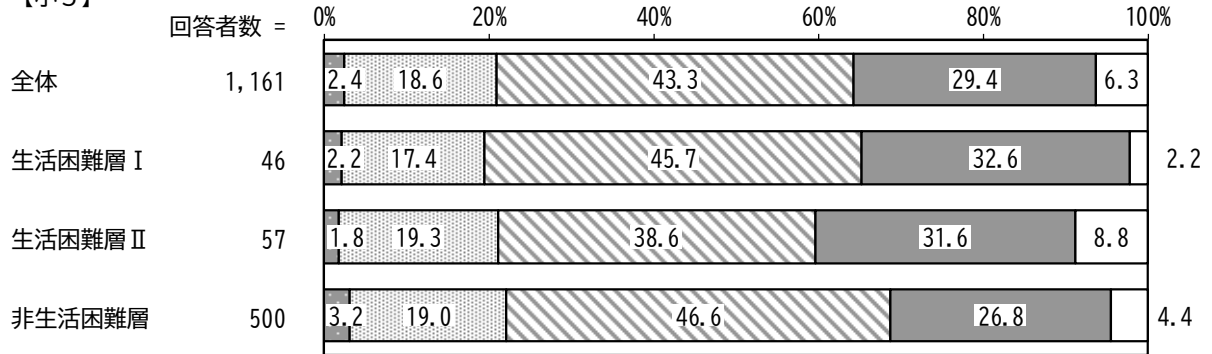
② 友だちの家



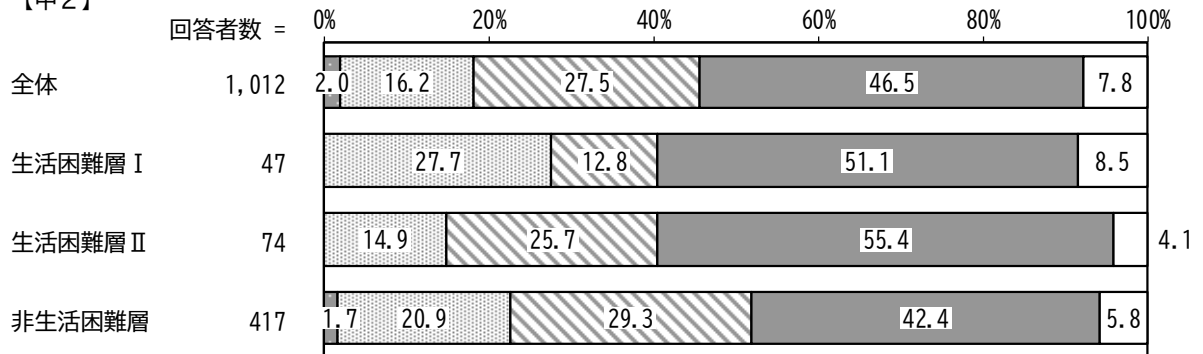
③ 塾や習い事



【小5】



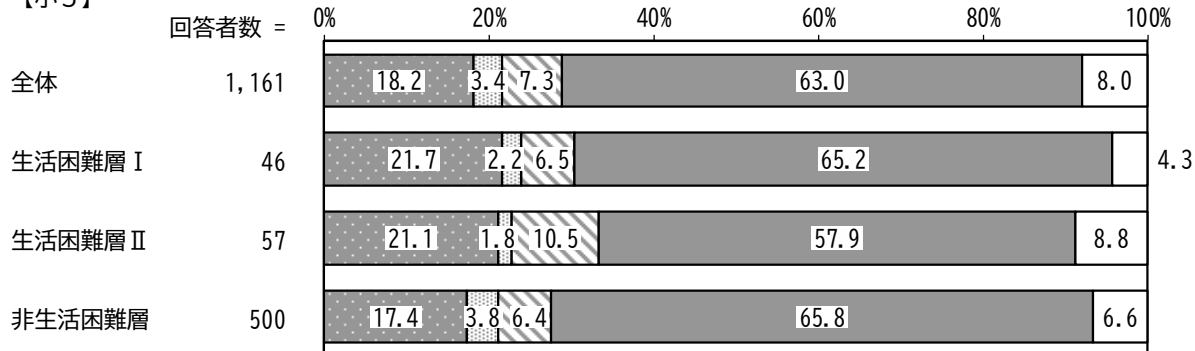
【中2】



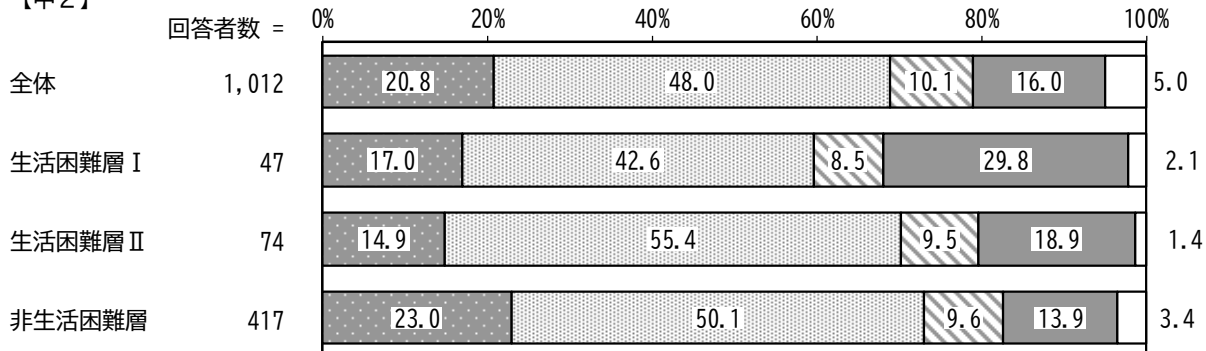
④ 学校



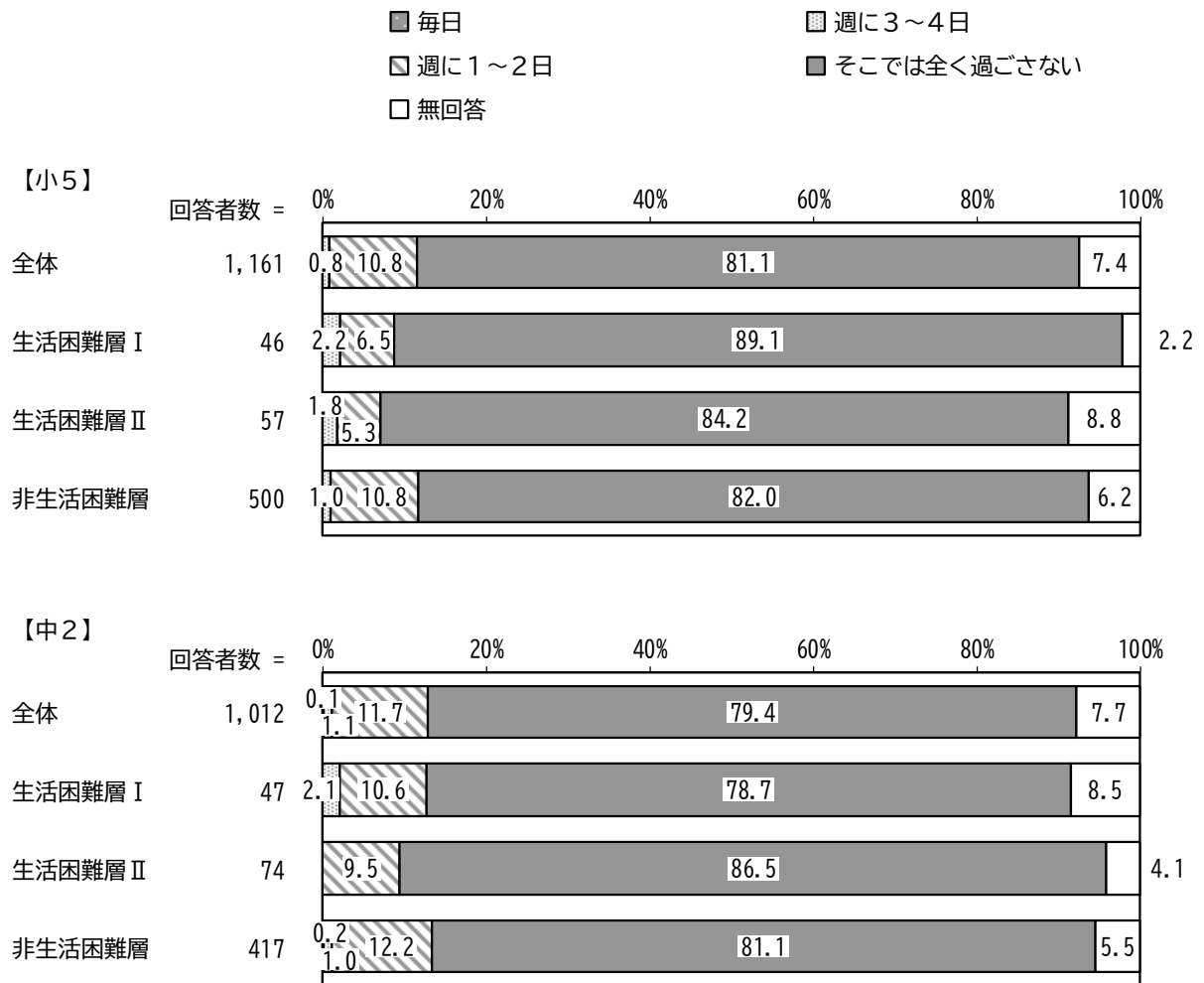
【小5】



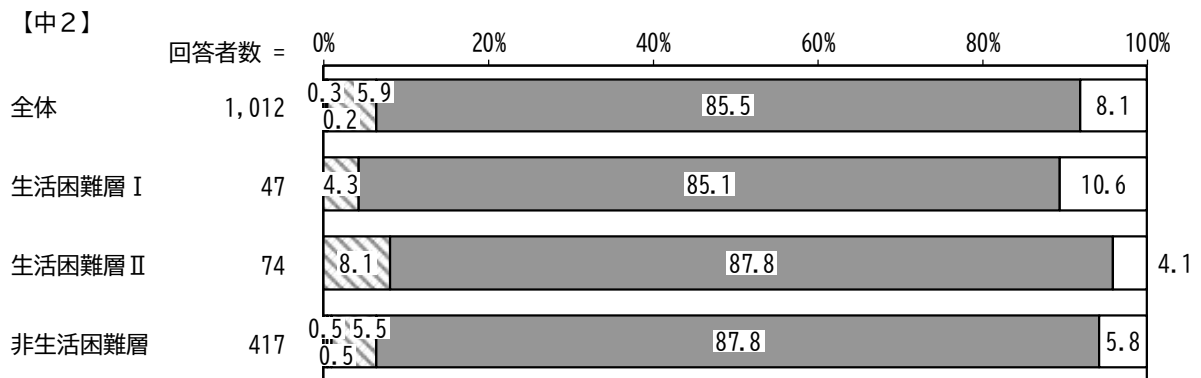
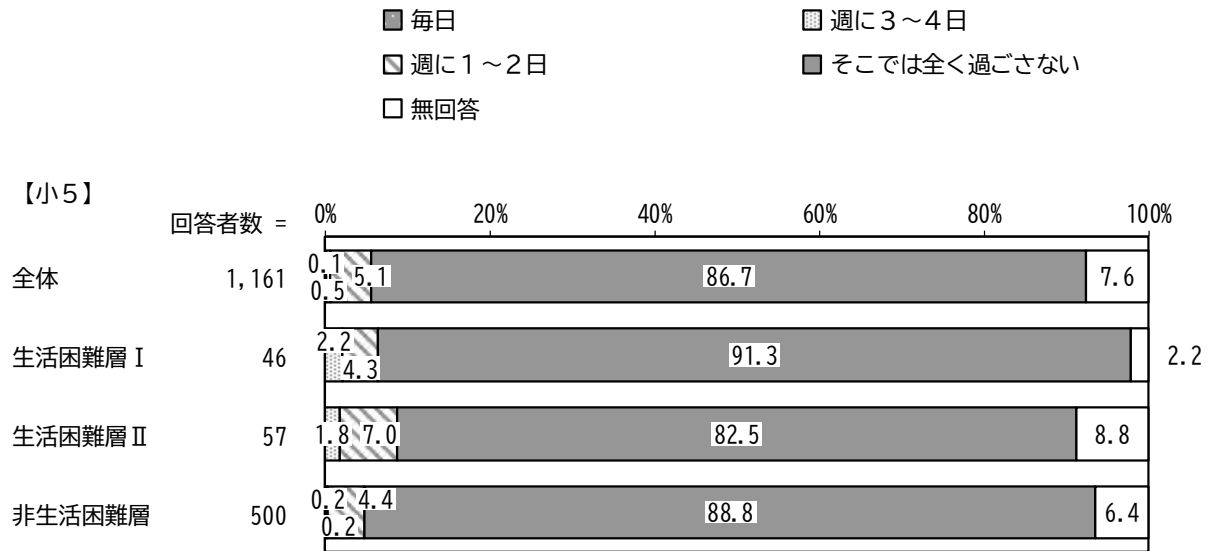
【中2】



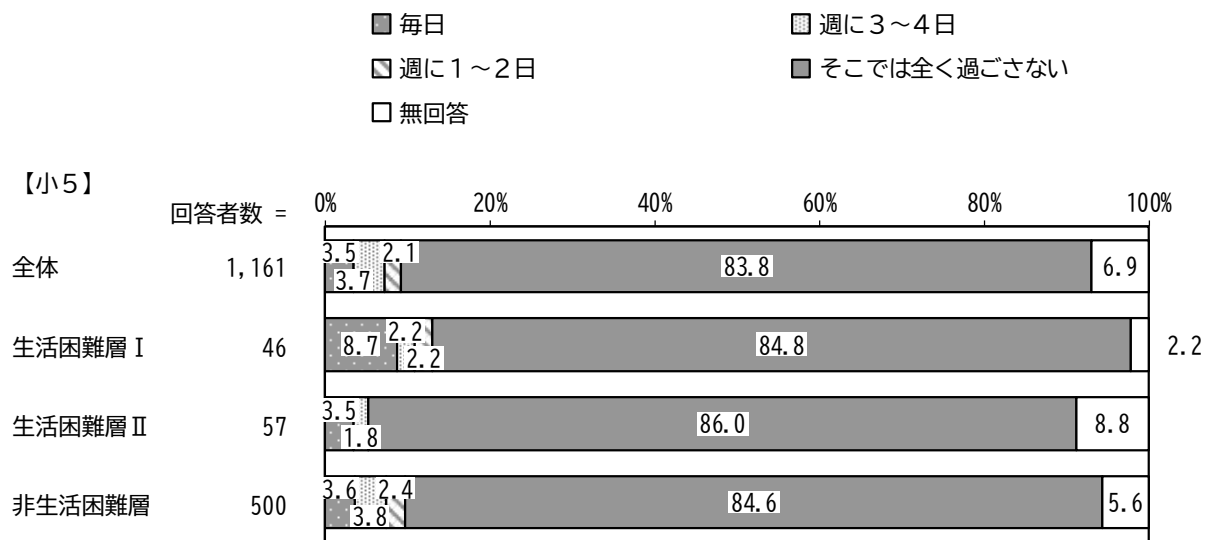
⑥ ファーストフード店やショッピングセンター、ファミリーレストランなど



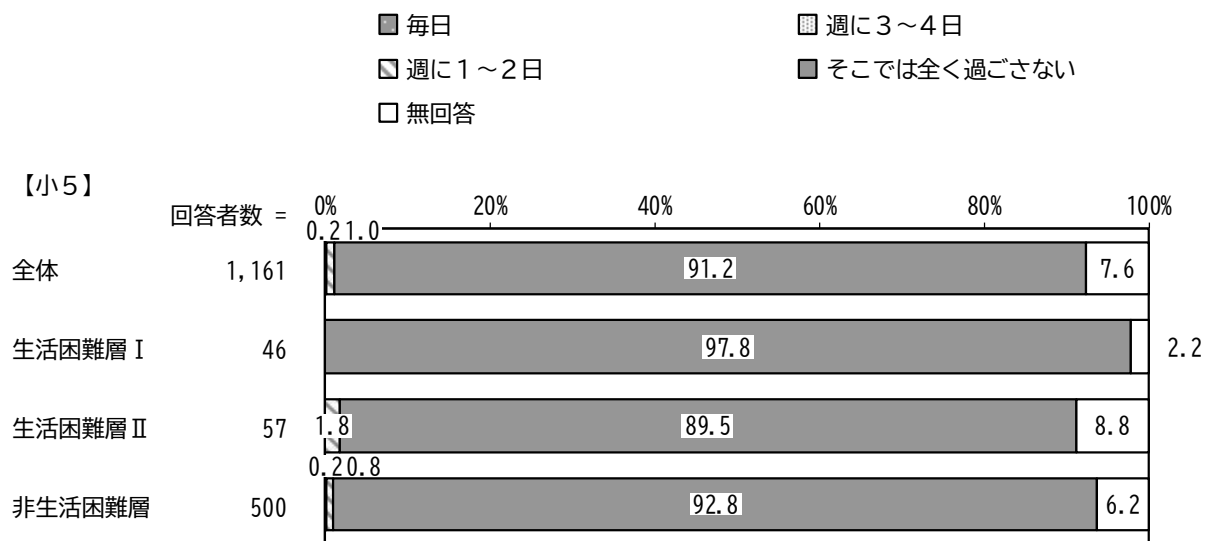
⑦ ゲームセンター



⑧ 放課後児童クラブ（学童クラブ）【小5のみ】



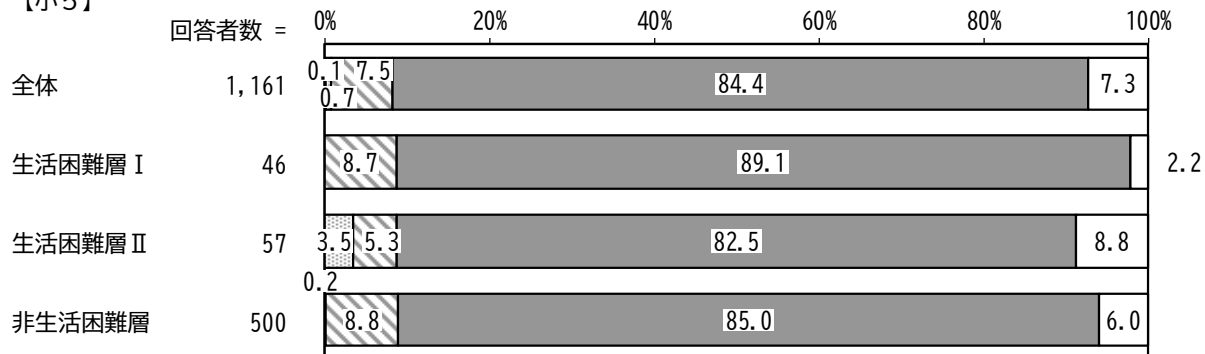
⑨ 放課後子ども教室【小5のみ】



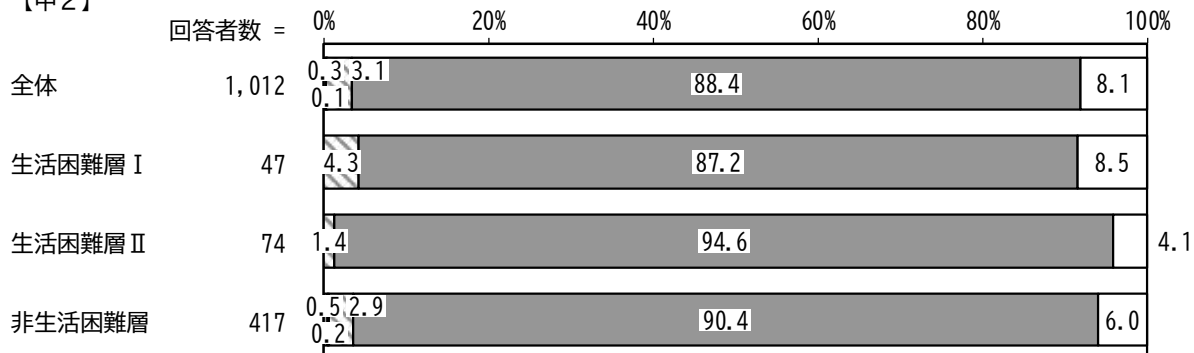
⑩ 青少年の家（みんなの家）



【小5】



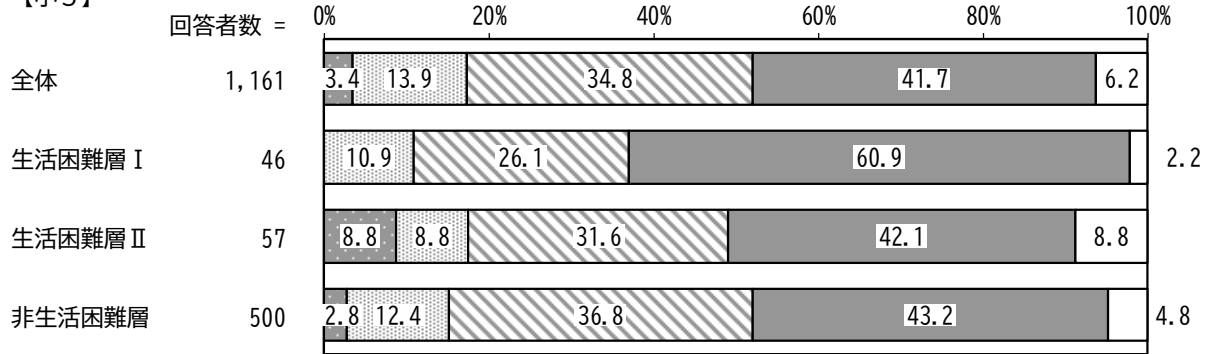
【中2】



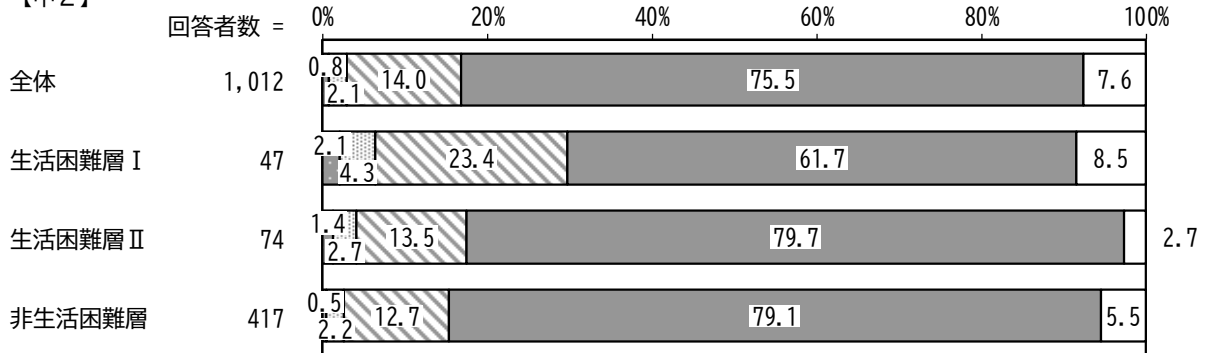
① 公園



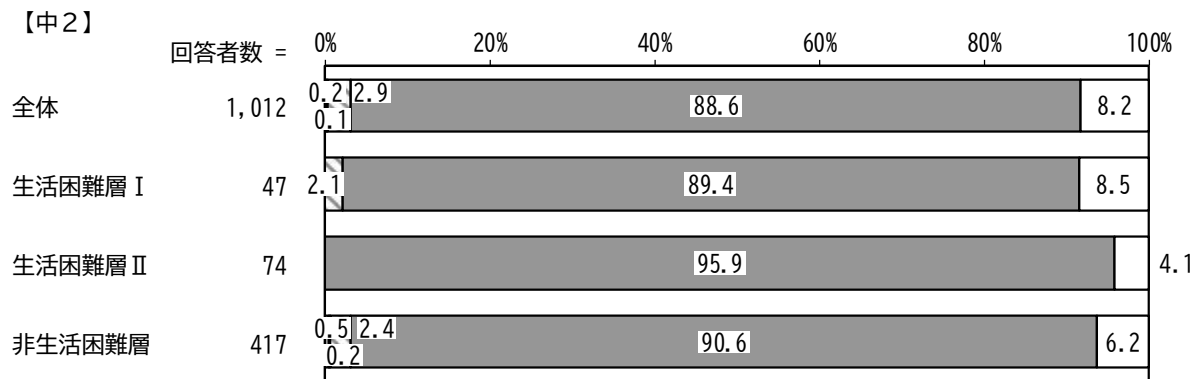
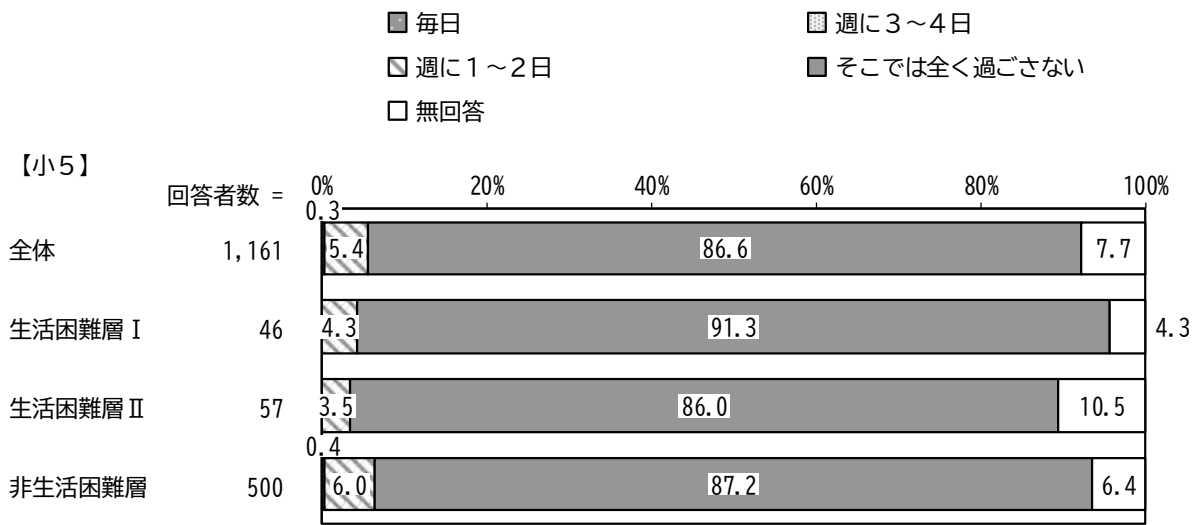
【小5】



【中2】

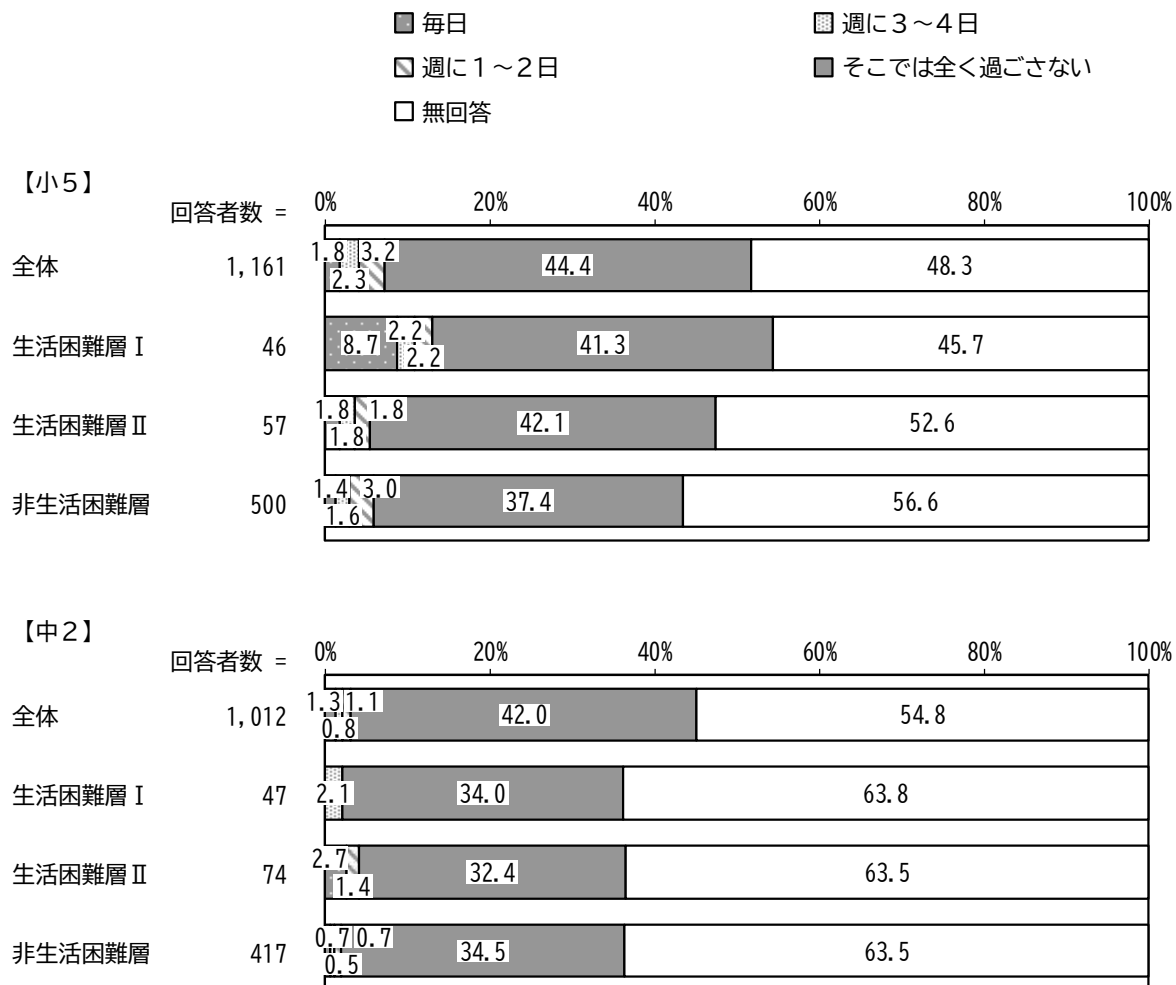


⑫ 図書館



⑬ その他

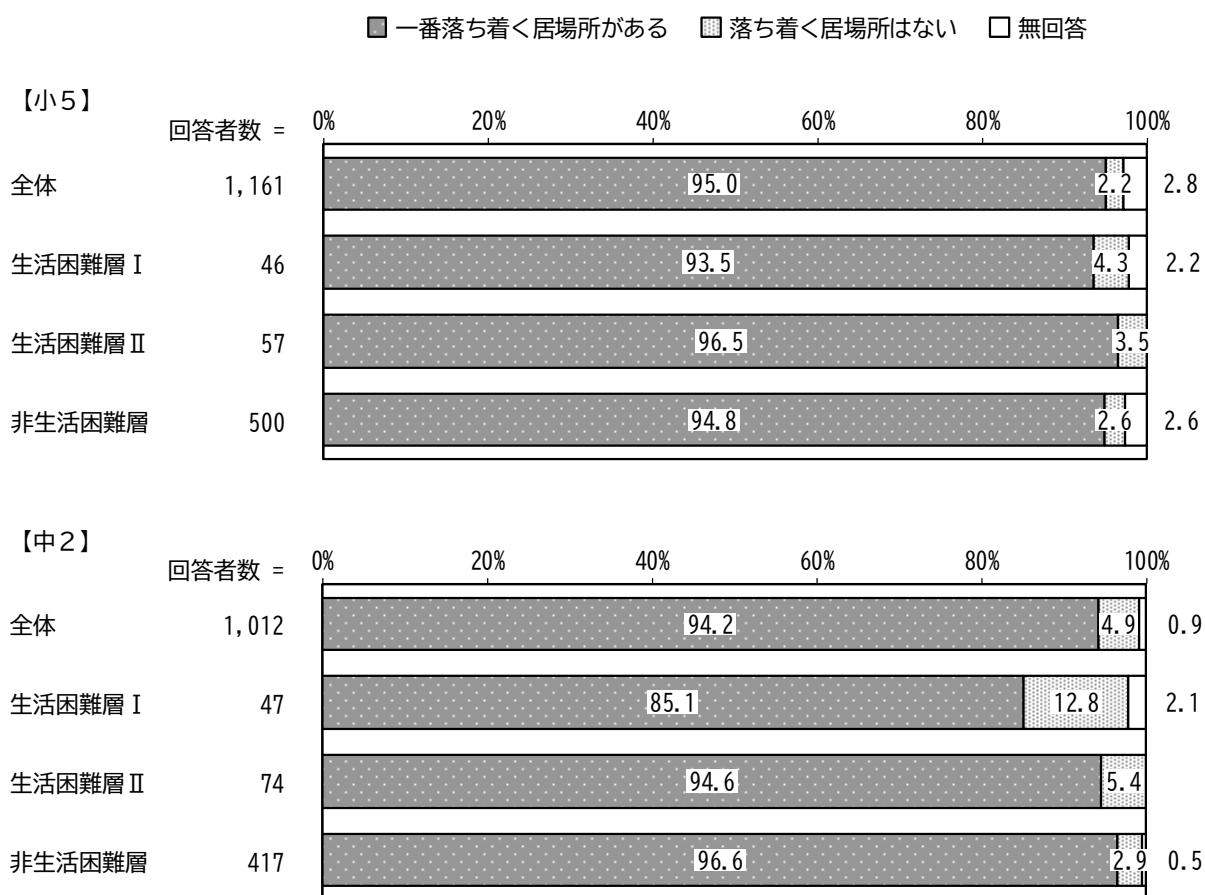
その他の主な意見として、小学5年生では「川」「キッズルーム」「市民プラザ」、中学2年生では「児童相談所」「祖父母の家」「放課後デイサービス」が挙げられている。



問3の①～③の場所の中で、あなたが一番落ち着く居場所はどこですか。1つだけ選んで、その番号をカッコの中に書いてください。落ち着く居場所がない場合は、「イ 落ち着く居場所はない」に○をつけてください。【小5：問4、中2：問4】

落ち着く居場所の有無については、いずれも「一番落ち着く居場所がある」が、小学5年生 95.0%、中学2年生 94.2%となっており、「落ち着く居場所はない」が小学5年生 2.2%、中学2年生 4.9%となっている。

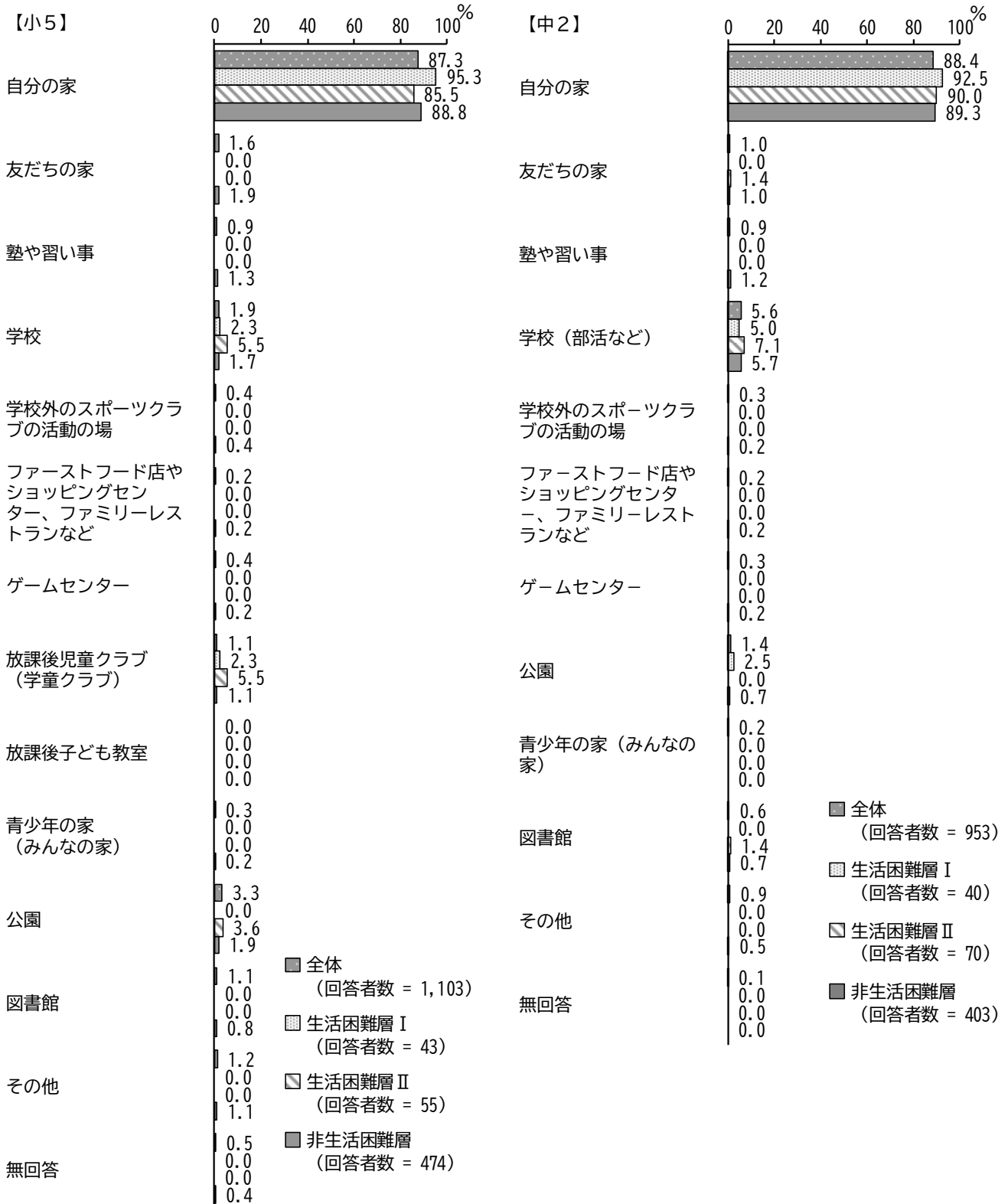
生活困難層（3区分）別にみると、中2の生活困難層Ⅰでは「落ち着く場所はない」が、非生活困難層よりも約10ポイント高くなっている。



一番落ち着く居場所

一番落ち着く居場所については、いずれも「自分の家」が最も高く、小学5年生 87.3%、中学2年生 88.4%となっている。

生活困難層（3区分）別にみると、小5の生活困難層Ⅰでは「自分の家」が、非生活困難層よりも約7ポイント高くなっている。



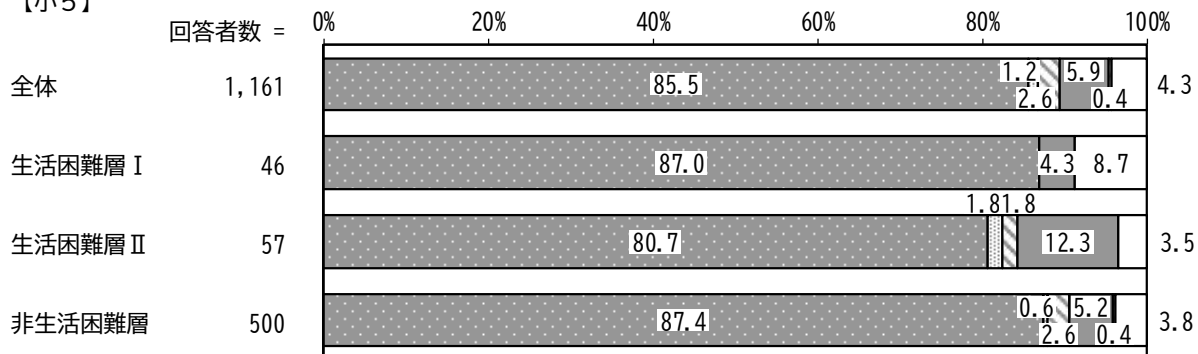
あなたは、休日（学校がお休みの日）はだれと過ごしますか。一緒に過ごす時間が一番長い人に○をつけてください。（あてはまる番号1つに○）【小5：問5、中2：問6】

休日と一緒に過ごす人については、いずれも「家族（お母さんやお父さん、きょうだい、おじいちゃん・おばあちゃんなど）」が最も高く、小学5年生 85.5%、中学2年生 75.8%となっており、中学2年生では、次いで「学校の友だち」が12.7%となっている。

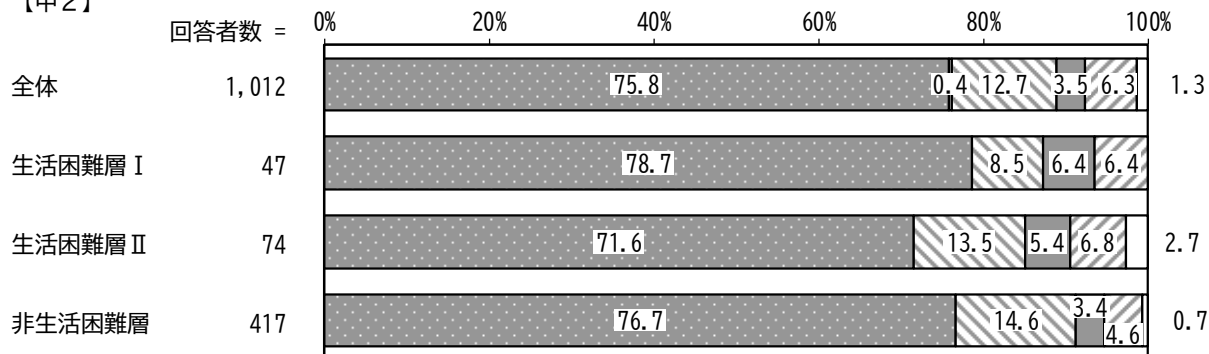
生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅱでは「家族」が、非生活困難層よりも約5～7ポイント低くなっている。

- 家族（お母さんやお父さん、きょうだい、おじいちゃん・おばあちゃんなど）
- ▨ その他の大人（放課後児童クラブ（学童クラブ）、青少年の家、放課後子ども教室、塾や習い事の先生、施設の職員など）
- ▩ 学校の友だち
- 学校以外の友だち（地域のスポーツクラブ、近所の友だちなど）
- 一人でいる
- 無回答

【小5】



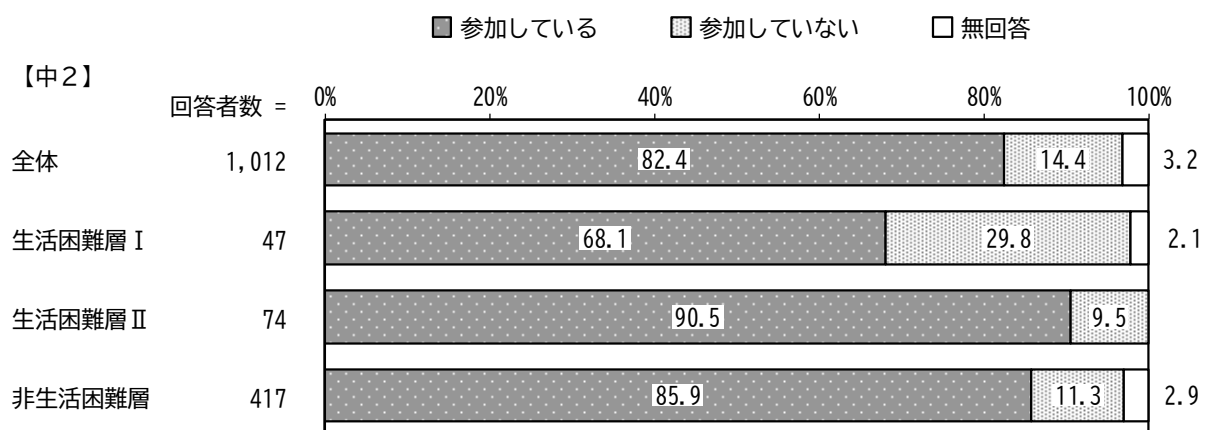
【中2】



あなたは、学校の部活動に参加していますか。(あてはまる番号1つに○)

【中2：問5】

「参加している」の割合が82.4%、「参加していない」の割合が14.4%となっています。
生活困難層Ⅰは、非生活困難層に比べ、「参加している」の割合が18ポイント低くなっています。

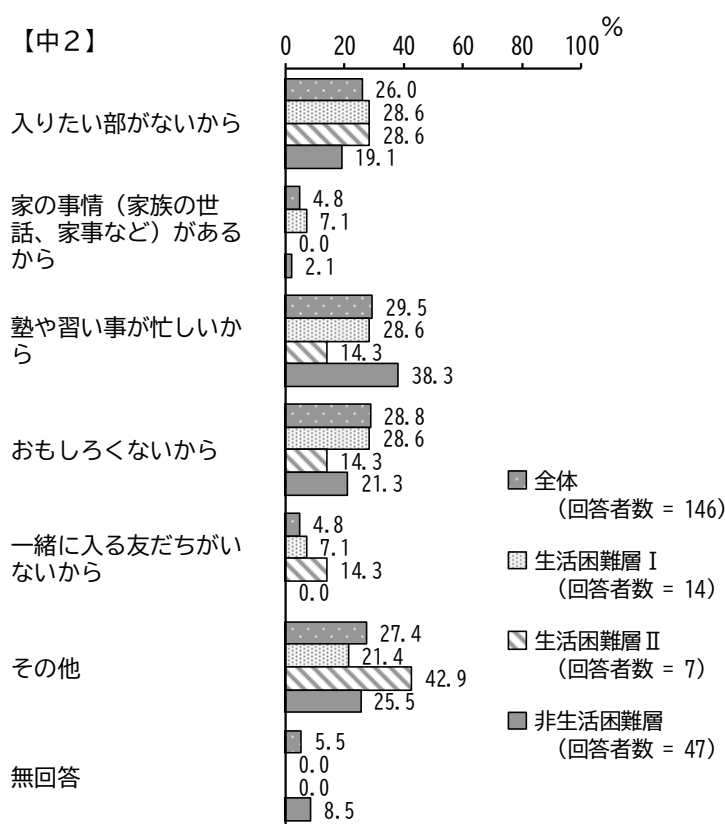


学校の部活動に「2 参加していない」と答えた人におききします。参加しない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)【中2：問5－1】

「塾や習い事が忙しいから」の割合が29.5%と最も高く、次いで「おもしろくないから」の割合が28.8%、「入りたい部がないから」の割合が26.0%となっています。

【その他の主な意見】

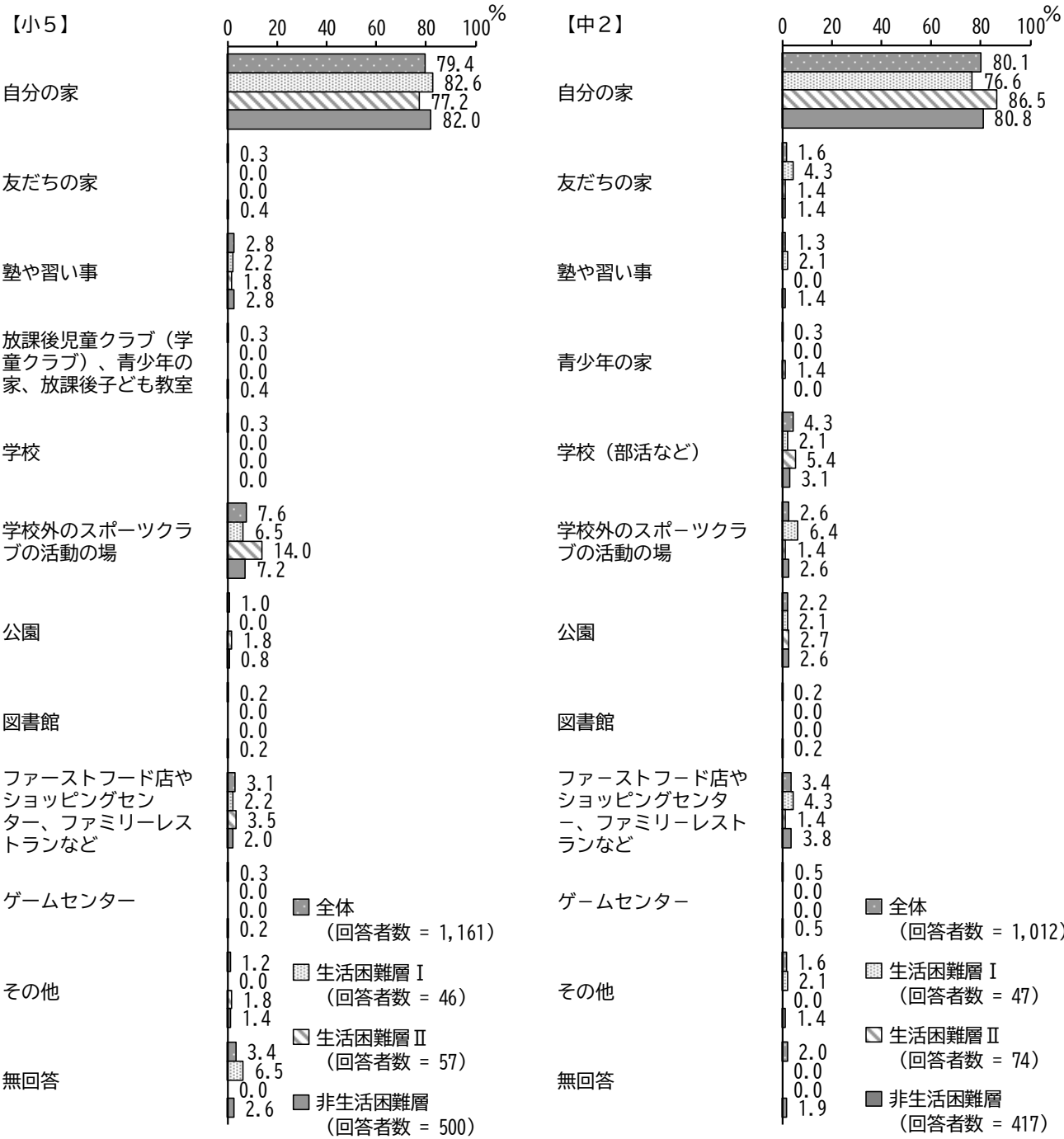
- ・ハッピーテラスに通っているから。
- ・他にやりたいことがあるから。
- ・学校に行けてないから。



あなたは、休日（学校がお休みの日）はどこで過ごしますか。一番長く過ごす場所に○をつけてください。（あてはまる番号1つに○）【小5：問6、中2：問7】

休日を一番長く過ごす場所については、いずれも「自分の家」が最も高く、小学5年生 79.4%、中学2年生 80.1%となっている。

生活困難層（3区分）別にみると、小5の生活困難層Ⅱでは「学校外のスポーツクラブの活動の場」が、非生活困難層よりも約7ポイント高くなっている。



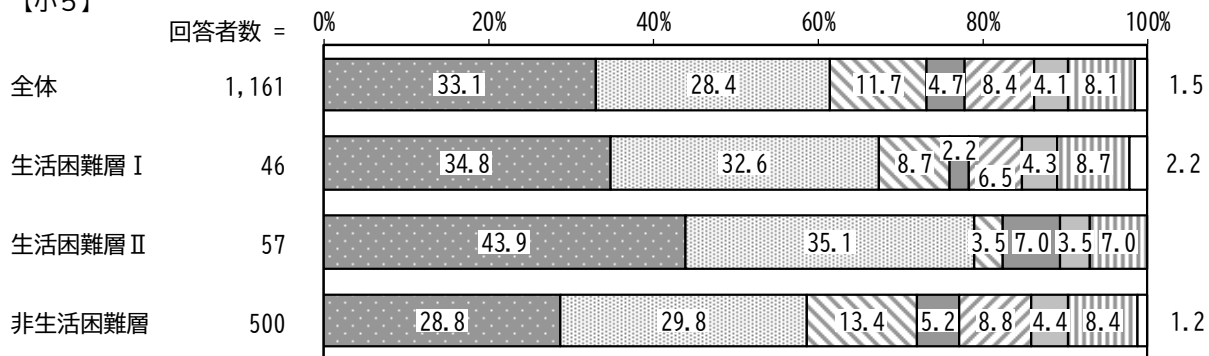
あなたは、以下の活動を、ふだんどれくらいしますか。
 (それぞれ、あてはまる番号1つに○)【小5：問7、中2：問8】

以下の活動をふだんどれくらい行うかのうち、「②テレビを見たり、ユーチューブなどの動画配信を見たりする」については、いずれも「毎日2時間以上」が最も高く、小学5年生 39.5%、中学2年生 49.6%となっている。一方、「⑥公園で遊ぶ」については、「ぜんぜんしない」が、小学5年生 34.1%、中学2年生 74.6%と、中学2年生が40.5ポイント高くなっている。また、「④メールやLINEをする」については、「ぜんぜんしない」が、小学5年生 48.5%、中学2年生 9.8%と、小学5年生が38.7ポイント高くなっている。

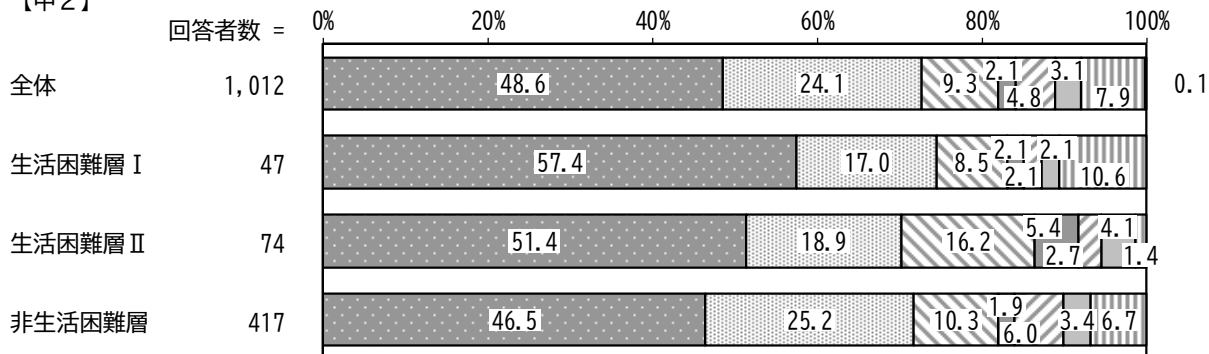
① ゲーム機（スマートフォンを含む）で遊ぶ

- 毎日2時間以上
- 毎日1～2時間
- 毎日1時間以下
- 1週間に4～5日
- 1週間に2～3日
- 1週間に1日
- ぜんぜんしない
- 無回答

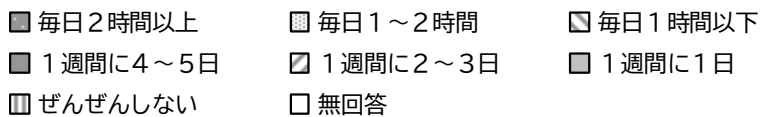
【小5】



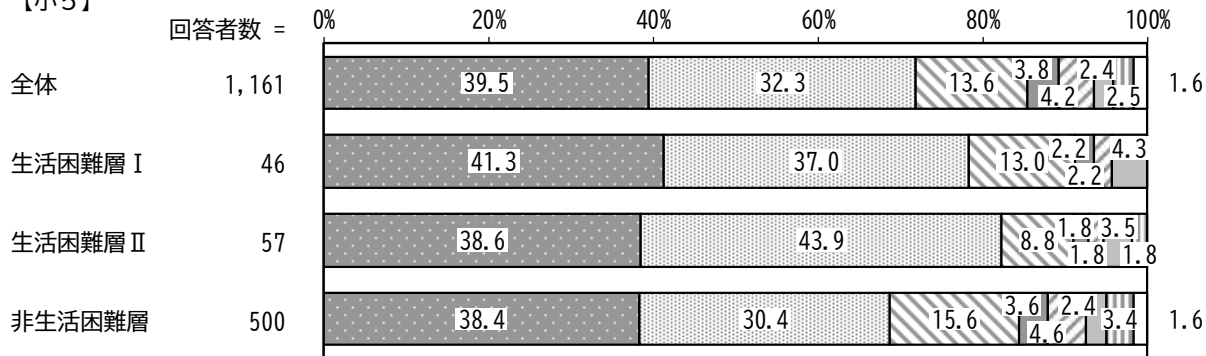
【中2】



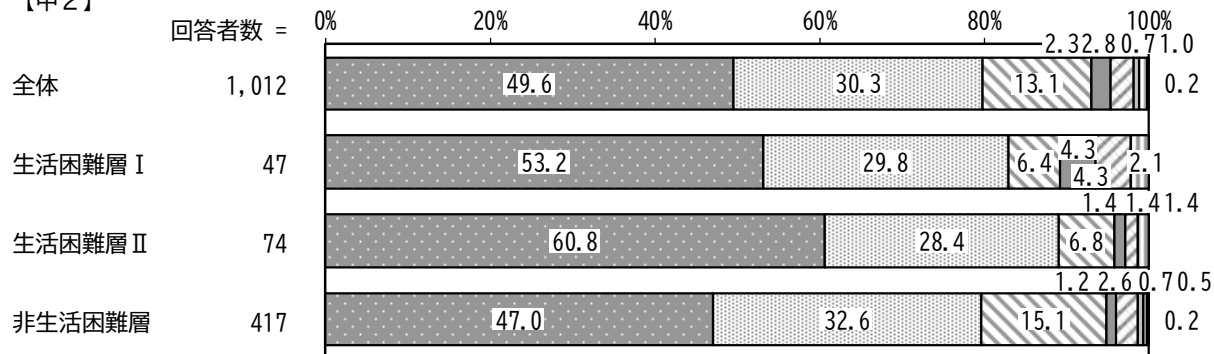
② テレビを見たり、ユーチューブなどの動画配信を見たりする



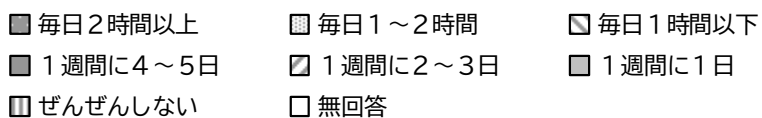
【小5】



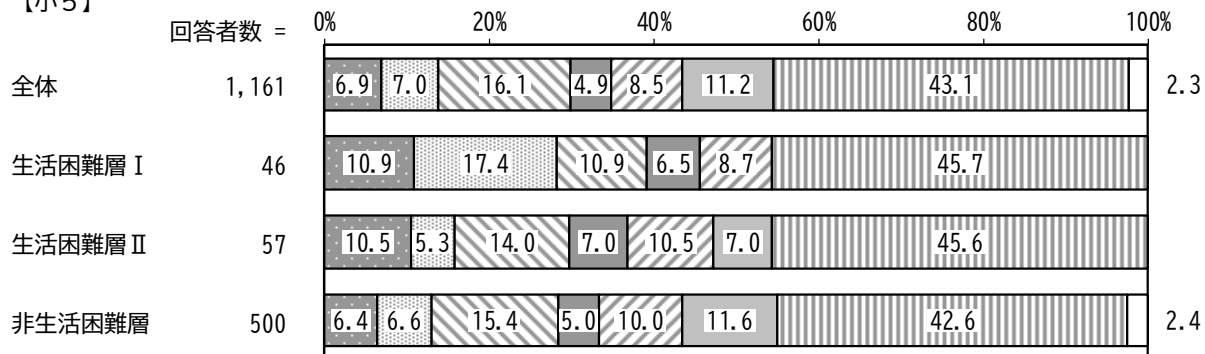
【中2】



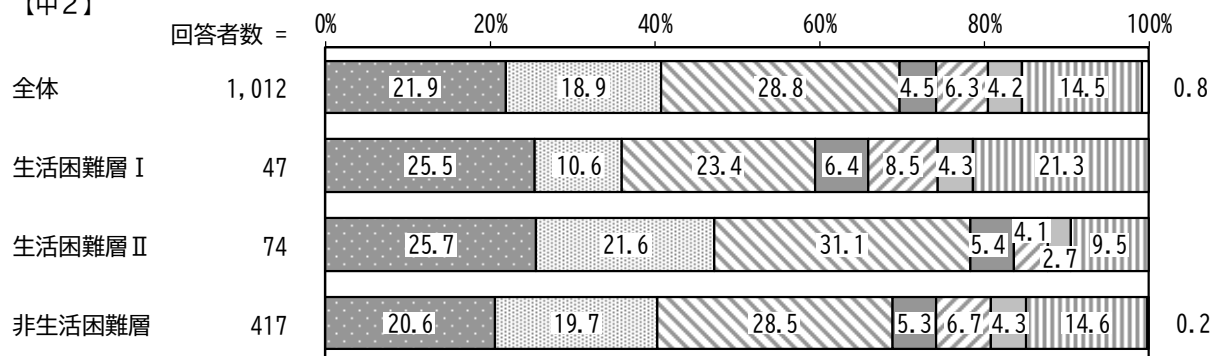
③ インターネットを見る（動画以外）



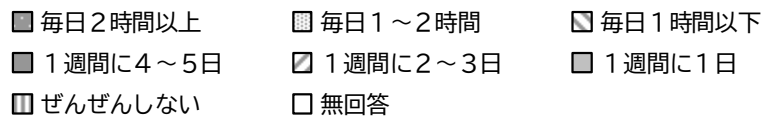
【小5】



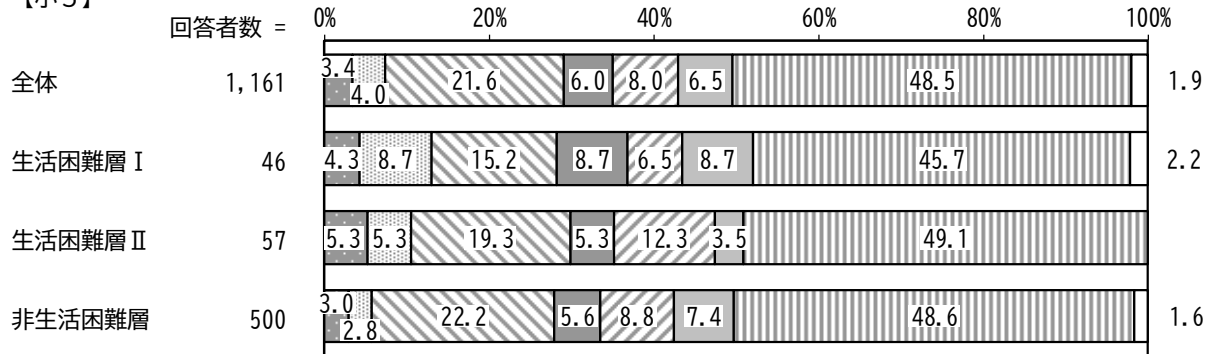
【中2】



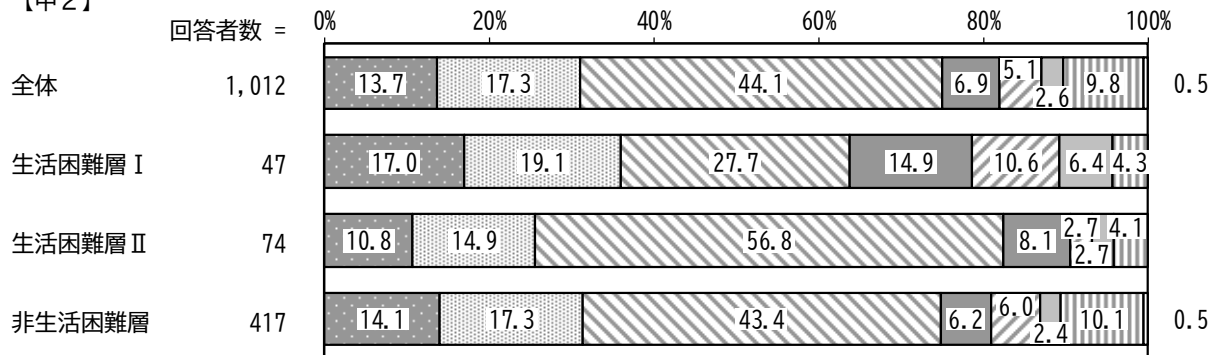
④ メールやLINEをする



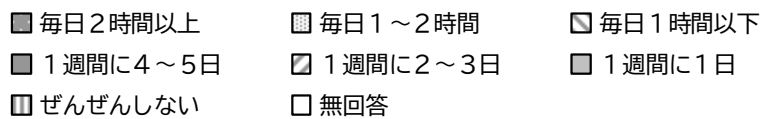
【小5】



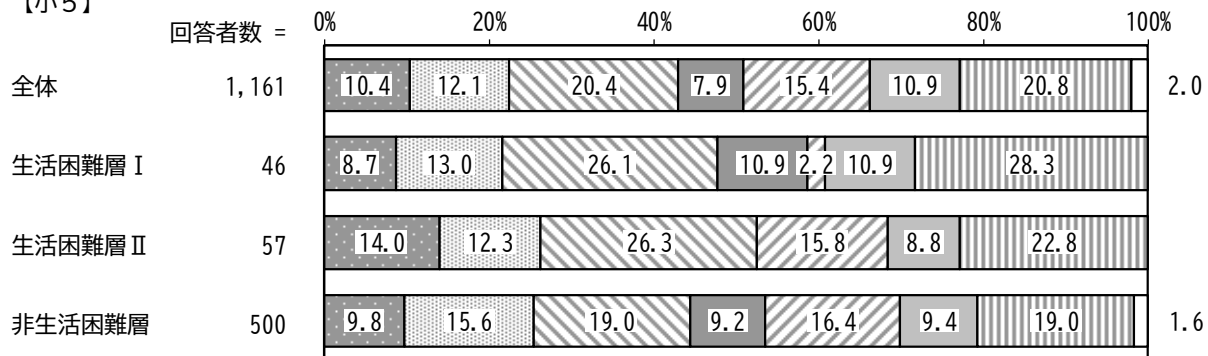
【中2】



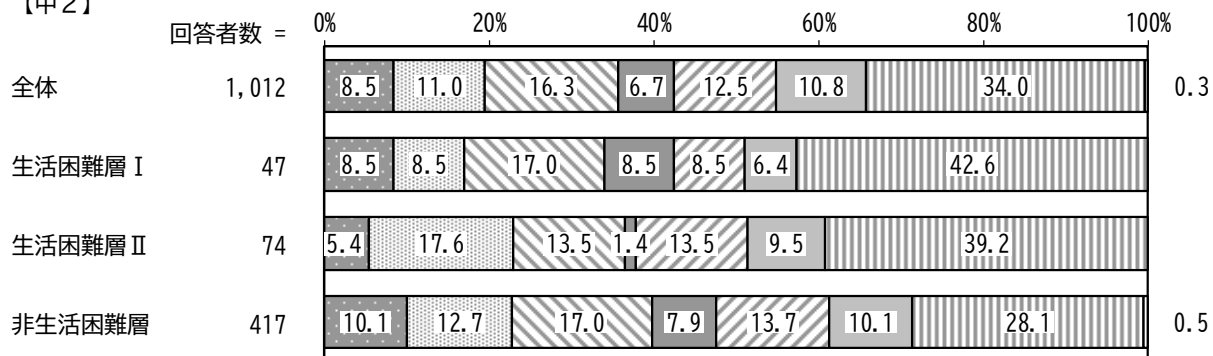
⑤ 室内でのほかの活動（読書、室内遊びなど）



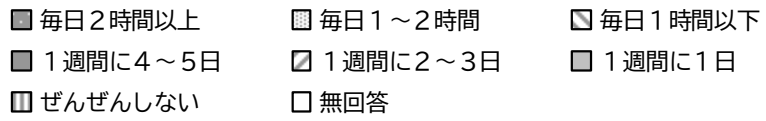
【小5】



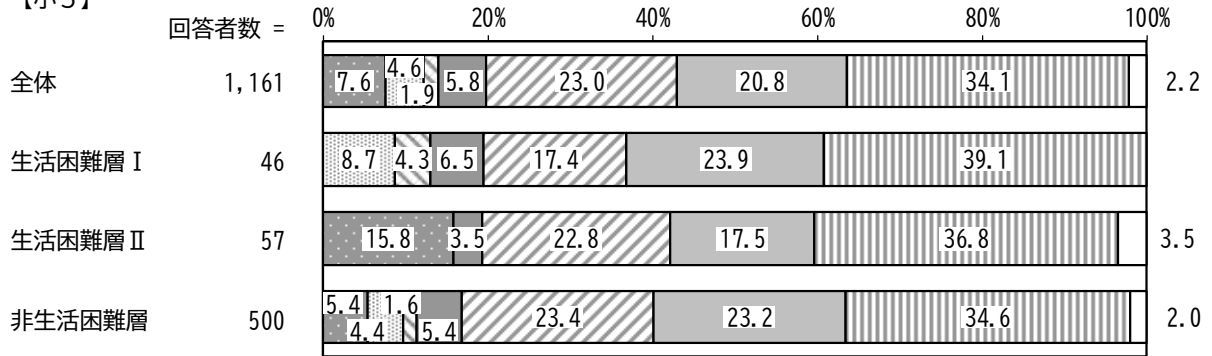
【中2】



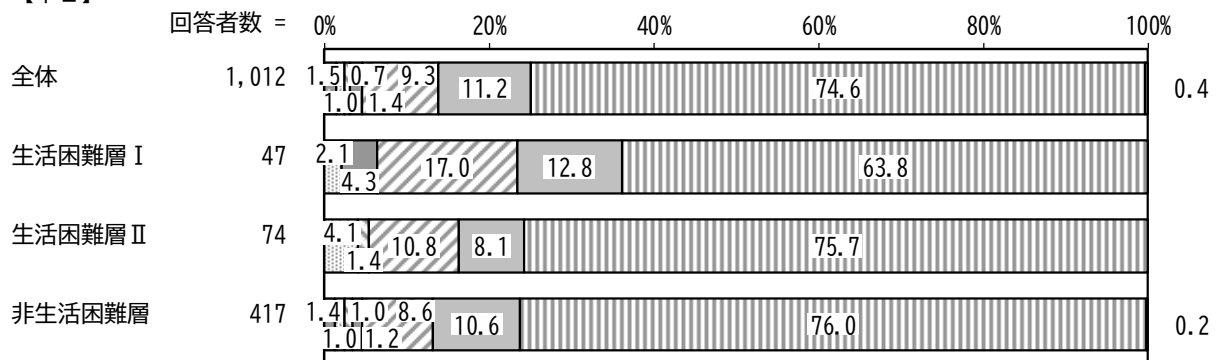
⑥ 公園で遊ぶ



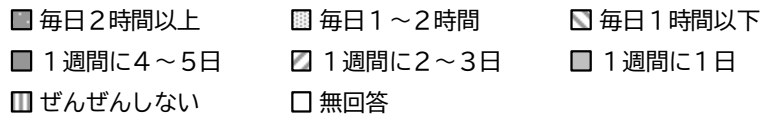
【小5】



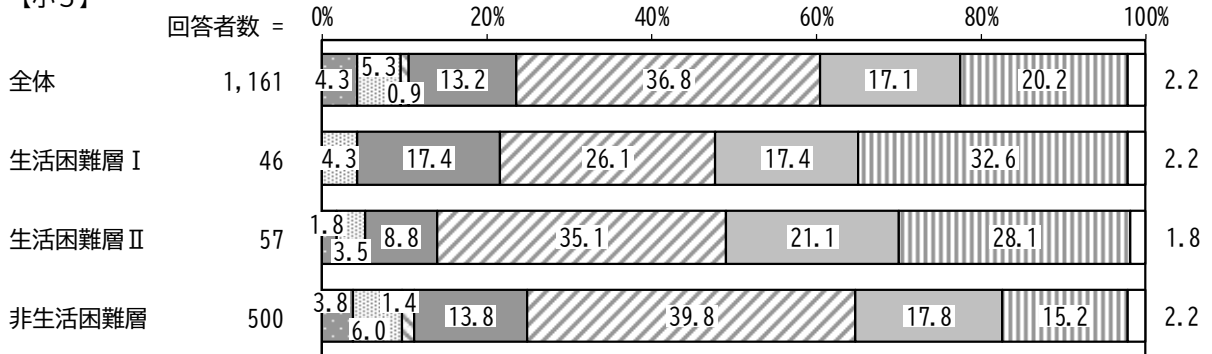
【中2】



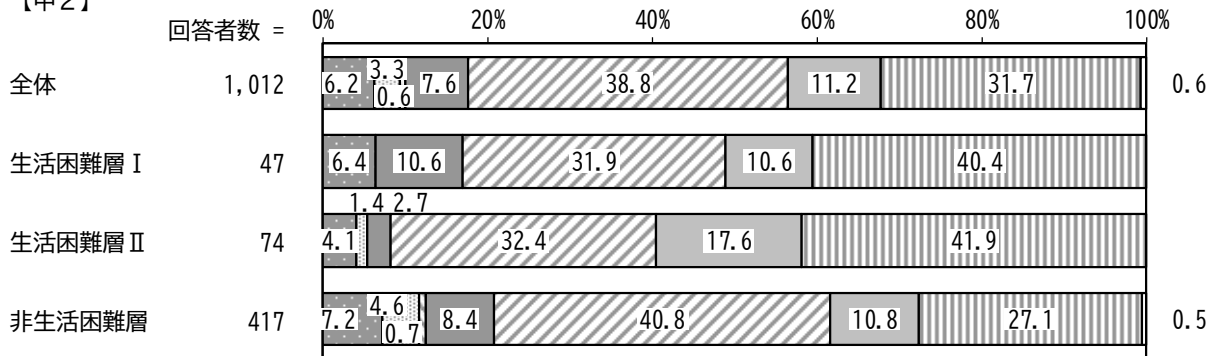
⑦ 塾や習い事



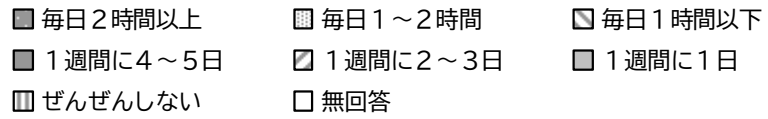
【小5】



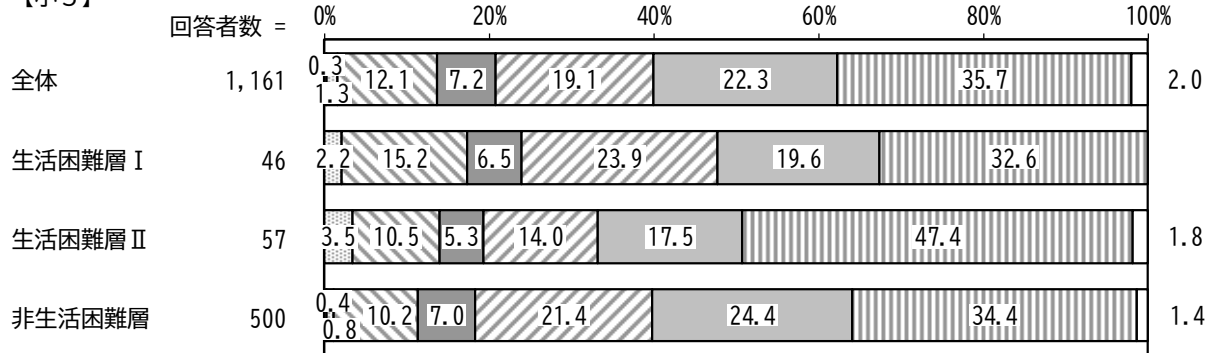
【中2】



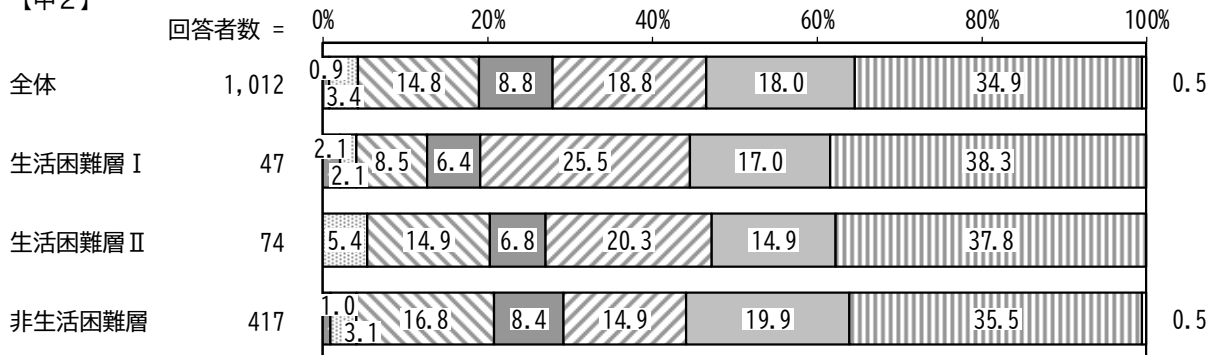
⑧ 家事（洗濯、掃除、料理など）



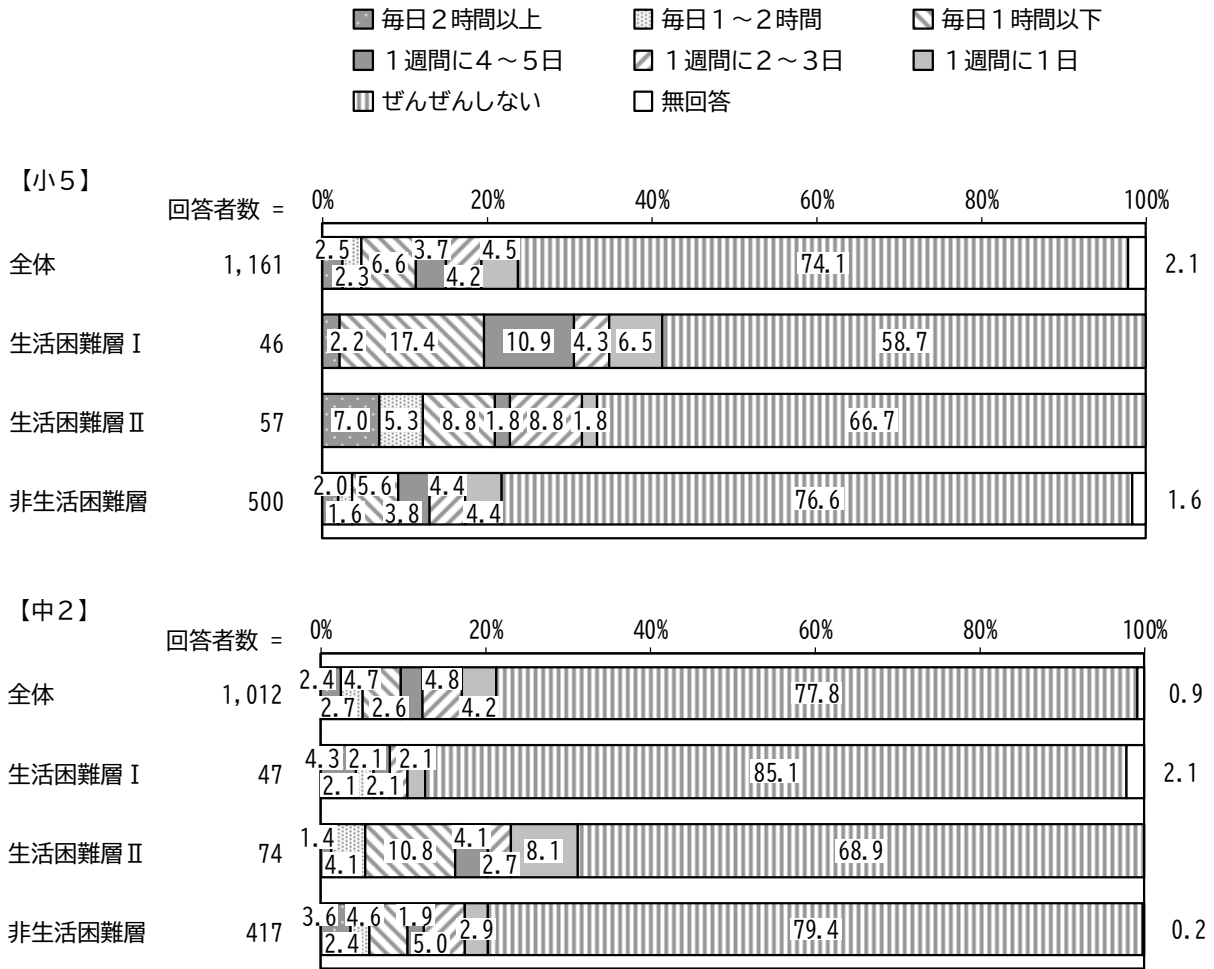
【小5】



【中2】



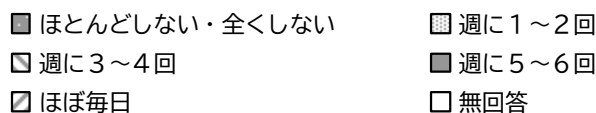
⑨ きょうだいの世話や家族の介護



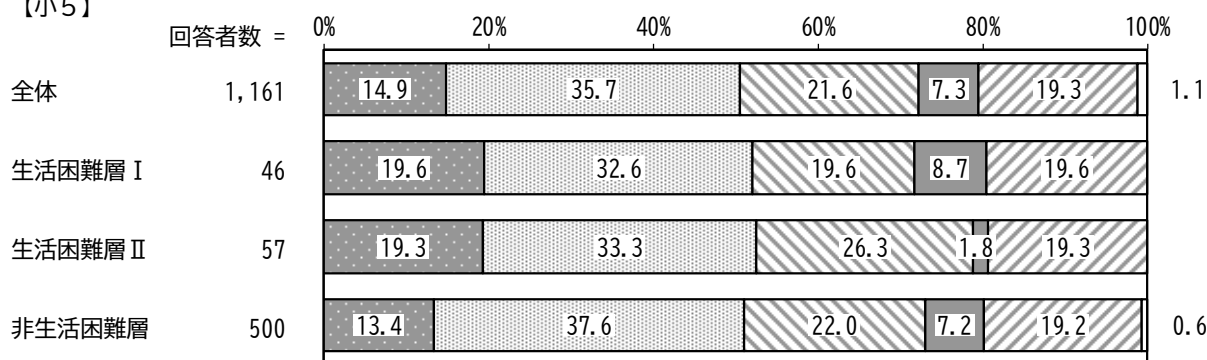
あなたは、30分以上からだを動かす遊びや習い事を、1週間でどれくらいしますか。
 (あてはまる番号1つに○)【小5：問8、中2：問9】

30分以上からだを動かす遊びや習い事の頻度については、小学5年生では「週に1～2回」が35.7%と最も高く、次いで「週に3～4回」が21.6%、「ほぼ毎日」が19.3%となっている。

中学2年生では「ほとんどしない・全くしない」が25.9%と最も高く、次いで「ほぼ毎日」が21.2%、「週に3～4回」が20.4%となっている。



【小5】



【中2】



あなたは、この1か月の間に本を何冊くらい読みましたか。(あてはまる番号1つに○)
 【小5：問9、中2：問10】

1か月の間に本を何冊くらい読んだかについては、いずれも「読まなかった」が最も高く、小学5年生25.6%、中学2年生33.3%となっており、次いで「2～3冊」が、小学5年生で22.0%、「1冊」が、中学2年生で25.5%となっている。

■ 読まなかった ▨ 1冊 ▩ 2～3冊 ■ 4～7冊
 ▨ 8～11冊 ■ 12冊以上 □ 無回答

【小5】



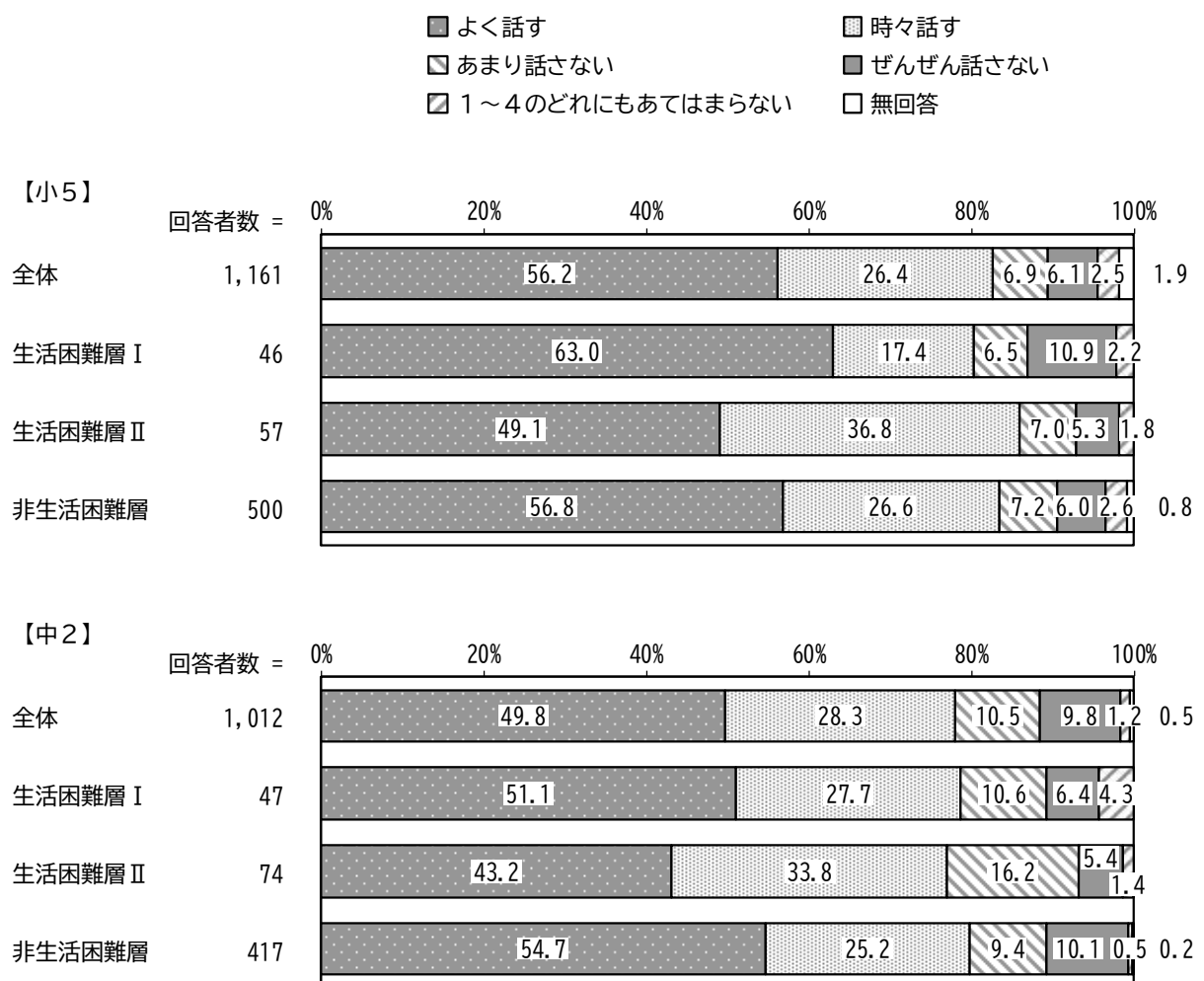
【中2】



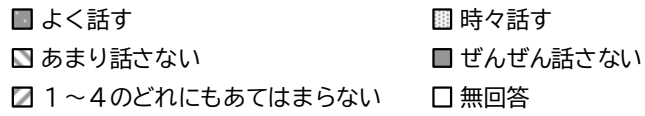
あなたはふだん、楽しいことや悲しいこと、困っていることや悩みごとを、他の人にどれくらい話しますか。もっとも近いものに○をつけてください。電話、メール、LINEも「話した」と考えて教えてください。LINEも「話した」と考えて教えてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)【小5：問10、中2：問11】

楽しいことや悲しいこと、困っていることや悩みごとを他の人にどれくらい話すかのうち、「① 親」については、いずれも「よく話す」が最も高く、小学5年生56.2%、中学2年生49.8%となっており、「時々話す」との合計が、小学5年生82.6%、中学2年生78.1%となっている。一方、「④ 学校の先生」については、いずれも「あまり話さない」と「ぜんぜん話さない」の合計が、小学5年生で52.0%、中学2年生で58.5%と高くなっている。

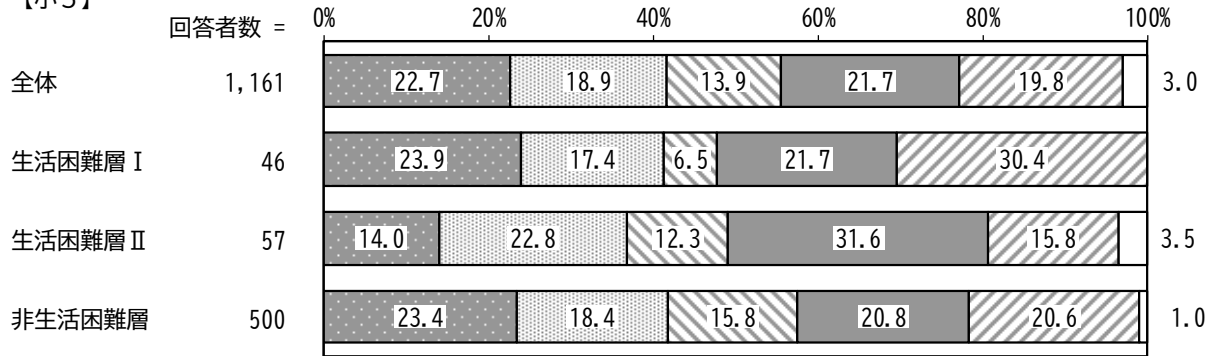
① 親



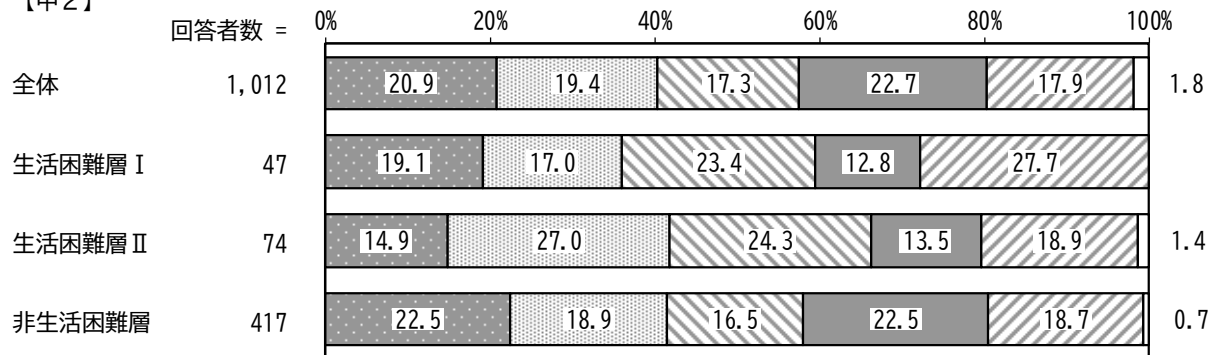
② きょうだい



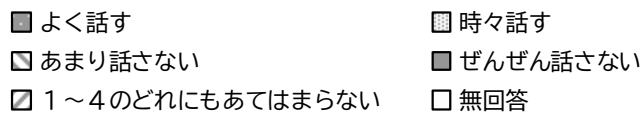
【小5】



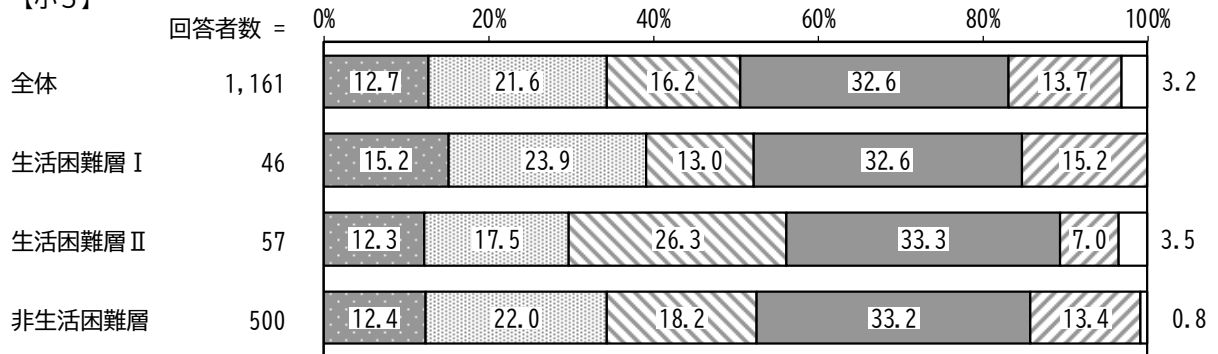
【中2】



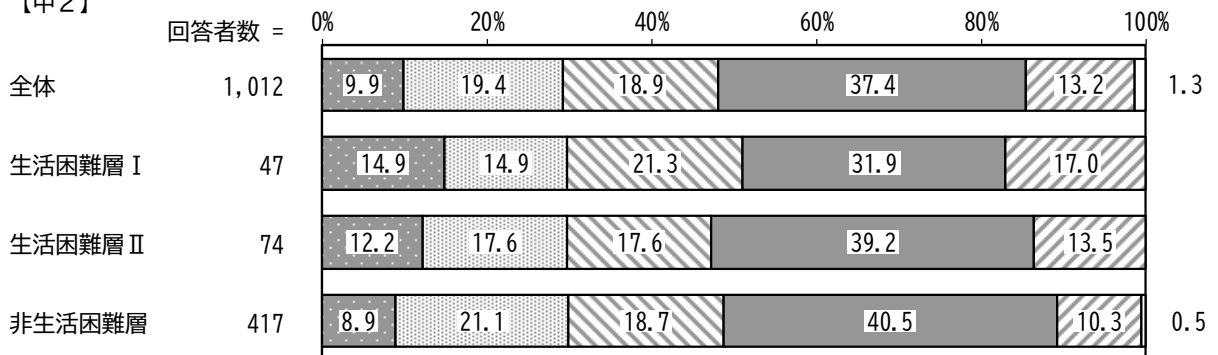
③ その他の家族（おじいちゃん・おばあちゃんなど）



【小5】



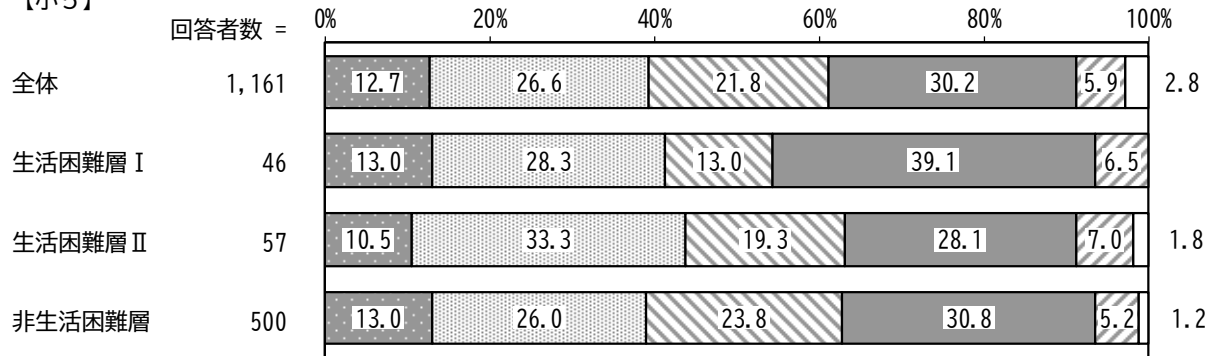
【中2】



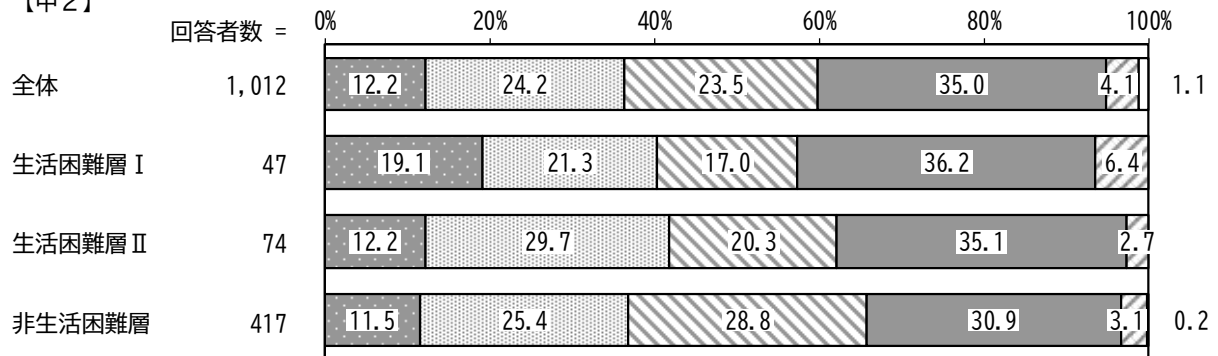
④ 学校の先生

- よく話す
- あまり話さない
- ▨ 時々話す
- ぜんぜん話さない
- ▨ 1～4のどれにもあてはまらない
- 無回答

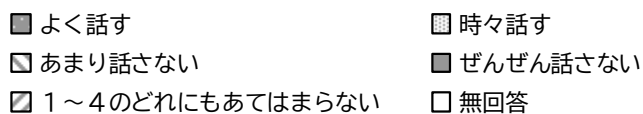
【小5】



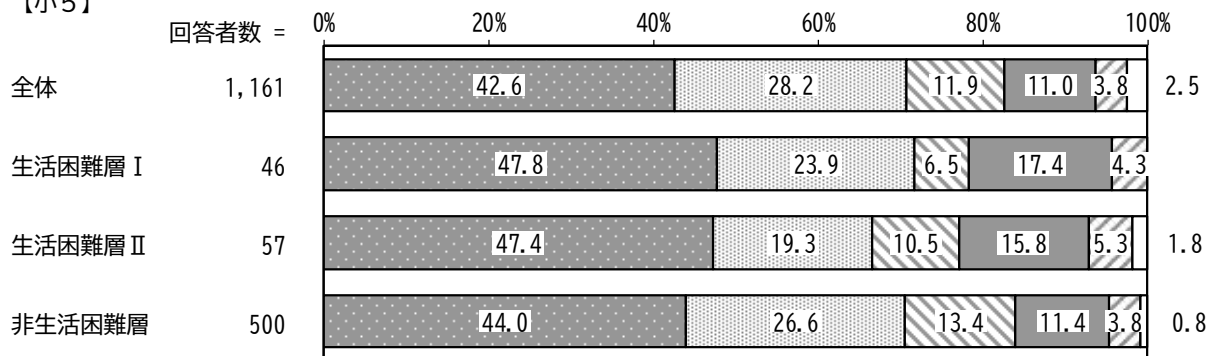
【中2】



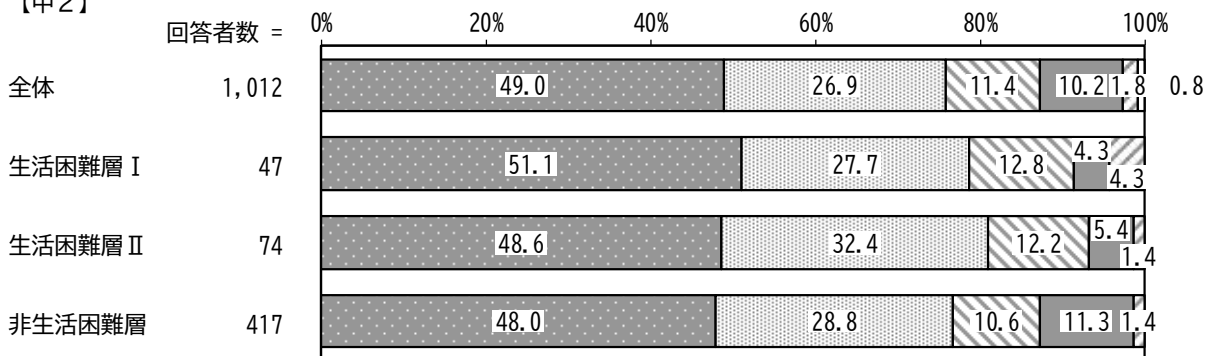
⑥ 学校の友だち



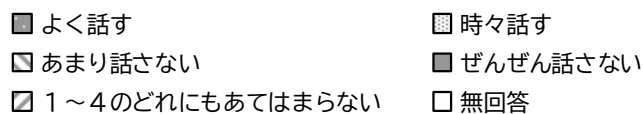
【小5】



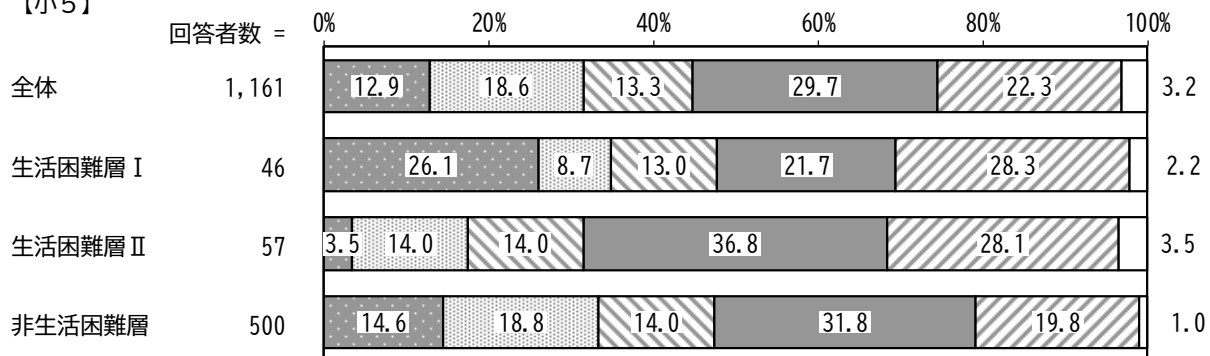
【中2】



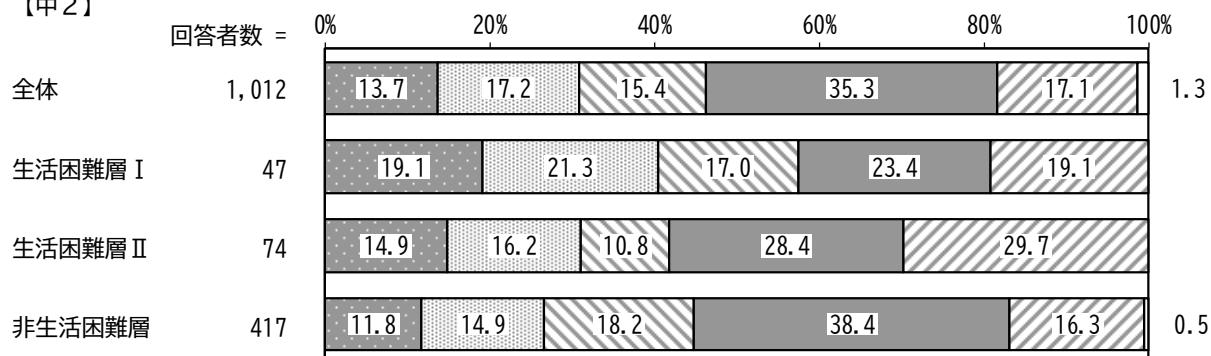
⑦ 学校以外の友だち



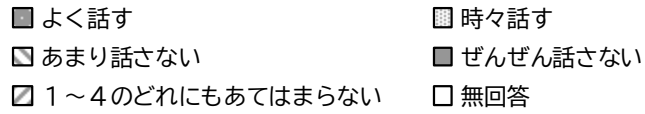
【小5】



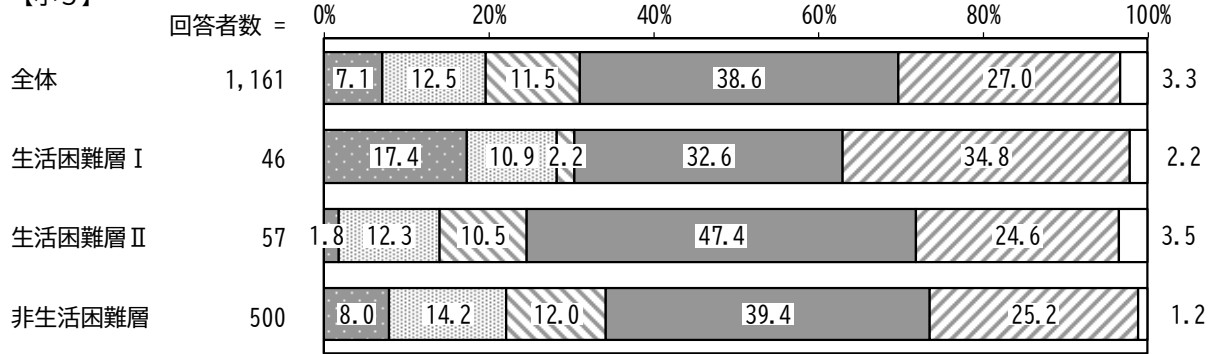
【中2】



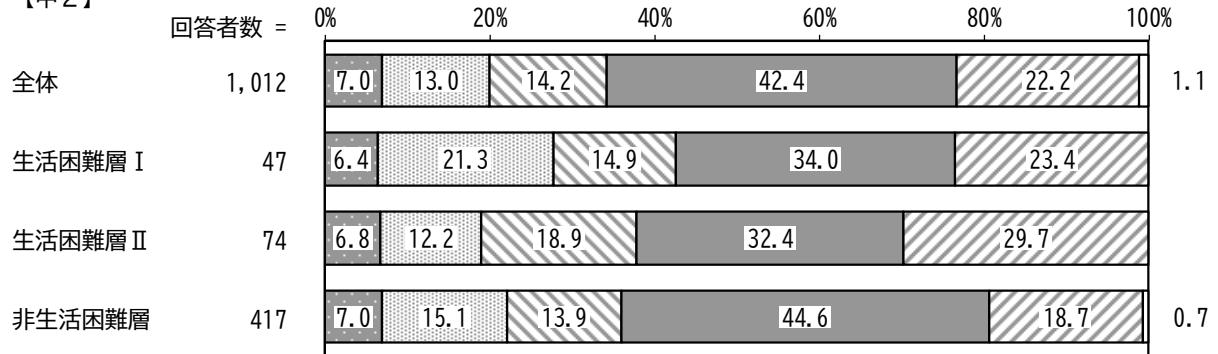
⑧ その他の大人（地域のスポーツクラブのコーチや塾・習い事の先生、施設の職員など）



【小5】



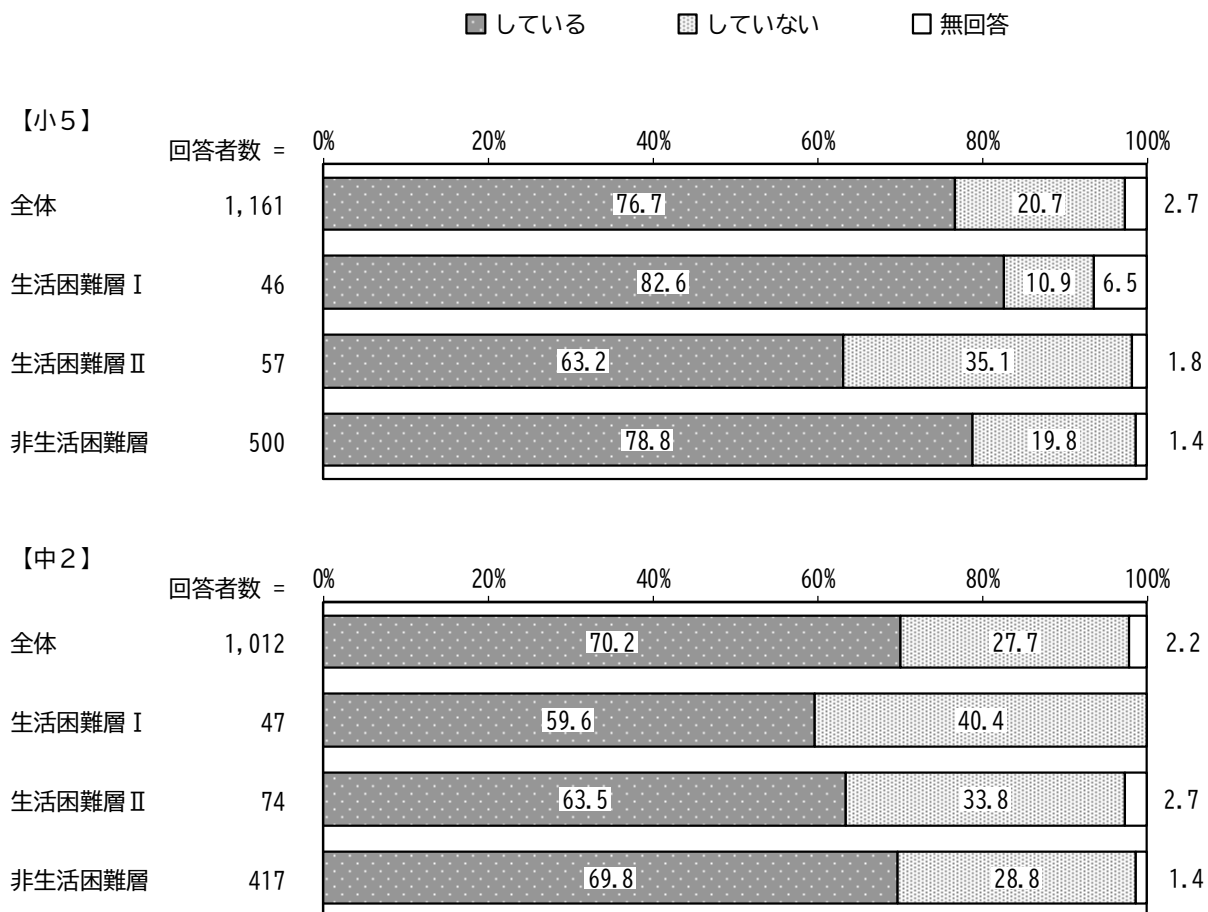
【中2】



あなたは自分の家でお手伝いをしていますか。【小5：問11、中2：問12】

お手伝いをしているかについては、いずれも「している」が、小学5年生 76.7%、中学2年生 70.2%となっており、「していない」が、小学5年生 20.7%、中学2年生 27.7%となっている。

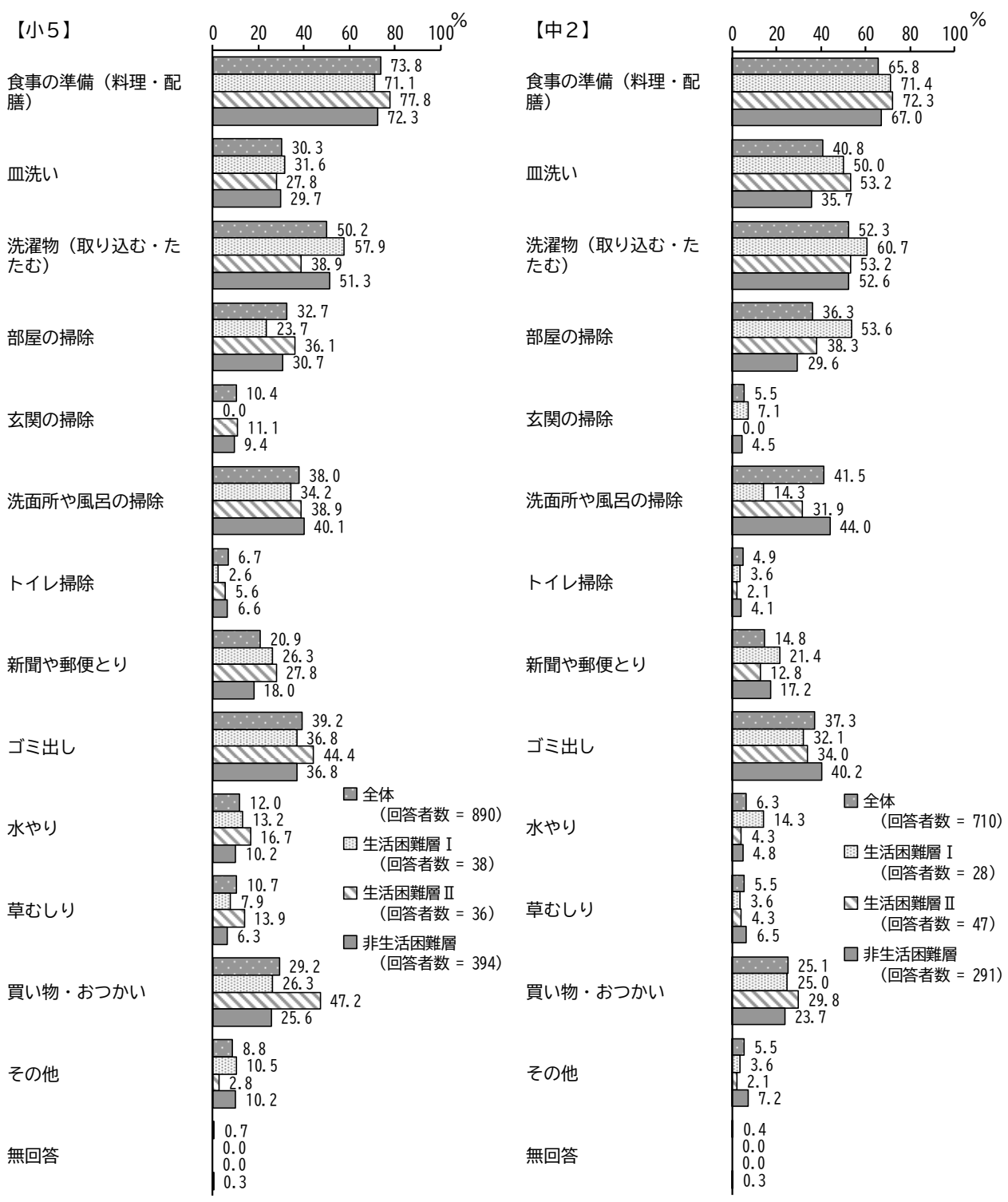
生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅱでは「している」が、非生活困難層よりも約6～16ポイント低くなっている。



【小5：問11、中2：問12】で、お手伝いを「1 している」と答えた人におききします。あなたがしているお手伝いの内容を教えてください。（あてはまる番号すべてに○）
 【小5：問12、中2：問13】

お手伝いの内容については、いずれも「食事の準備（料理・配膳）」が最も高く、小学5年生73.8%、中学2年生65.8%となっており、次いで「洗濯物（取り込む・たたむ）」が、小学5年生50.2%、中学2年生52.3%となっている。また、「ゴミ出し」が小学5年生で39.2%、「洗面所や風呂の掃除」が中学2年生で41.5%となっている。

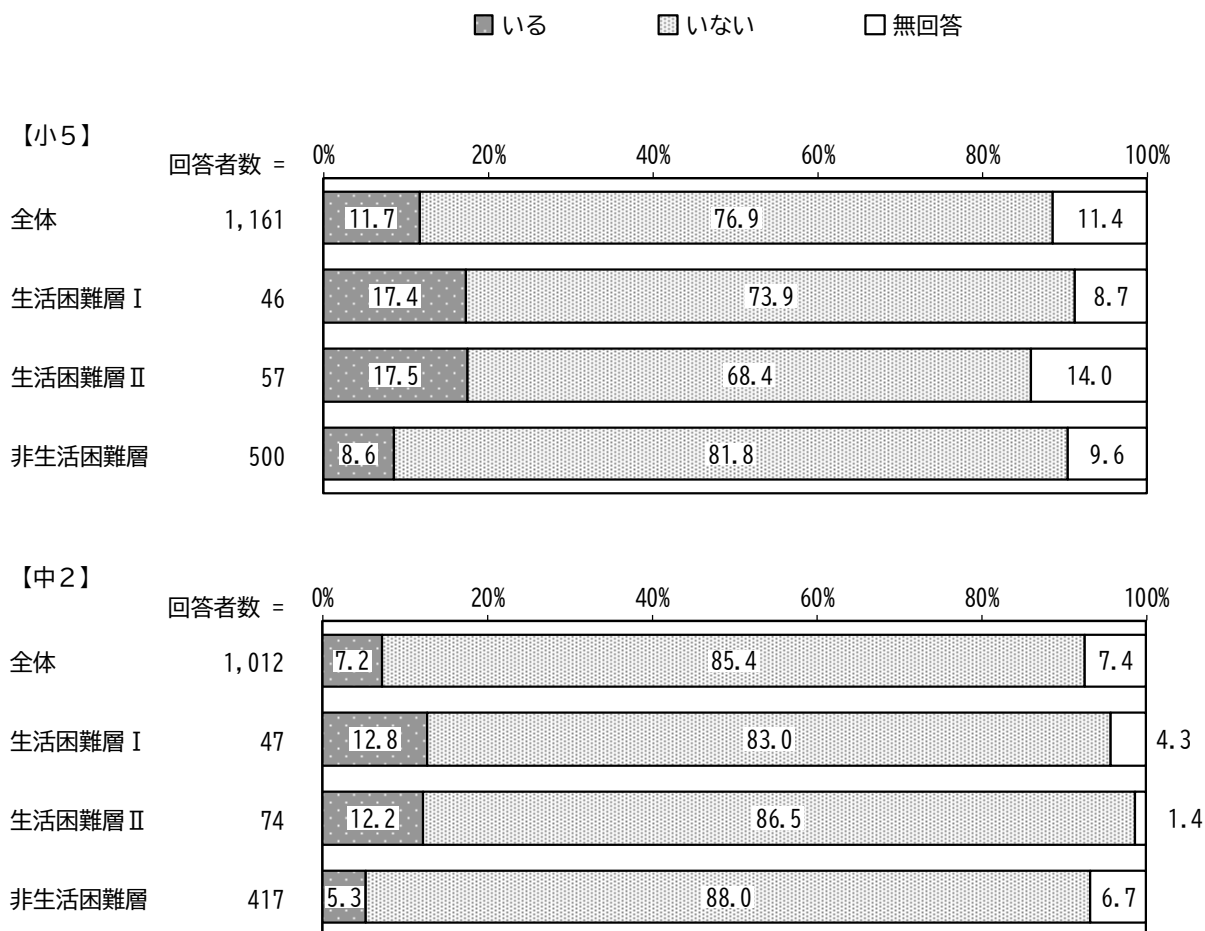
生活困難層（3区分）別にみると、中2の生活困難層Ⅰでは「洗面所や風呂の掃除」が、非生活困難層よりも約30ポイント低くなっている。



お手伝い以外に、家族の中であなたがお世話をしている人はいますか。
 (ここで「お世話」とは、本来大人がする家事や家族の世話などをすることです。)
 【小5：問13、中2：問14】

家族の中であなたがお世話をしている人はいるかについては、「いる」が小学5年生 11.7%、
 中学2年生 7.2%、「いない」が小学5年生 76.9%、中学2年生 85.4%となっている。

生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰ及びⅡでは「いる」が、非生活困難層よりも
 約7～9ポイント高くなっている。

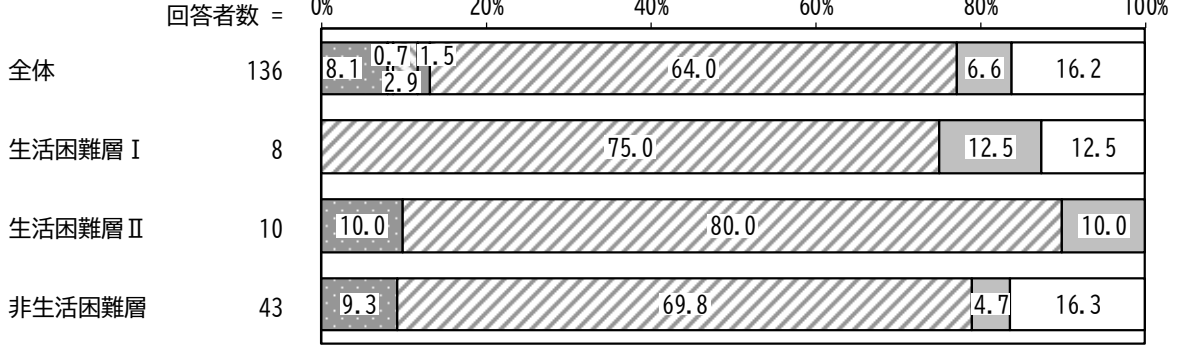


お世話をしている人が「1 いる」と答えた人におききします。お世話を必要としている方はどなたですか。(あてはまる番号1つに○)【小5：問14、中2：問15】

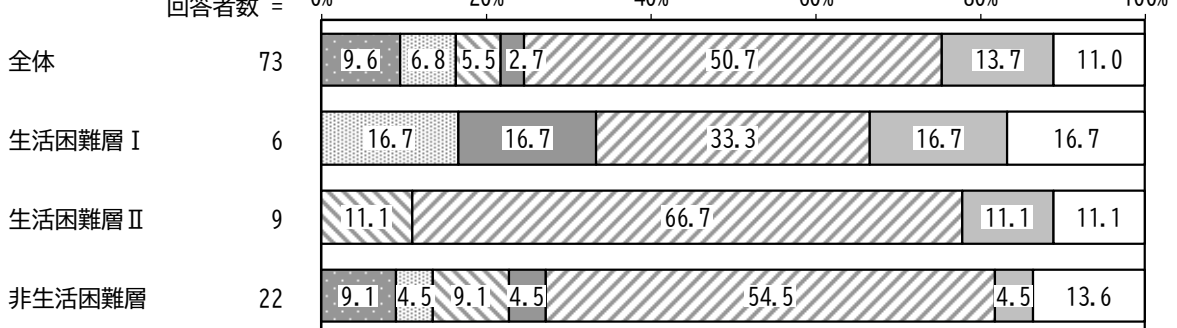
お世話を必要としている方については、いずれも「きょうだい」が最も高く、小学5年生 64.0%、中学2年生 50.7%となっており、次いで「お母さん」が小学5年生で8.1%、中学2年生で9.6%となっている。

■ お母さん ■ お父さん ■ おばあちゃん ■ おじいちゃん
 ■ きょうだい ■ その他 □ 無回答

【小5】



【中2】



お世話を必要としている方の状況を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

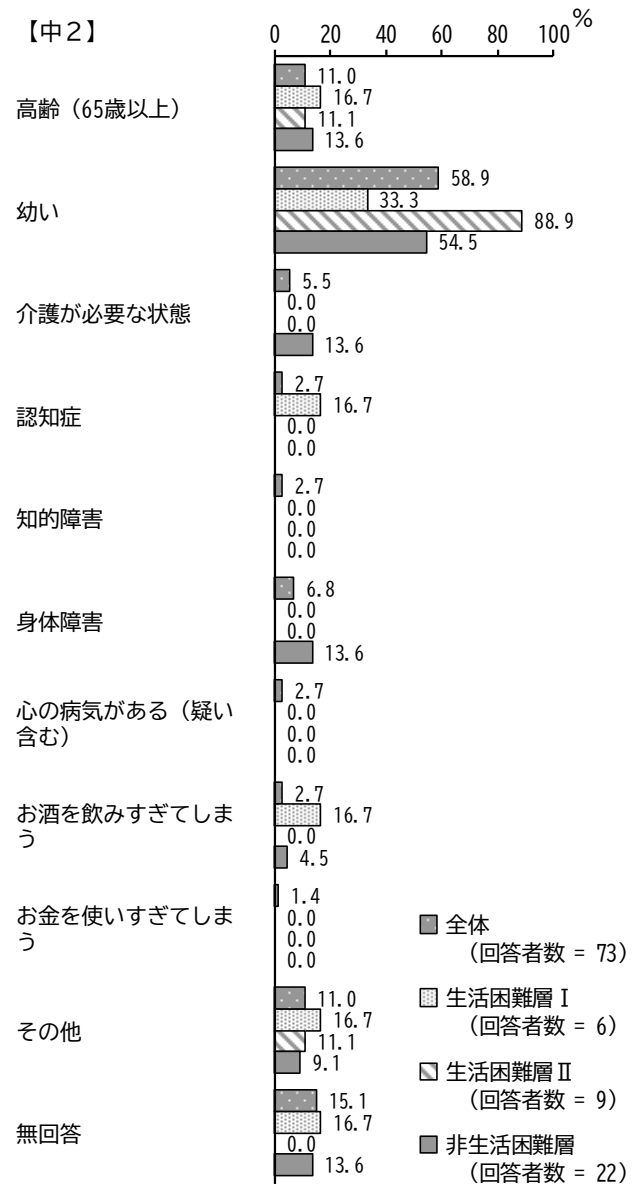
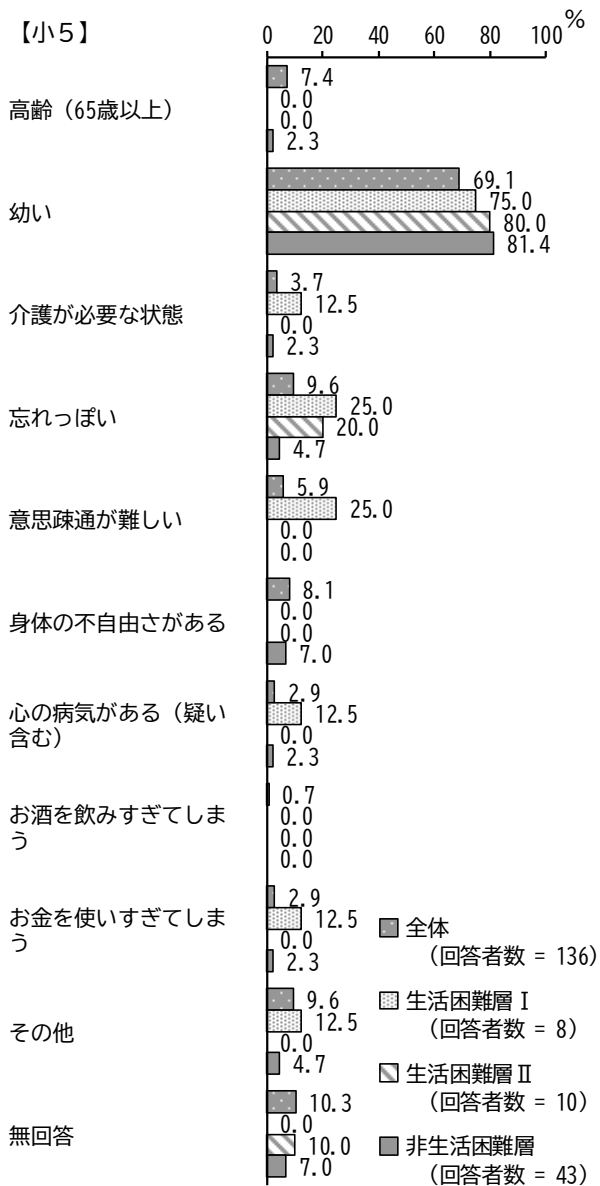
【小5：問15-1、中2：問16-1】

お世話を必要としている方の状況については、小学5年生では「若い」が69.1%と最も高く、次いで「忘れっぽい」が9.6%となっている。

中学2年生では「若い」が58.9%と最も高く、次いで「高齢(65歳以上)」が11.0%となっている。

【その他の主な内容】

- ・発達障がい
- ・動物
- ・話し相手



あなたが行っているお世話の内容を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

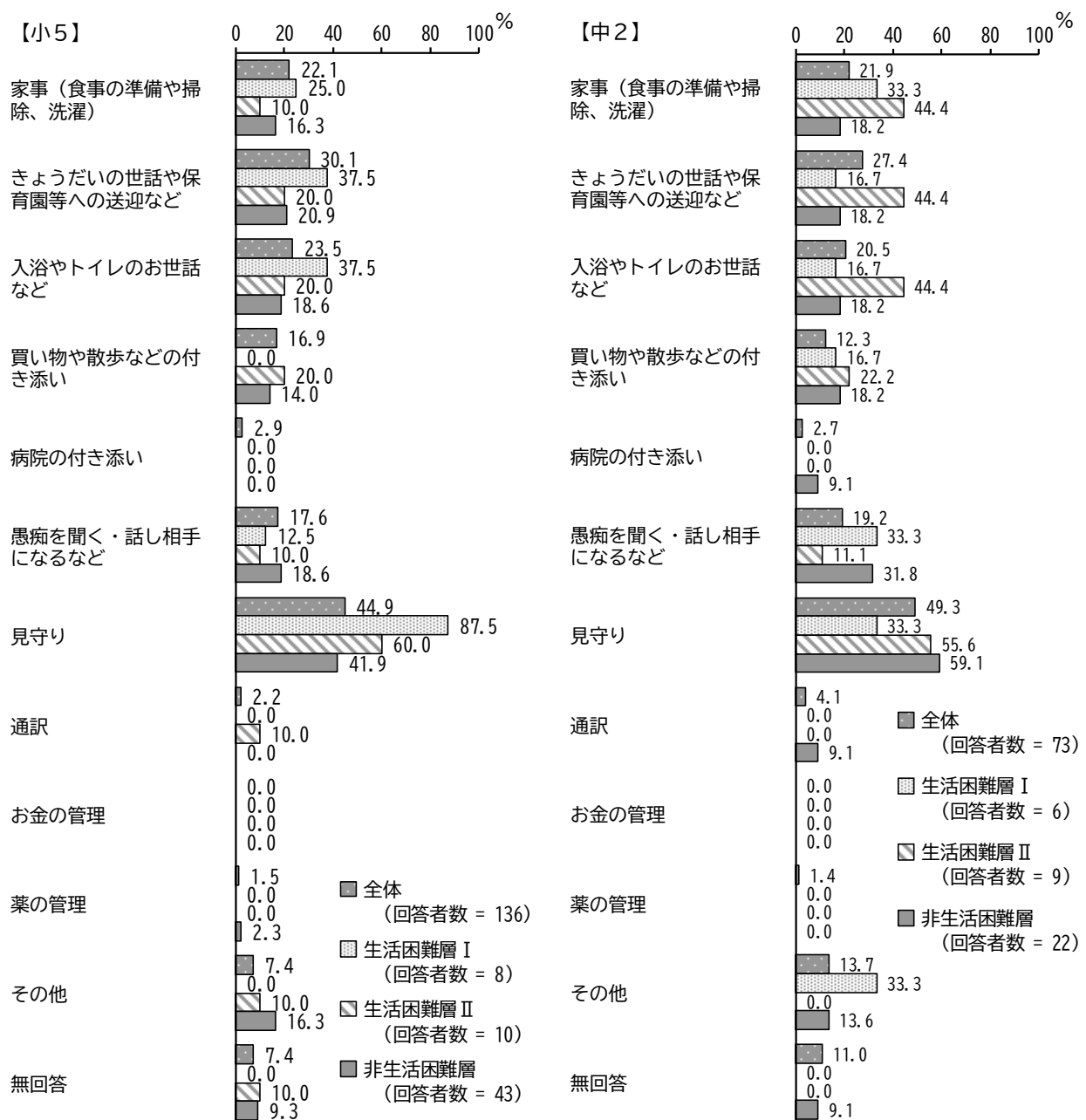
【小5：問15-2、中2：問16-2】

お世話の内容については、小学5年生では「見守り」が44.9%と最も高く、次いで「きょうだいの世話や保育園等への送迎など」が30.1%、「入浴やトイレのお世話など」が23.5%となっている。

中学2年生では「見守り」が49.3%と最も高く、次いで「きょうだいの世話や保育園等への送迎など」が27.4%、「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」が21.9%、「入浴やトイレのお世話など」が20.5%となっている。

【その他の主な内容】

- ・歩行介助
- ・遊ぶ
- ・学校の登下校



あなたがお世話をしている頻度を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

【小5：問16、中2：問17】

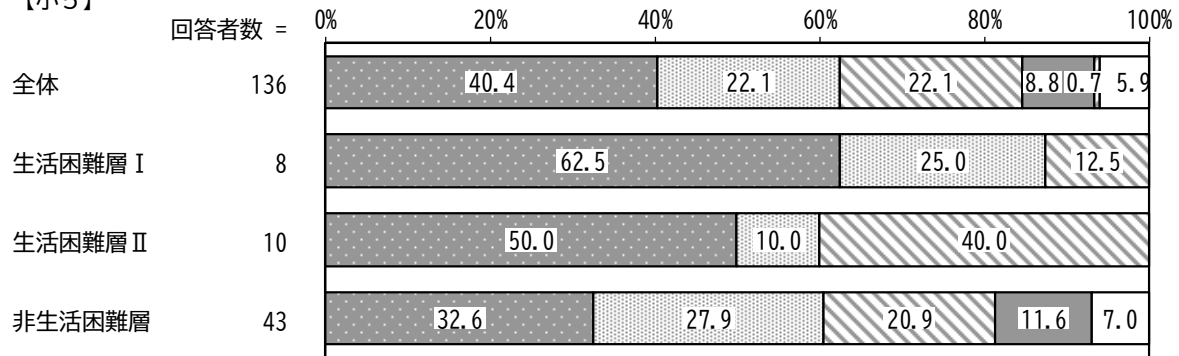
お世話をしている頻度については、いずれも「ほぼ毎日」が最も高く、小学5年生40.4%、中学2年生41.1%となっており、次いで「週に3～5日」が小学5年生では22.1%、中学2年生では19.2%となっている。

【その他の主な内容】

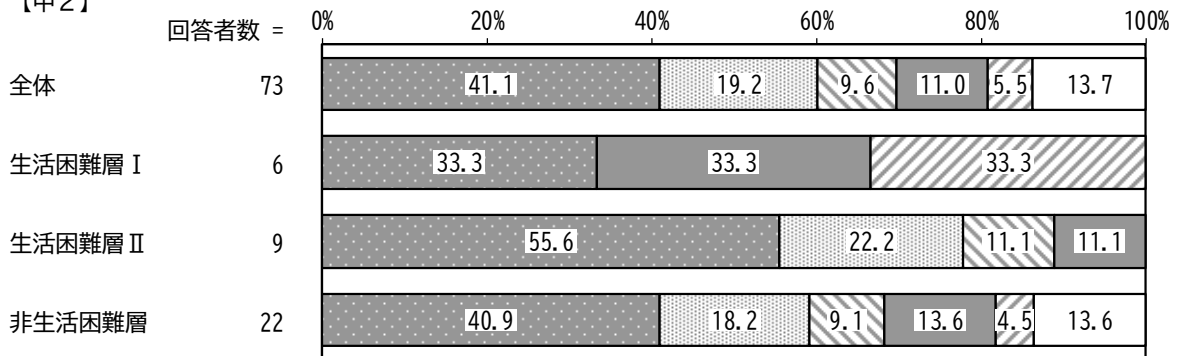
- ・春休み、夏休み、冬休みなど。
- ・いところきたとき。

■ ほぼ毎日 ▨ 週に3～5日 ▩ 週に1～2日 ■ 1か月に数日
 □ その他 □ 無回答

【小5】



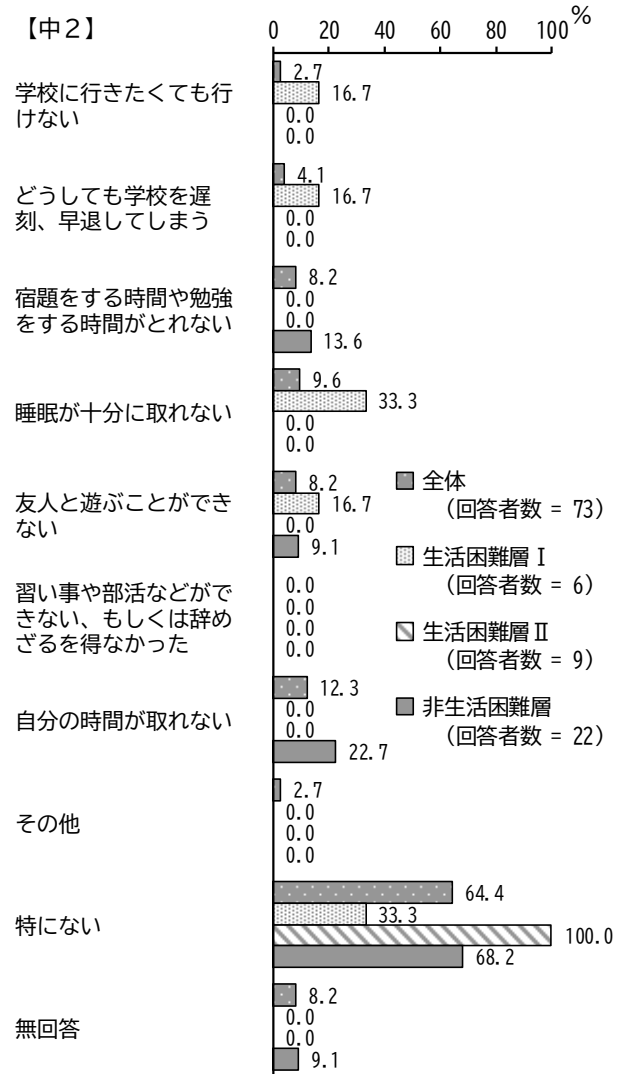
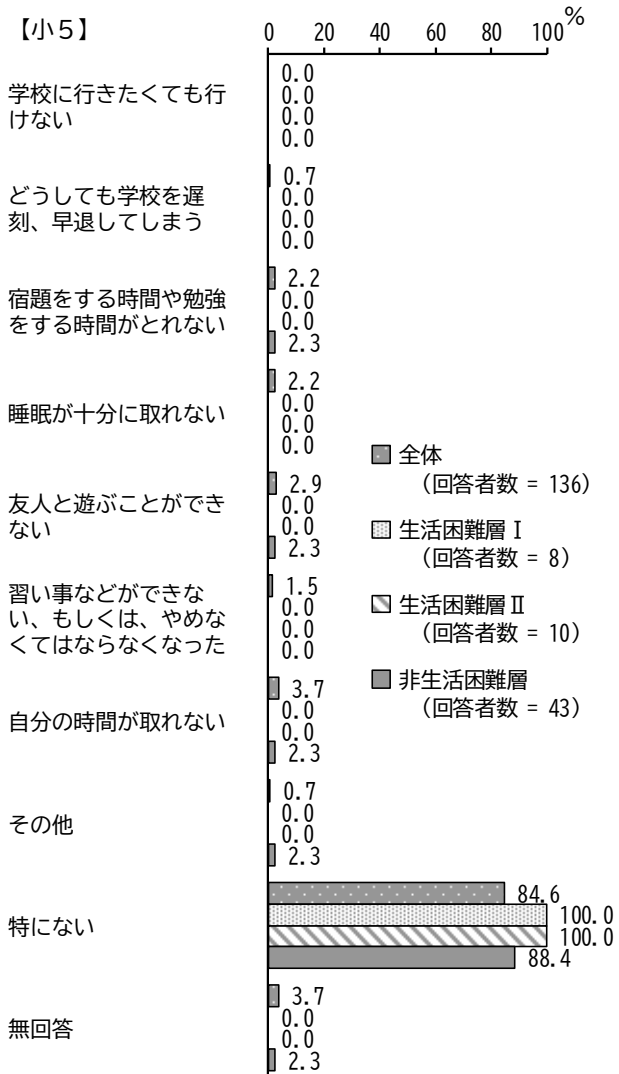
【中2】



あなたがお世話をしていることで、やりたいけど、できていないことはありますか。
 (あてはまる番号すべてに○)【小5：問17、中2：問18】

やりたいけどできていないことについては、小学5年生では「特にない」が84.6%となっている。

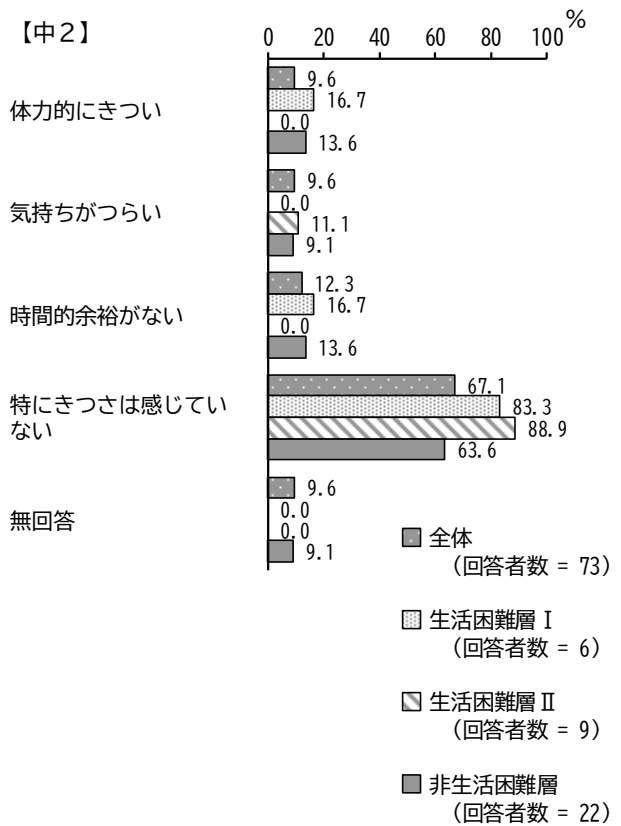
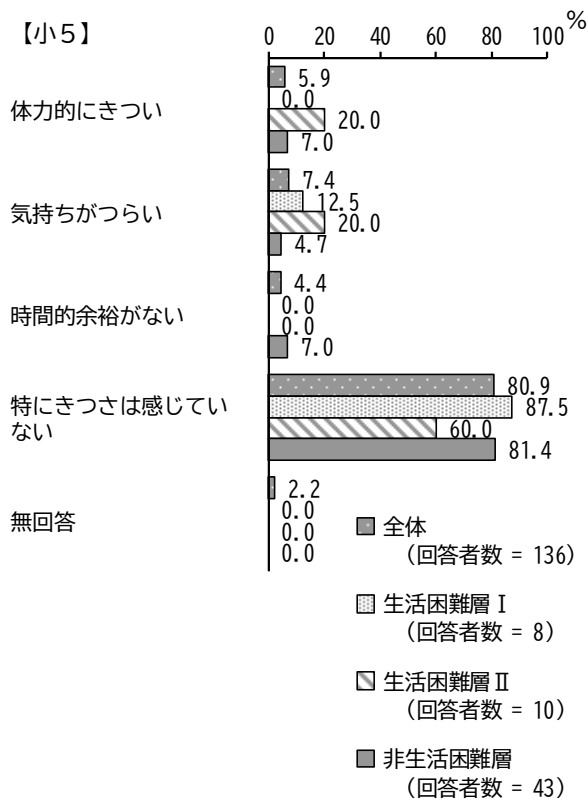
中学2年生では「特にない」が64.4%と最も高く、次いで「自分の時間が取れない」が12.3%となっている。



あなたは、お世話をするに次のような「きつさ」を感じていますか。
 (あてはまる番号すべてに○)【小5：問18、中2：問19】

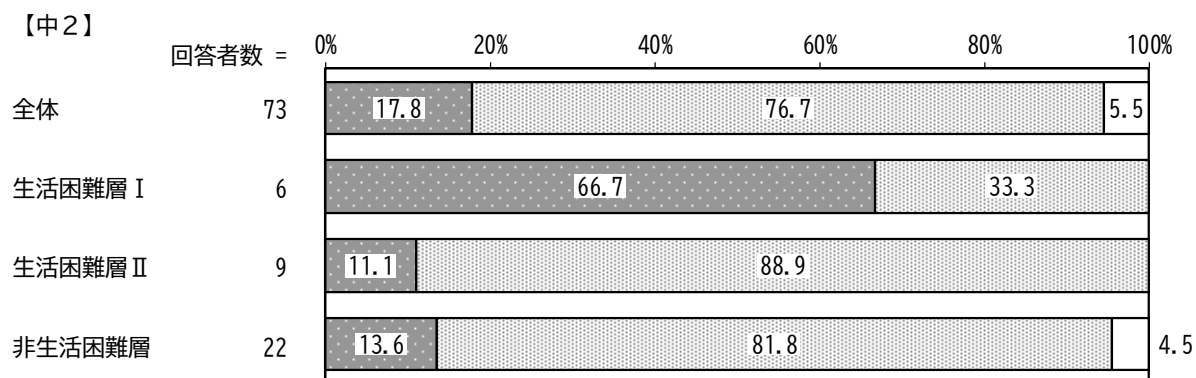
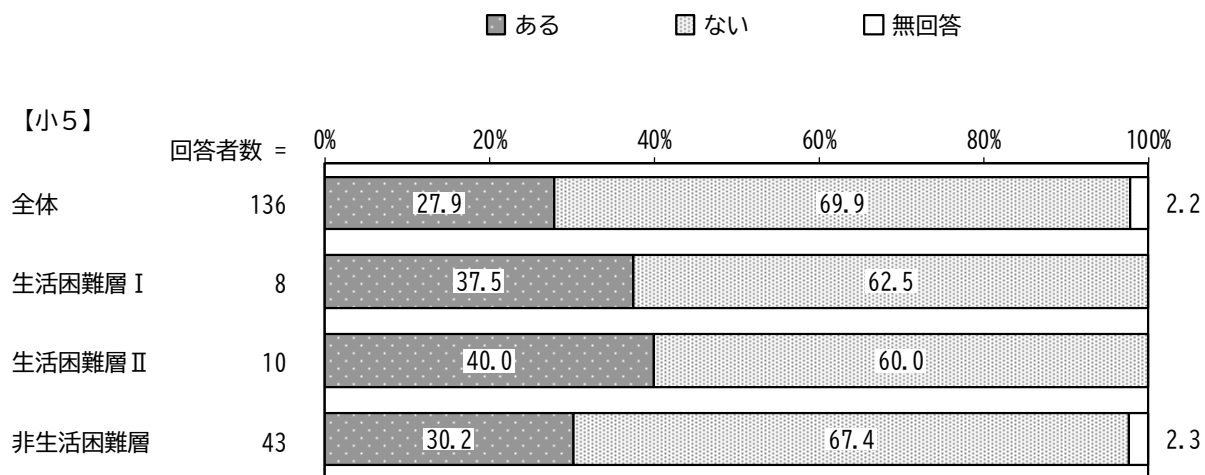
お世話をすることで感じている「きつさ」については、小学5年生では「特にきつさは感じていない」が80.9%と最も高く、次いで「気持ちがつらい」が7.4%となっている。

中学2年生では「特にきつさは感じていない」が67.1%と最も高く、次いで「時間的余裕がない」が12.3%となっている。



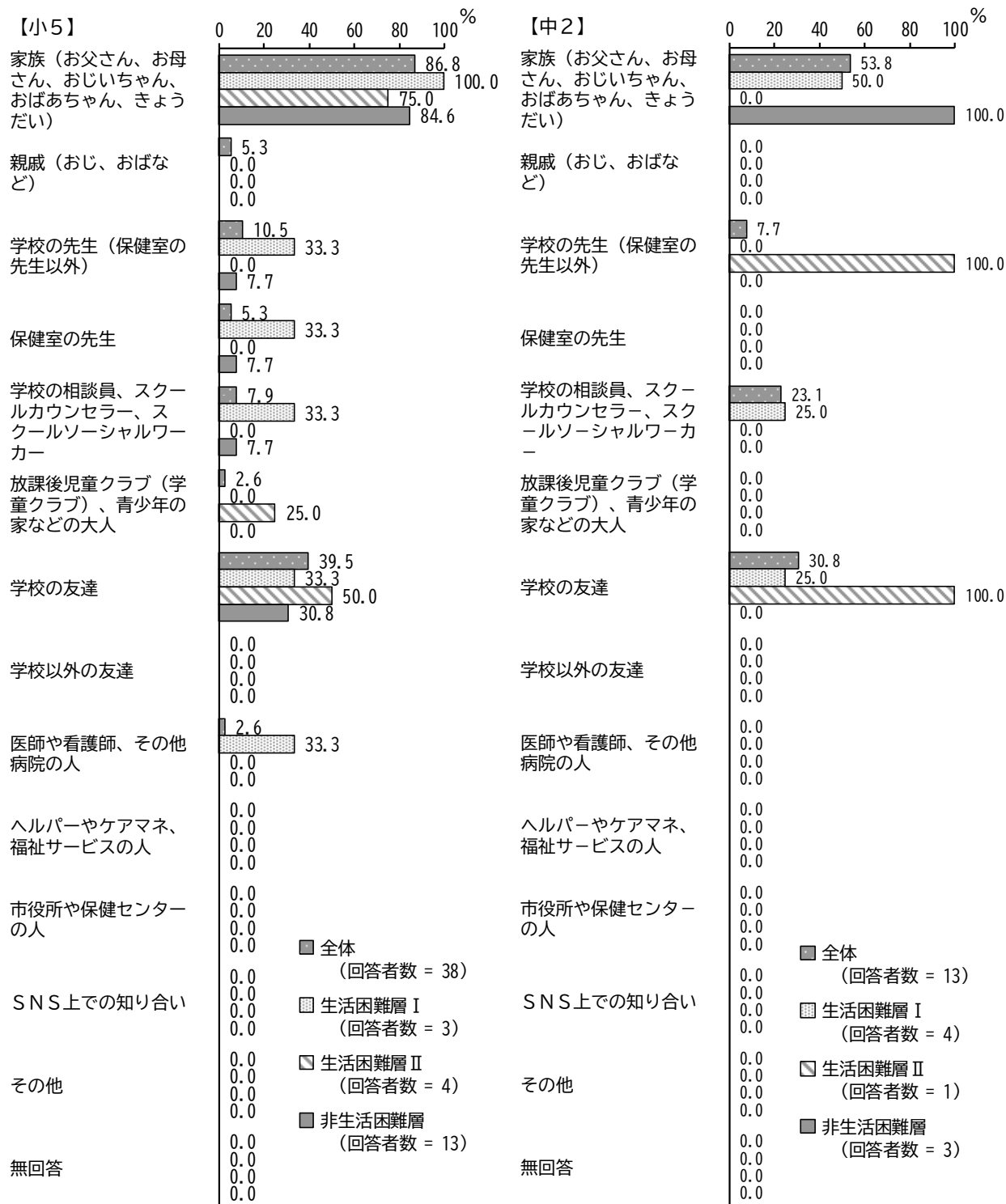
あなたは、お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことはありますか。(あてはまる番号1つに○)【小5：問19、中2：問20】

お世話の悩みを誰かに相談したことがあるかについては、「ある」が小学5年生 27.9%、中学2年生 17.8%、「ない」小学5年生 69.9%、中学2年生 76.7%となっている。



【小5：問19、中2：問20】で相談したことが「1 ある」と答えた人におききします。それは誰ですか。(あてはまる番号すべてに○)【小5：問20、中2：問21】

誰に相談したかについては、いずれも「家族（お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、きょうだい）」が最も高く、小学5年生86.8%、中学2年生53.8%となっており、次いで「学校の友達」が小学5年生39.5%、中学2年生30.8%となっている。また、「学校の相談員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー」が中学2年生で23.1%となっている。



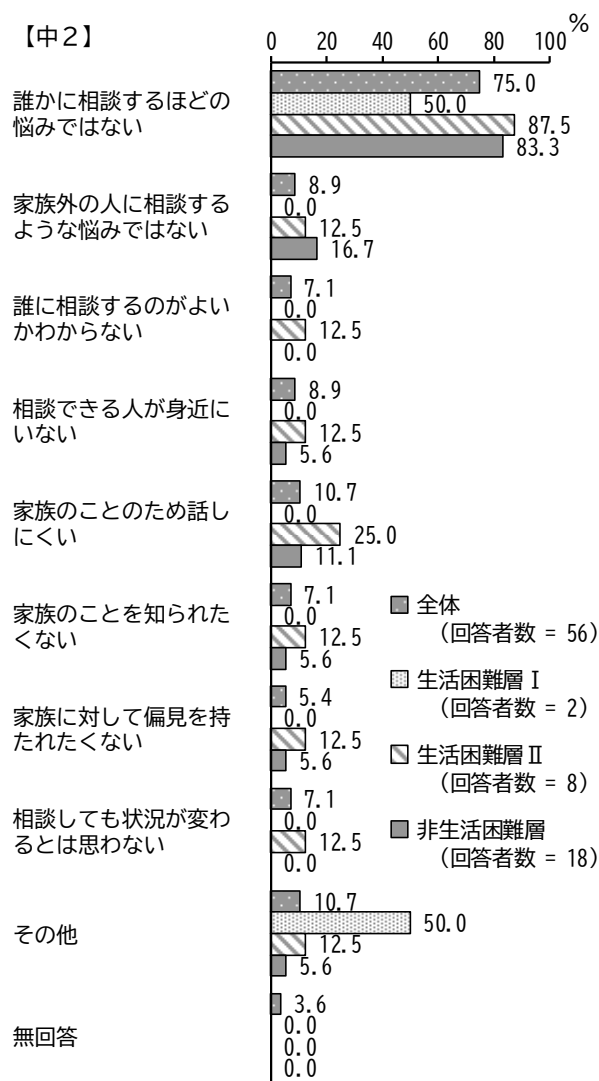
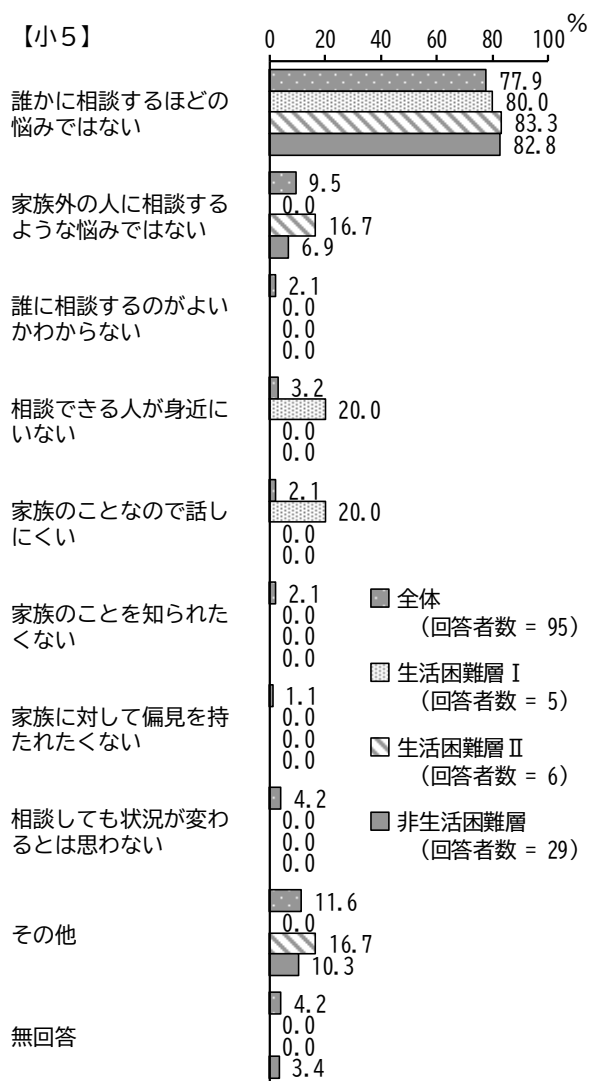
【小5：問19、中2：問20】で相談したことが「2 ない」と答えた人におききします。相談していない理由を教えてください。（あてはまる番号すべてに○）

【小5：問21、中2：問22】

相談していない理由については、いずれも「誰かに相談するほどの悩みではない」が最も高く、小学5年生 77.9%、中学2年生 75.0%となっている。

【その他の主な意見】

- ・相談することがない。
- ・兄弟の面倒をみるだけなので、相談するほどのことでもない。



(2) 食事のことや健康のことについて

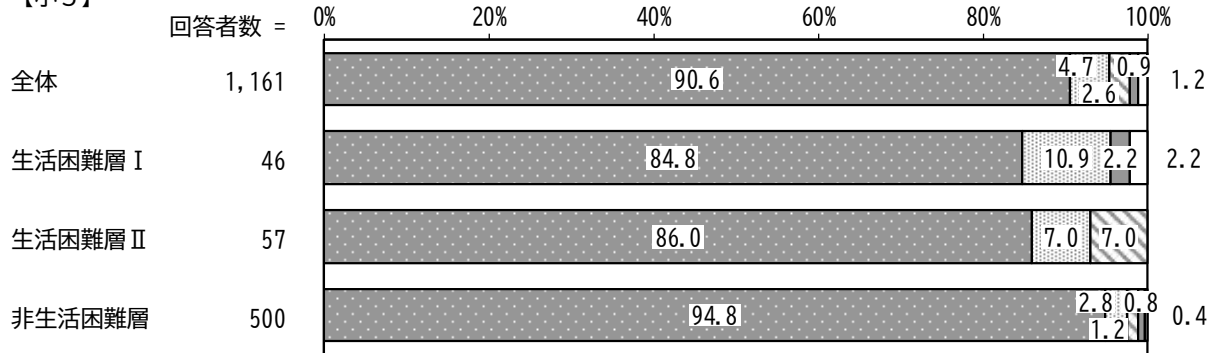
あなたは、平日（学校に行く日）に毎日、朝ごはんを食べますか。
 （あてはまる番号1つに○）【小5：問22、中2：問23】

平日に朝食を食べているかについては、「いつも食べない」が、小学5年生0.9%、中学2年生2.4%となっており、「食べないほうが多い（週に1、2日）」との合計が、小学5年生3.5%、中学2年生6.6%となっている。

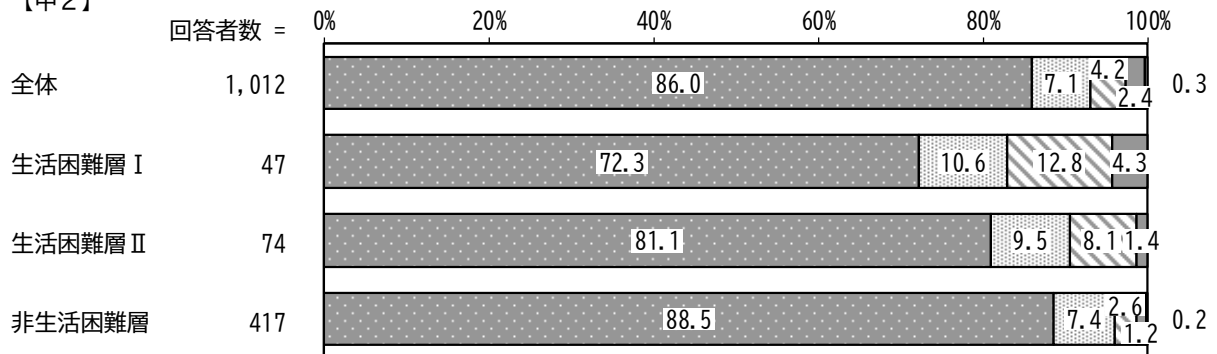
生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰ及びⅡでは「いつも食べる」の割合が、非生活困難層よりも低くなっている。

- いつも食べる（週に5日）
- ▨ 食べるほうが多い（週に3、4日）
- ▩ 食べないほうが多い（週に1、2日）
- いつも食べない
- 無回答

【小5】

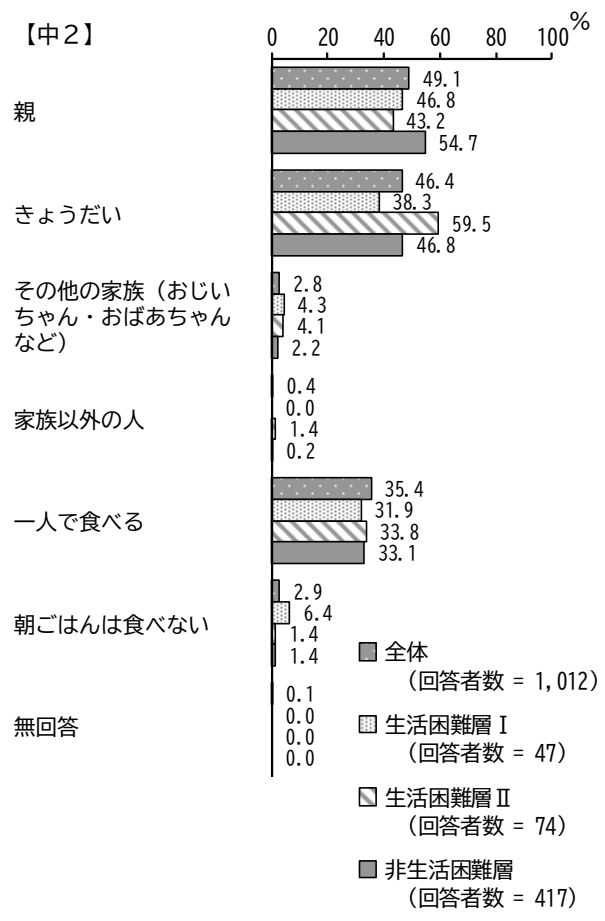
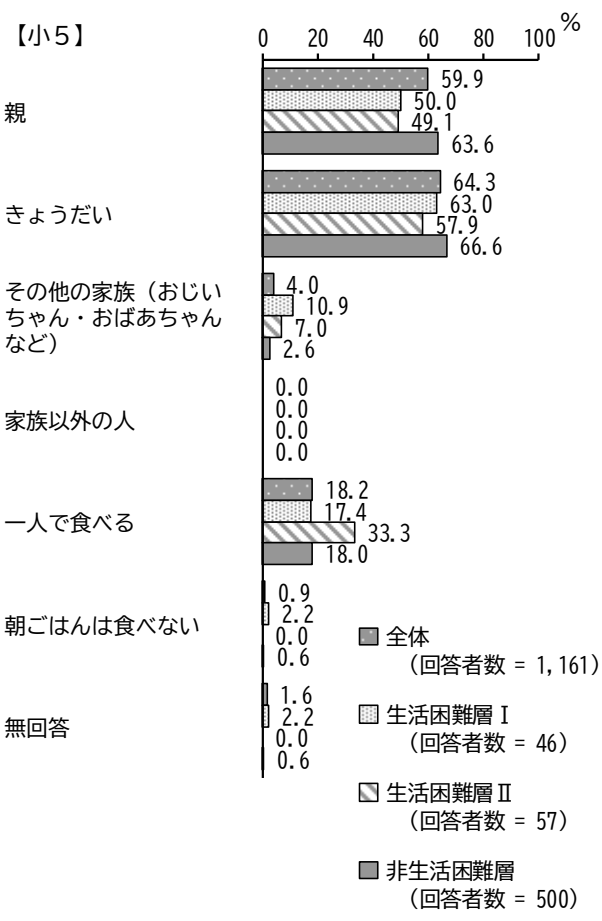


【中2】



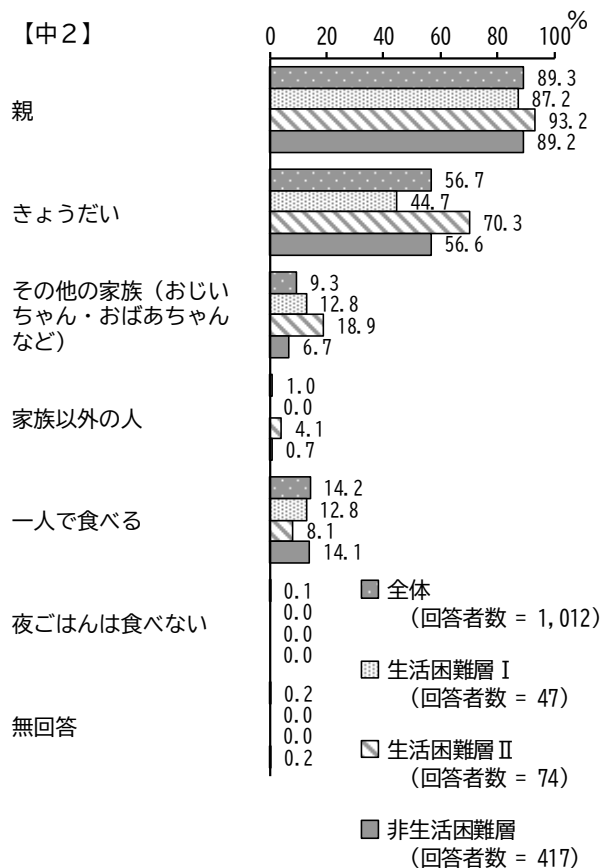
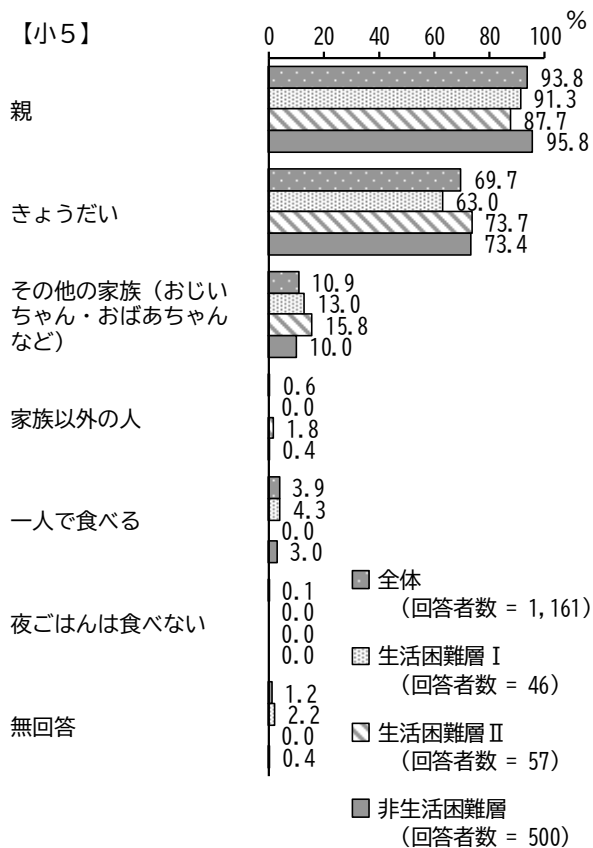
あなたは、平日（学校に行く日）に朝ごはんをだれと食べますか。
 （あてはまる番号すべてに○）【小5：問23、中2：問24】

平日に朝食をだれと食べるかについては、小学5年生では「きょうだい」が64.3%、中学2年生では「親」が49.1%と最も高く、次いで小学5年生では「親」が59.9%、中学2年生では「きょうだい」が46.4%となっている。



あなたは、平日（学校に行く日）、夜ごはんをだれと食べますか。
 （あてはまる番号すべてに○）【小5：問24、中2：問25】

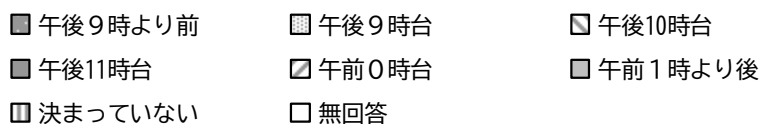
平日に夜ごはんをだれと食べるかについては、いずれも「親」が最も高く、小学5年生 93.8%、
 中学2年生 89.3%、次いで「きょうだい」が小学5年生 69.7%、中学2年生 56.7%、「一人で食
 べる」が中学2年生で 14.2%となっている。



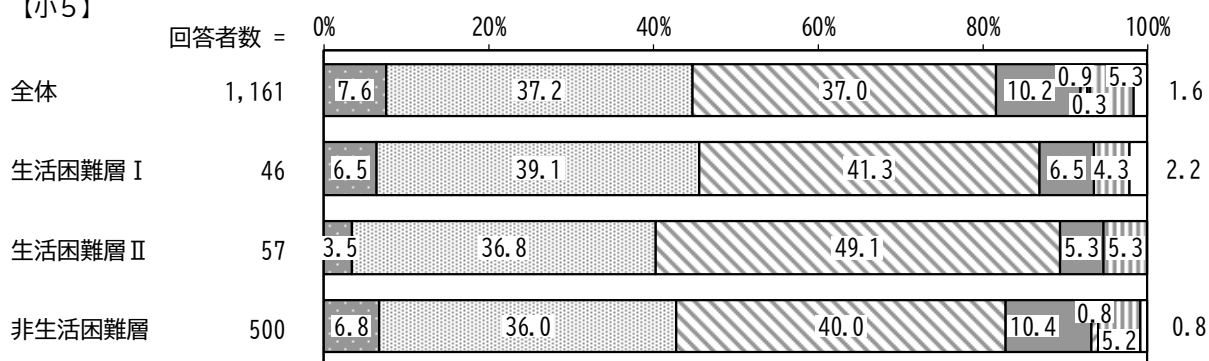
あなたは、平日（学校に行く日）、何時に寝ていますか。（あてはまる番号1つに○）
 【小5：問25、中2：問26】

平日何時に寝ているかについては、小学5年生では「午後9時台」が37.2%と最も高く、次いで「午後10時台」が37.0%、「午後11時台」が10.2%となっている。

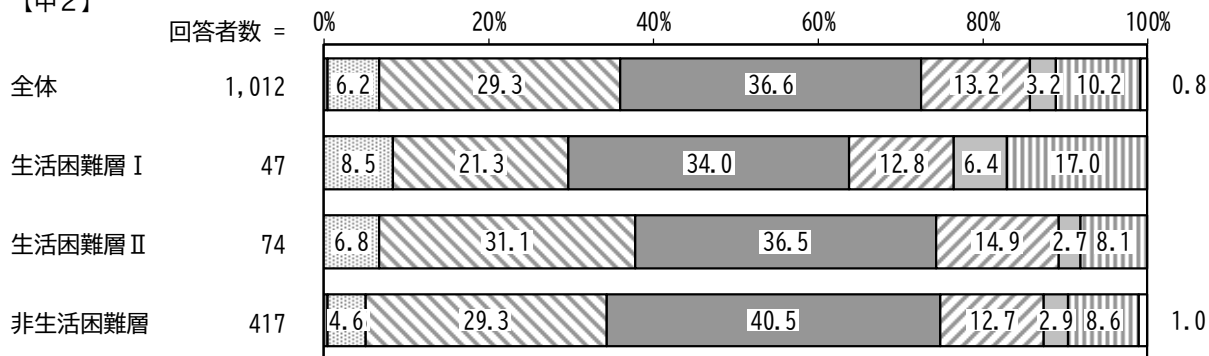
中学2年生では「午後11時台」が36.6%と最も高く、次いで「午後10時台」が29.3%、「午前0時台」が13.2%となっている。



【小5】



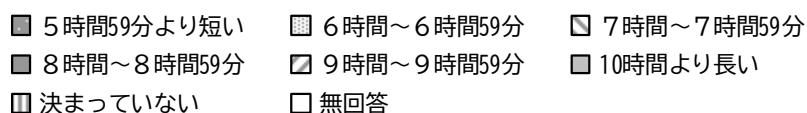
【中2】



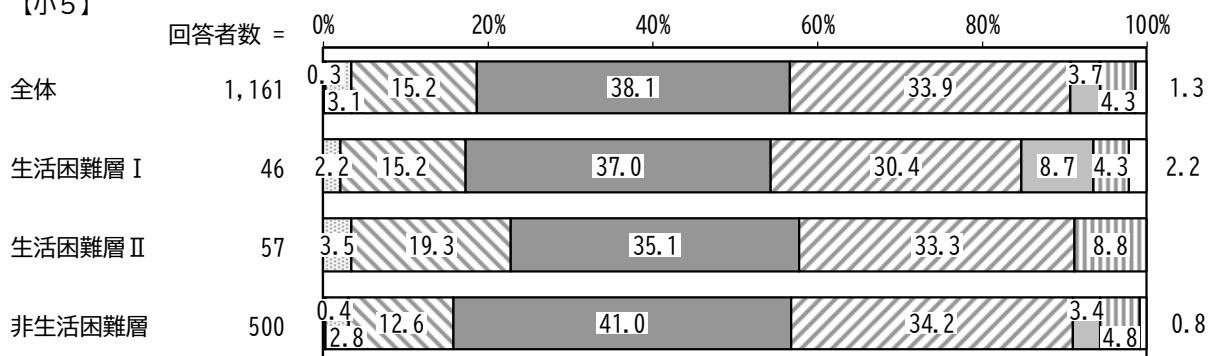
あなたは、平日（学校に行く日）、何時間くらい寝ていますか。
 （あてはまる番号1つに○）【小5：問26、中2：問27】

平日何時間くらい寝ているかについては、小学5年生では「8時間～8時間59分」が38.1%と最も高く、次いで「9時間～9時間59分」が33.9%となっている。

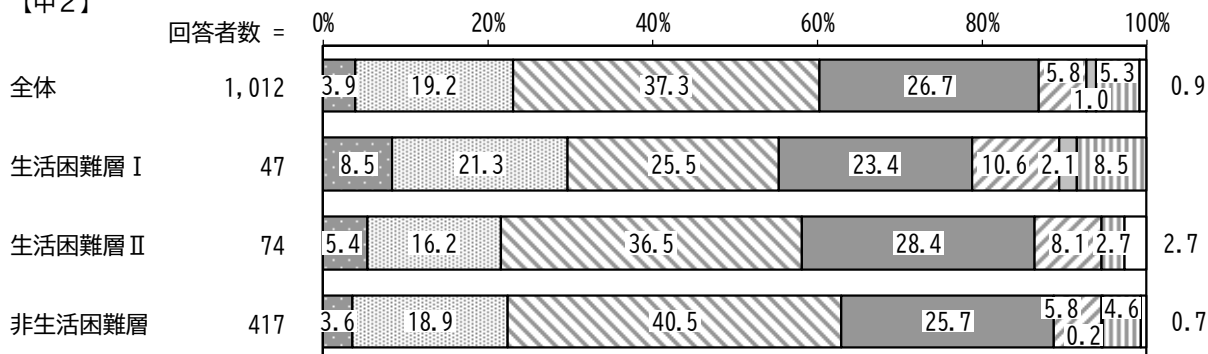
中学2年生では「7時間～7時間59分」が37.3%と最も高く、次いで「8時間～8時間59分」が26.7%となっている。



【小5】



【中2】



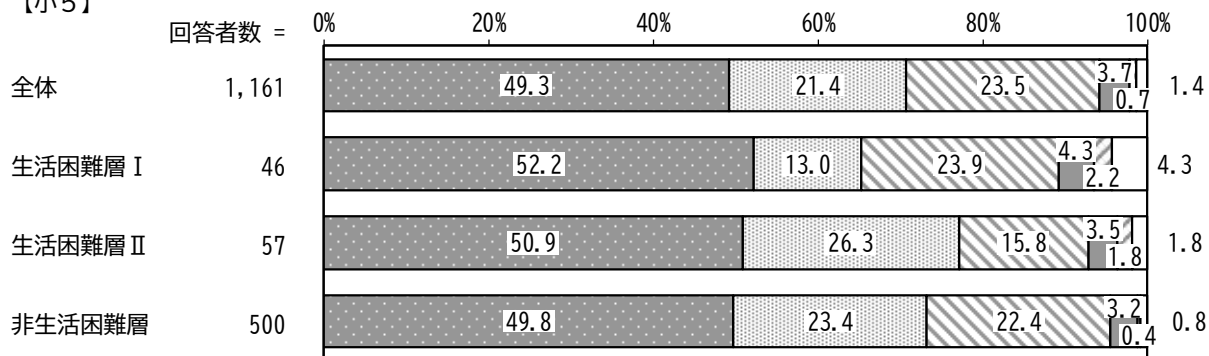
あなたは、現在の健康状態についてどう感じていますか。(あてはまる番号1つに○)
 【小5：問27、中2：問28】

現在の健康状態については、「あまりよくない」が、小学5年生3.7%、中学2年生10.4%となっており、「よくない」との合計が、小学5年生4.4%、中学2年生12.6%となっている。

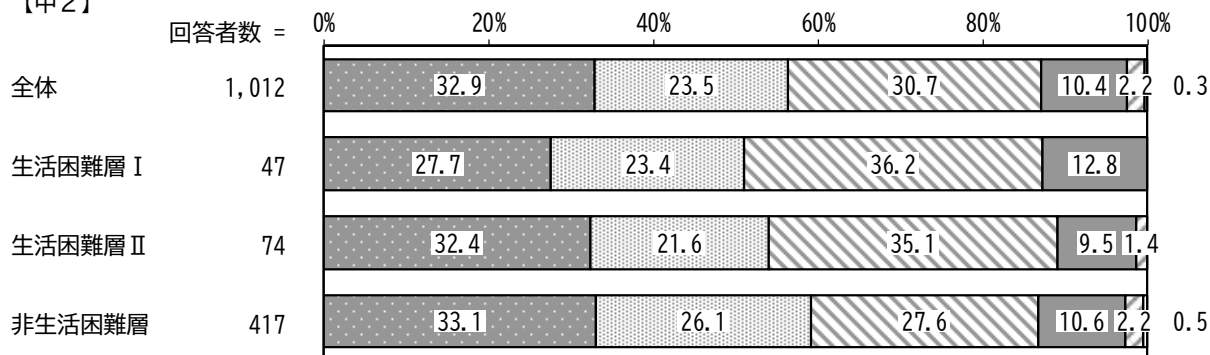
生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰでは「よい」と「まあよい」の合計が、非生活困難層よりも約5～12ポイント低くなるなど、生活困難層Ⅰ及びⅡにおいて、概ね“よい”の割合が低くなっている。

■ よい ■ まあよい ■ ふつう ■ あまりよくない ■ よくない □ 無回答

【小5】



【中2】

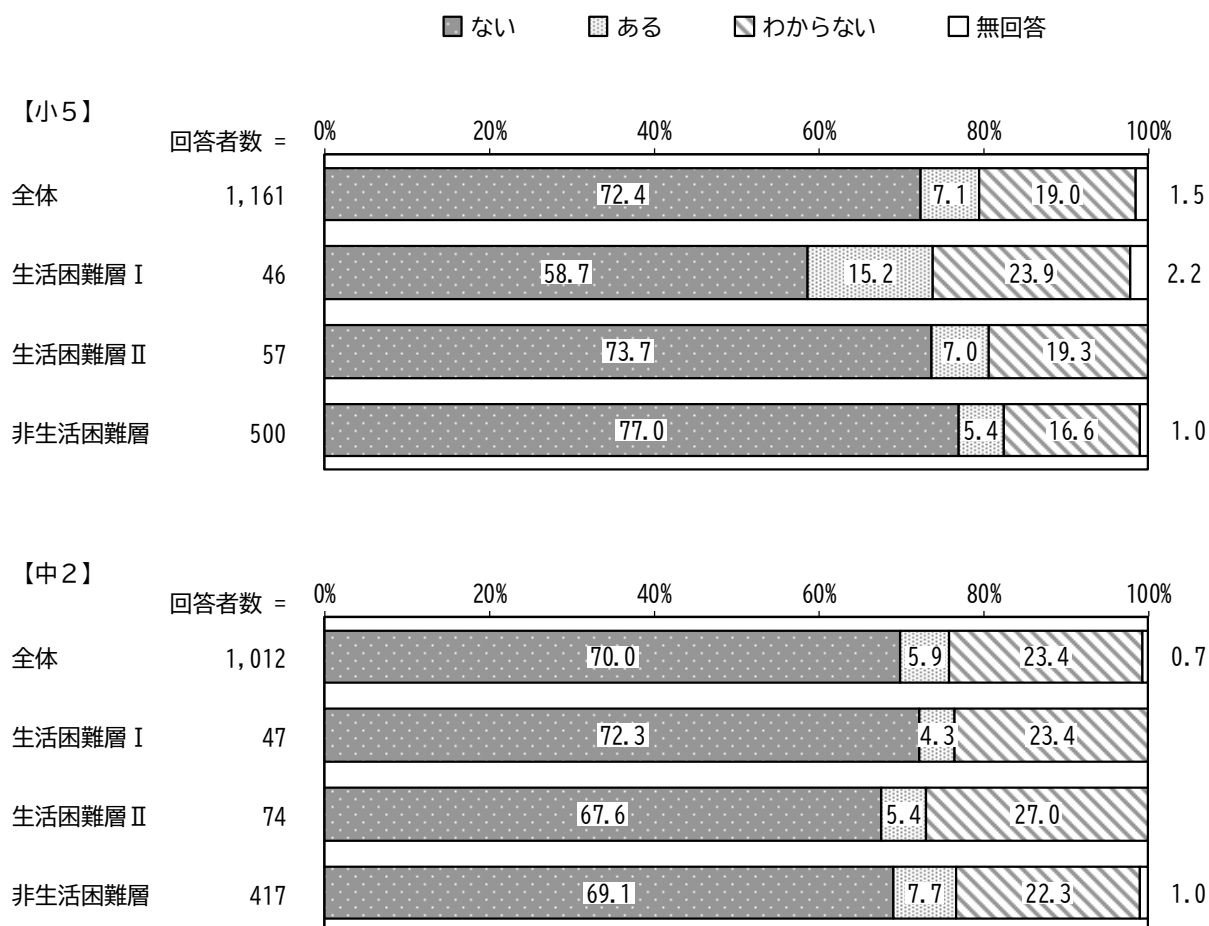


あなたは、今、虫歯がおおよそ何本くらいありますか。カッコの中に本数を書いてください。わからない場合は、「ウ わからない」に○をつけてください。

【小5：問28、中2：問29】

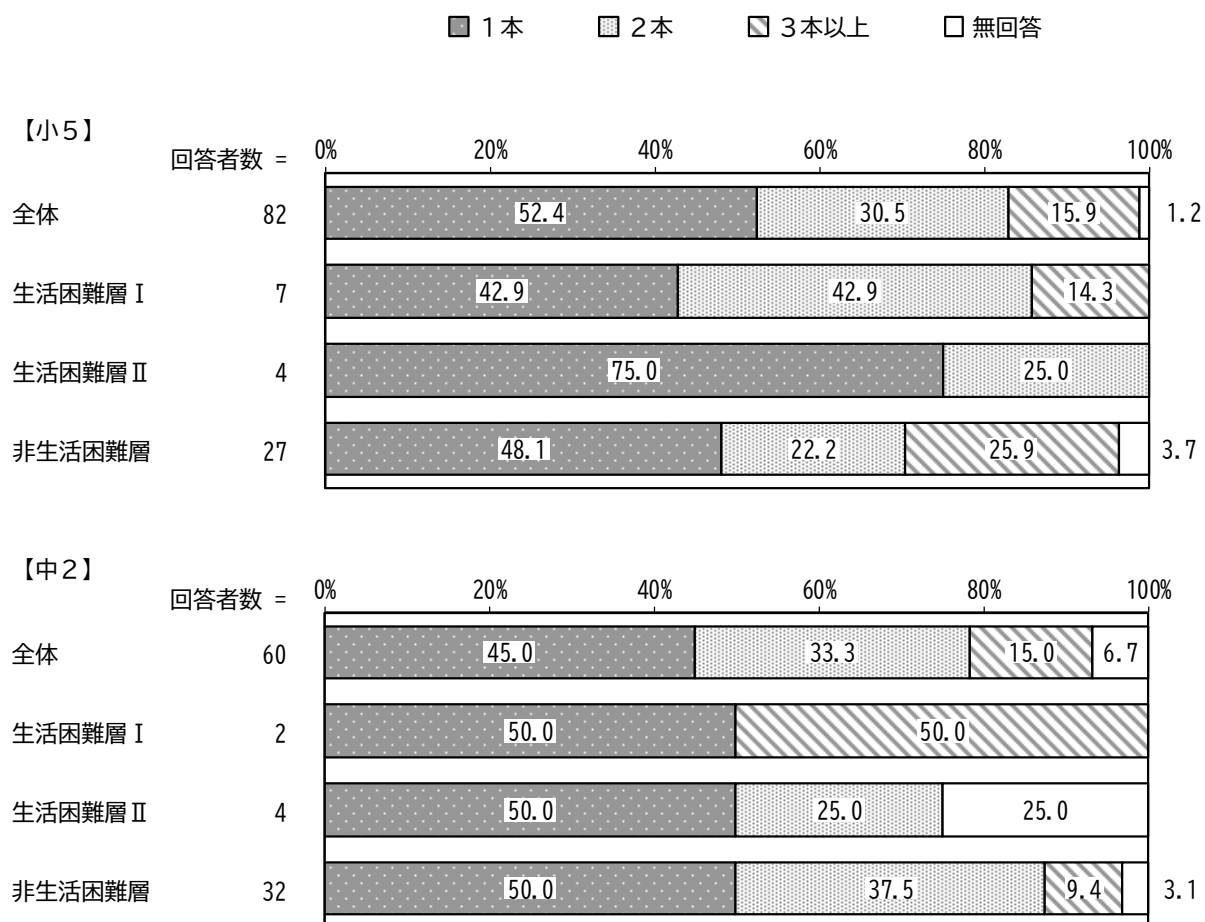
虫歯の有無については、「ない」が小学5年生 72.4%、中学2年生 70.0%、「ある」が小学5年生 7.1%、中学2年生 5.9%となっている。

生活困難層（3区分）別にみると、小5の生活困難層において、「ない」の割合が低くなっている。



虫歯の本数

虫歯の本数については、いずれも「1本」が最も高く、小学5年生 52.4%、中学2年生 45.0%、次いで「2本」が小学5年生 30.5%、中学2年生 33.3%となっている。



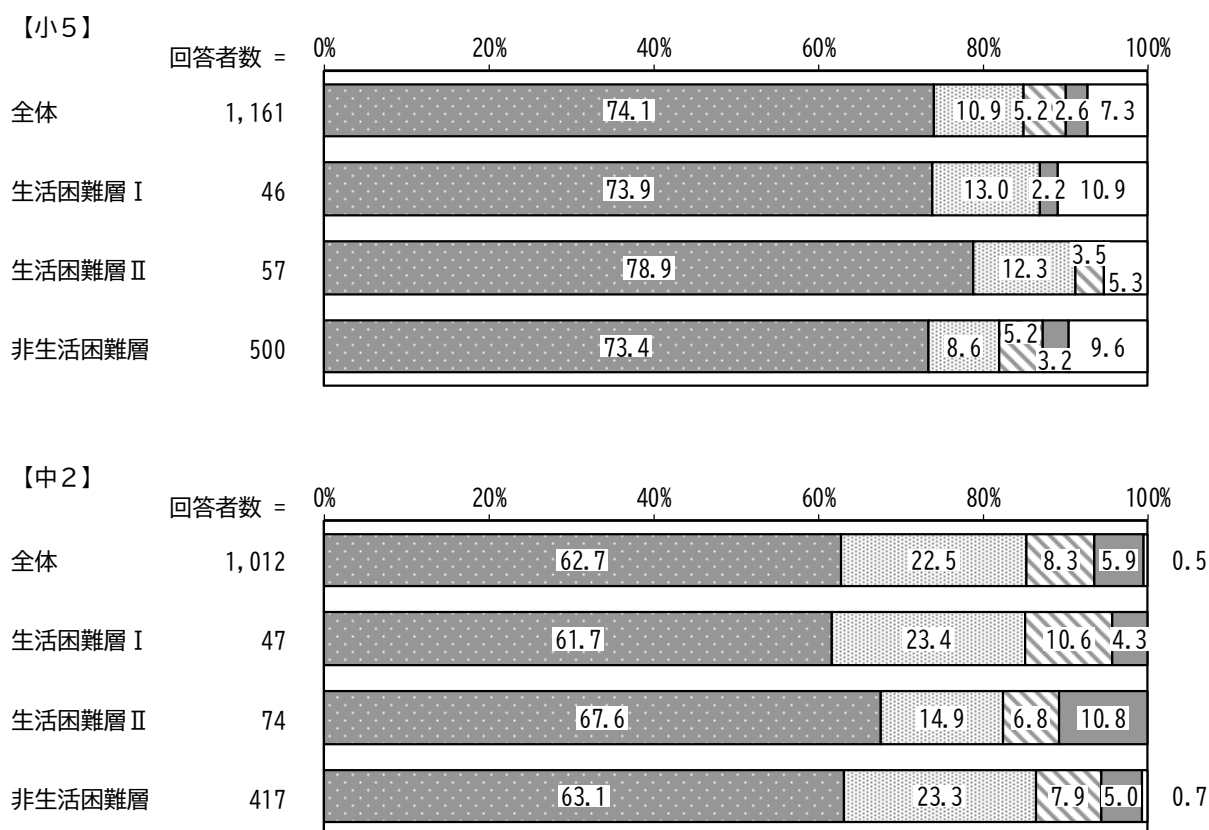
(3) あなたの友だちのことについて

あなたと友だちの関係について、どのように思いますか。もっとも近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)【小5：問29、中2：問30】

友だちの関係のうち、「②友だちと仲良くしていると思う」については、いずれも「とても思う」が最も高く、小学5年生 80.2%、中学2年生 74.8%となっており、「少し思う」との合計が、小学5年生 89.8%、中学2年生 95.7%となっている。一方、「③友だちに好かれていると思う」については、「あまり思わない」が、小学5年生で 11.5%となっており、「思わない」との合計が 16.5%となっている。

① 友だちといっしょに遊んでいると思う

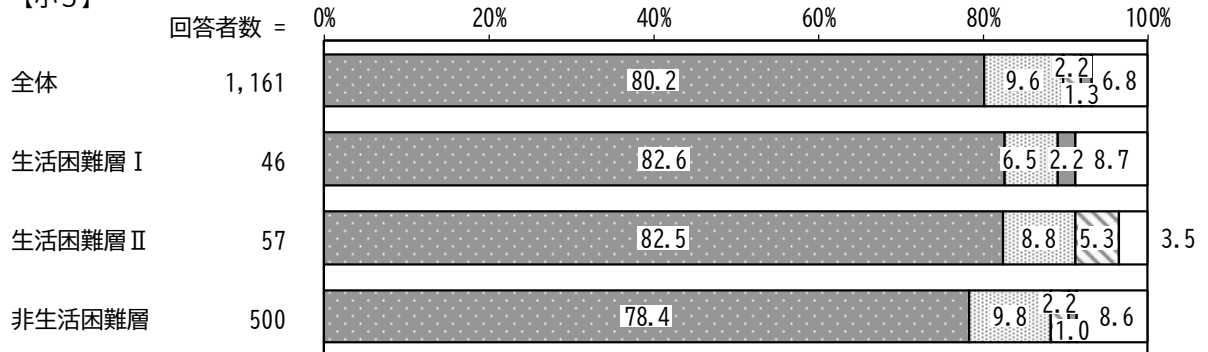
■ とても思う ■ 少し思う ■ あまり思わない ■ 思わない □ 無回答



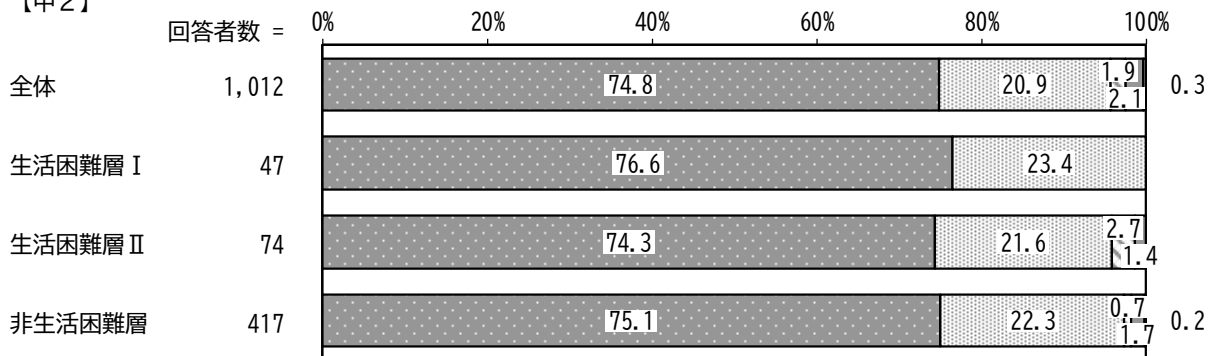
② 友だちと仲良くしていると思う

■ とても思う ■ 少し思う ■ あまり思わない ■ 思わない □ 無回答

【小5】



【中2】



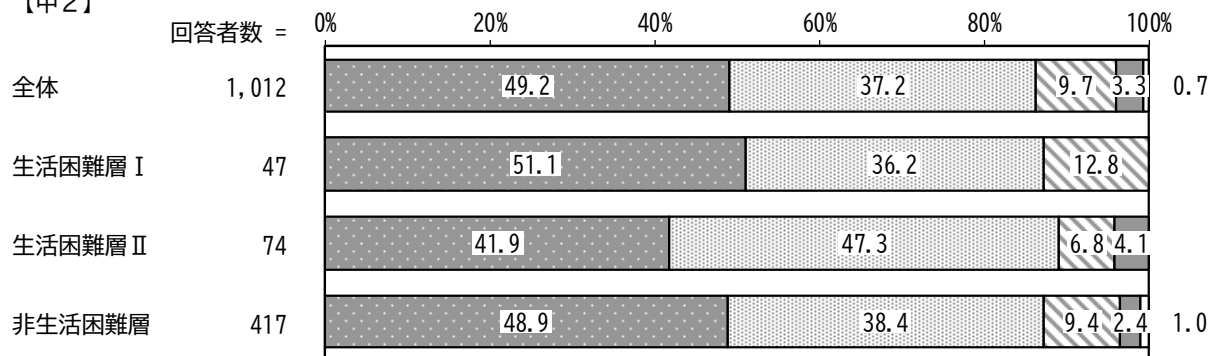
③ 友だちに好かれていると思う

■ とても思う ■ 少し思う ■ あまり思わない ■ 思わない □ 無回答

【小5】



【中2】

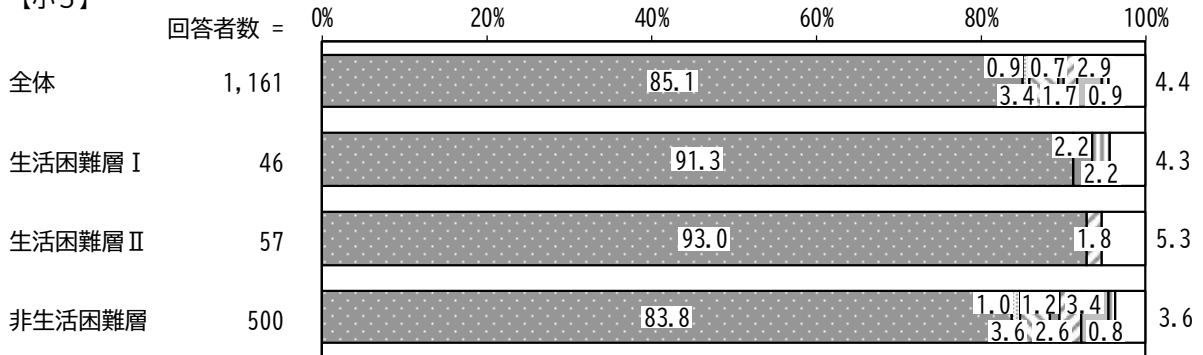


あなたの一番仲が良い友だちは、どのような友だちですか。(あてはまる番号1つに○)
 【小5：問30、中2：問31】

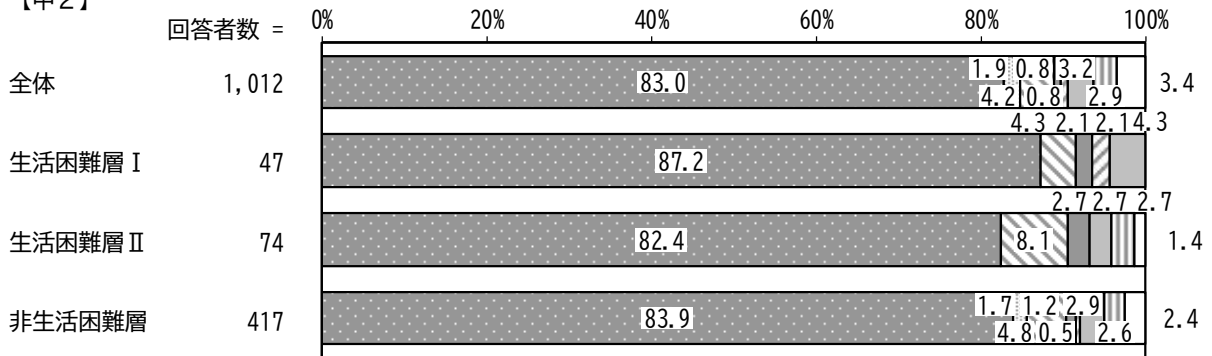
一番仲が良い友だちについて、「学校の友だち」が、小5は85.1%、中2は83.0%といずれも最も高くなっている。

- 学校の友だち
- ▨ 学校はいっしょではないけれども、近所に住んでいる友だち
- ▩ スポーツチームやクラブの友だち
- 塾の友だち
- ▨ 習い事の友だち
- その他の友だち
- ▨ とくに仲の良い友だちはいない
- 無回答

【小5】



【中2】

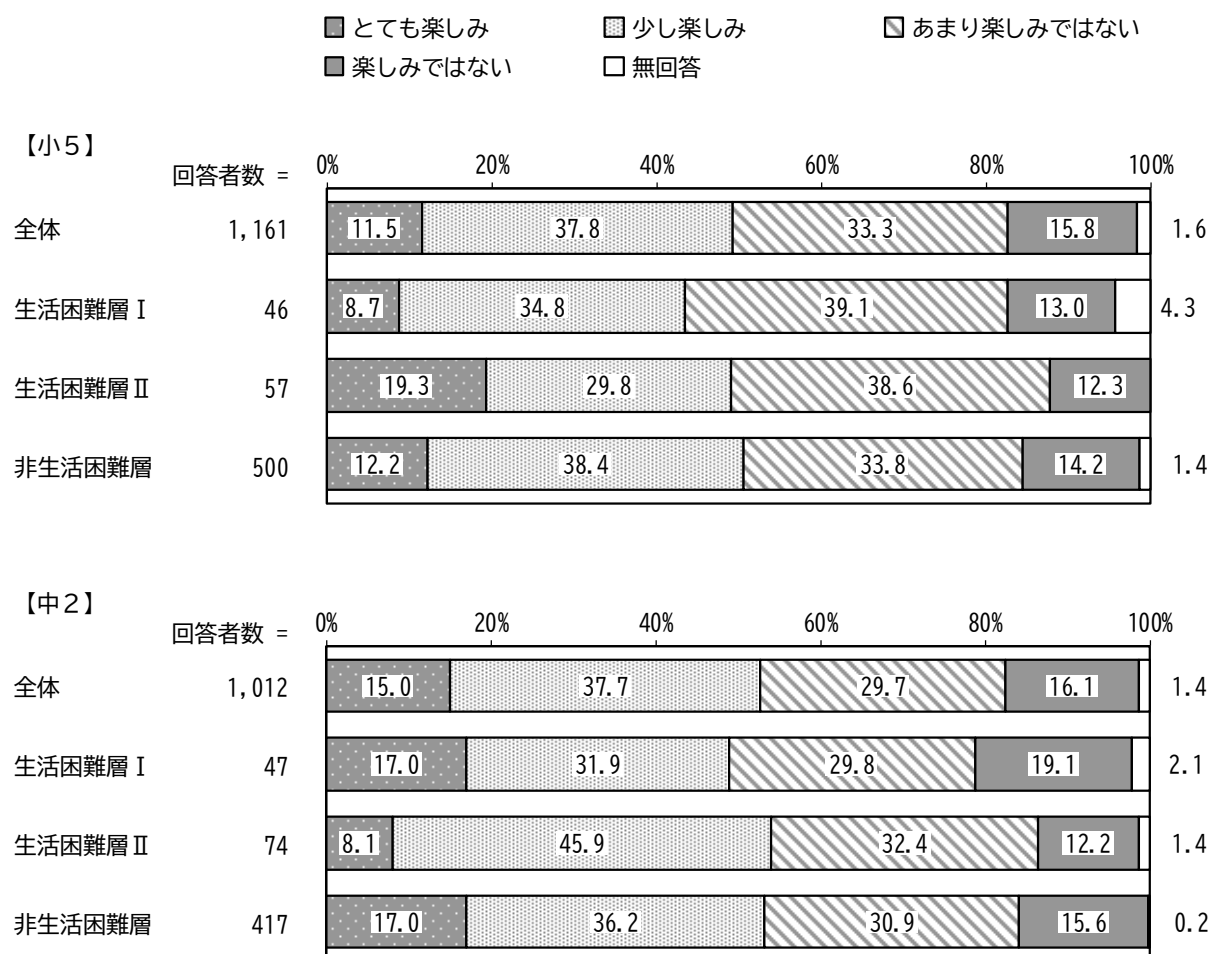


(4) 学校のことや勉強のことについて

あなたの学校生活についておたずねします。次の項目について、「1 とても楽しみ」から「4 楽しみではない」のもっとも近いものに○をつけてください。
(それぞれ、あてはまる番号1つに○)【小5：問31、中2：問32】

学校生活のうち、「⑪友だちに会うこと」については、いずれも「とても楽しみ」が最も高く、小学5年生 80.4%、中学2年生 70.2%となっており、「少し楽しみ」との合計が、小学5年生 94.1%、中学2年生 92.4%となっている。一方、「⑮道徳」については、「あまり楽しみではない」が、中学2年生で29.6%となっており、「楽しみではない」との合計が52.0%となっている。

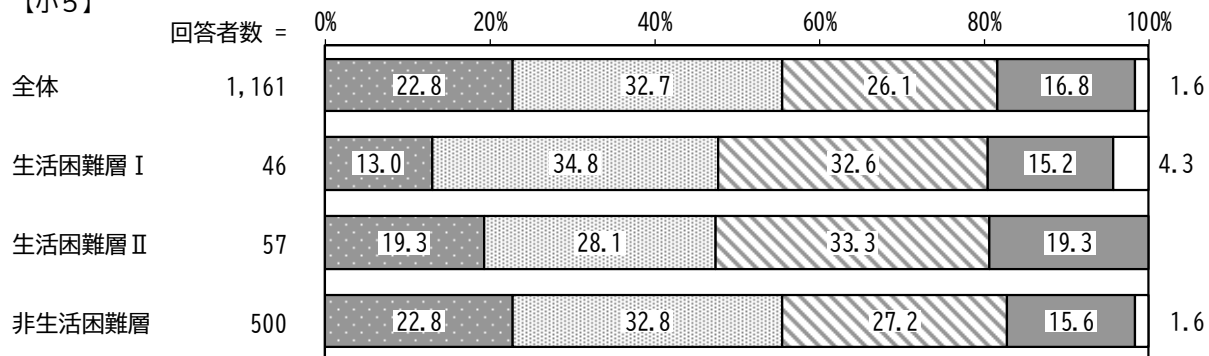
① 国語



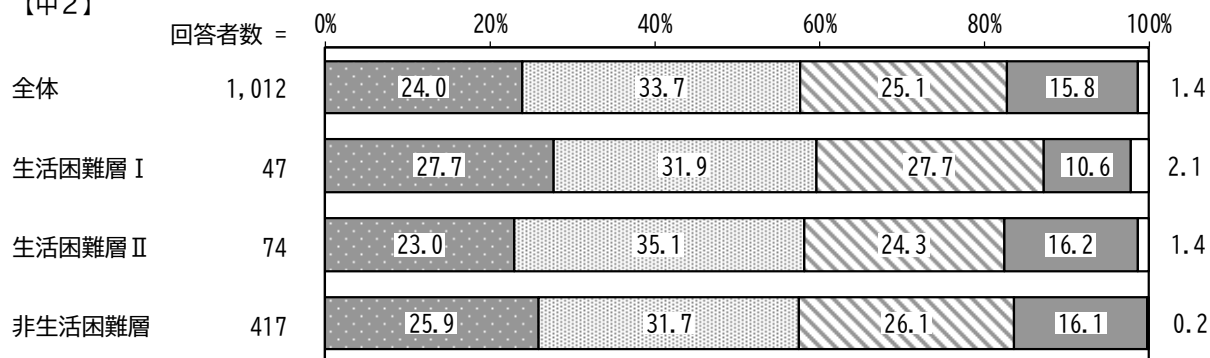
② 社会

■ とても楽しみ ■ 少し楽しみ ■ あまり楽しみではない
 ■ 楽しみではない □ 無回答

【小5】



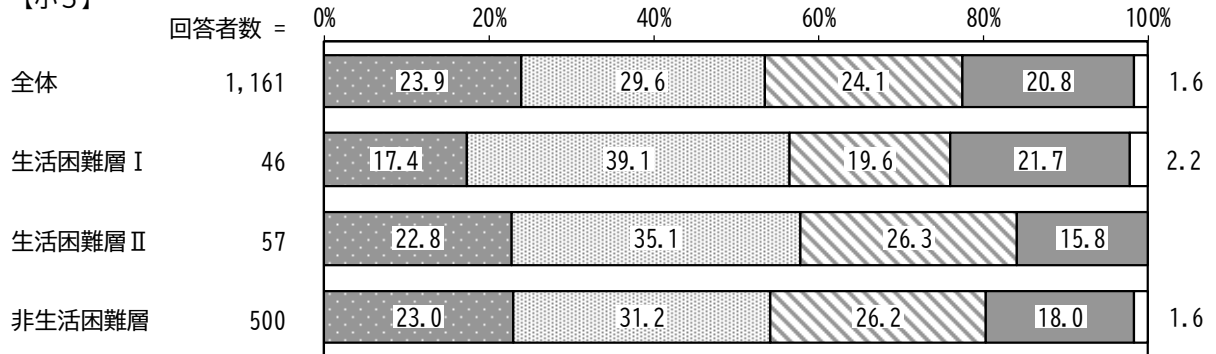
【中2】



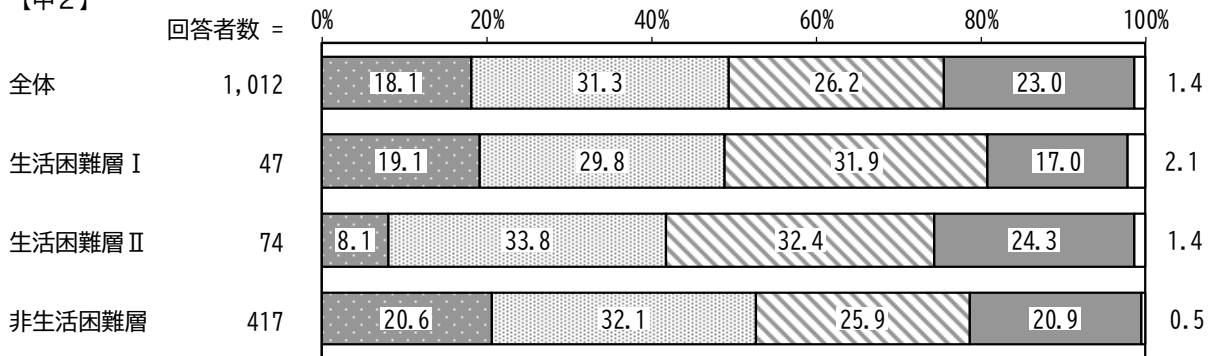
③ 算数

とても楽しみ
 少し楽しみ
 あまり楽しみではない
 楽しみではない
 無回答

【小5】



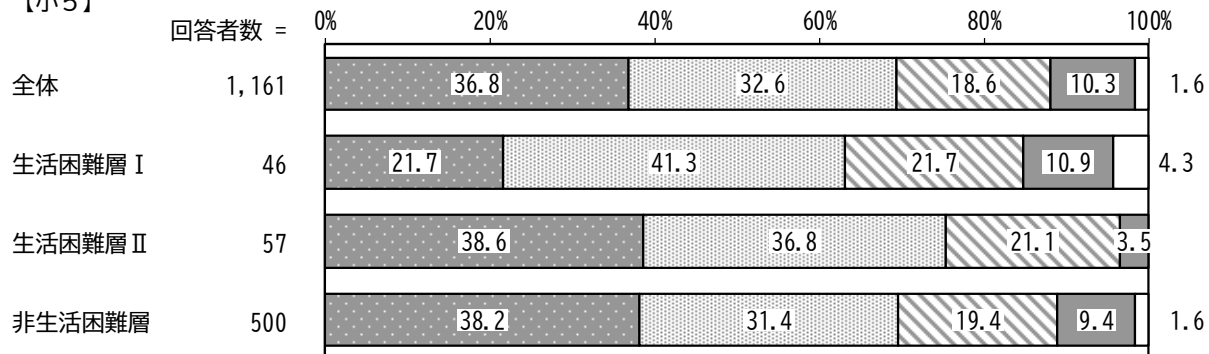
【中2】



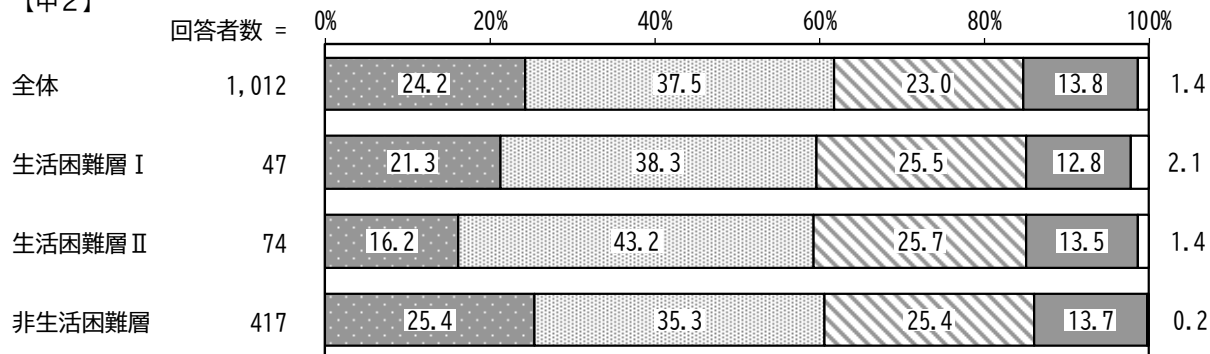
④ 理科

■ とても楽しみ □ 少し楽しみ ▨ あまり楽しみではない
 ■ 楽しみではない □ 無回答

【小5】



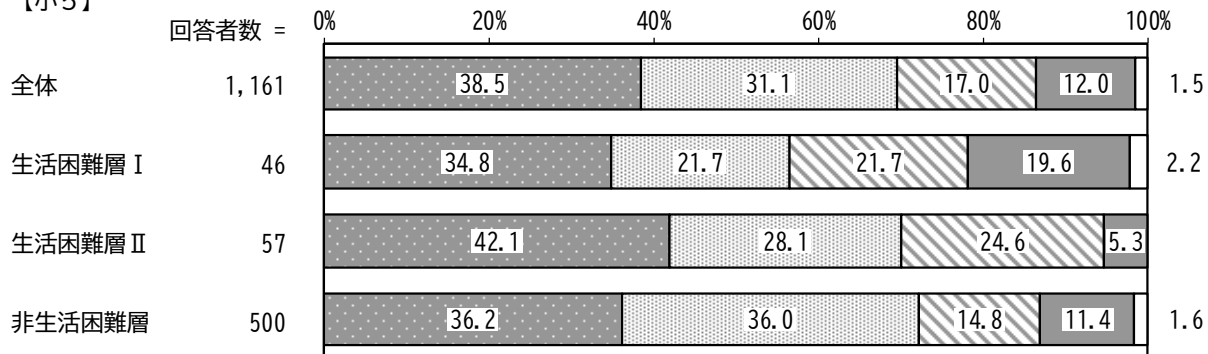
【中2】



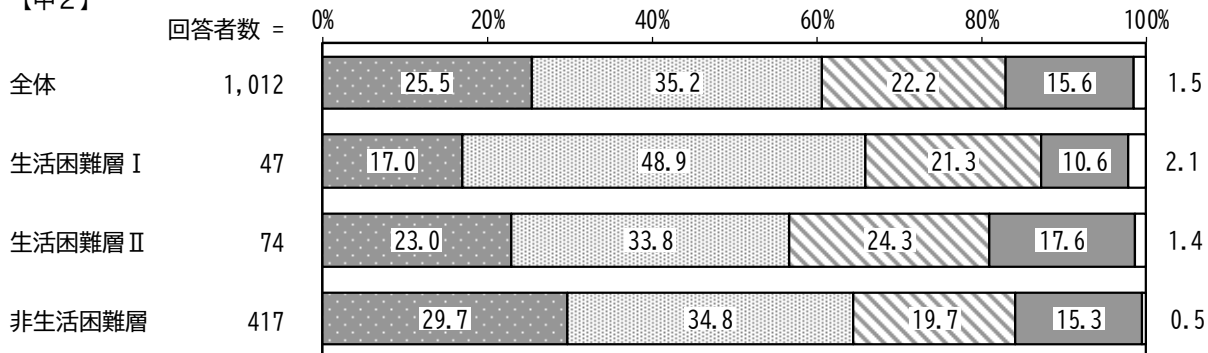
⑤ 音楽

■ とても楽しみ ■ 少し楽しみ ■ あまり楽しみではない
 ■ 楽しみではない □ 無回答

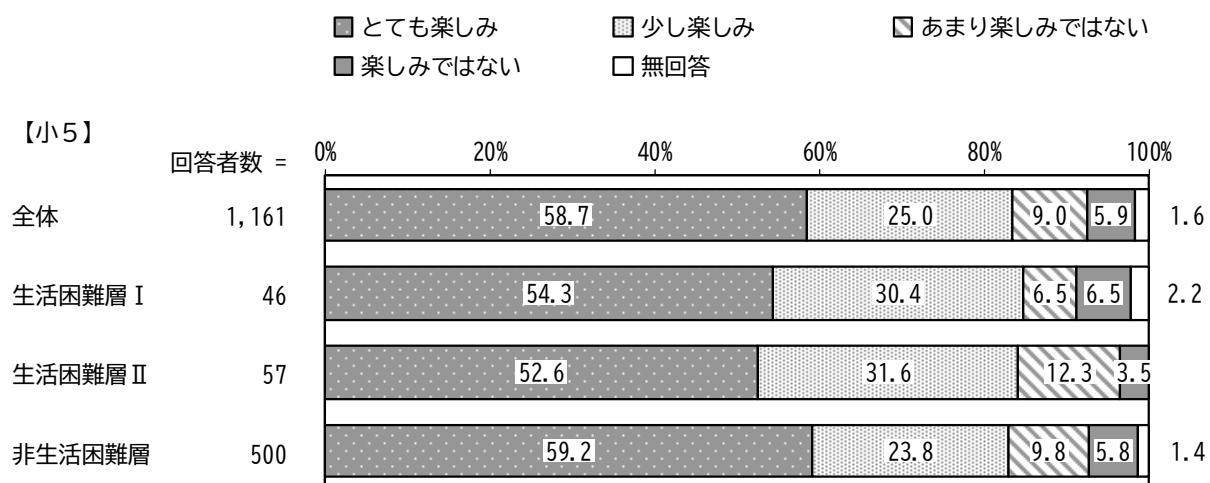
【小5】



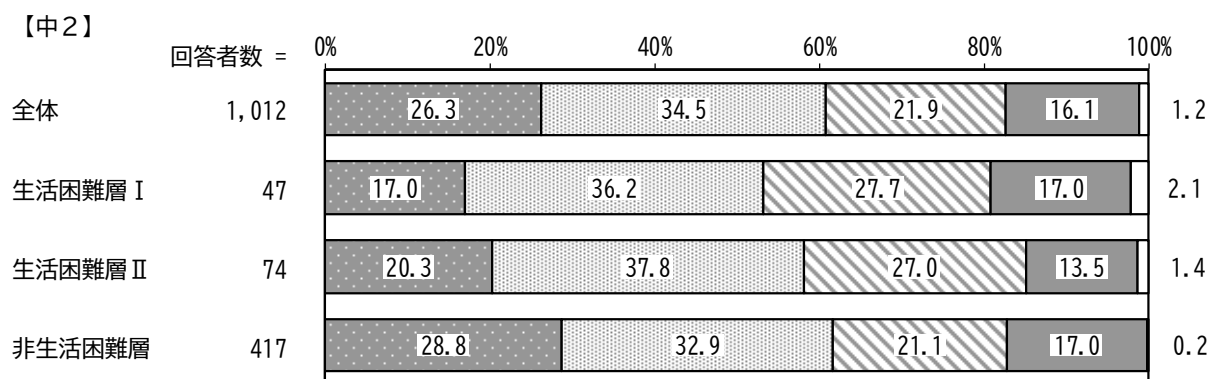
【中2】



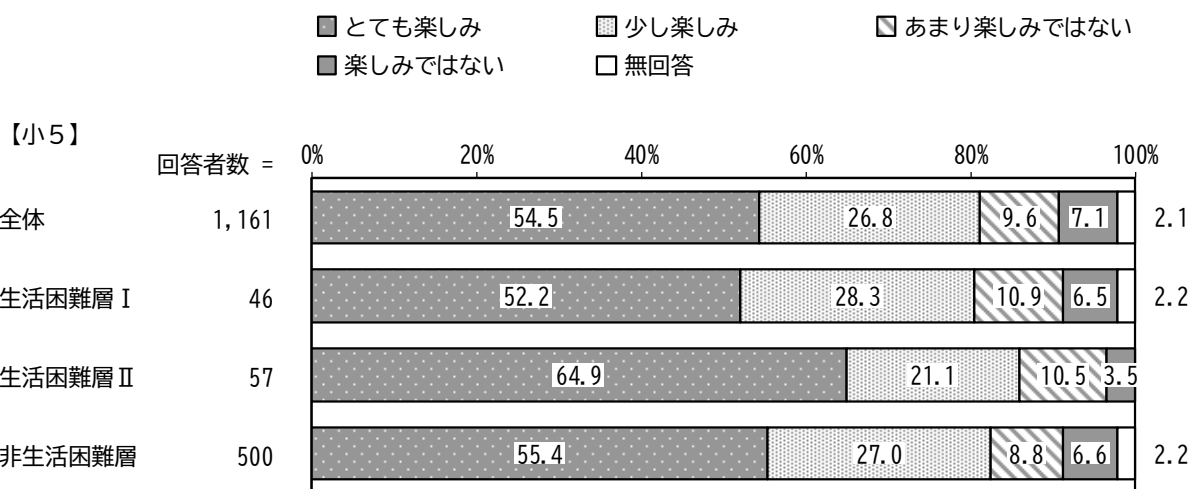
⑥ 図工【小5のみ】



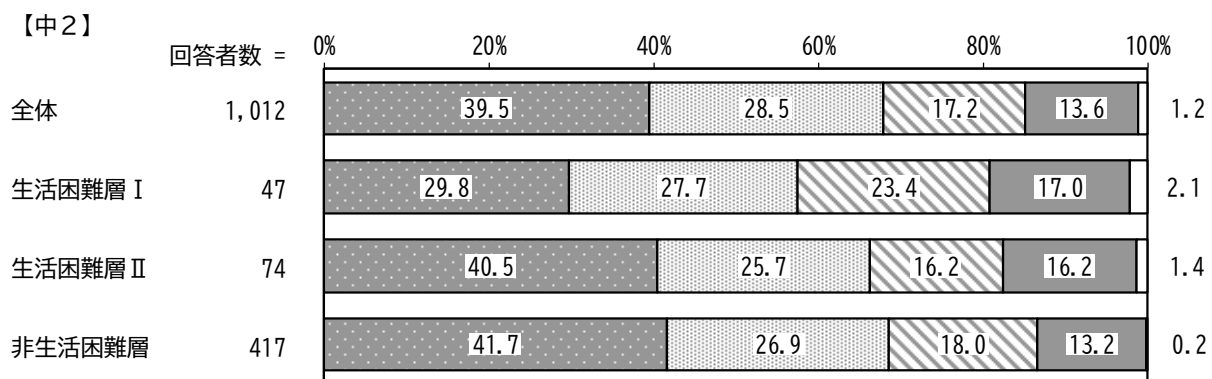
⑥ 美術【中2のみ】



⑦ 家庭科



⑦ 保健体育【中2のみ】

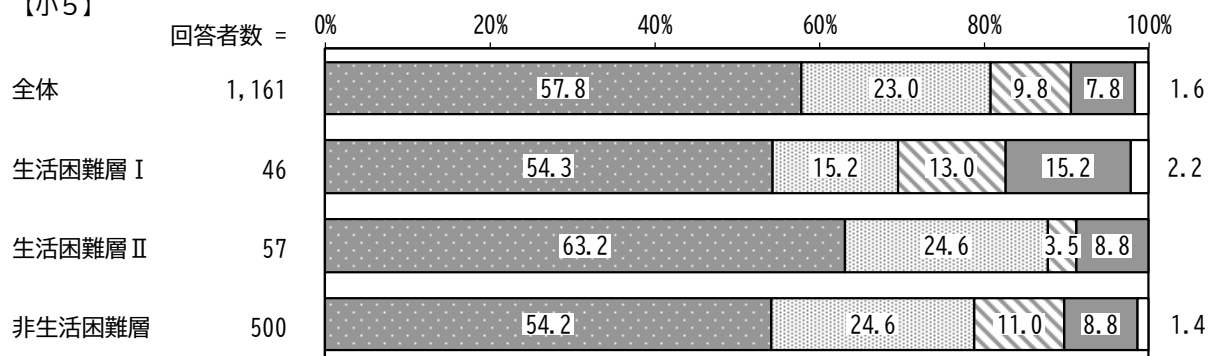


⑧ 体育

とても楽しみ
 少し楽しみ
 あまり楽しみではない

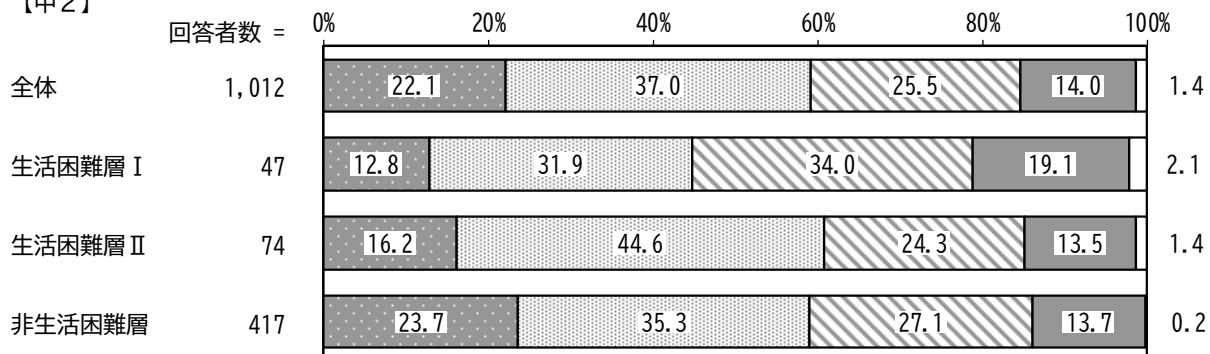
 楽しみではない
 無回答

【小5】



⑧ 技術・家庭科【中2のみ】

【中2】

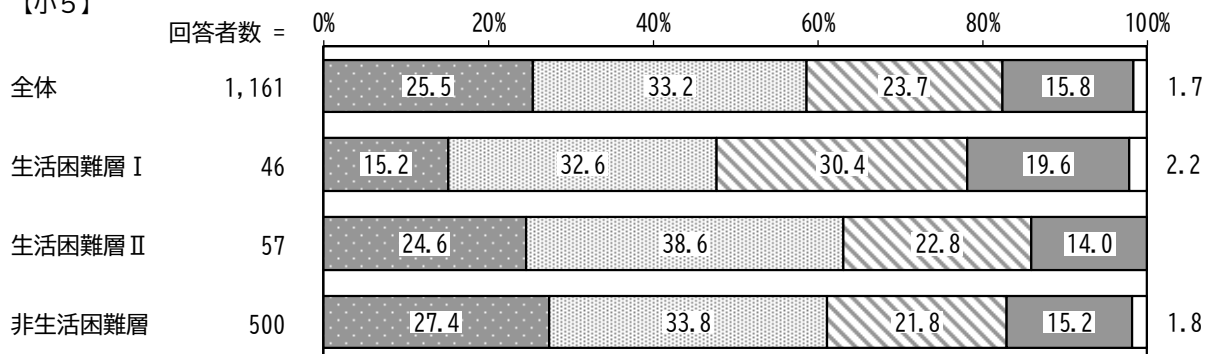


⑨ 英語

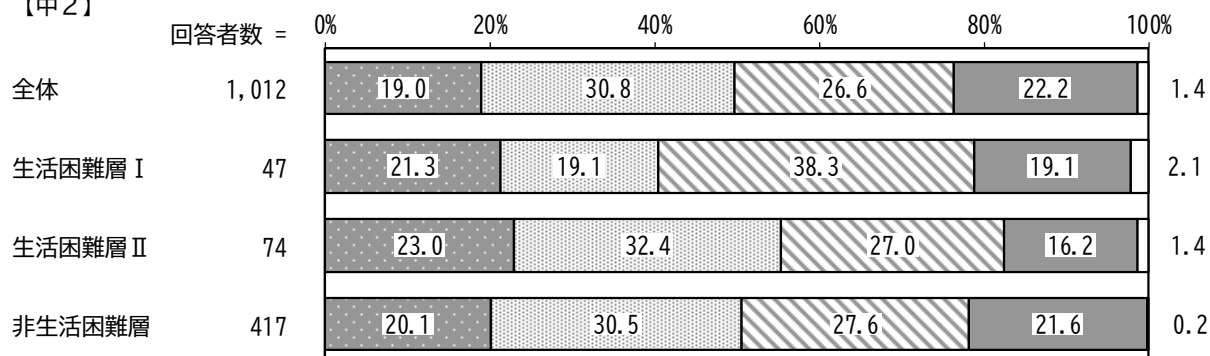
とても楽しみ
 少し楽しみ
 あまり楽しみではない

 楽しみではない
 無回答

【小5】



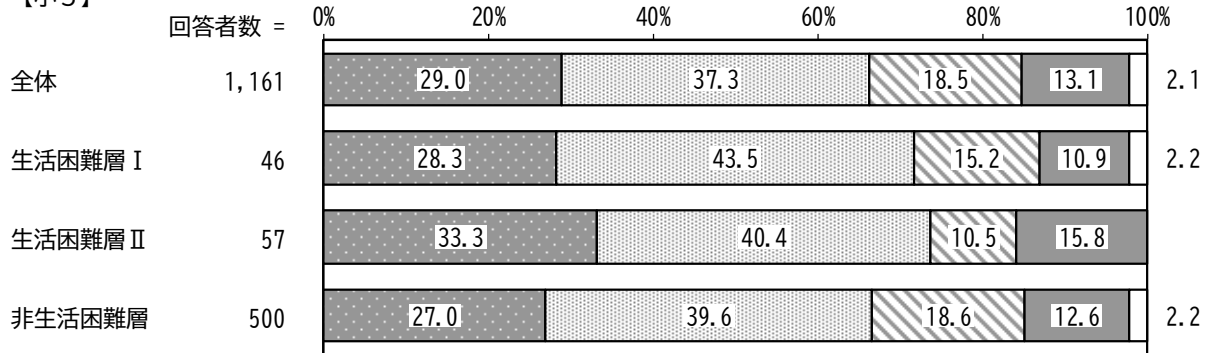
【中2】



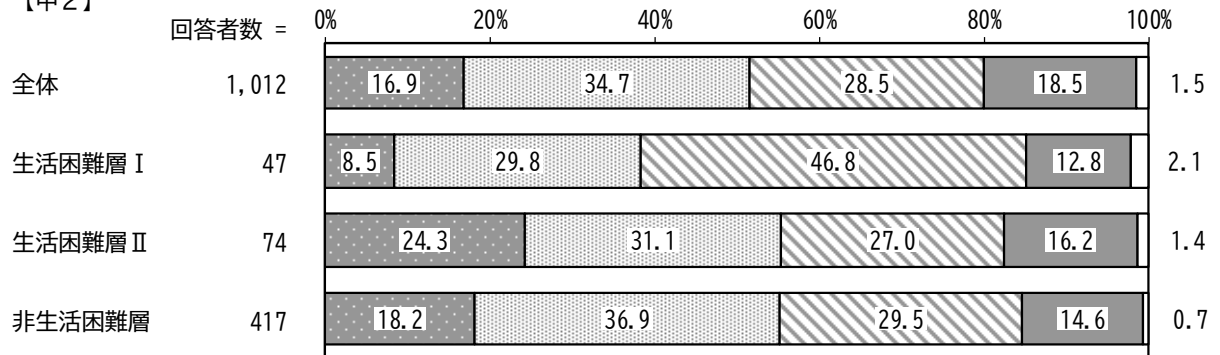
⑩ 先生に会うこと

■ とても楽しみ ■ 少し楽しみ ■ あまり楽しみではない
 ■ 楽しみではない □ 無回答

【小5】



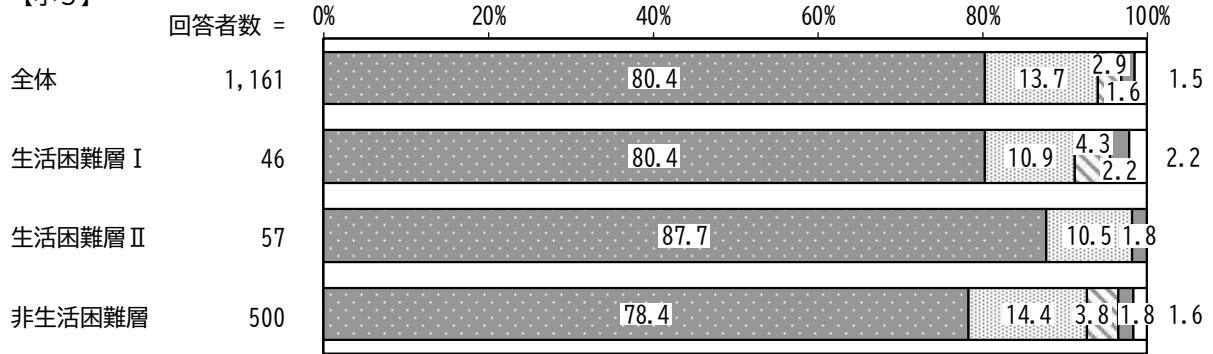
【中2】



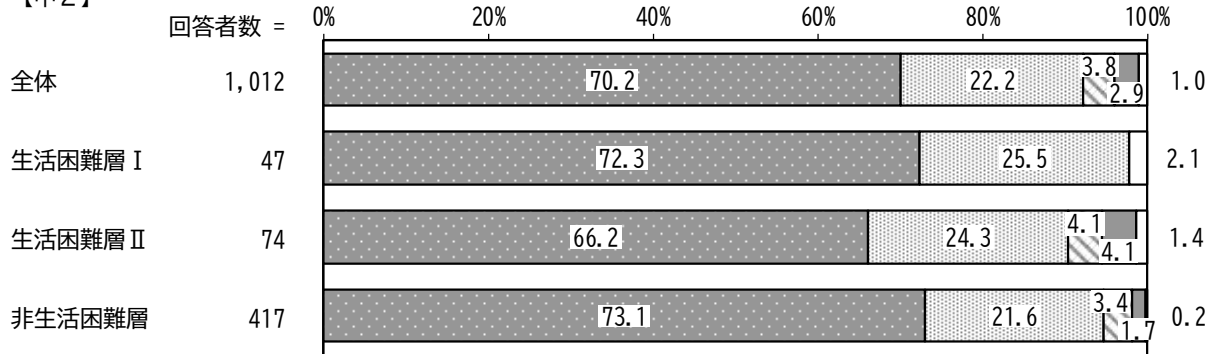
① 友だちに会うこと

とても楽しみ
 少し楽しみ
 あまり楽しみではない
 楽しみではない
 無回答

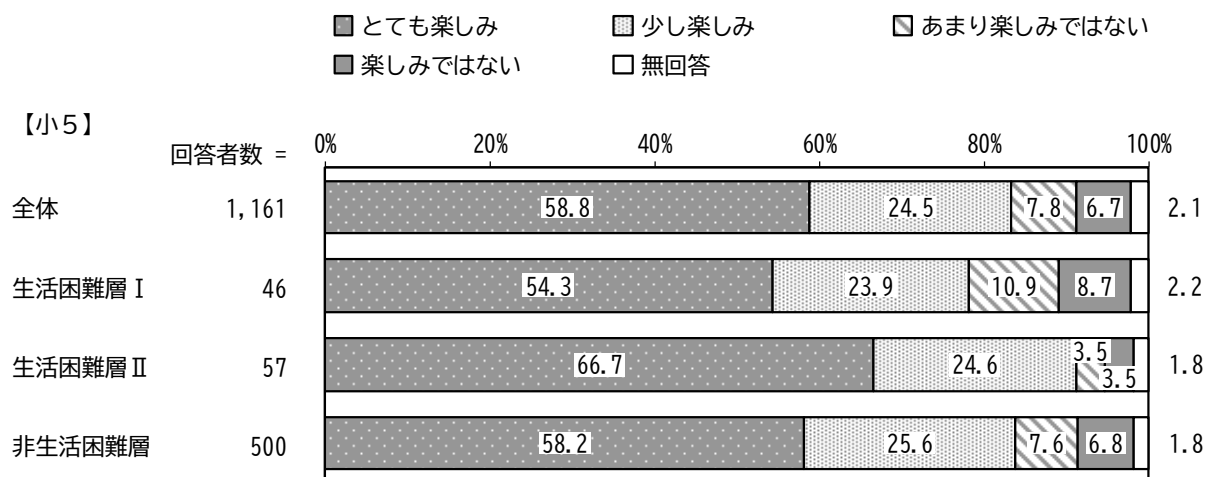
【小5】



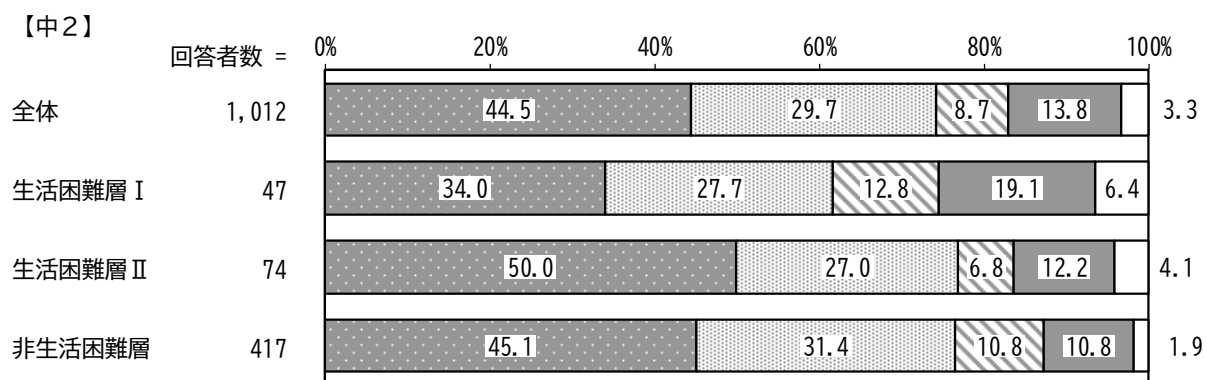
【中2】



⑫ 学校のクラブ活動【小5のみ】



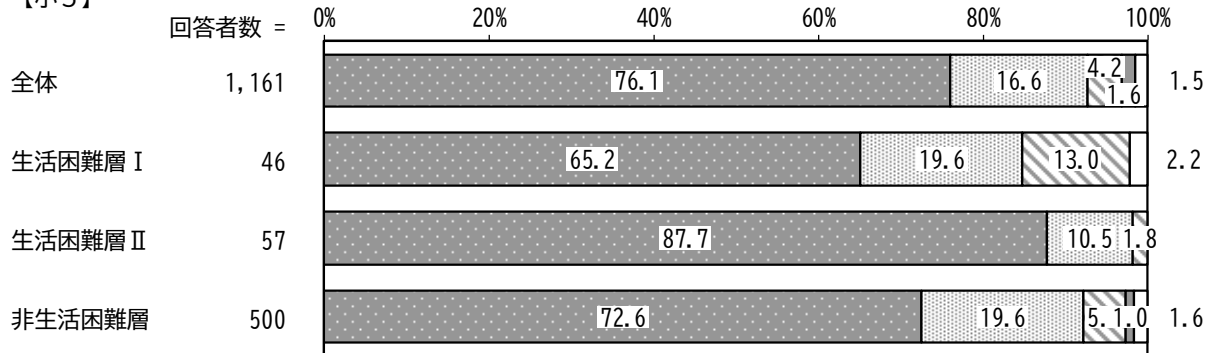
⑫ 部活動【中2のみ】



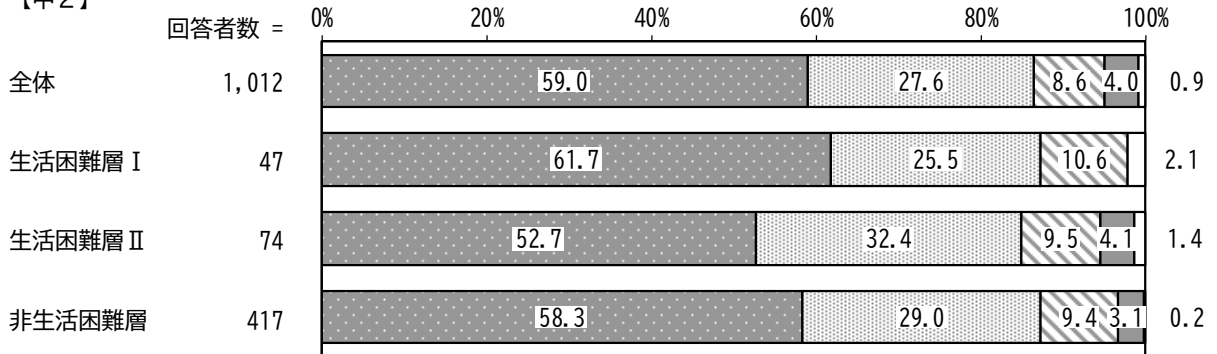
⑬ 休み時間

とても楽しみ
 少し楽しみ
 あまり楽しみではない
 楽しみではない
 無回答

【小5】



【中2】

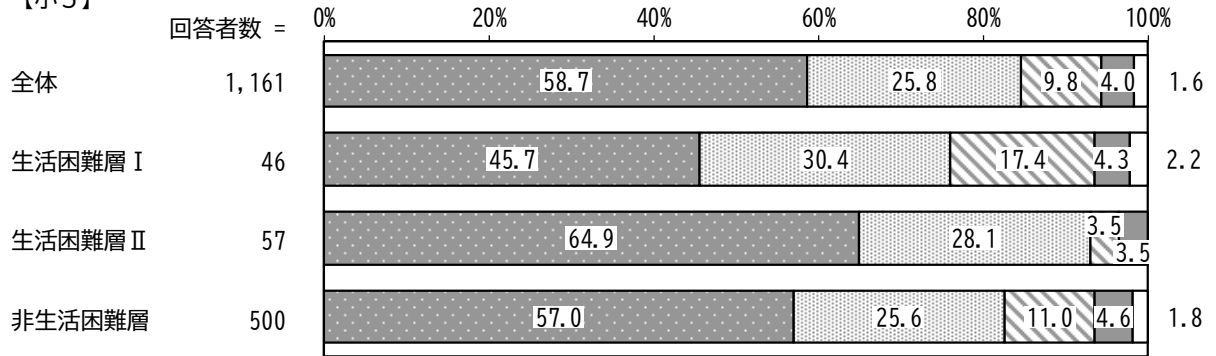


⑭ 給食

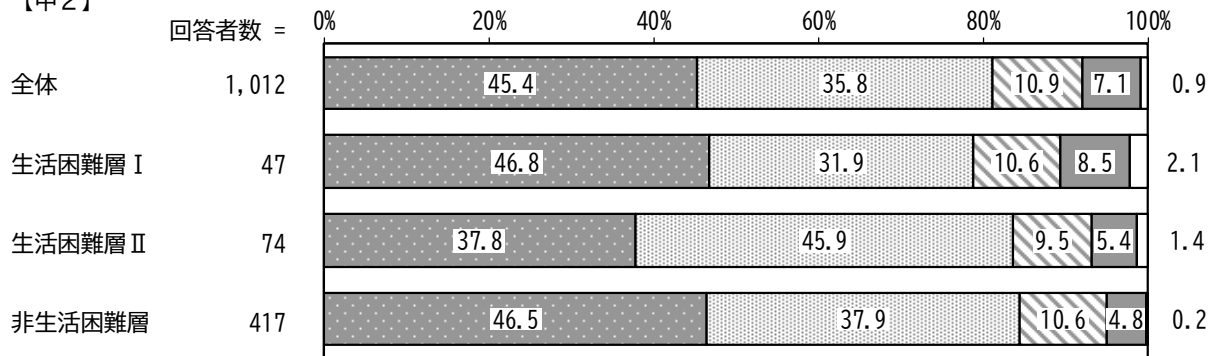
とても楽しみ
 少し楽しみ
 あまり楽しみではない

 楽しみではない
 無回答

【小5】



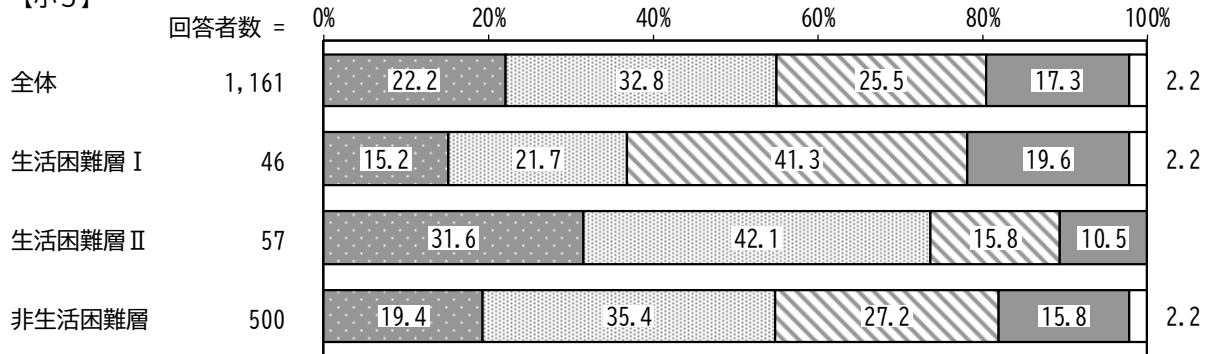
【中2】



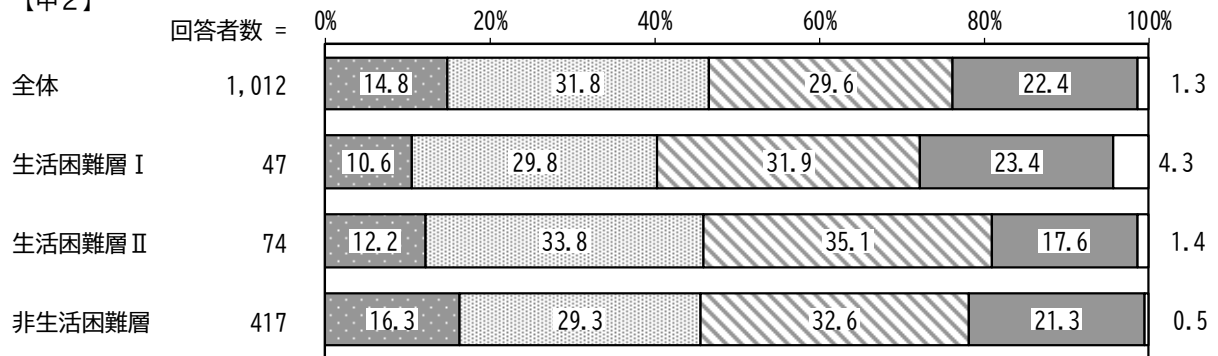
⑮ 道徳

■ とても楽しみ □ 少し楽しみ □ あまり楽しみではない
 ■ 楽しみではない □ 無回答

【小5】



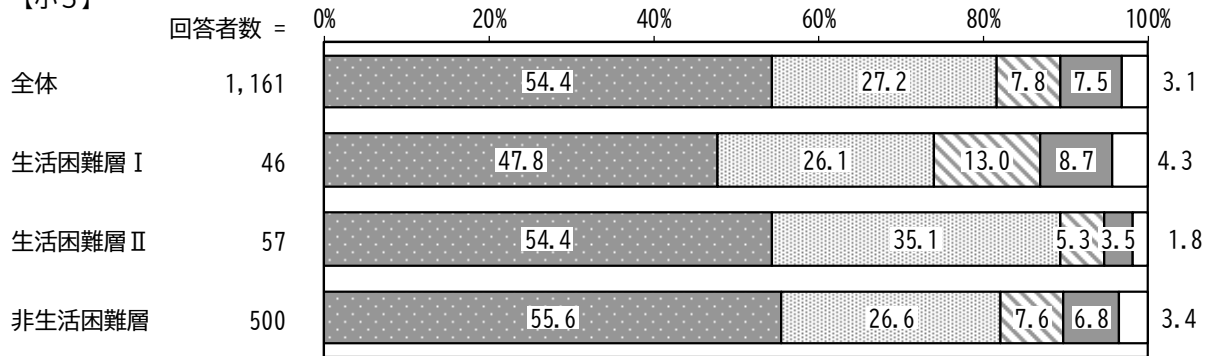
【中2】



⑩ 特別活動（特活）

■ とても楽しみ ■ 少し楽しみ ■ あまり楽しみではない
 ■ 楽しみではない □ 無回答

【小5】



【中2】

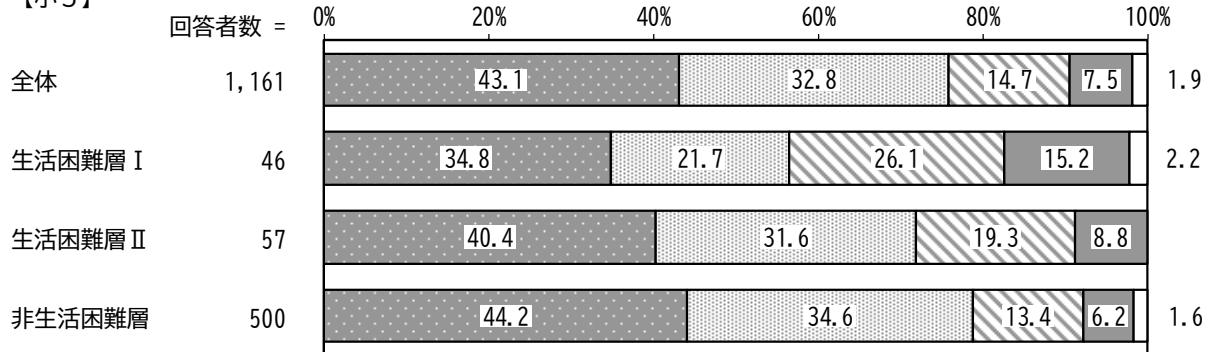


⑰ 総合的な学習の時間

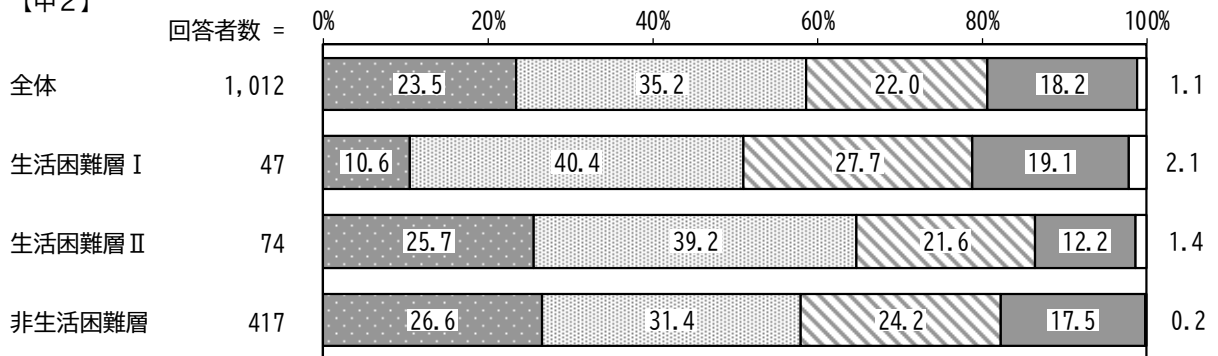
とても楽しみ
 少し楽しみ
 あまり楽しみではない

 楽しみではない
 無回答

【小5】



【中2】



あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

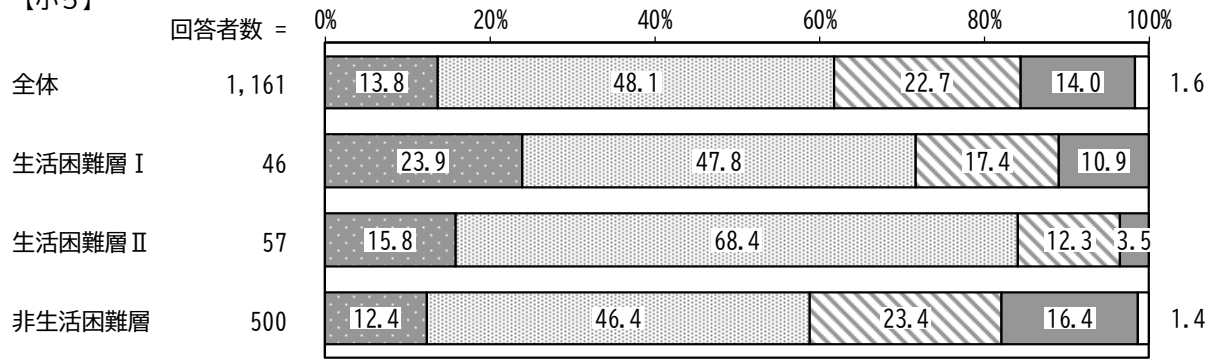
【小5：問32、中2：問33】

学校の授業がわからないことの有無については、「ときどきある」が、小学5年生 48.1%、中学2年生 45.0%となっており、「よくある」との合計が、小学5年生 61.9%、中学2年生 68.2%となっている。

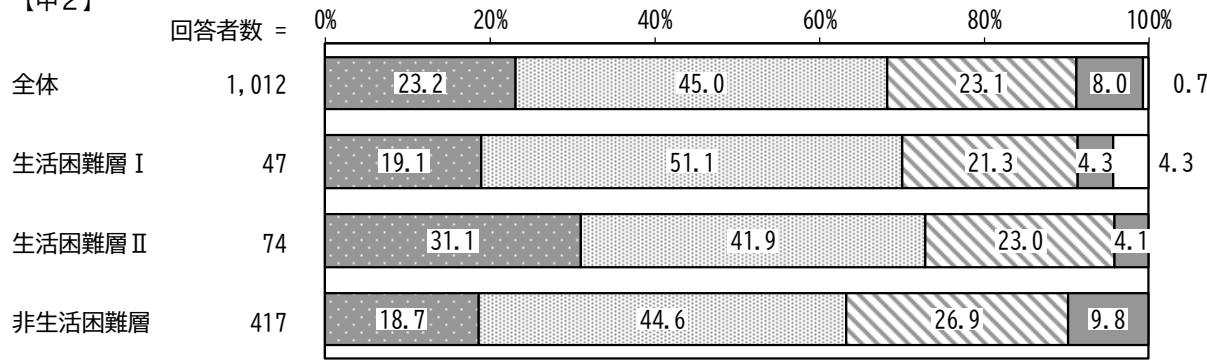
生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰ及びⅡでは「よくある」と「ときどきある」の合計が、非生活困難層よりも約7～25ポイント低くなっているなど、生活困難層において「よくある」「ときどきある」の割合が高くなっている。

■ よくある ■ ときどきある ▨ あまりない ■ まったくない □ 無回答

【小5】



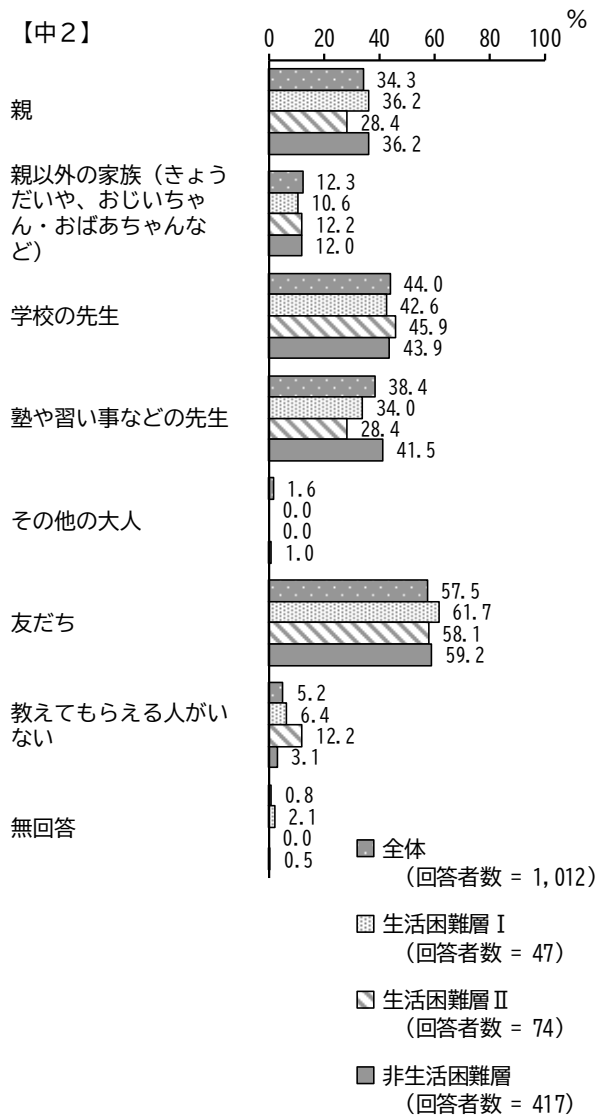
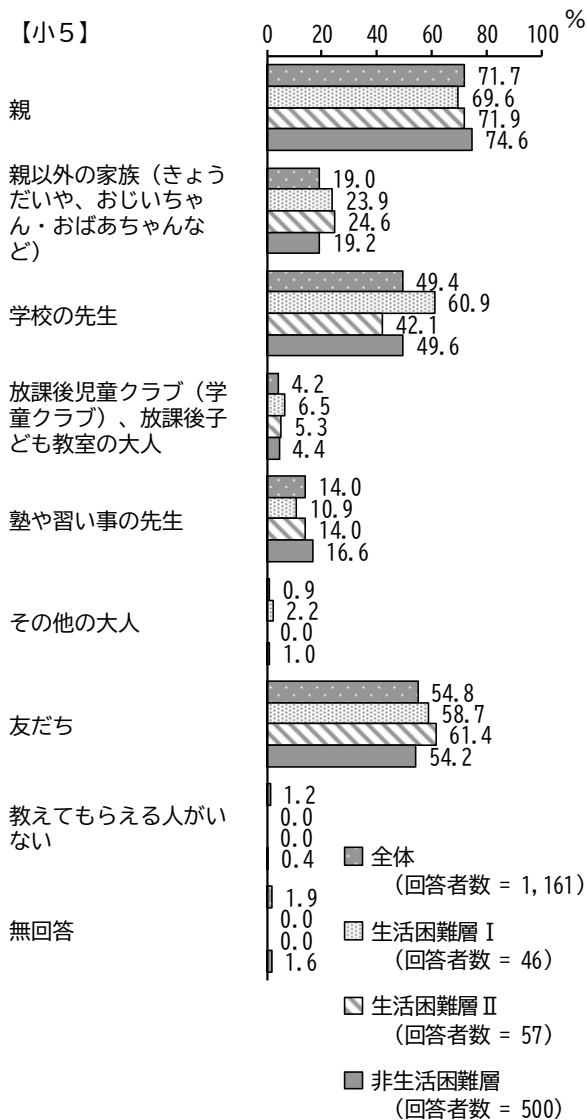
【中2】



学校の授業（勉強）がわからないときは、だれに教えてもらいますか。
 （あてはまる番号すべてに○）【小5：問33、中2：問34】

学校の授業（勉強）がわからないときはだれに教えてもらうかについては、小学5年生では「親」が71.7%と最も高く、次いで「友だち」が54.8%、「学校の先生」が49.4%となっている。

中学2年生では「友だち」が57.5%と最も高く、次いで「学校の先生」が44.0%、「塾や習い事などの先生」が38.4%となっている。

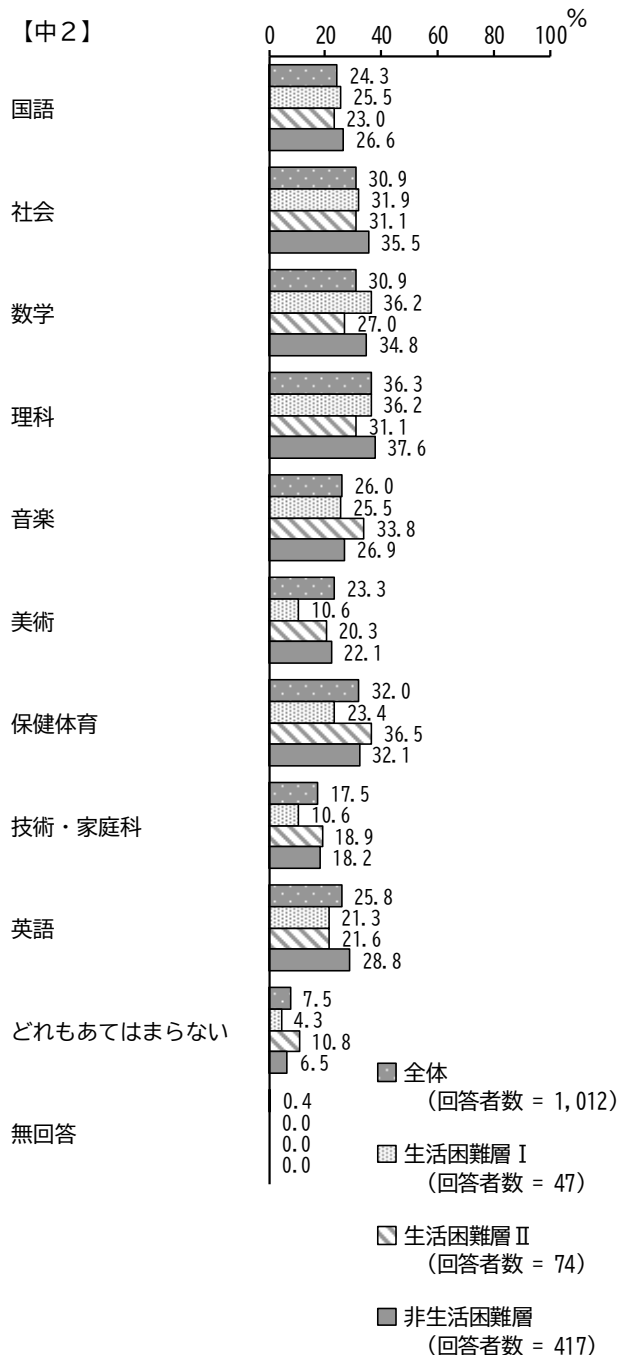
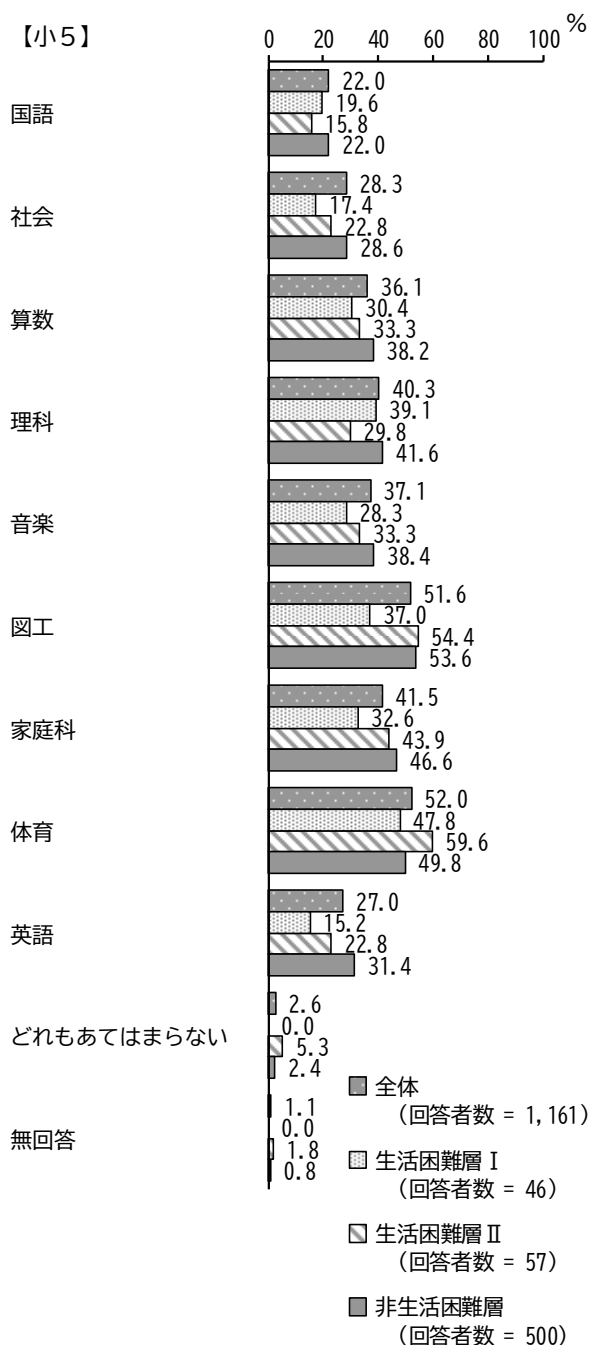


あなたの得意な教科はどれですか。(あてはまる番号すべてに○)

【小5：問34、中2：問35】

得意な教科については、小学5年生では「体育」が52.0%と最も高く、次いで「図工」が51.6%、「家庭科」が41.5%となっている。

中学2年生では「理科」が36.3%と最も高く、次いで「社会」「数学」が30.9%となっている。



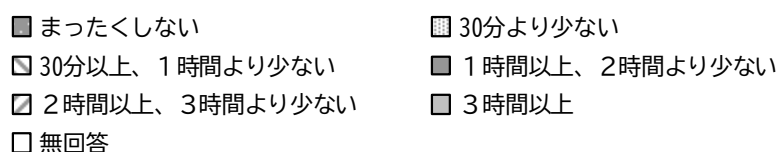
あなたは、ふだん（月～金曜日）学校の授業以外にどれくらいの時間、勉強をしますか。1日当たりの勉強時間を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

【小5：問35、中2：問36】

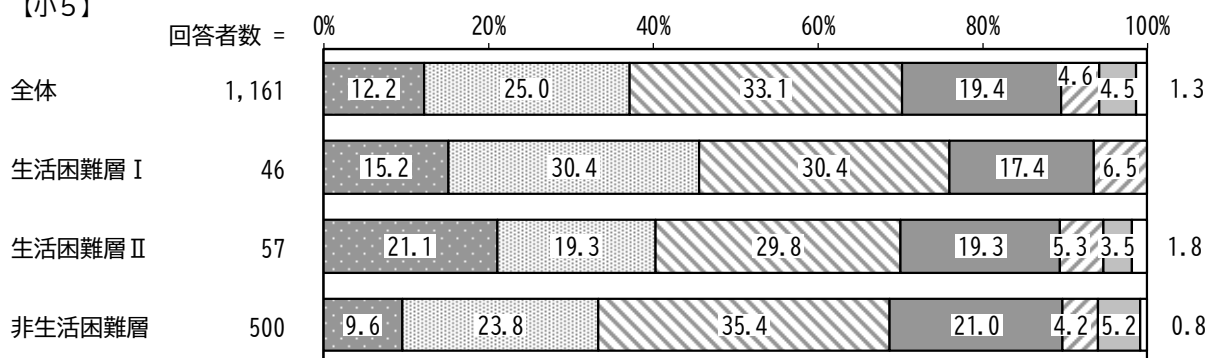
学校の授業以外での1日当たりの勉強時間については、小学5年生では「30分以上、1時間より少ない」が33.1%と最も高く、次いで「30分より少ない」が25.0%となっている。

中学2年生では「1時間以上、2時間より少ない」が27.0%と最も高く、次いで「30分以上、1時間より少ない」が18.6%となっている。

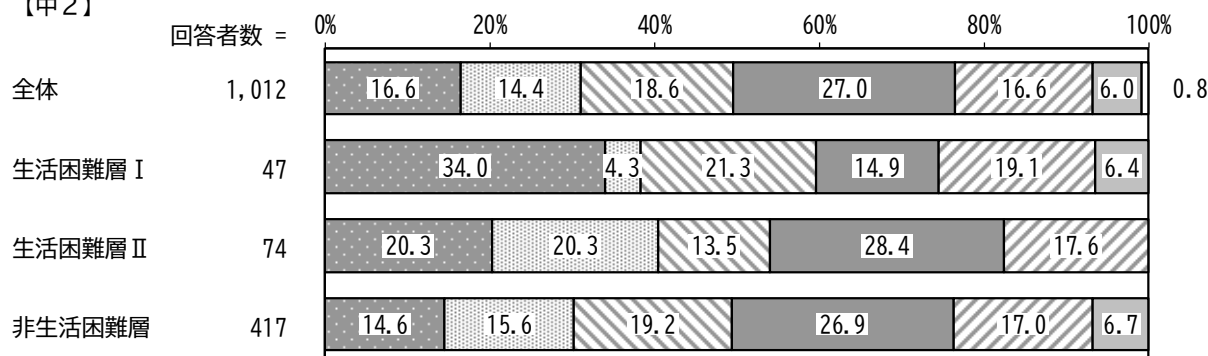
生活困難層（3区分）別にみると、生活困難層Ⅰ及びⅡでは「まったくしない」が、非生活困難層よりも約6～19ポイント高くなっているなど、生活困難層において「まったくしない」の割合が高くなっている。



【小5】



【中2】



あなたは、塾に通ったり、家庭教師に来てもらったりしていますか。通っている（来てもらっている）場合、1週間に何日くらいですか。（あてはまる番号1つに○）

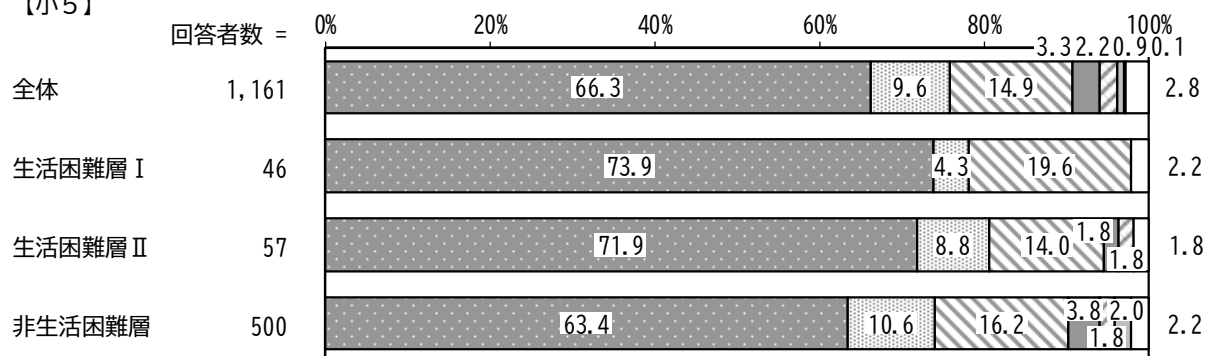
【小5：問36、中2：問37】

塾に通ったり、家庭教師に来てもらったりしている日数については、いずれも「通って（来てもらって）いない」が最も高く、小学5年生 66.3%、中学2年生 47.8%、次いで小学5年生で「週に2日」が14.9%、中学2年生で「週に3日」が23.4%となっている。

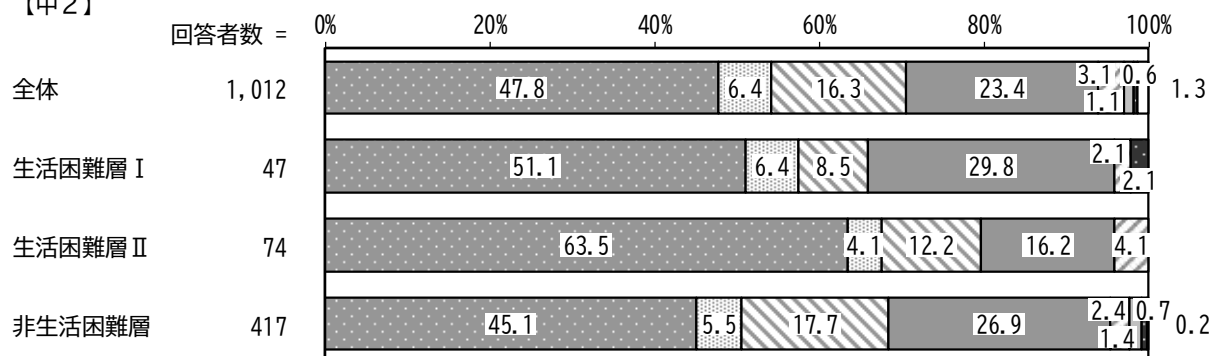
生活困難層（3区分）別にみると、中2の生活困難層Ⅱでは「通って（来てもらって）いない」が、非生活困難層よりも約18ポイント高くなっているなど、生活困難層Ⅰ及びⅡにおいて「通って（来てもらって）いない」の割合が高くなっている。

- 通って（来てもらって）いない
- 週に1日
- 週に2日
- 週に3日
- 週に4日
- 週に5日
- 週に6日
- 毎日
- 無回答

【小5】



【中2】



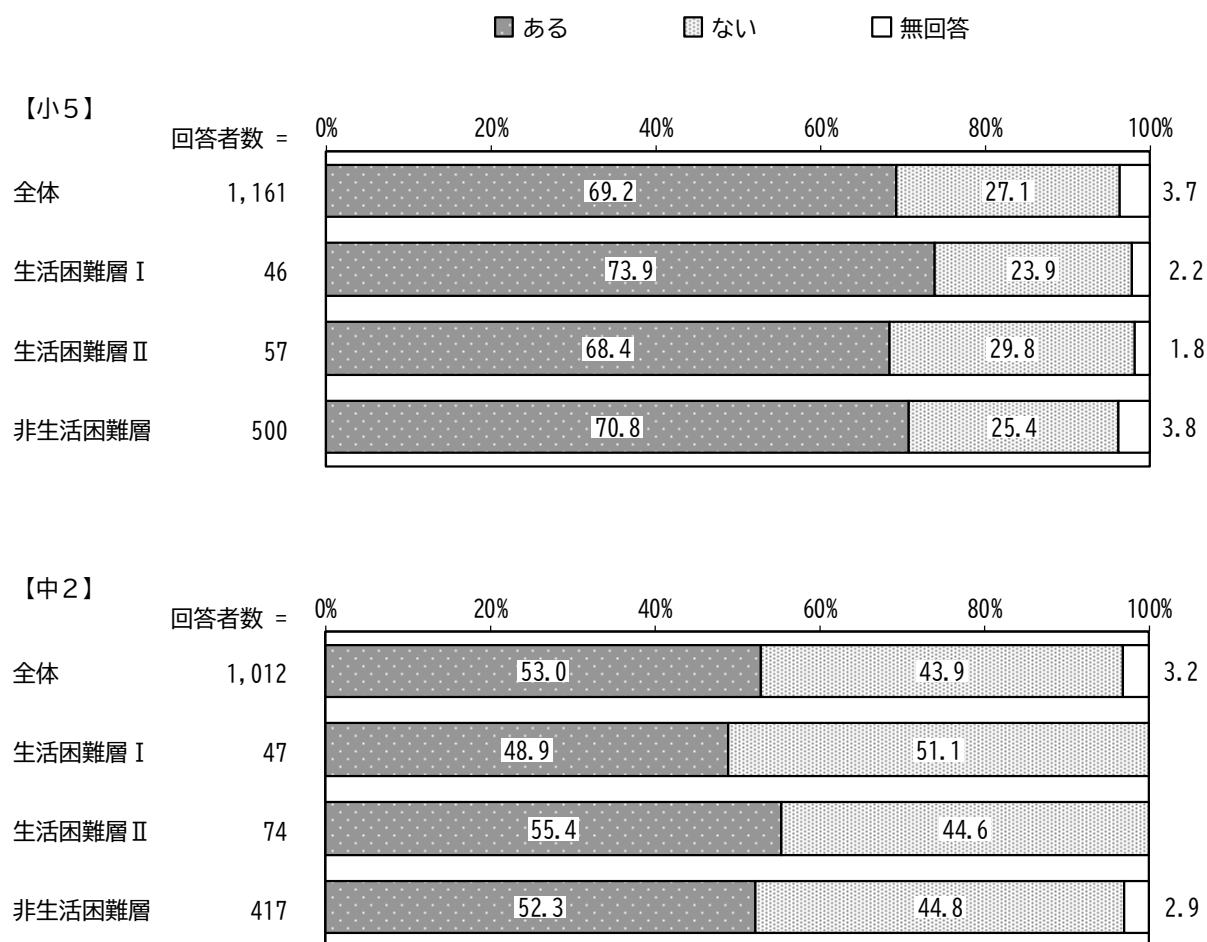
(5) あなたがふだん考えていることについて

あなたは、将来の夢がありますか。(あてはまる番号1つに○)

【小5：問37、中2：問38】

将来の夢の有無については、「ある」が小学5年生 69.2%、中学2年生 53.0%、「ない」が小学5年生 27.1%、中学2年生 43.9%となっている。

生活困難層（3区分）別にみると、中2の生活困難層Ⅰでは「ない」が、非生活困難層よりも約6ポイント高くなっている。



将来の夢が「2 ない」と答えた人におききします。夢がない理由は何ですか。
 (あてはまる番号1つに○)【小5：問37-1、中2：問38-1】

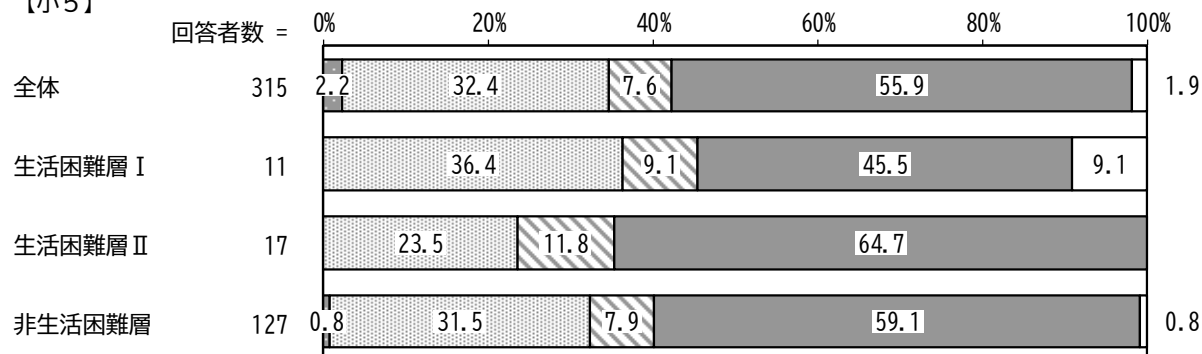
夢がない理由については、小学5年生では「わからない・まだ決められないから」が55.9%と最も高く、次いで「具体的に、何も思いうかばないから」が32.4%となっている。

中学2年生では「わからない・まだ決められないから」が44.6%と最も高く、次いで「具体的に、何も思いうかばないから」が43.7%となっている。

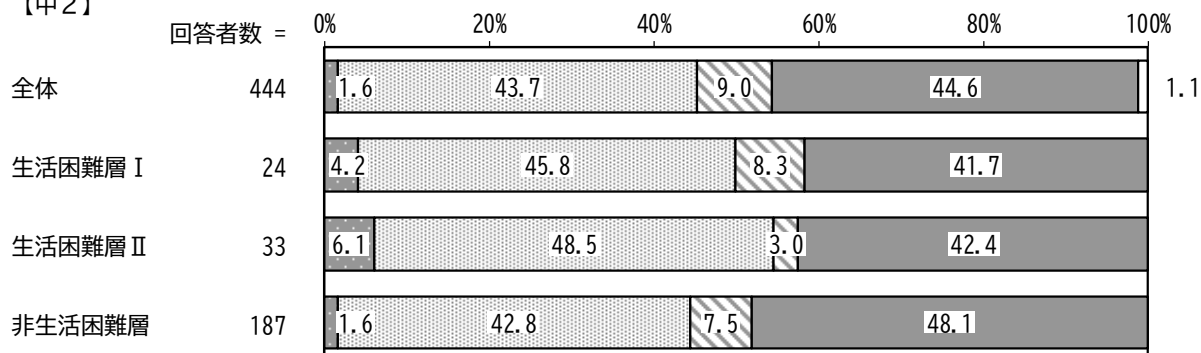
生活困難層（3区分）別にみると、中2の生活困難層Ⅰ及びⅡでは「具体的に、何も思いうかばないから」が、非生活困難層よりも約3～6ポイント高くなっている。

- もうすべてに満足しているから
- ▨ 具体的に、何も思いうかばないから
- ▧ 夢がかなうのがむずかしいと思うから
- わからない・まだ決められないから
- 無回答

【小5】



【中2】



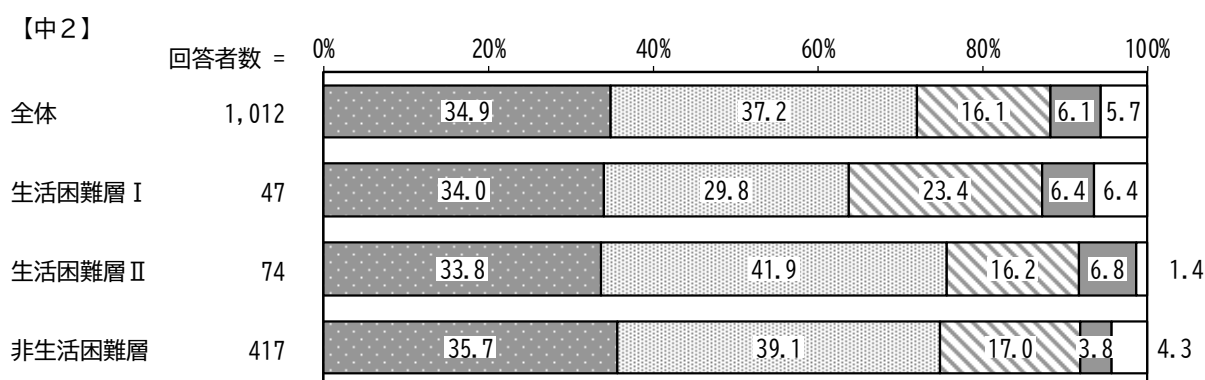
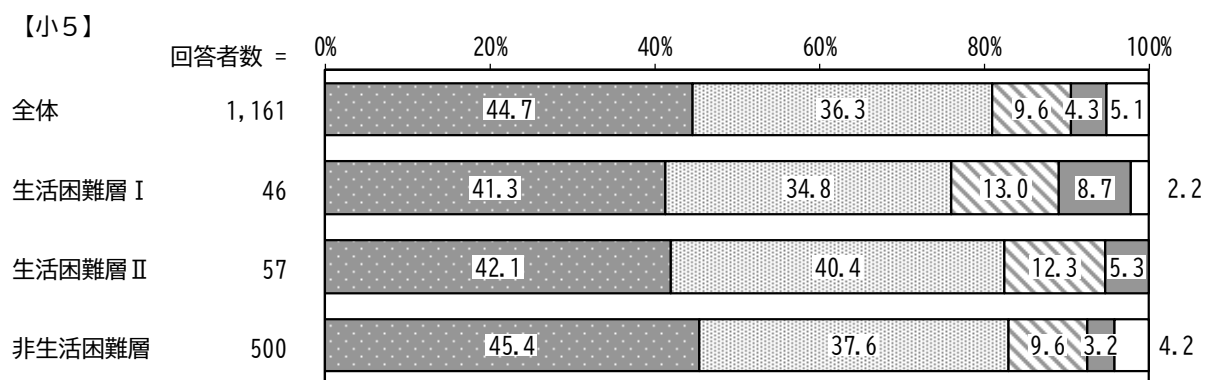
あなたの思いや気持ちについて、「1 とても思う」から「4 思わない」のもっとも近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

【小5：問38、中2：問39】

あなたの思いや気持ちのうち、「③自分は家族に大事にされている」については、いずれも「とても思う」が最も高く、小学5年生70.0%、中学2年生61.5%となっており、「少し思う」との合計が、小学5年生89.9%、中学2年生86.9%となっている。一方、「⑤不安に感じることはない」については、「あまり思わない」が、小学5年生で20.2%、中学2年生で25.9%となっており、「思わない」との合計が小学5年生で32.9%、中学2年生で46.4%となっている。

① がんばれば、むくわれる

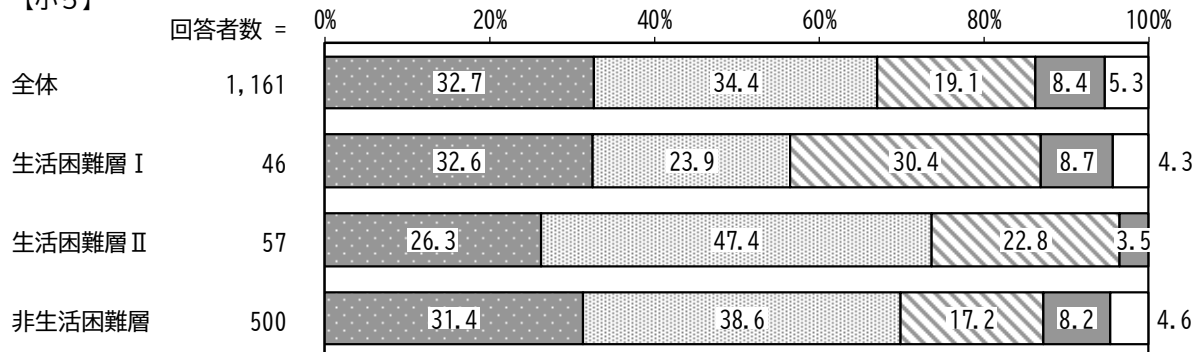
■ とても思う ■ 少し思う ■ あまり思わない ■ 思わない □ 無回答



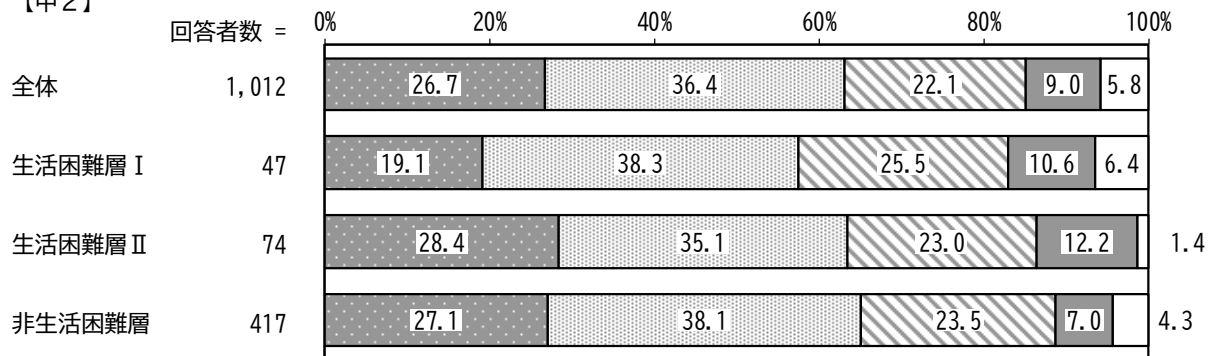
② 自分は価値のある人間だ

■ とても思う ■ 少し思う ■ あまり思わない ■ 思わない □ 無回答

【小5】



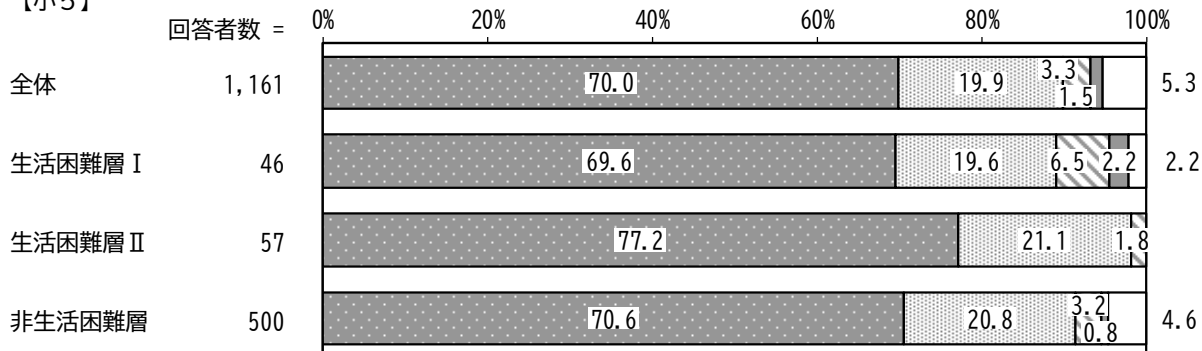
【中2】



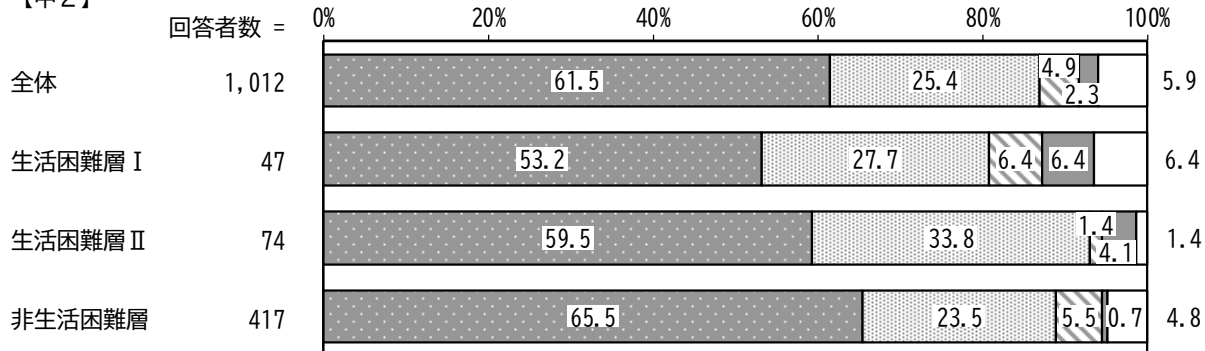
③ 自分は家族に大事にされている

■ とても思う ■ 少し思う ■ あまり思わない ■ 思わない □ 無回答

【小5】



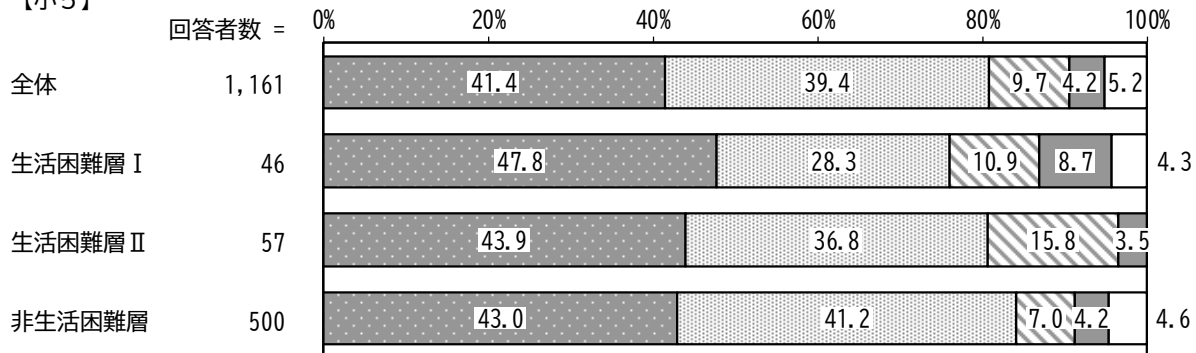
【中2】



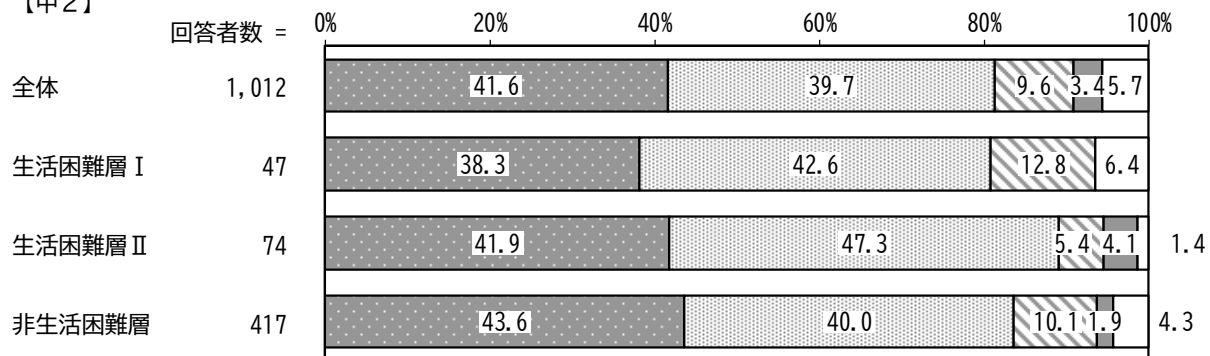
④ 自分は友だちに好かれている

■ とても思う □ 少し思う ▨ あまり思わない ■ 思わない □ 無回答

【小5】



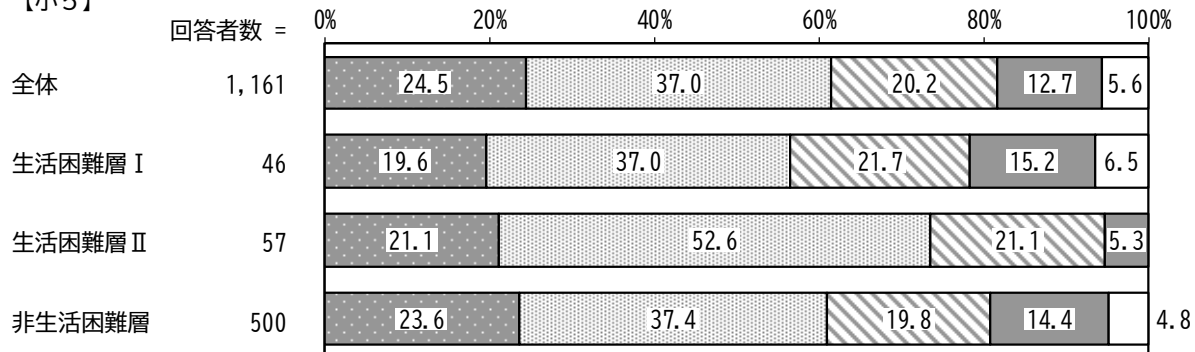
【中2】



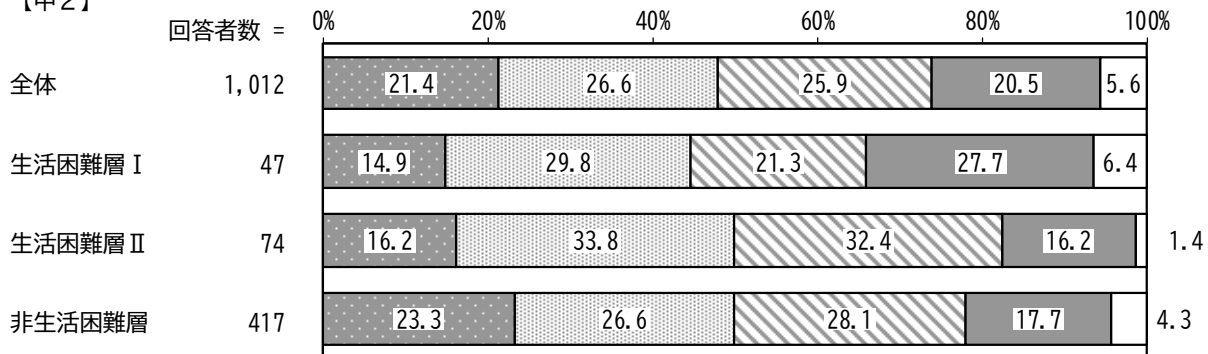
⑤ 不安に感じることはない

■ とても思う □ 少し思う ▨ あまり思わない ■ 思わない □ 無回答

【小5】



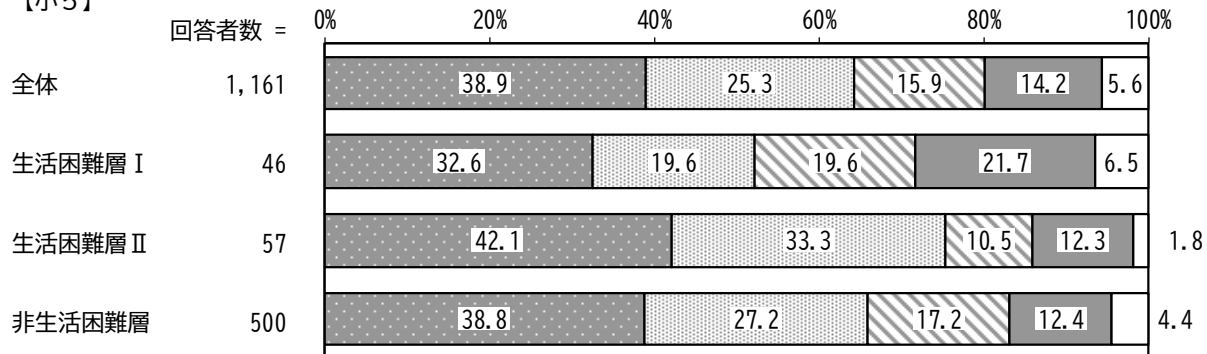
【中2】



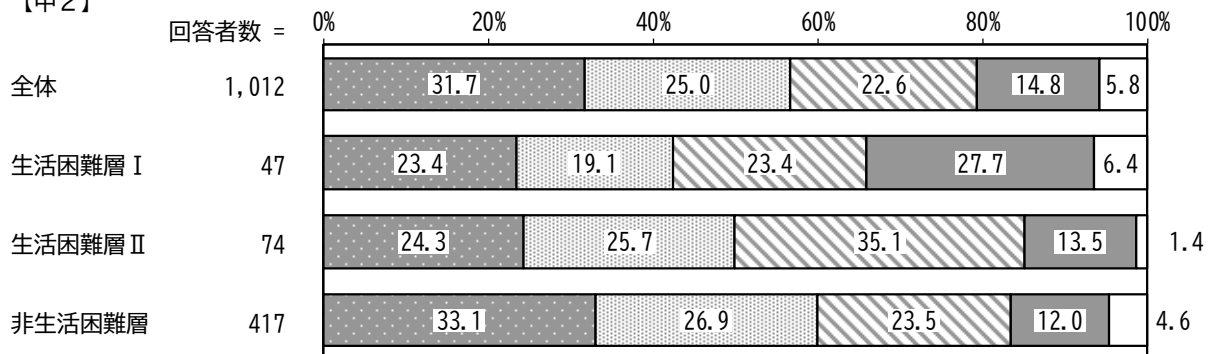
⑥ 孤独を感じることはない

■ とても思う ■ 少し思う ■ あまり思わない ■ 思わない □ 無回答

【小5】



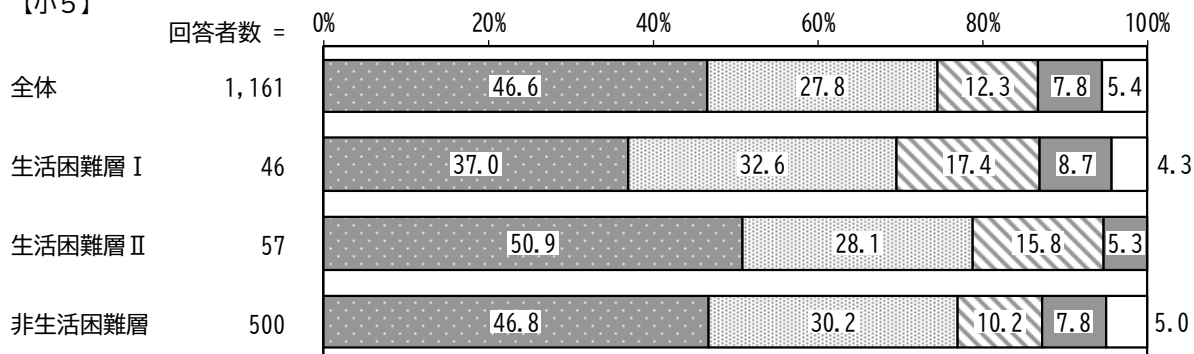
【中2】



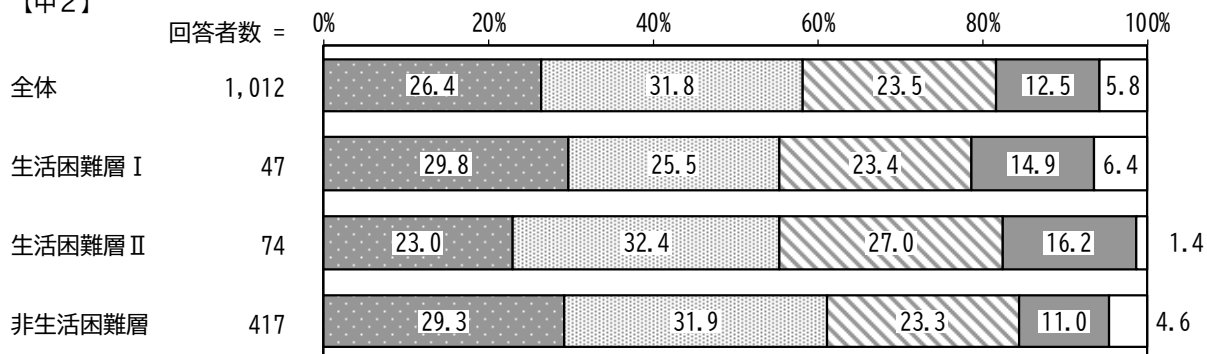
⑦ 自分の将来が楽しみだ

■ とても思う ■ 少し思う ■ あまり思わない ■ 思わない □ 無回答

【小5】



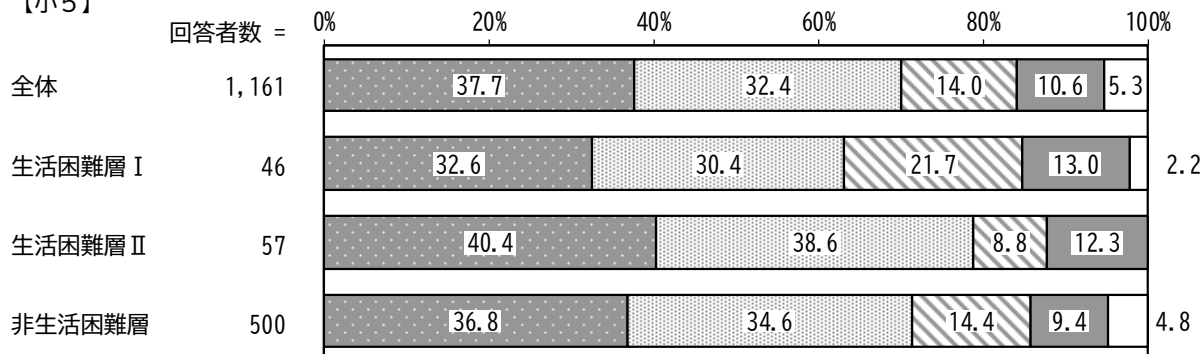
【中2】



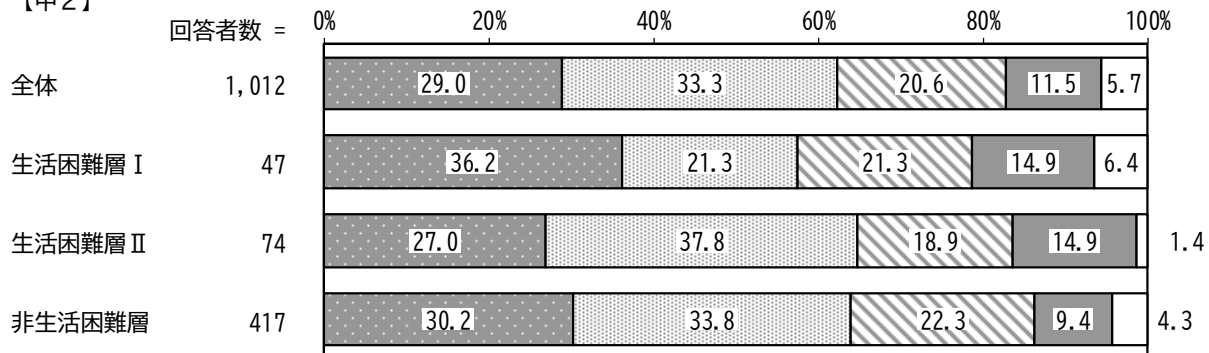
⑧ 自分のことが好きだ

■ とても思う ■ 少し思う ■ あまり思わない ■ 思わない □ 無回答

【小5】



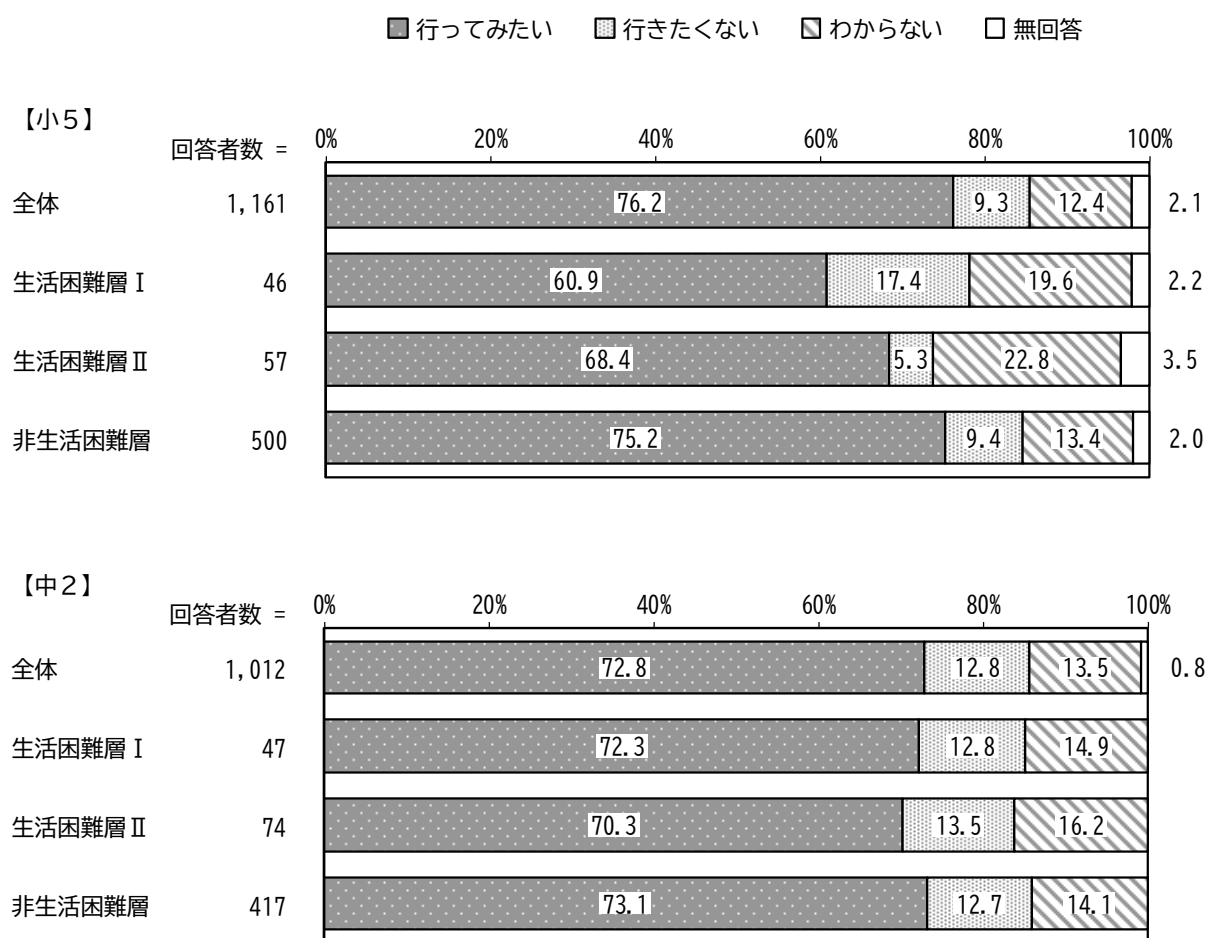
【中2】



あなたは、家や学校以外で、以下のような場所があれば行ってみたいと思いますか。
 (それぞれ、あてはまる番号1つに○)【小5：問39、中2：問40】

以下のような場所があれば行ってみたいと思うかのうち、「②休日や夏休みなどに、友だちと食べたりおしゃべりをしたり、遊びや勉強、読書など自由に過ごせる場所や施設」については、いずれも「行ってみたい」が最も高く、小学5年生77.8%、中学2年生77.0%となっている。一方、「⑤大学生のお兄さんやお姉さんなどが、勉強を無料でみてくれる場所や施設」については、「行きたくない」が最も高く、小学5年生で43.7%、中学2年生で36.4%となっている。

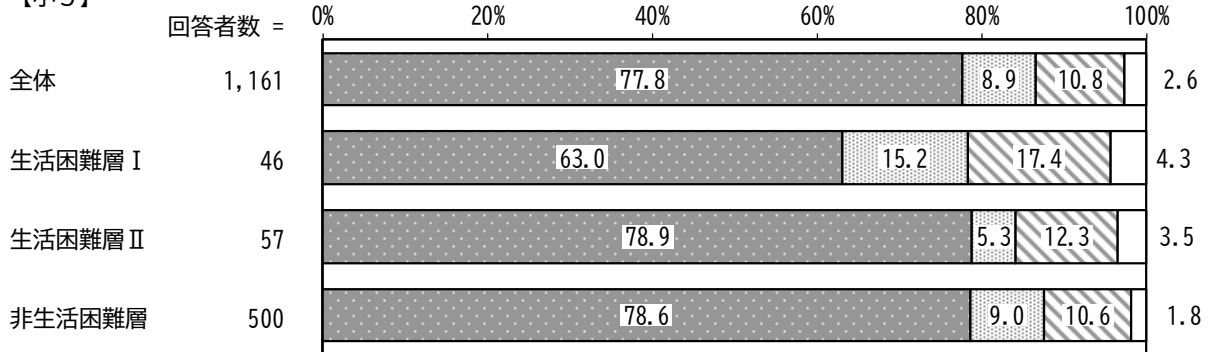
① 放課後に友だちと食べたりおしゃべりをしたり、遊びや勉強、読書など、自由に過ごせる場所や施設



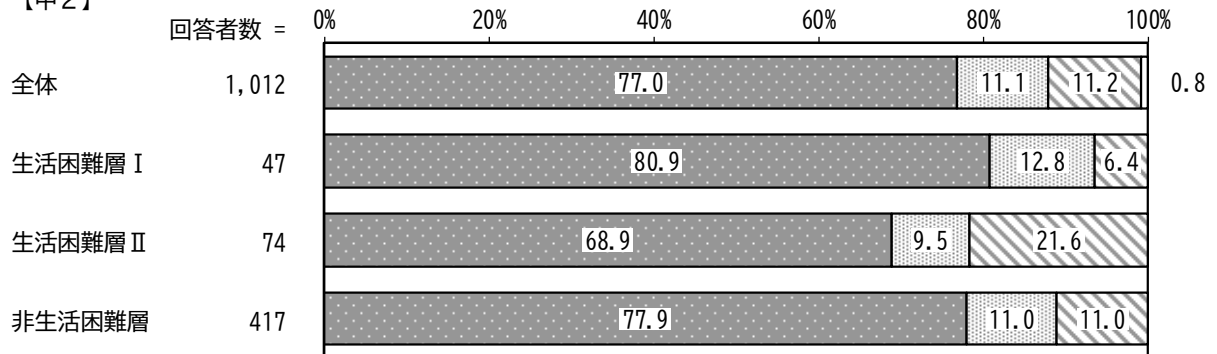
② 休日や夏休みなどに、友だちと食べたりおしゃべりをしたり、遊びや勉強、読書など自由に過ごせる場所や施設

■ 行ってみたい ▨ 行きたくない ▩ わからない □ 無回答

【小5】



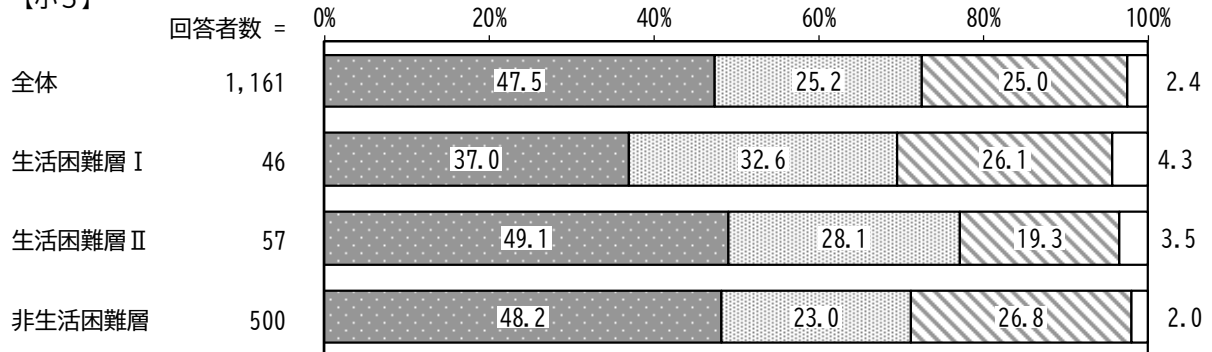
【中2】



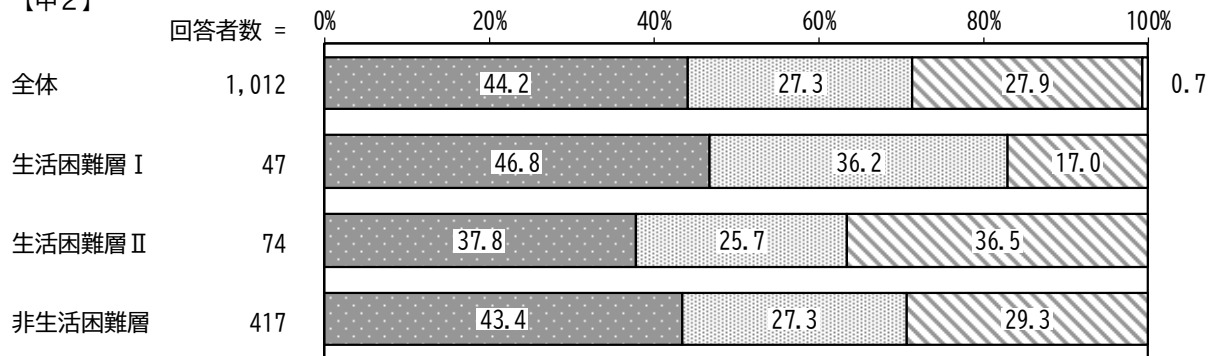
③ 家族がいないときに、友だちや大人の人などみんなで夕ごはんを食べることができる場所や施設

■ 行ってみたい ▨ 行きたくない ▩ わからない □ 無回答

【小5】

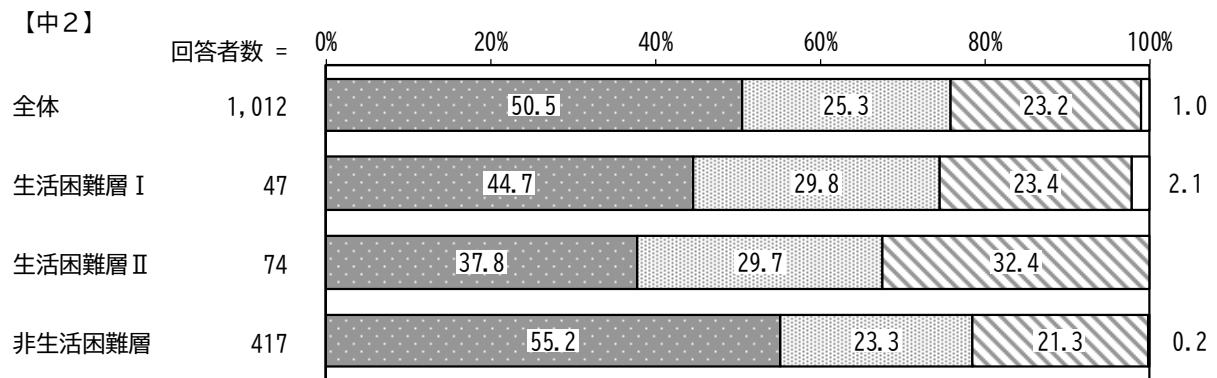
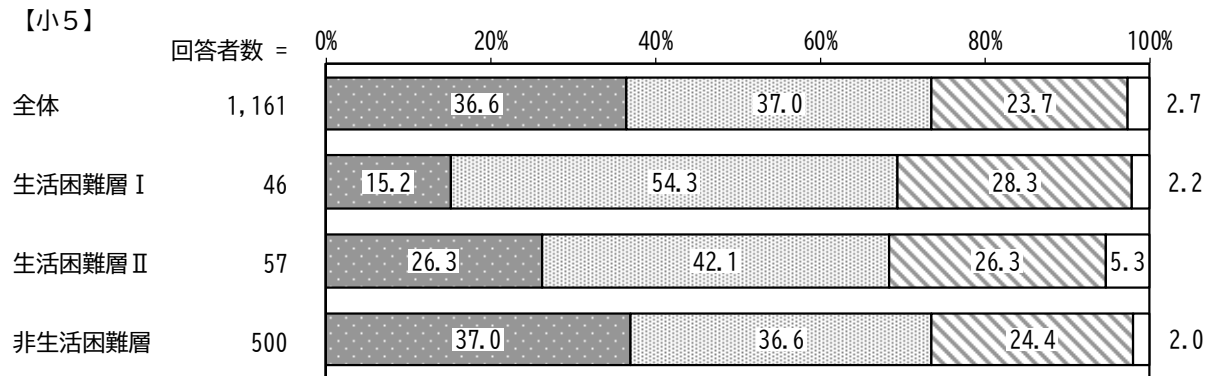


【中2】



④ 放課後や休日・夏休みなどに、静かに勉強ができる場所や施設

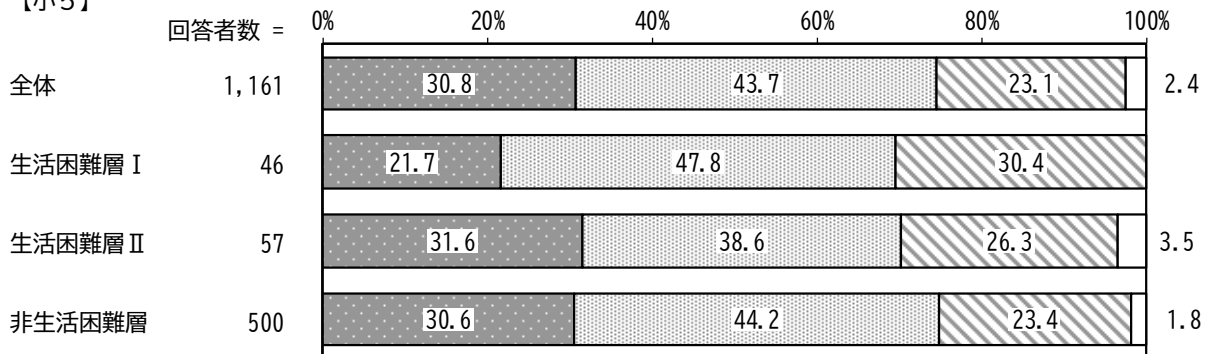
■ 行ってみたい □ 行きたくない ▨ わからない □ 無回答



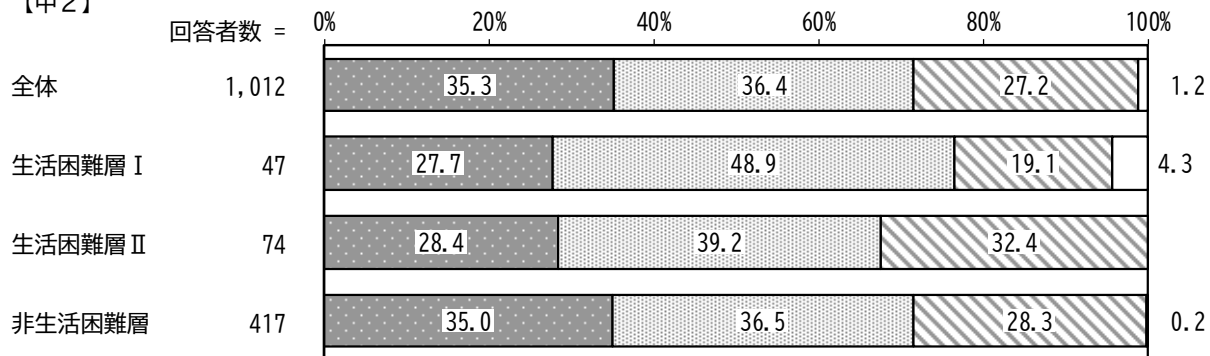
⑤ 大学生のお兄さんやお姉さんなどが、勉強を無料でみてくれる場所や施設

■ 行ってみたい ▨ 行きたくない ▩ わからない □ 無回答

【小5】

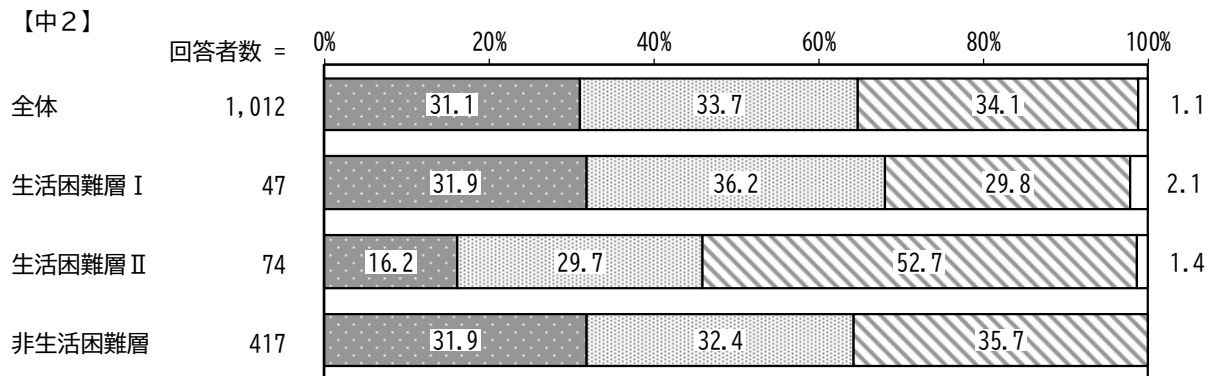
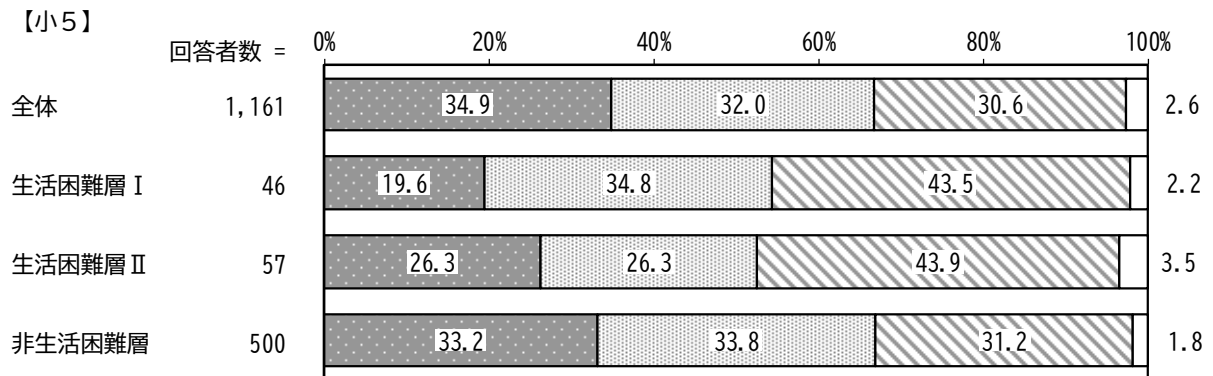


【中2】



⑥ 自分のことや友だちのことなど何でも相談できる人のいる場所や施設

■ 行ってみたい □ 行きたくない □ わからない □ 無回答



日々の生活のことで困っていることを書いてください。(自由記述)

【小5：問40、中2：問41】

小学5年生は、「友達について」が26.0%と最も高く、次いで、「勉強について」が13.9%になっている。中学2年生は、「勉強について」が21.2%と最も高く、次いで、「学校生活について」が16.9%になっている。

小学5年生

| | 件数 | 割合 |
|-------------|------------|-------|
| 親について | 3 | 0.9% |
| きょうだいについて | 21 | 6.2% |
| 先生について | 27 | 8.0% |
| 友達について | 88 | 26.0% |
| 居場所・遊び場について | 13 | 3.8% |
| 生活について | 30 | 8.8% |
| 欲しいものについて | 12 | 3.5% |
| 体調について | 18 | 5.3% |
| 勉強について | 47 | 13.9% |
| 学校生活について | 28 | 8.3% |
| 相談について | 18 | 5.3% |
| その他 | 34 | 10.0% |
| 全体 | 339 | |

中学2年生

| | 件数 | 割合 |
|-------------|------------|-------|
| 親について | 6 | 2.6% |
| きょうだいについて | 3 | 1.3% |
| 先生について | 6 | 2.6% |
| 友達について | 35 | 15.2% |
| 居場所・遊び場について | 7 | 3.0% |
| 生活について | 27 | 11.7% |
| 欲しいものについて | 4 | 1.7% |
| 体調について | 23 | 10.0% |
| 勉強について | 49 | 21.2% |
| 学校生活について | 39 | 16.9% |
| 相談について | 14 | 6.1% |
| その他 | 18 | 7.8% |
| 全体 | 231 | |

調査票

1 小学5年生児童

〈保護者の方へ〉

これは、お子さん用のアンケートです。お子さんにお返しく下さい。保護者の方は、恐れ入りますが、「ご協力をお願い」に記載の二次元コードから回答をお願いします。紙のアンケートをご希望の場合は、下記の問い合わせ先までご連絡いただければ、郵送いたします。



子どもの生活等に関するアンケート（小学5年生）

ご回答にあたって

- このアンケートは、みなさんが毎日どのように過ごしているか、生活の様子やふだん考えていることをおたずねするものです。
- これはテストではありません。みなさんの声をもとに、横須賀市ができることを考えていくための資料として使うものです。
- このアンケートは、あなたが自分で記入してください。おうちの方に負せる必要はありません。学校の先生に見られることもありません。
- 名前を記入しないので、だれがどのように答えたかわかりません。安心して自分の思ったとおりに答えてください。
- 答えられない質問や、答えたくない質問には答えずともかまいません。
- 答えは、質問文の終わりに「あてはまるもの1つ」や「あてはまるものすべて」などと書いてありますので、それにしてください。

考えの例1 前 あなたは、現在の健康状態についてどう感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

- ① よい 2 まあよい 3 普通 4 あまりよくない 5 よくない

考えの例2 前 あなたは、平日（学校に行く日）に朝ごはんをだれと食べますか。(あてはまる番号すべてに○)

- ① 一人で食べる
- ② 家族以外の人
- ③ その他(おじいちゃん・おばあちゃんなど)
- ④ 朝ごはんは食べない
- ⑤ 一人で食べる
- ⑥ 朝ごはんは食べない

■ 数字で答える質問もあります。「その他（具体的に：）」を選んだ場合は、カッコの中にあてはまることを記入してください。

令和5年12月1日（金）までに、この回答用紙を封筒に入れてポストに投かんしてください。

（この用紙と一緒に入っている封筒は、切手はいりません）

● このアンケートについてのお問い合わせは、つぎのところまでお願いいたします。

横須賀市役所 ことば支援センター ことば家庭支援課

電話：046-827-7744 FAX：046-828-4556

ファイルデータ容量圧縮のため、次頁以降の調査票サンプルは省略しております。（紙資料では省略しておりません）